

2024年後期版

露出型弾性固定柱脚工法

角形鋼管用 保有耐力接合タイプ

アイエス

ISベース

SP

SP-G

工法:(一財)日本建築センター評定/BCJ評定-ST0282-03  
材料:国土交通大臣認定



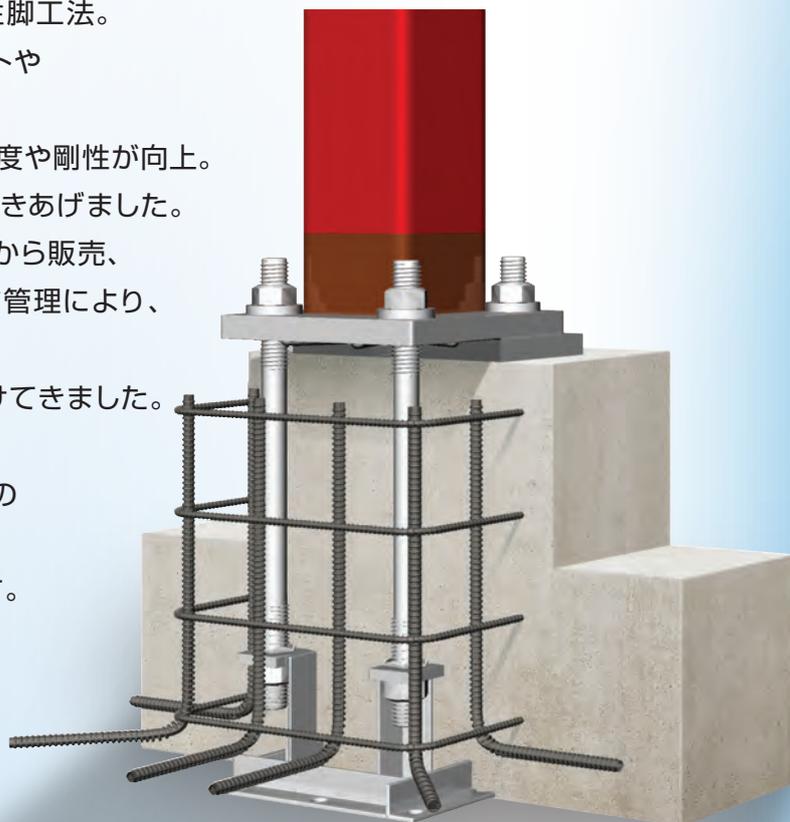
技術で「信頼」を創り出す

ISK アイエスケー株式会社

サイズバリエーションがさらに進化。  
柱脚の設計が容易、  
高い柱脚耐力で安心・安全。  
多様化する設計ニーズに応えます。

## アイエス ISベース 柱脚工法

“ISベース”は、進化し続ける露出型式の柱脚工法。  
独自の素材と形状を備えたアンカーボルトや  
BOP方式のベースプレートの採用で、  
伸びや曲げ、せん断などの応力に対する強度や剛性が向上。  
確かな品質性能で柱脚工法の信頼性を築きあげました。  
そして2000年1月の本格発売以来、製造から販売、  
施工に至るまで、首尾一貫した万全の品質管理により、  
着実に採用実績を伸ばすと共に、  
製品バリエーションの幅を大きく広げ続けてきました。  
“ISベース”は、保有耐力接合タイプと  
非保有耐力接合タイプ(CFTにも対応)の  
2通りのラインナップを用意し、  
さらなる設計ニーズにお応えしていきます。



## SPシリーズ 角形鋼管用 保有耐力接合タイプ

適用柱サイズ

□150 □175 □200 □250 □300 □350 □400 □450 □500 □550 □600 □650 □700 □750 □800

## ISベースご使用に当たって

- 1 本カタログは、建築設計事務所、建築施工会社、鉄骨加工会社において、ISベースを用いた建築物の設計・施工及び現場監理を、スムーズに問題なく行うためのものです。  
設計・施工に当たっては、別冊の「設計ハンドブック」・「配筋検討参考資料」・「施工マニュアル」と合わせてご参照ください。
- 2 ISベース柱脚工法は、国土交通大臣認定のISベース専用材を使用し、日本建築センターの一般評定を取得した工法です。「設計ハンドブック」及び「施工マニュアル」などISベース標準書に記載された内容に反した設計・施工や、不適切な使用により生じた不具合については、責任を負いかねます。
- 3 ISベースの施工(アンカーボルトの据付、ベースモルタルの充てん)は、当社「ISベース技術委員会」の審査により、認定した施工者が行います。

### 設計・施工上の注意事項

- 基礎コンクリートの破壊検討(剥落・割裂)及びアンカーボルトの定着検討は、標準の柱形幅の範囲内であれば、検討は不要です。標準外の大きさや柱形と柱芯が偏心する場合は、当社にて検討を行います。(設計ハンドブックP42参照)
- 柱形の立上り寸法は、250mm以下を標準としますが、250mmを超える場合は、当社にて立上り部の曲げ検討を行います。(設計ハンドブックP16参照)
- アンカーボルトのナット部分が土間コンクリート等で被覆される場合は、シングルナットを標準としています。土間コンクリート等で被覆されない場合は、ダブルナット又は六角リングで戻り止めが必要となります。
- 標準形状図の最低基礎高さは、杭基礎を考慮していない寸法となります。杭基礎の場合は杭出寸法を、最低基礎高さに加算して基礎深さを決定してください。
- 標準形状図のモルタル厚さは、30mmを標準として表記していますが、30~50mmの範囲内で使用できます。
- 地中梁下端筋とアンカーボルトの定着板やナットとの、干渉を避けるために注意を要する梁成範囲及び梁主筋径・本数別による最低梁幅寸法(参考)については、別冊「配筋検討参考資料」を参照してください。
- 柱形に使用する異形鉄筋の材質について、D16以下はSD295、D19~D25はSD345、D29以上はSD390を使用してください。
- 基礎コンクリートの設計基準強度は、 $F_c=21\text{N/mm}^2$ 以上としています。角形・円形鋼管のサイズが600mm以上については、 $F_c=24\text{N/mm}^2$ 以上としてください。
- ISベース取付けの角形鋼管柱材をめっき施工する場合は、溶融亜鉛めっき対応品(ベースプレートにめっき施工用の貫通孔を加工した柱脚)のGシリーズを使用できます。その他の柱材をめっき施工する場合は、当社にお問い合わせください。
- アンカーボルトの据付において、アンカーボルト位置(柱芯、高さ)の指示及び据付後の精度確認は、現場工事管理者をお願いしております。
- ISベースの対応柱材の鋼種は、設計ハンドブックをご参照ください。

設計ハンドブック



配筋検討参考資料



施工マニュアル



# SP

# SP角形鋼管用 保有耐力接合タイプ ラインナップ

柱脚記号	鋼管 サイズ	適用鋼管			アンカー ボルト	ベースプレート 幅×長さ×板厚 mm	
		F値=235	F値=295 F値=275	F値=325			
	mm	mm	mm	mm	本数-呼径		
SP151	□ 150	t≤9	t≤6	*	4-M24	290×290×25	
SP152	□ 150	t≤12	t≤12	*	4-M30	310×310×32	
SP171	□ 175	t≤9	t≤6	*	4-M30	320×320×25	
SP172	□ 175	t≤12	t≤12	*	4-M36	350×350×36	
SP201	□ 200	t≤9	t≤9	*	4-M36	350×350×32	
SP202	□ 200	t≤12	t≤12	*	4-M36	380×380×40	
SP203	□ 200	t≤16	t≤16	*	4-M42	380×380×45	
SP251	□ 250	t≤16	t≤16	*	4-M36	400×400×28	
SP252	□ 250	t≤9	t≤9	*	4-M36	450×450×36	
SP253	□ 250	t≤12	t≤12	*	4-M42	450×450×40	
SP254	□ 250	t≤16	t≤16	*	8-M36	480×480×45	
SP301	□ 300	t≤9	t≤9	*	4-M42	480×480×36	
SP302	□ 300	t≤12	t≤12	t≤9	8-M36	500×500×40	
SP303	□ 300	t≤16	t≤16	t≤12	8-M42	530×530×45	
SP304	□ 300	t≤19	t≤19	t≤16	8-M42	570×570×50	
SP305	□ 300	t≤19	t≤22	t≤19	8-M42	600×600×55	
SP351	□ 350	t≤12	t≤12	t≤9	8-M42	560×560×40	
SP352	□ 350	t≤16	t≤16	t≤12	8-M42	620×620×50	
SP353	□ 350	t≤19	t≤19	t≤16	8-M48	630×630×50	
SP354	□ 350	t≤22	t≤22	t≤19	8-M48	670×670×60	
SP355	□ 350	t≤22	t≤25	t≤22	8-M48	710×710×65	
SP401	□ 400	t≤12	t≤12	t≤9	8-M42	650×650×45	
SP402	□ 400	t≤16	t≤16	t≤12	8-M48	670×670×50	
SP403	□ 400	t≤19	t≤19	t≤16	8-M48	730×730×60	
SP404	□ 400	t≤22	t≤22	t≤19	8-M48	780×780×70	
SP405	□ 400	t≤25	t≤25	t≤22	12-M48	740×740×70	
SP406	□ 400	t≤25	t≤25	t≤22	8-M56	770×770×70	
SP451	□ 450	t≤12	t≤12	t≤9	8-M42	730×730×50	
SP452	□ 450	t≤16	t≤16	t≤12	8-M48	760×760×55	
SP453	□ 450	t≤19	t≤19	t≤16	8-M48	850×850×70	
SP454	□ 450	t≤22	t≤22	t≤19	12-M48	810×810×70	
SP455	□ 450	t≤25	t≤25	t≤22	12-M48	880×880×75	
SP456	□ 450	t≤25	t≤25	t≤22	8-M56	850×850×70	
SP457	□ 450	t≤28	t≤28	t≤25	8-M60	860×860×75	
SP501	□ 500	t≤12	t≤12	t≤9	8-M48	750×750×50	
SP502	□ 500	t≤16	t≤16	t≤12	12-M48	790×790×60	
SP503	□ 500	t≤16	t≤16	t≤12	8-M52	810×810×55	

最小 コンクリート 強度 N/mm <sup>2</sup>	柱形			柱形補強鉄筋		回転剛性※ kN・m/rad	柱脚記号	頁
	幅×幅		高さ 最小 mm	主筋	帯筋			
	最小 mm	最大 mm						
21	500×500	540×540	550	12-D16	D13@150	9,000	SP151	7
21	500×500	630×630	550	16-D16	D13@150	17,000	SP152	8
21	500×500	540×540	550	12-D16	D13@150	18,000	SP171	9
21	540×540	630×630	600	16-D16	D13@150	27,000	SP172	10
21	560×560	650×650	600	12-D19	D13@100	27,000	SP201	11
21	570×570	750×750	600	16-D19	D13@100	36,000	SP202	12
21	580×580	840×840	650	20-D19	D13@100	36,000	SP203	13
21	620×620	650×650	600	12-D19	D13@100	38,000	SP251	14
21	650×650	680×680	600	16-D19	D13@100	43,000	SP252	15
21	640×640	840×840	650	20-D19	D13@100	54,000	SP253	16
21	680×680	980×980	750	20-D22	D13@100	63,000	SP254	17
21	680×680	840×840	750	16-D22	D13@100	56,000	SP301	18
21	730×730	840×840	750	20-D22	D13@100	74,000	SP302	19
21	740×740	840×840	850	24-D22	D13@100	85,000	SP303	20
21	770×770	1120×1120	850	20-D25	D13@100	105,000	SP304	21
21	800×800	1120×1120	850	20-D25	D13@100	117,000	SP305	22
21	780×780	1070×1070	850	24-D22	D13@100	103,000	SP351	23
21	850×850	1070×1070	850	24-D22	D13@100	124,000	SP352	24
21	830×830	1230×1230	900	24-D25	D13@100	167,000	SP353	25
21	880×880	1260×1260	900	28-D25	D13@100	179,000	SP354	26
21	930×930	1260×1260	900	28-D25	D13@100	216,000	SP355	27
21	860×860	1230×1230	850	24-D25	D13@100	143,000	SP401	28
21	880×880	1230×1230	1000	24-D25	D13@100	162,000	SP402	29
21	960×960	1230×1230	1000	24-D25	D13@100	193,000	SP403	30
21	1020×1020	1230×1230	1000	24-D25	D13@100	238,000	SP404	31
21	980×980	1260×1260	1000	32-D25	D13@100	268,000	SP405	32
21	1020×1020	1260×1260	1000	36-D25	D13@100	295,000	SP406	33
21	950×950	1150×1150	850	24-D25	D13@100	182,000	SP451	34
21	990×990	1260×1260	1000	28-D25	D13@100	205,000	SP452	35
21	1100×1100	1260×1260	1000	28-D25	D13@100	297,000	SP453	36
21	1100×1100	1260×1260	1000	32-D25	D13@100	325,000	SP454	37
21	1140×1140	1260×1260	1000	36-D25	D13@100	417,000	SP455	38
21	1150×1150	1260×1260	1000	36-D25	D13@100	322,000	SP456	39
21	1130×1130	1260×1260	1050	40-D25	D13@100	371,000	SP457	40
21	970×970	1260×1260	1000	28-D25	D13@100	254,000	SP501	41
21	1050×1050	1260×1260	1000	32-D25	D13@100	341,000	SP502	42
21	1050×1050	1260×1260	950	32-D25	D13@100	297,000	SP503	43

# SP角形鋼管用 保有耐力接合タイプ ラインナップ

柱脚記号	鋼管 サイズ mm	適用鋼管			アンカー ボルト 本数-呼径	ベースプレート 幅×長さ×板厚 mm
		F値=235	F値=295 F値=275	F値=325		
		mm	mm	mm		
SP504	□ 500	t≤19	t≤19	t≤16	12-M48	870×870×65
SP505	□ 500	t≤19	t≤19	t≤16	8-M52	890×890×70
SP506	□ 500	t≤22	t≤22	t≤19	8-M60	880×880×70
SP507	□ 500	t≤25	t≤25	t≤22	8-M60	920×920×75
SP508	□ 500	t≤28	t≤28	t≤25	8-M68	920×920×80
SP551	□ 550	t≤12	t≤12	t≤9	8-M48	850×850×55
SP552	□ 550	t≤16	t≤16	t≤12	12-M48	890×890×65
SP553	□ 550	t≤16	t≤16	t≤12	8-M52	910×910×65
SP554	□ 550	t≤19	t≤19	t≤16	8-M60	900×900×65
SP555	□ 550	t≤22	t≤22	t≤19	8-M60	970×970×75
SP556	□ 550	t≤25	t≤25	t≤22	8-M64	990×990×80
SP557	□ 550	t≤28	t≤28	t≤25	8-M72	980×980×80
SP601	□ 600	t≤9	*	*	8-M42	840×840×45
SP602	□ 600	t≤16	*	t≤12	8-M52	900×900×55
SP603	□ 600	t≤22	t≤16	t≤16	8-M60	940×940×65
SP604	□ 600	t≤28	t≤22	t≤22	8-M68	970×970×70
SP605	□ 600	t≤32	t≤25	t≤25	8-M68	1060×1060×85
SP606	□ 600	t≤38	t≤28	t≤28	8-M72	1060×1060×95
SP651	□ 650	t≤12	*	*	8-M48	930×930×55
SP652	□ 650	t≤16	*	t≤12	8-M56	970×970×60
SP653	□ 650	t≤22	t≤16	t≤16	8-M64	1000×1000×65
SP654	□ 650	t≤25	t≤19	t≤19	8-M68	1020×1020×70
SP655	□ 650	t≤28	t≤25	t≤22	8-M68	1120×1120×85
SP656	□ 650	t≤32	t≤25	t≤25	8-M72	1120×1120×95
SP701	□ 700	t≤12	*	*	8-M52	1000×1000×55
SP702	□ 700	t≤16	*	t≤12	8-M60	1040×1040×65
SP703	□ 700	t≤22	t≤19	t≤19	8-M68	1070×1070×70
SP704	□ 700	t≤25	t≤19	t≤19	8-M68	1160×1160×85
SP705	□ 700	t≤32	t≤25	t≤25	8-M76	1170×1170×90
SP751	□ 750	t≤19	*	*	8-M64	1100×1100×65
SP752	□ 750	t≤25	t≤19	t≤19	8-M72	1140×1140×70
SP753	□ 750	t≤25	t≤19	t≤19	8-M68	1220×1220×85
SP754	□ 750	t≤28	t≤25	t≤25	8-M76	1250×1250×100
SP801	□ 800	t≤19	t≤16	t≤16	8-M68	1170×1170×70
SP802	□ 800	t≤25	t≤19	t≤19	8-M76	1200×1200×75
SP803	□ 800	t≤25	t≤19	t≤19	8-M72	1270×1270×85
SP804	□ 800	t≤28	t≤22	t≤22	8-M76	1300×1300×100

→ □600以上については、F値=275N/mm<sup>2</sup>のみの対応となります。

最小 コンクリート 強度 N/mm <sup>2</sup>	柱形			柱形補強鉄筋		回転剛性※ kN・m/rad	柱脚記号	頁
	幅×幅		高さ 最小 mm	主筋	帯筋			
	最小 mm	最大 mm						
21	1130×1130	1260×1260	1000	32-D25	D13@100	403,000	SP504	44
21	1150×1150	1260×1260	950	36-D25	D13@100	382,000	SP505	45
21	1140×1140	1600×1600	1050	32-D29	D16@100	404,000	SP506	46
21	1200×1200	1600×1600	1050	32-D29	D16@100	432,000	SP507	47
21	1220×1220	1690×1690	1200	36-D29	D16@100	527,000	SP508	48
21	1100×1100	1260×1260	1000	28-D25	D13@100	305,000	SP551	49
21	1150×1150	1260×1260	1000	36-D25	D13@100	437,000	SP552	50
21	1180×1180	1260×1260	950	36-D25	D13@100	392,000	SP553	51
21	1170×1170	1600×1600	1050	32-D29	D16@100	433,000	SP554	52
21	1260×1260	1500×1500	1050	32-D29	D16@100	488,000	SP555	53
21	1280×1280	1690×1690	1100	36-D29	D16@100	581,000	SP556	54
21	1300×1300	1790×1790	1250	40-D29	D16@100	619,000	SP557	55
★24	1090×1090	1120×1120	950	20-D25	D16@100	306,000	SP601	56
★24	1170×1170	1380×1380	1050	24-D29	D16@100	418,000	SP602	57
★24	1220×1220	1600×1600	1050	32-D29	D16@100	567,000	SP603	58
★24	1270×1270	1790×1790	1200	40-D29	D16@100	632,000	SP604	59
★24	1370×1370	1790×1790	1200	40-D29	D16@100	800,000	SP605	60
★24	1400×1400	1870×1870	1250	44-D29	D16@100	1,084,000	SP606	61
★24	1200×1200	1260×1260	1000	28-D25	D16@100	482,000	SP651	62
★24	1250×1250	1490×1490	1100	28-D29	D16@100	548,000	SP652	63
★24	1300×1300	1690×1690	1100	36-D29	D16@100	704,000	SP653	64
★24	1320×1320	1790×1790	1200	40-D29	D16@100	764,000	SP654	65
★24	1450×1450	1790×1790	1300	40-D29	D16@100	834,000	SP655	66
★24	1450×1450	1960×1960	1250	48-D29	D16@100	1,293,000	SP656	67
★24	1300×1300	1380×1380	1050	24-D29	D16@100	593,000	SP701	68
★24	1350×1350	1600×1600	1050	32-D29	D16@100	793,000	SP702	69
★24	1420×1420	1870×1870	1200	44-D29	D16@100	846,000	SP703	70
★24	1500×1500	1870×1870	1200	44-D29	D16@100	1,054,000	SP704	71
★24	1570×1570	1960×1960	1300	48-D29	D16@100	1,284,000	SP705	72
★24	1420×1420	1690×1690	1200	36-D29	D16@100	850,000	SP751	73
★24	1520×1520	1960×1960	1250	48-D29	D16@100	991,000	SP752	74
★24	1580×1580	1960×1960	1300	48-D29	D16@100	1,042,000	SP753	75
★24	1700×1700	1980×1980	1300	56-D29	D16@100	1,640,000	SP754	76
★24	1500×1500	1870×1870	1300	44-D29	D16@100	1,031,000	SP801	77
★24	1620×1620	1980×1980	1300	52-D29	D16@100	1,293,000	SP802	78
★24	1640×1640	1980×1980	1250	52-D29	D16@100	1,295,000	SP803	79
★24	1720×1720	1980×1980	1300	56-D29	D16@100	1,875,000	SP804	80

※SP-Gシリーズの回転剛性は、P81のSP-Gシリーズ回転剛性一覧表を参照してください。



SP151

SP171

SP201

SP251

SP301

SP351

SP401

SP451

SP501

SP551

SP601

SP651

SP701

SP751

SP801

鋼管サイズ	□ 150	
適用鋼管	F値=235	t≤9
	F値=275・295	t≤6
	F値=325	*
アンカーボルト	4-M24	
ベースプレート	290×290×25	
柱形断面	500×500 (540×540)* <sup>1</sup>	
主筋	12-D16	
帯筋	D13@150	
最小コンクリート強度	21N/mm <sup>2</sup>	
回転剛性	9,000kN・m/rad	

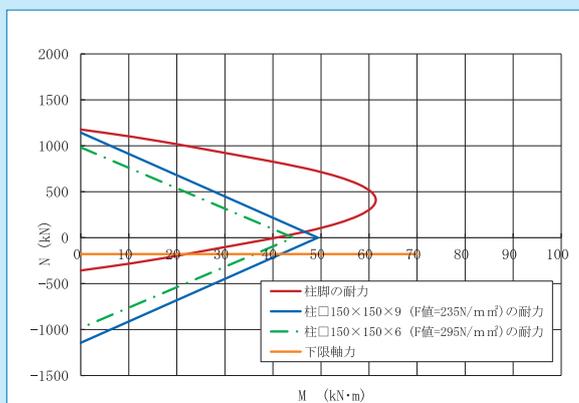
\*1: 柱形断面の( )内寸法は、最大寸法を示します。

### 曲げ耐力図

#### 短期許容耐力時

(単位:kN)

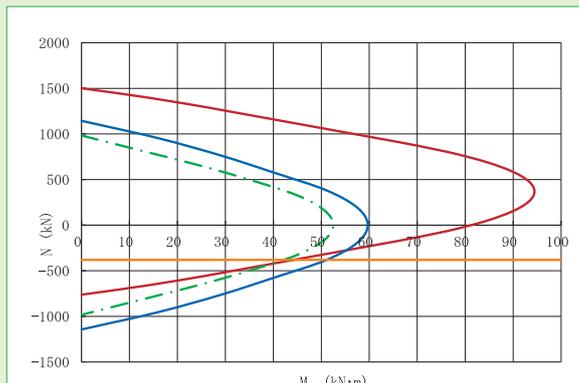
下限軸力	-178	BOPせん断耐力	54
------	------	----------	----



#### 終局耐力時

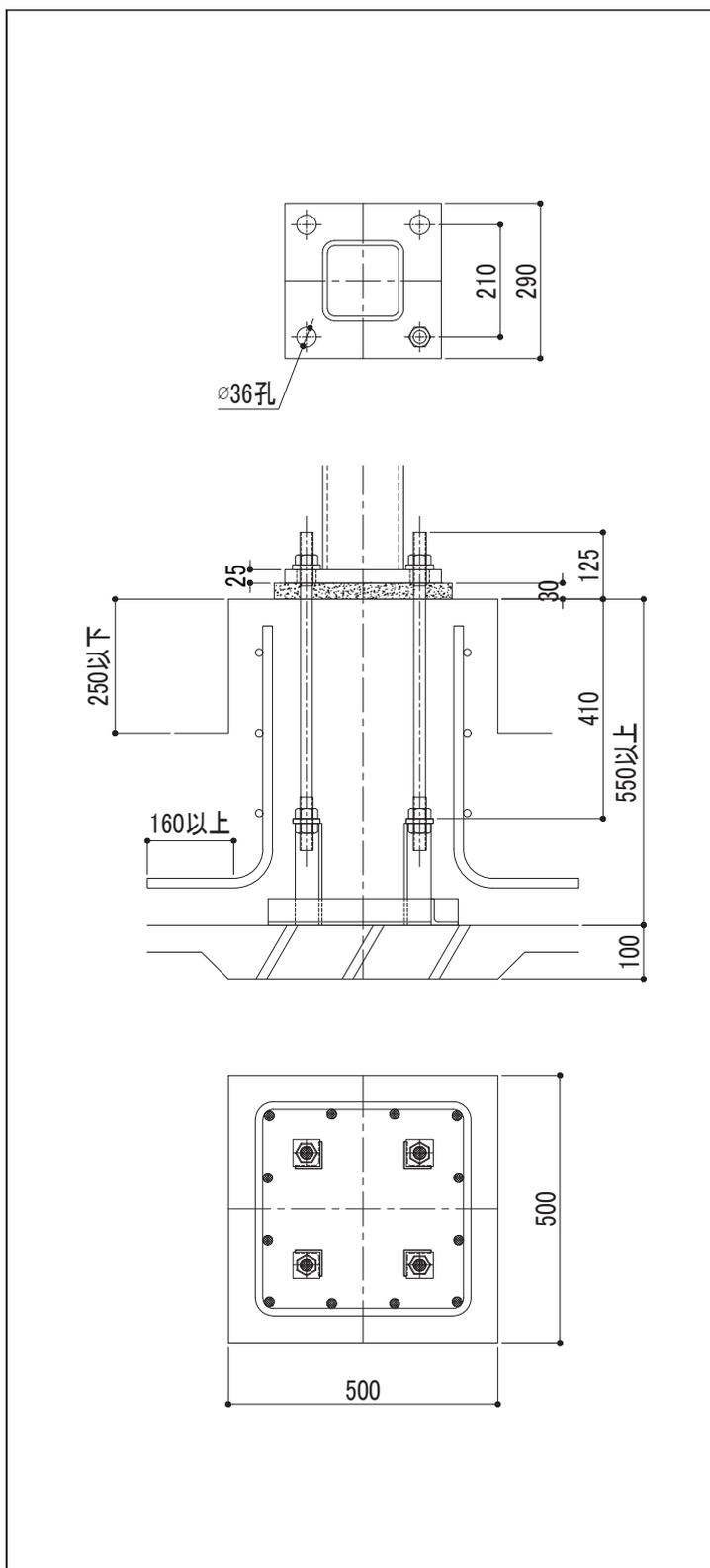
(単位:kN)

下限軸力	-381	BOPせん断耐力	72
------	------	----------	----



### 標準形状

(単位:mm)



### 注意事項

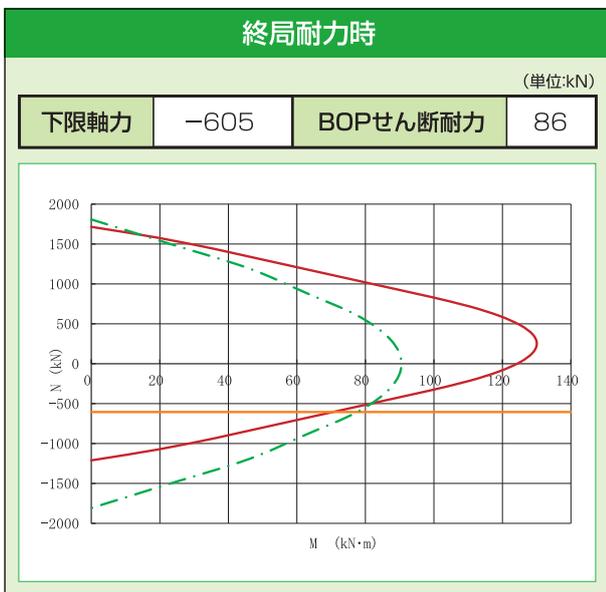
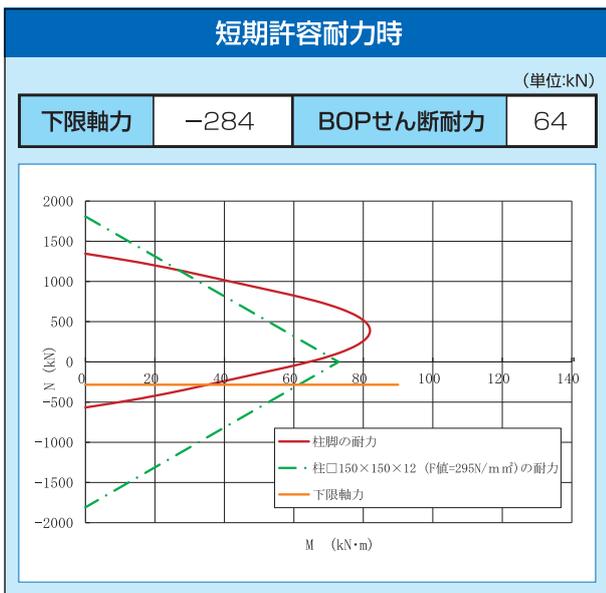
- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。



鋼管サイズ	□ 150	
適用鋼管	F値=235	t≤12
	F値=275・295	t≤12
	F値=325	*
アンカーボルト	4-M30	
ベースプレート	310×310×32	
柱形断面	500×500 (630×630) <sup>※1</sup>	
主筋	16-D16	
帯筋	D13@150	
最小コンクリート強度	21N/mm <sup>2</sup>	
回転剛性	17,000kN・m/rad	

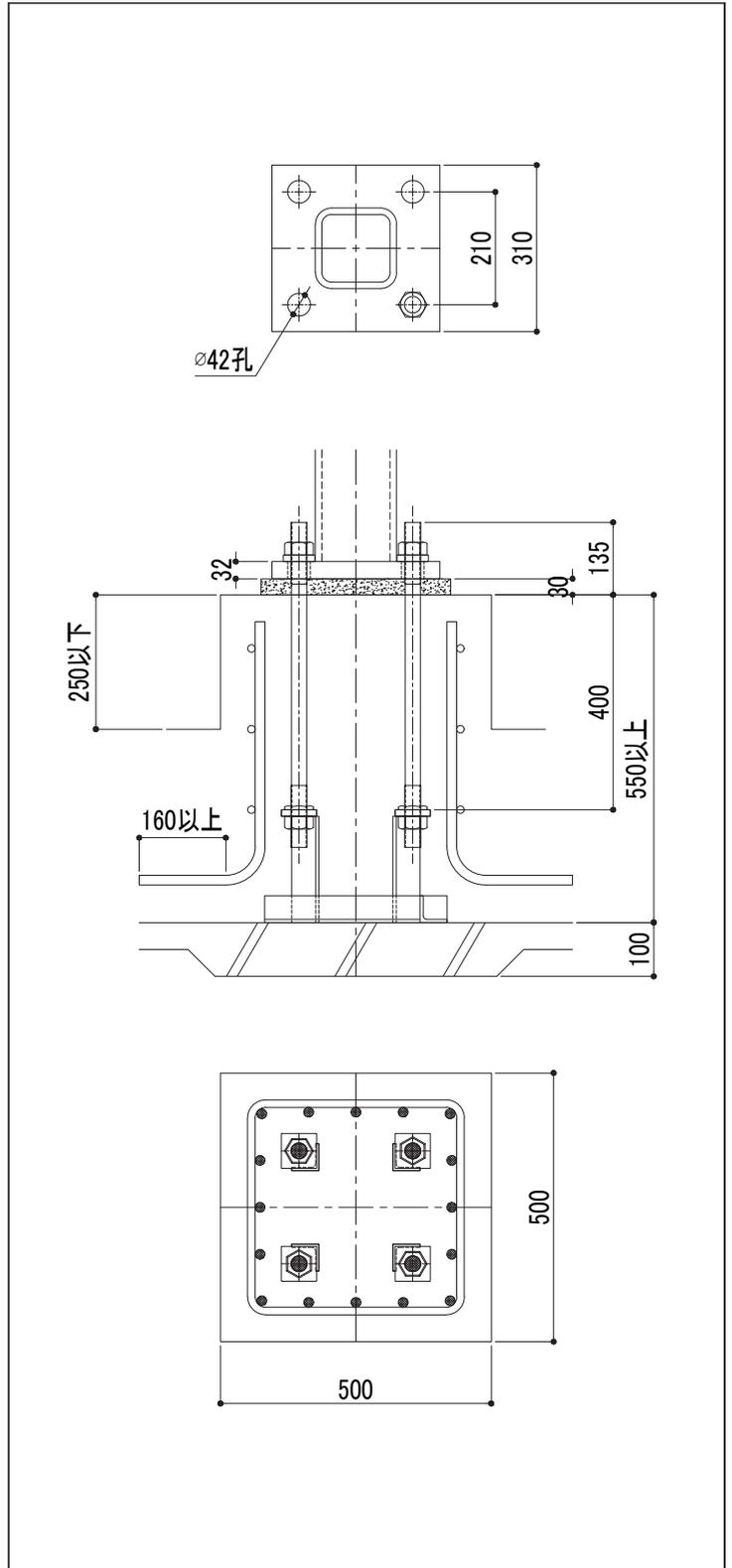
※1：柱形断面の( )内寸法は、最大寸法を示します。

曲げ耐力図



標準形状

(単位:mm)



注意事項

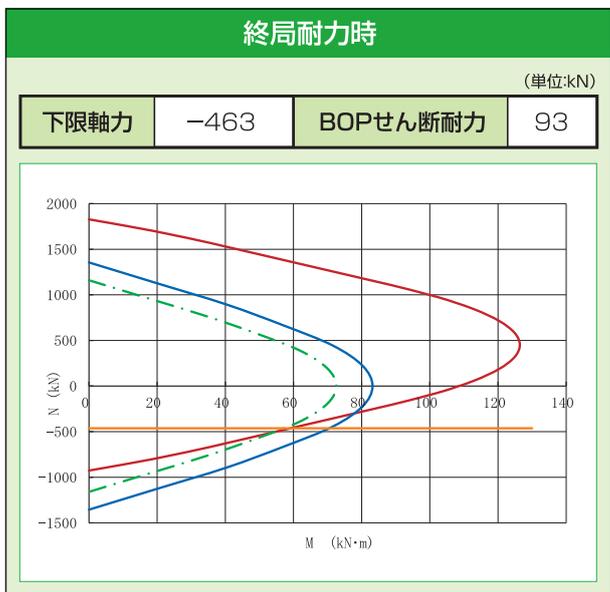
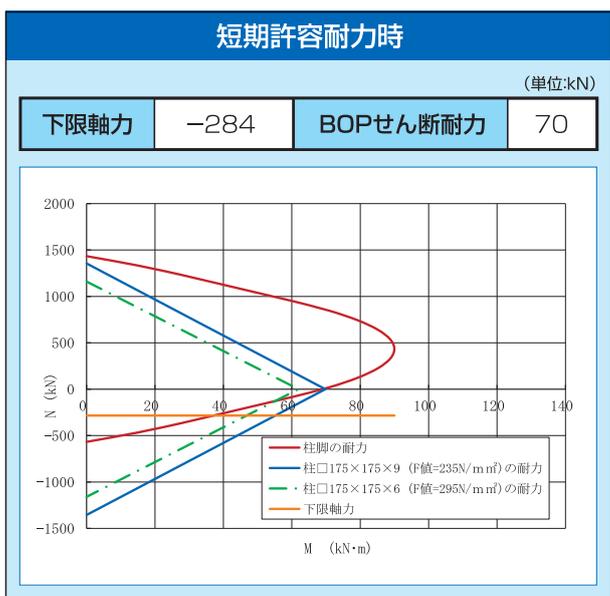
- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。



鋼管サイズ	□ 175	
適用鋼管	F値=235	t≤9
	F値=275・295	t≤6
	F値=325	*
アンカーボルト	4-M30	
ベースプレート	320×320×25	
柱形断面	500×500 (540×540)*1	
主筋	12-D16	
帯筋	D13@150	
最小コンクリート強度	21N/mm <sup>2</sup>	
回転剛性	18,000kN・m/rad	

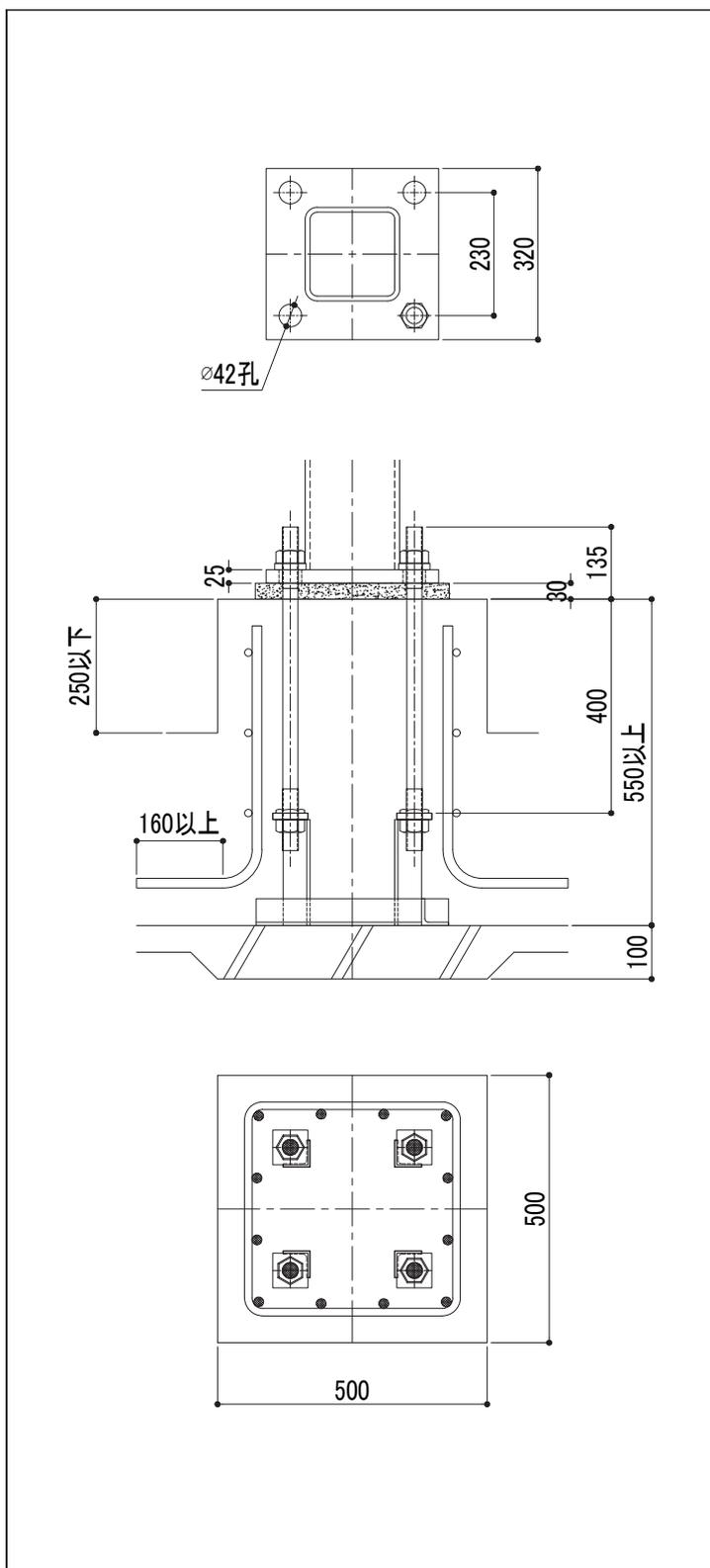
\*1: 柱形断面の( )内寸法は、最大寸法を示します。

### 曲げ耐力図



### 標準形状

(単位:mm)



### 注意事項

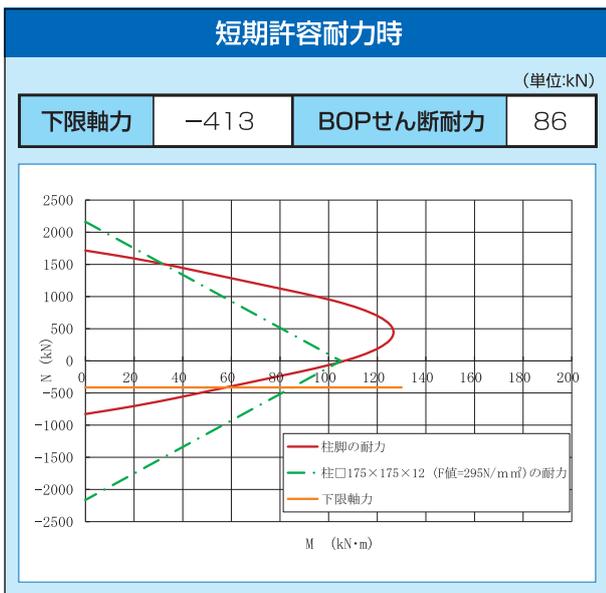
- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。



鋼管サイズ	□ 175	
適用鋼管	F値=235	t≤12
	F値=275・295	t≤12
	F値=325	*
アンカーボルト	4-M36	
ベースプレート	350×350×36	
柱形断面	540×540 (630×630) <sup>※1</sup>	
主筋	16-D16	
帯筋	D13@150	
最小コンクリート強度	21N/mm <sup>2</sup>	
回転剛性	27,000kN・m/rad	

※1：柱形断面の( )内寸法は、最大寸法を示します。

曲げ耐力図

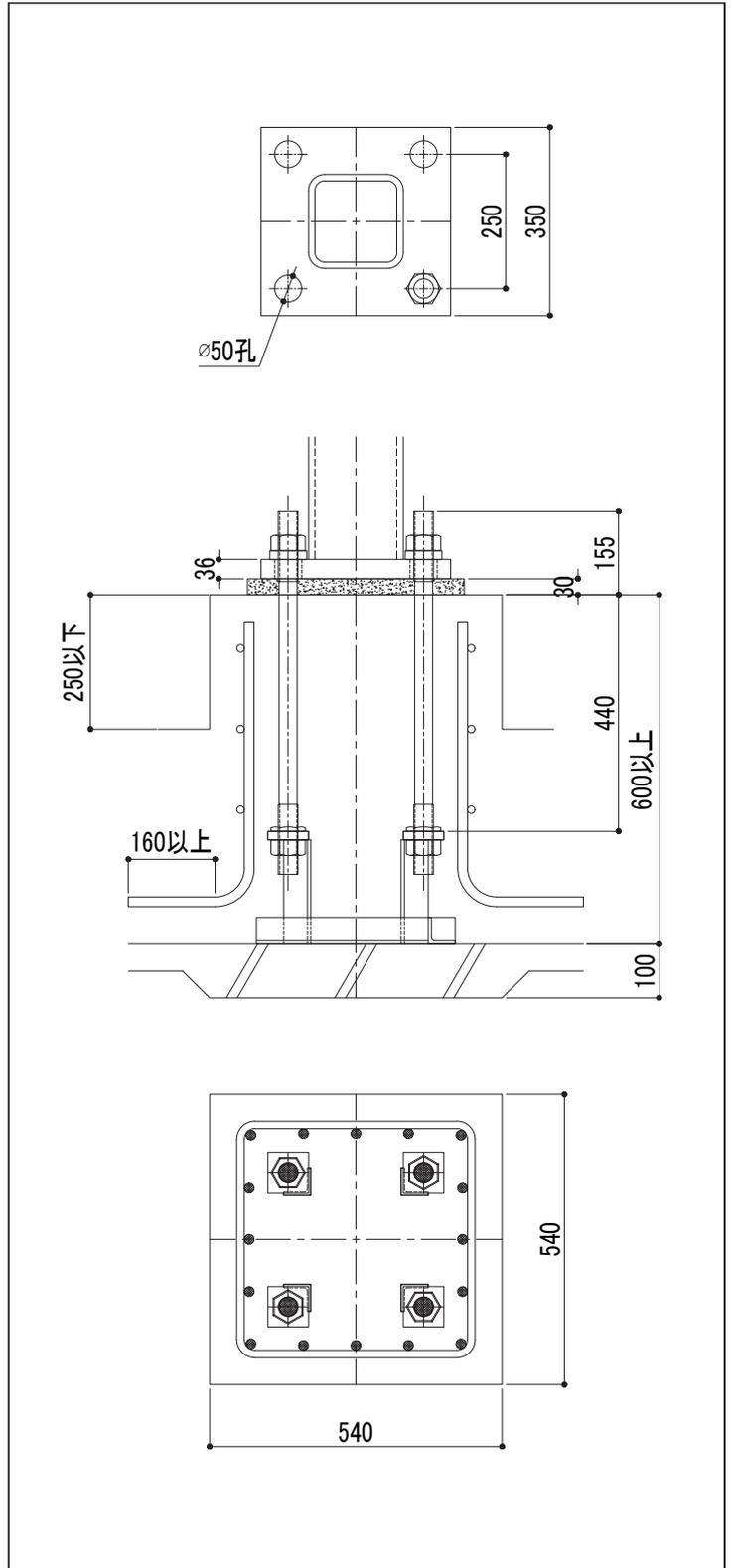


終局耐力時



標準形状

(単位:mm)



注意事項

- ・杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- ・下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- ・柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。

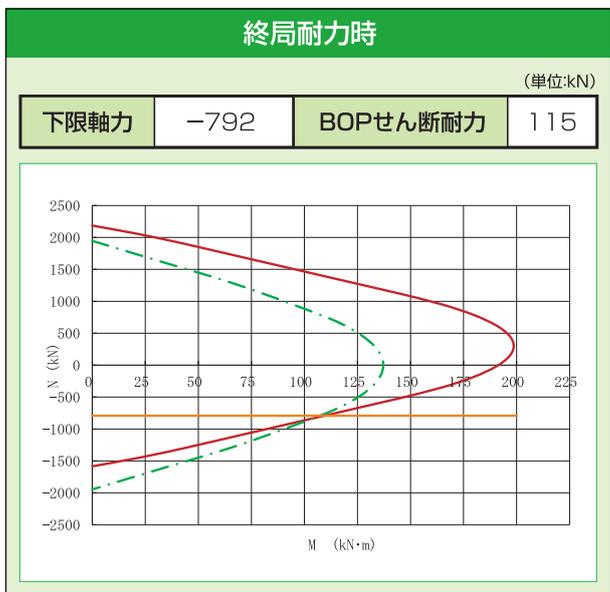
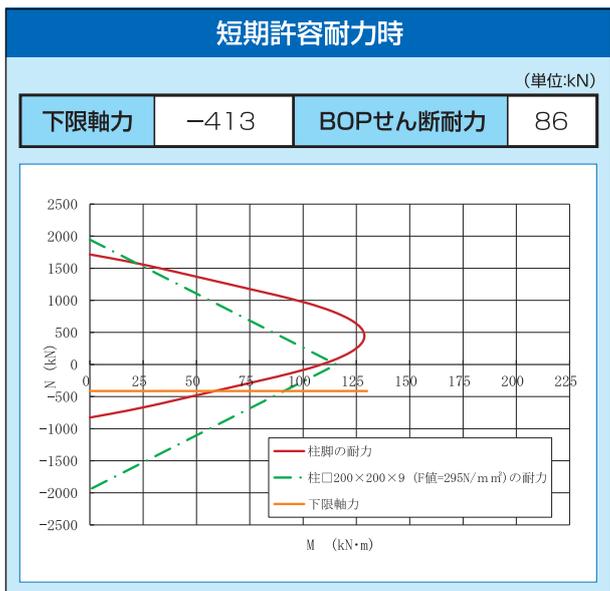
SP151  
SP172  
SP201  
SP251  
SP301  
SP351  
SP401  
SP451  
SP501  
SP551  
SP601  
SP651  
SP701  
SP751  
SP801



鋼管サイズ	□ 200	
適用鋼管	F値=235	t≤9
	F値=275・295	t≤9
	F値=325	*
アンカーボルト	4-M36	
ベースプレート	350×350×32	
柱形断面	560×560 (650×650)*1	
主筋	12-D19	
帯筋	D13@100	
最小コンクリート強度	21N/mm <sup>2</sup>	
回転剛性	27,000kN・m/rad	

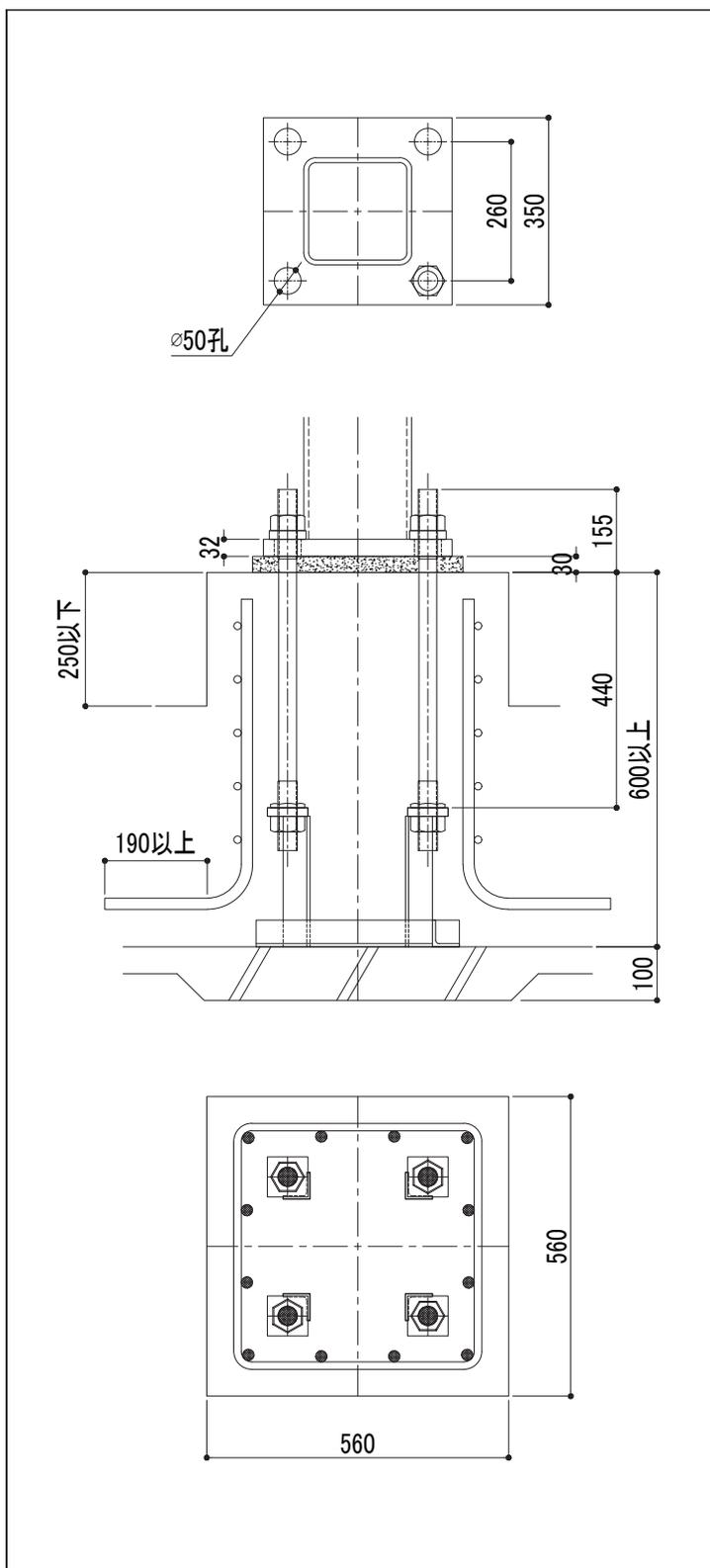
\*1：柱形断面の( )内寸法は、最大寸法を示します。

### 曲げ耐力図



### 標準形状

(単位:mm)



### 注意事項

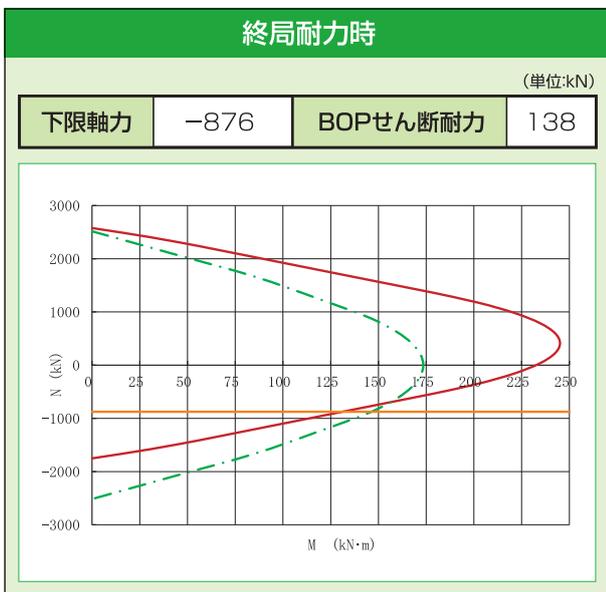
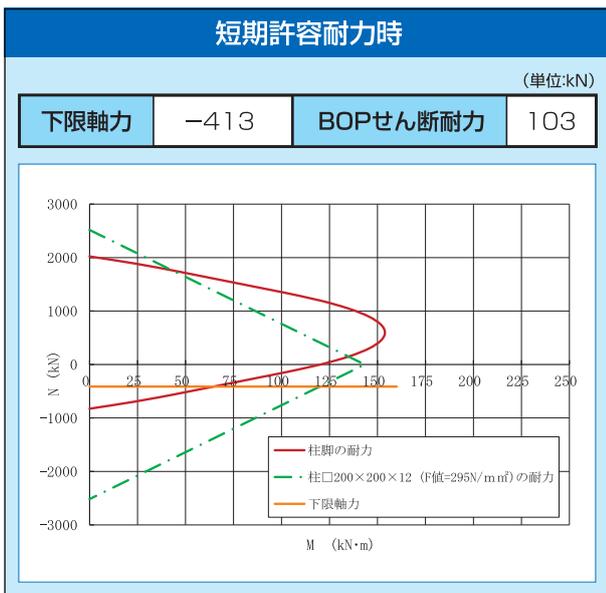
- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。



鋼管サイズ	□ 200	
適用鋼管	F値=235	t≤12
	F値=275・295	t≤12
	F値=325	*
アンカーボルト	4-M36	
ベースプレート	380×380×40	
柱形断面	570×570 (750×750) <sup>※1</sup>	
主筋	16-D19	
帯筋	D13@100	
最小コンクリート強度	21N/mm <sup>2</sup>	
回転剛性	36,000kN・m/rad	

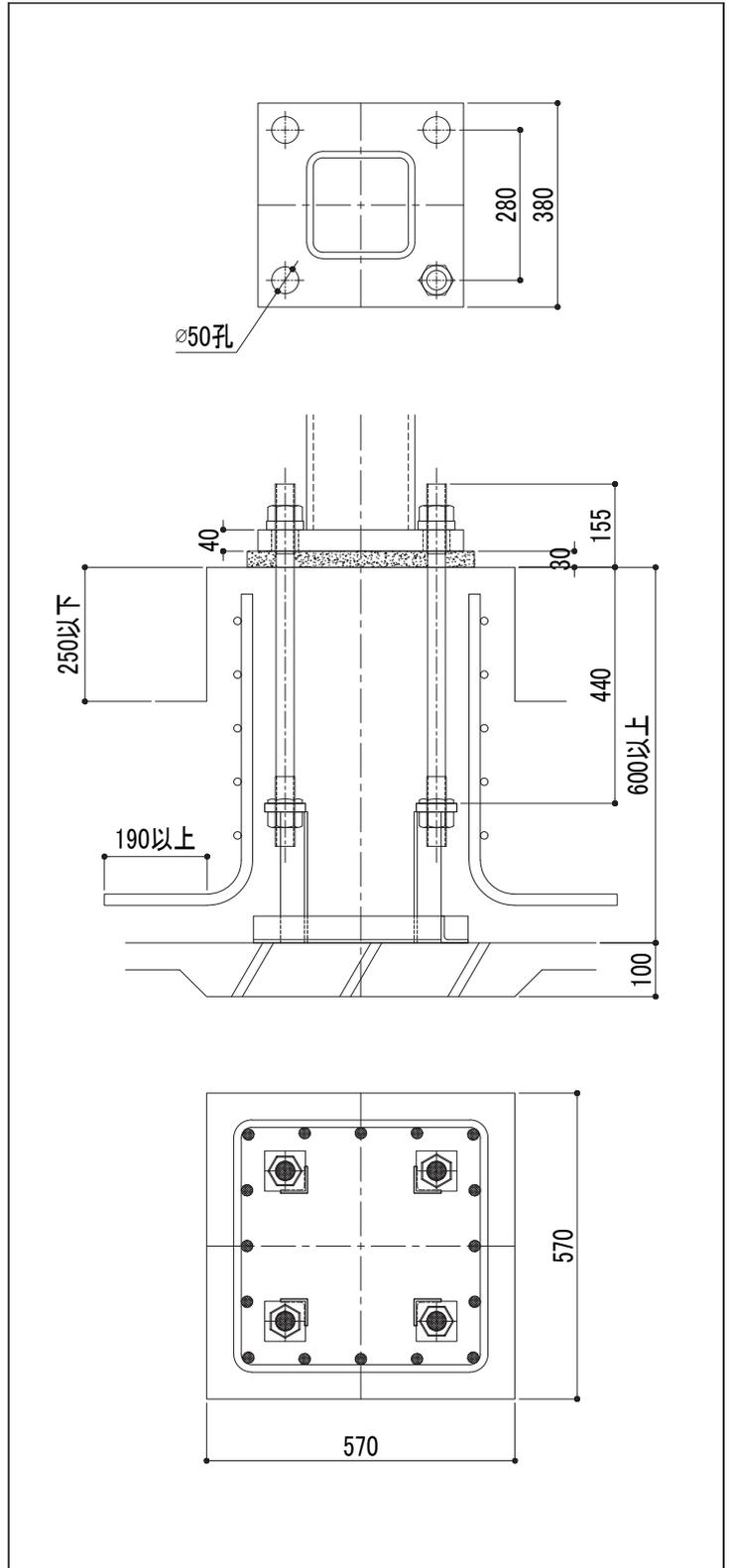
※1：柱形断面の( )内寸法は、最大寸法を示します。

曲げ耐力図



標準形状

(単位:mm)



注意事項

- ・杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- ・下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- ・柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。

SP151  
SP171  
SP202  
SP251  
SP301  
SP351  
SP401  
SP451  
SP501  
SP551  
SP601  
SP651  
SP701  
SP751  
SP801



鋼管サイズ	□ 200	
適用鋼管	F値=235	t≤16
	F値=275・295	t≤16
	F値=325	*
アンカーボルト	4-M42	
ベースプレート	380×380×45	
柱形断面	580×580 (840×840)※1	
主筋	20-D19	
帯筋	D13@100	
最小コンクリート強度	21N/mm <sup>2</sup>	
回転剛性	36,000kN・m/rad	

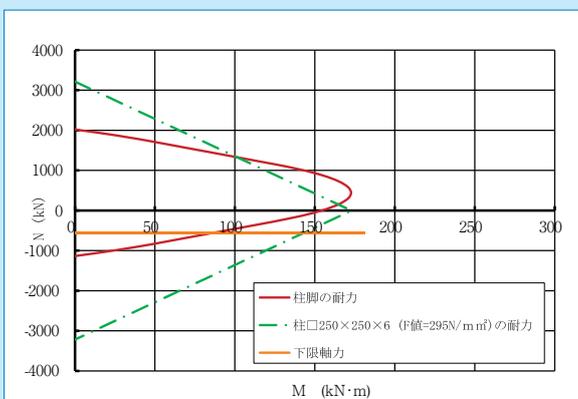
※1：柱形断面の( )内寸法は、最大寸法を示します。

### 曲げ耐力図

#### 短期許容耐力時

(単位:kN)

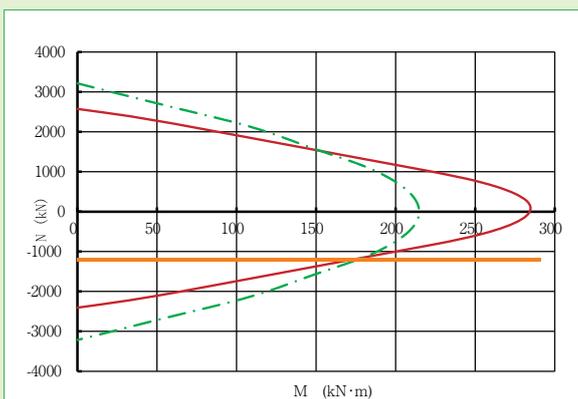
下限軸力	-567	BOPせん断耐力	103
------	------	----------	-----



#### 終局耐力時

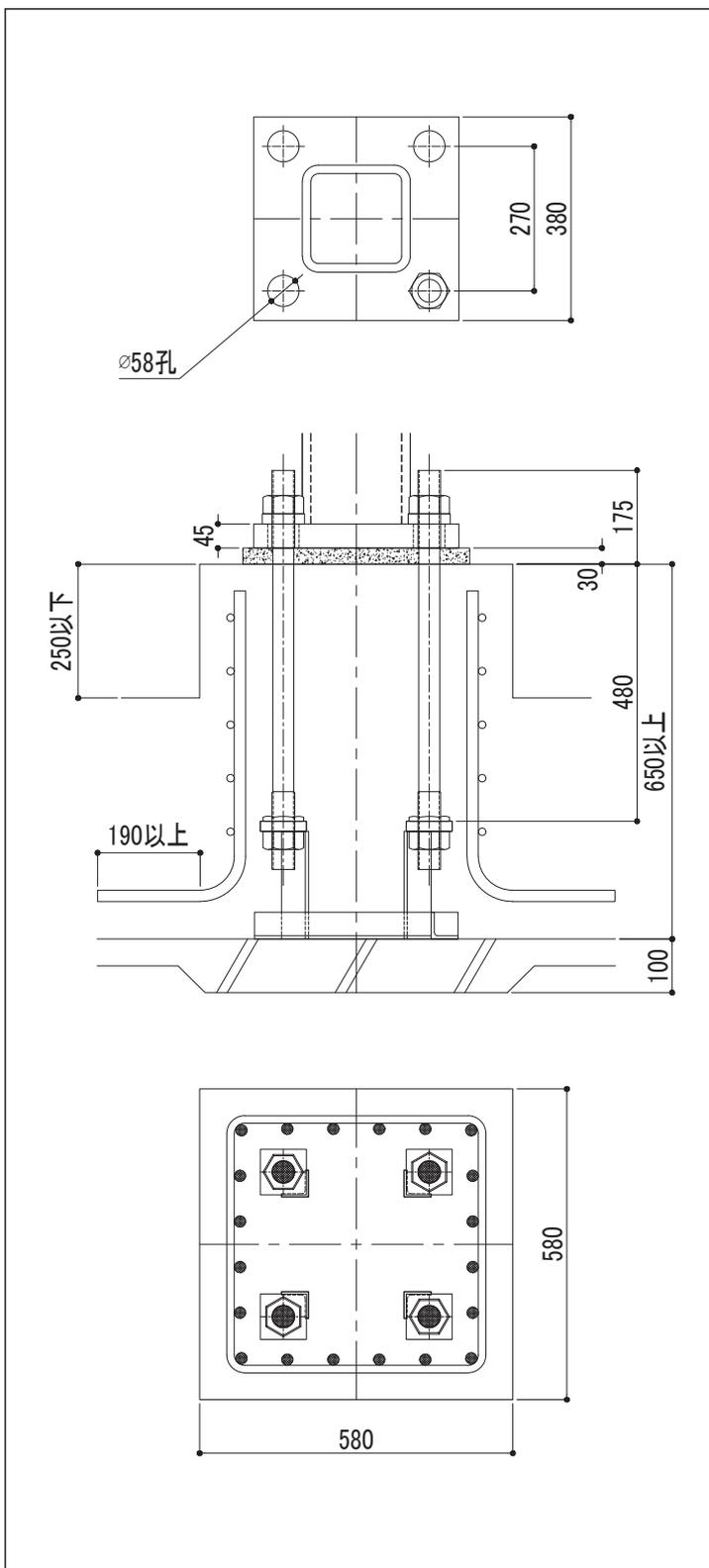
(単位:kN)

下限軸力	-1,203	BOPせん断耐力	138
------	--------	----------	-----



### 標準形状

(単位:mm)



### 注意事項

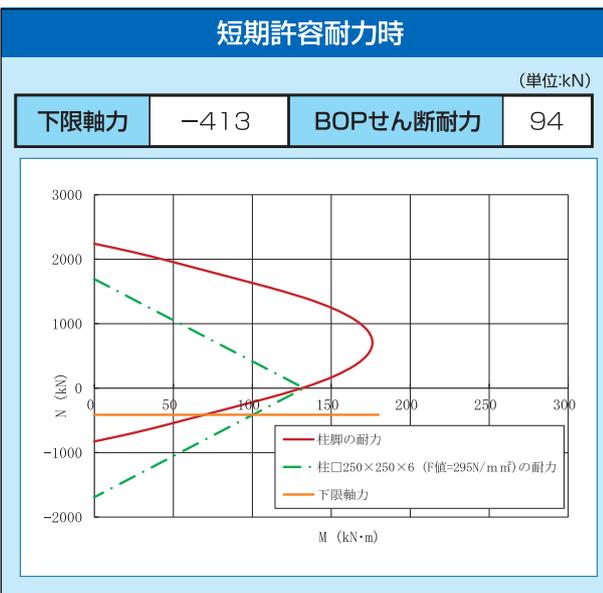
- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。



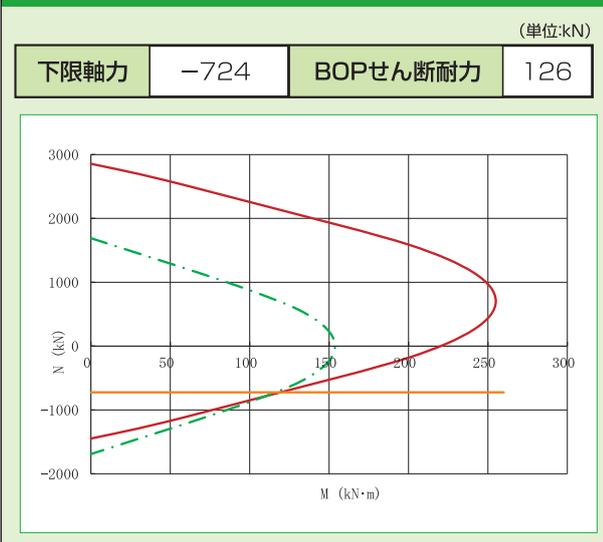
鋼管サイズ	□ 250	
適用鋼管	F値=235	t≤6
	F値=275・295	t≤6
	F値=325	*
アンカーボルト	4-M36	
ベースプレート	400×400×28	
柱形断面	620×620 (650×650) <sup>※1</sup>	
主筋	12-D19	
帯筋	D13@100	
最小コンクリート強度	21N/mm <sup>2</sup>	
回転剛性	38,000kN・m/rad	

※1：柱形断面の( )内寸法は、最大寸法を示します。

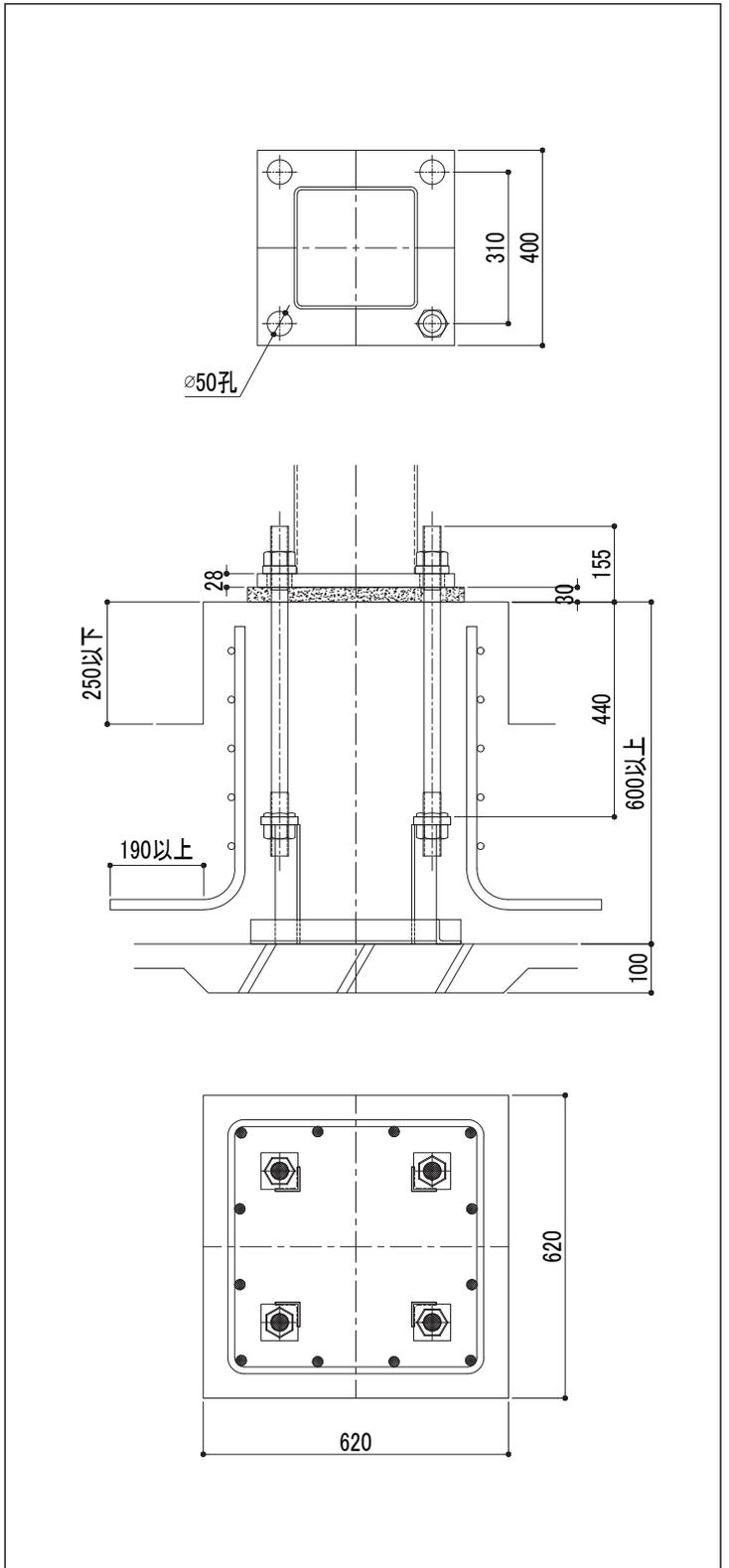
曲げ耐力図



終局耐力時



標準形状 (単位:mm)



- 注意事項**
- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
  - 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
  - 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。

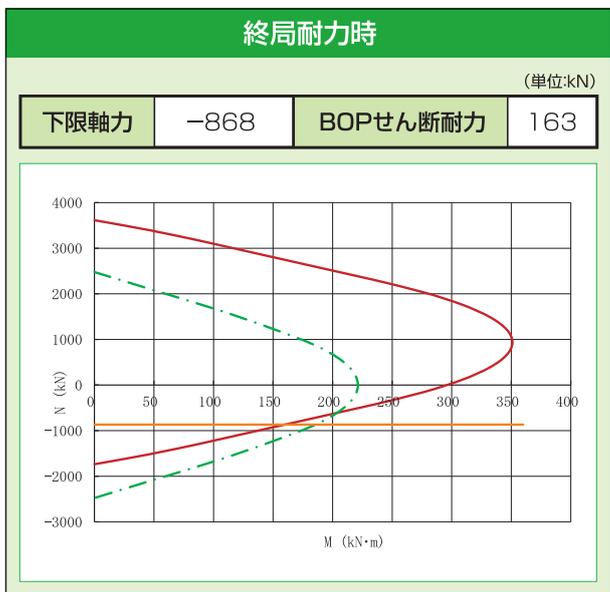
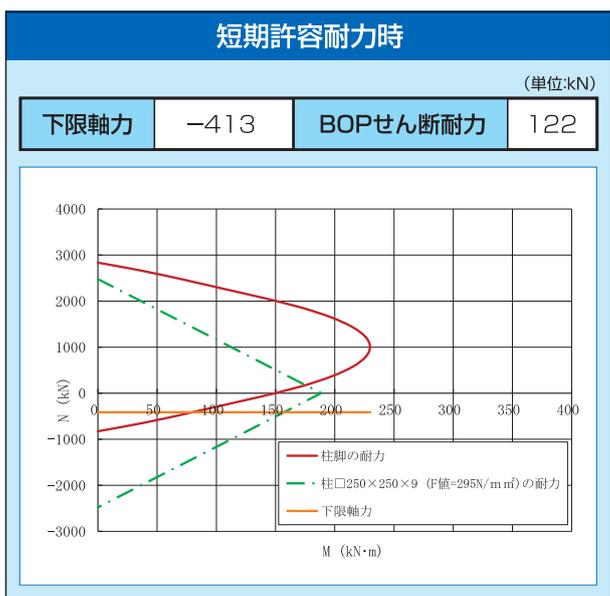
SP151  
SP171  
SP201  
SP251  
SP301  
SP351  
SP401  
SP451  
SP501  
SP551  
SP601  
SP651  
SP701  
SP751  
SP801



鋼管サイズ	□ 250	
適用鋼管	F値=235	t≤9
	F値=275・295	t≤9
	F値=325	*
アンカーボルト	4-M36	
ベースプレート	450×450×36	
柱形断面	650×650 (680×680)*1	
主筋	16-D19	
帯筋	D13@100	
最小コンクリート強度	21N/mm <sup>2</sup>	
回転剛性	43,000kN・m/rad	

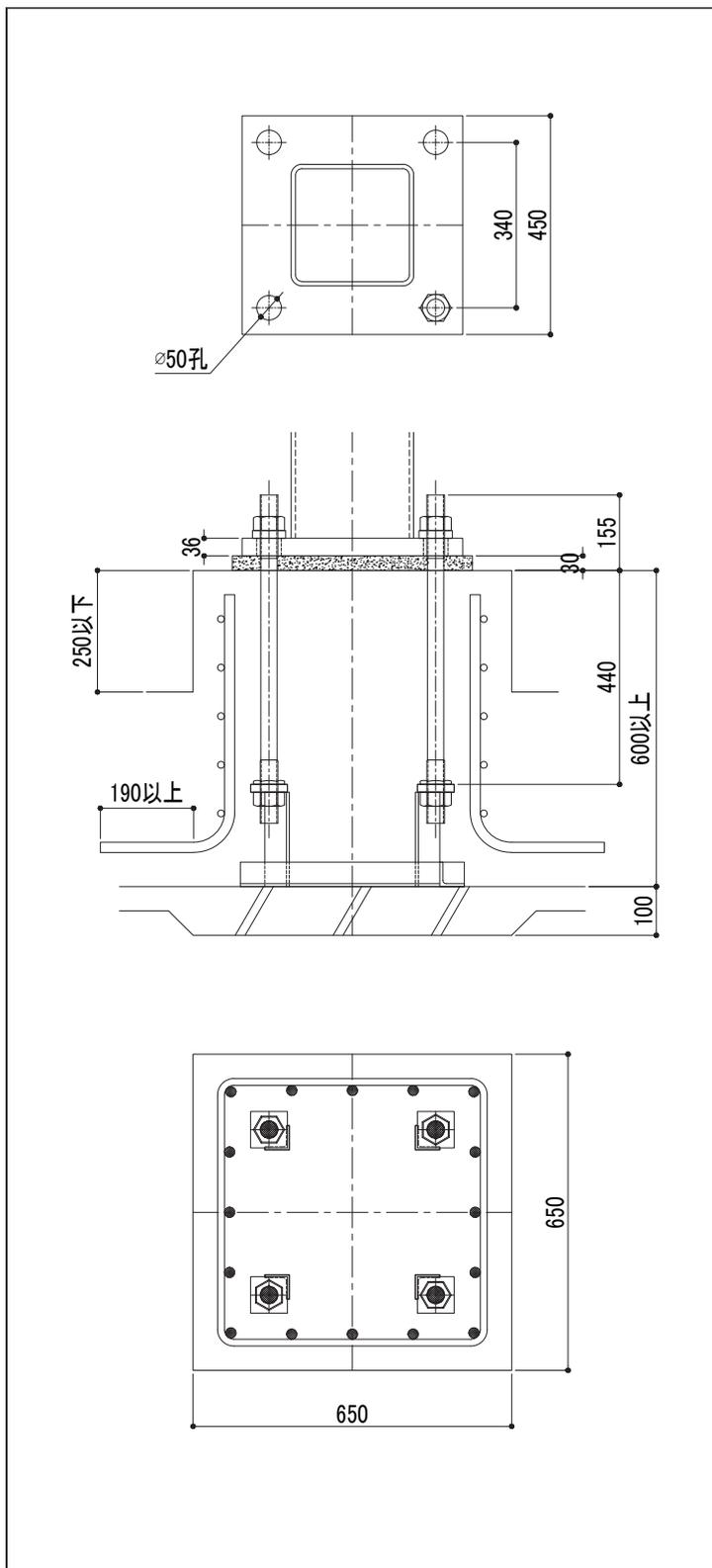
\*1：柱形断面の( )内寸法は、最大寸法を示します。

### 曲げ耐力図



### 標準形状

(単位:mm)



### 注意事項

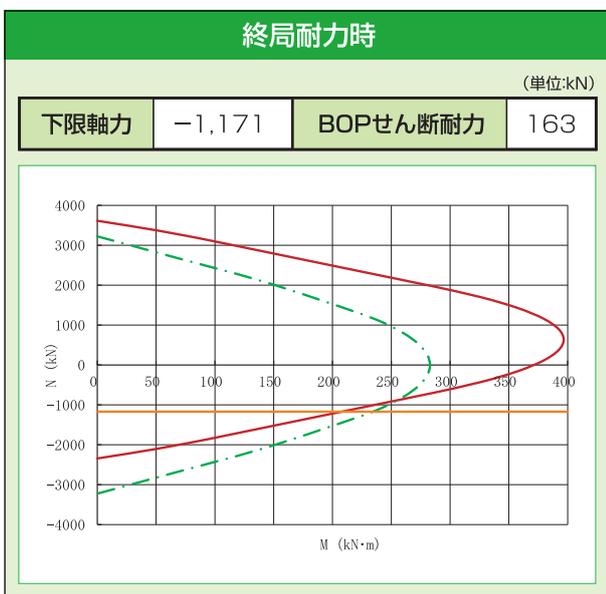
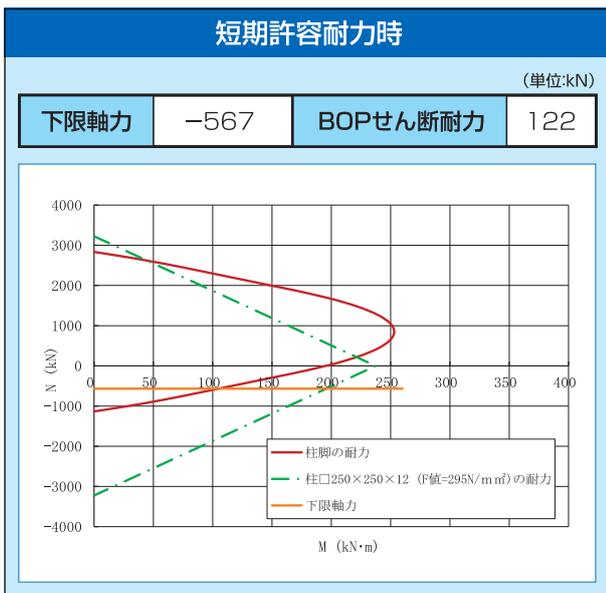
- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。



鋼管サイズ	□ 250	
適用鋼管	F値=235	t≤12
	F値=275・295	t≤12
	F値=325	*
アンカーボルト	4-M42	
ベースプレート	450×450×40	
柱形断面	640×640 (840×840) <sup>※1</sup>	
主筋	20-D19	
帯筋	D13@100	
最小コンクリート強度	21N/mm <sup>2</sup>	
回転剛性	54,000kN・m/rad	

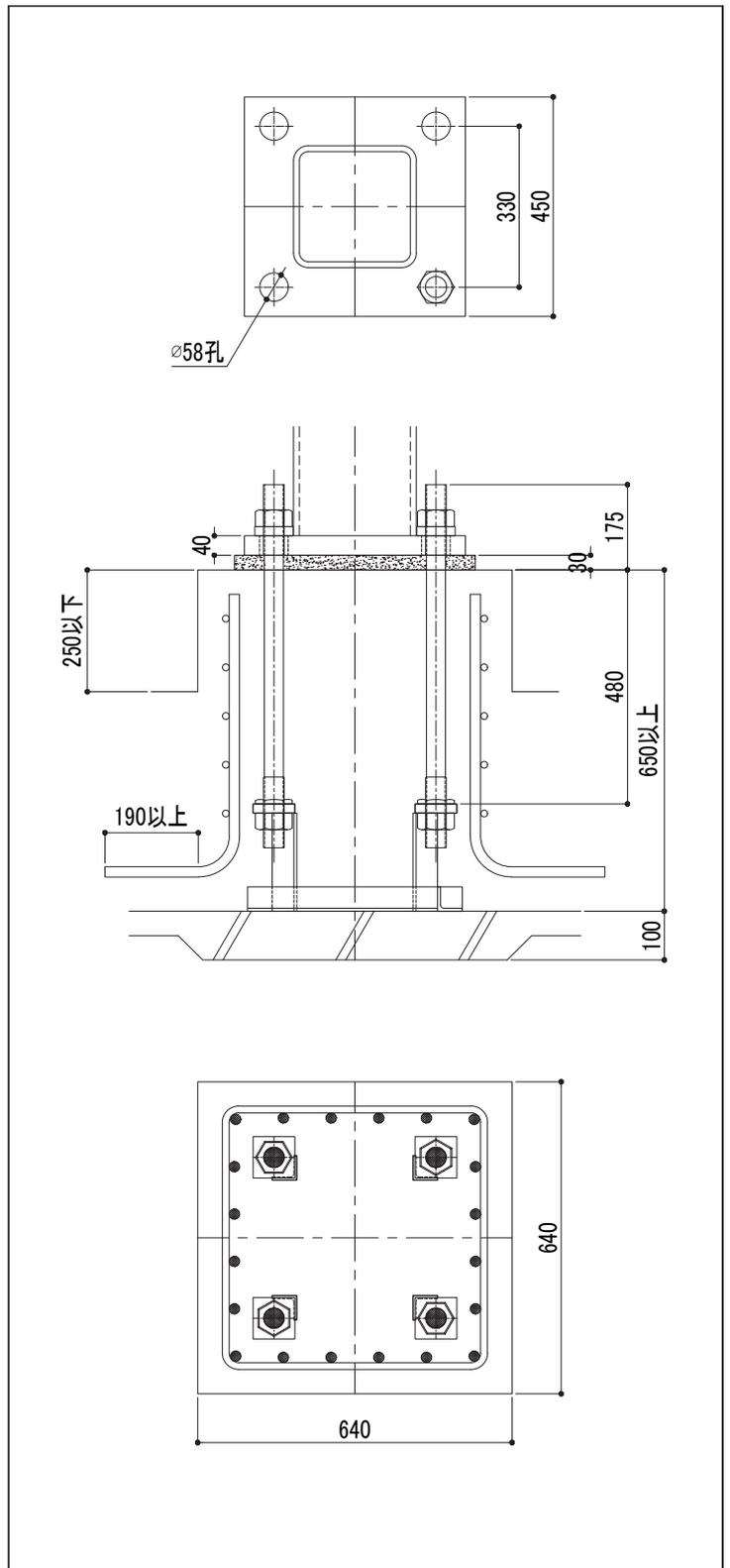
※1：柱形断面の( )内寸法は、最大寸法を示します。

曲げ耐力図



標準形状

(単位:mm)



注意事項

- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。

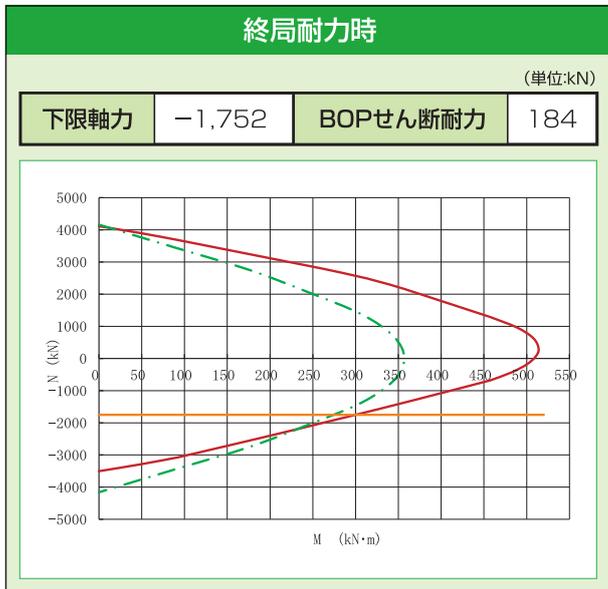
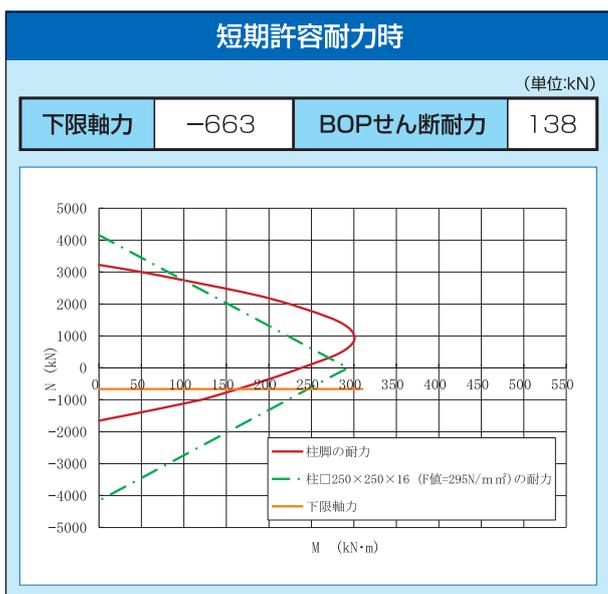
SP151  
SP171  
SP201  
SP253  
SP301  
SP351  
SP401  
SP451  
SP501  
SP551  
SP601  
SP651  
SP701  
SP751  
SP801



鋼管サイズ	□ 250	
適用鋼管	F値=235	t≤16
	F値=275・295	t≤16
	F値=325	*
アンカーボルト	8-M36	
ベースプレート	480×480×45	
柱形断面	680×680 (980×980)*1	
主筋	20-D22	
帯筋	D13@100	
最小コンクリート強度	21N/mm <sup>2</sup>	
回転剛性	63,000kN・m/rad	

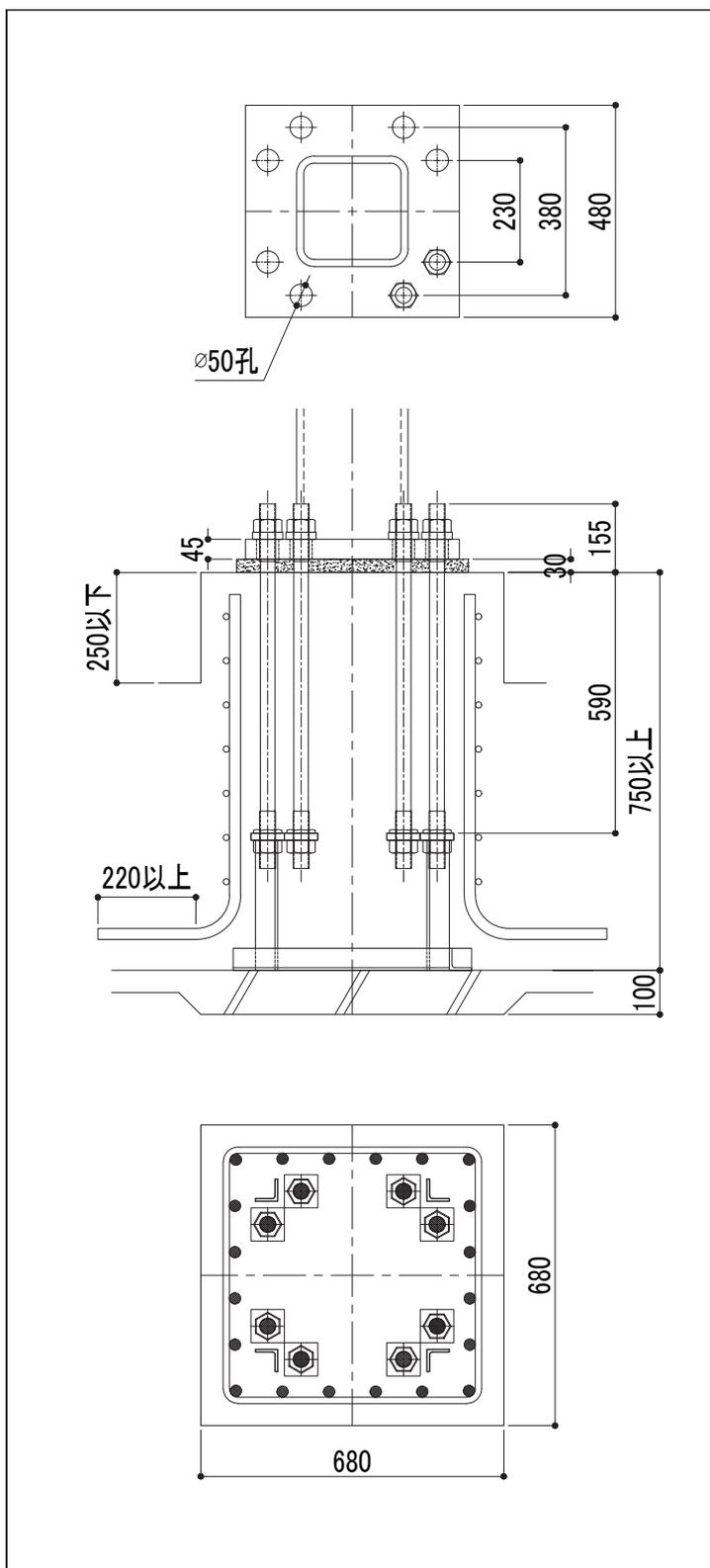
\*1: 柱形断面の( )内寸法は、最大寸法を示します。

### 曲げ耐力図



### 標準形状

(単位:mm)



### 注意事項

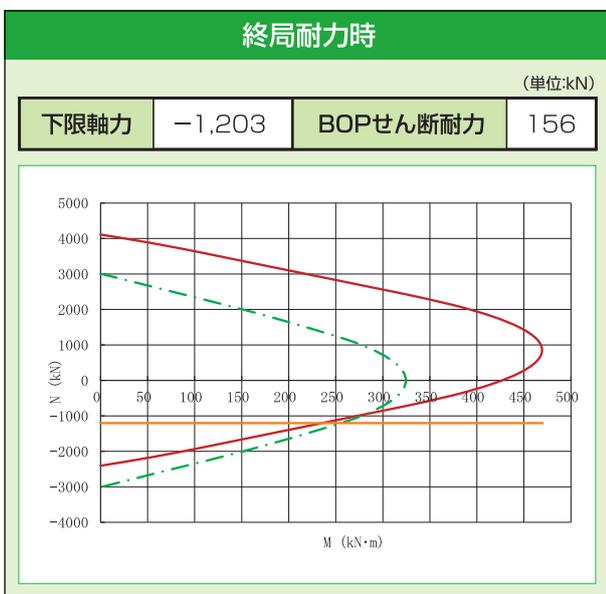
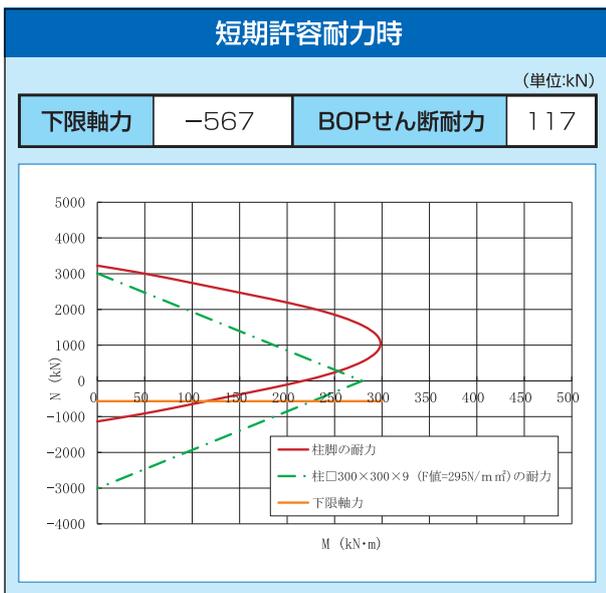
- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。



鋼管サイズ	□ 300	
適用鋼管	F値=235	t≤9
	F値=275・295	t≤9
	F値=325	*
アンカーボルト	4-M42	
ベースプレート	480×480×36	
柱形断面	680×680 (840×840) <sup>※1</sup>	
主筋	16-D22	
帯筋	D13@100	
最小コンクリート強度	21N/mm <sup>2</sup>	
回転剛性	56,000kN・m/rad	

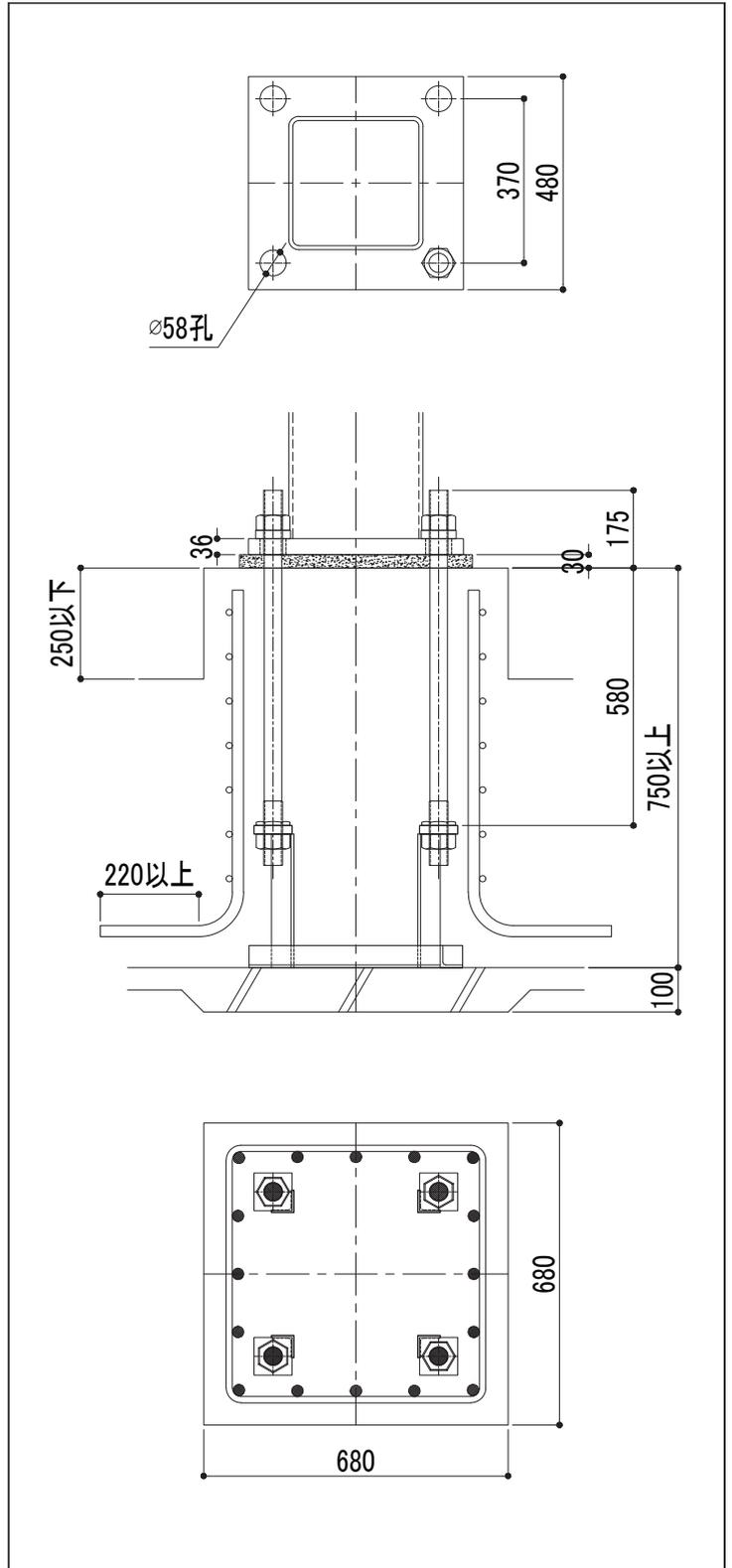
※1：柱形断面の( )内寸法は、最大寸法を示します。

曲げ耐力図



標準形状

(単位:mm)



注意事項

- ・杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- ・下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- ・柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。

SP151  
SP171  
SP201  
SP251  
SP301  
SP351  
SP401  
SP451  
SP501  
SP551  
SP601  
SP651  
SP701  
SP751  
SP801

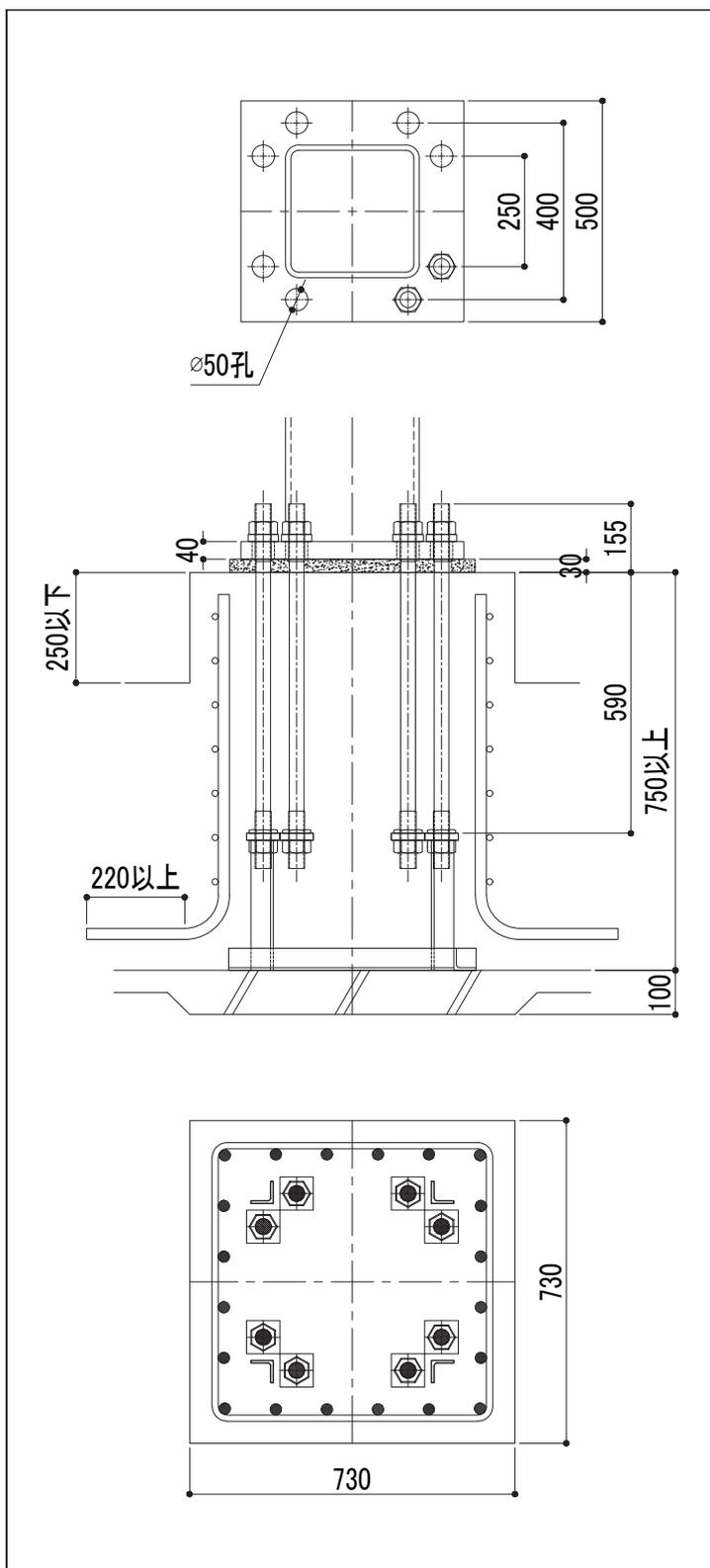


鋼管サイズ	□ 300	
適用鋼管	F値=235	t≤12
	F値=275・295	t≤12
	F値=325	t≤9
アンカーボルト	8-M36	
ベースプレート	500×500×40	
柱形断面	730×730 (840×840)*1	
主筋	20-D22	
帯筋	D13@100	
最小コンクリート強度	21N/mm <sup>2</sup>	
回転剛性	74,000kN・m/rad	

\*1: 柱形断面の( )内寸法は、最大寸法を示します。

### 標準形状

(単位:mm)

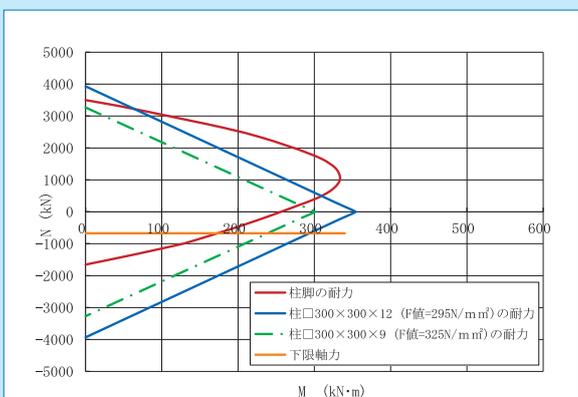


### 曲げ耐力図

#### 短期許容耐力時

(単位:kN)

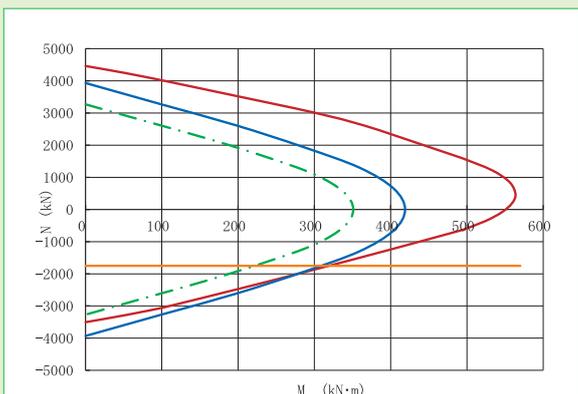
下限軸力	-672	BOPせん断耐力	127
------	------	----------	-----



#### 終局耐力時

(単位:kN)

下限軸力	-1,752	BOPせん断耐力	170
------	--------	----------	-----



### 注意事項

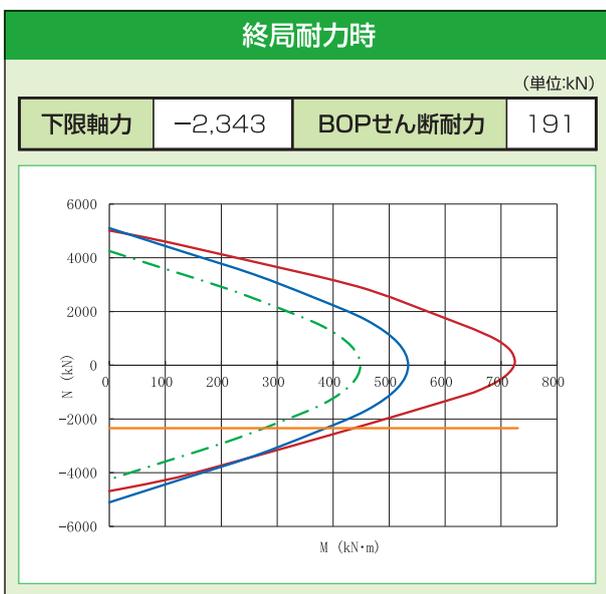
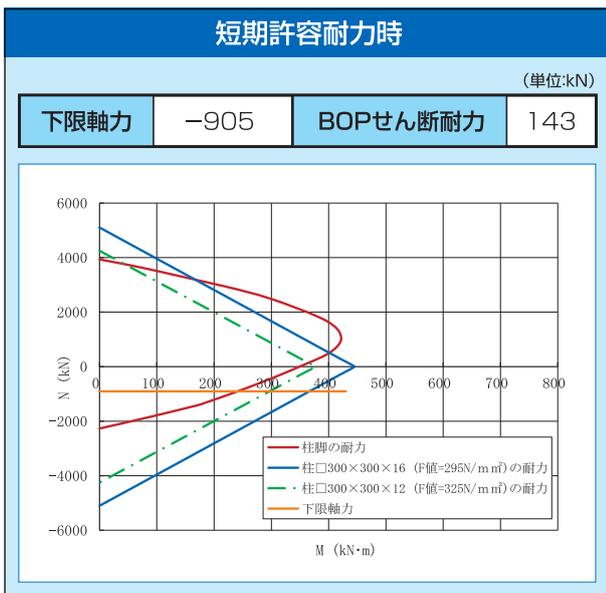
- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。



鋼管サイズ	□ 300	
適用鋼管	F値=235	t≤16
	F値=275・295	t≤16
	F値=325	t≤12
アンカーボルト	8-M42	
ベースプレート	530×530×45	
柱形断面	740×740 (840×840) <sup>※1</sup>	
主筋	24-D22	
帯筋	D13@100	
最小コンクリート強度	21N/mm <sup>2</sup>	
回転剛性	85,000kN・m/rad	

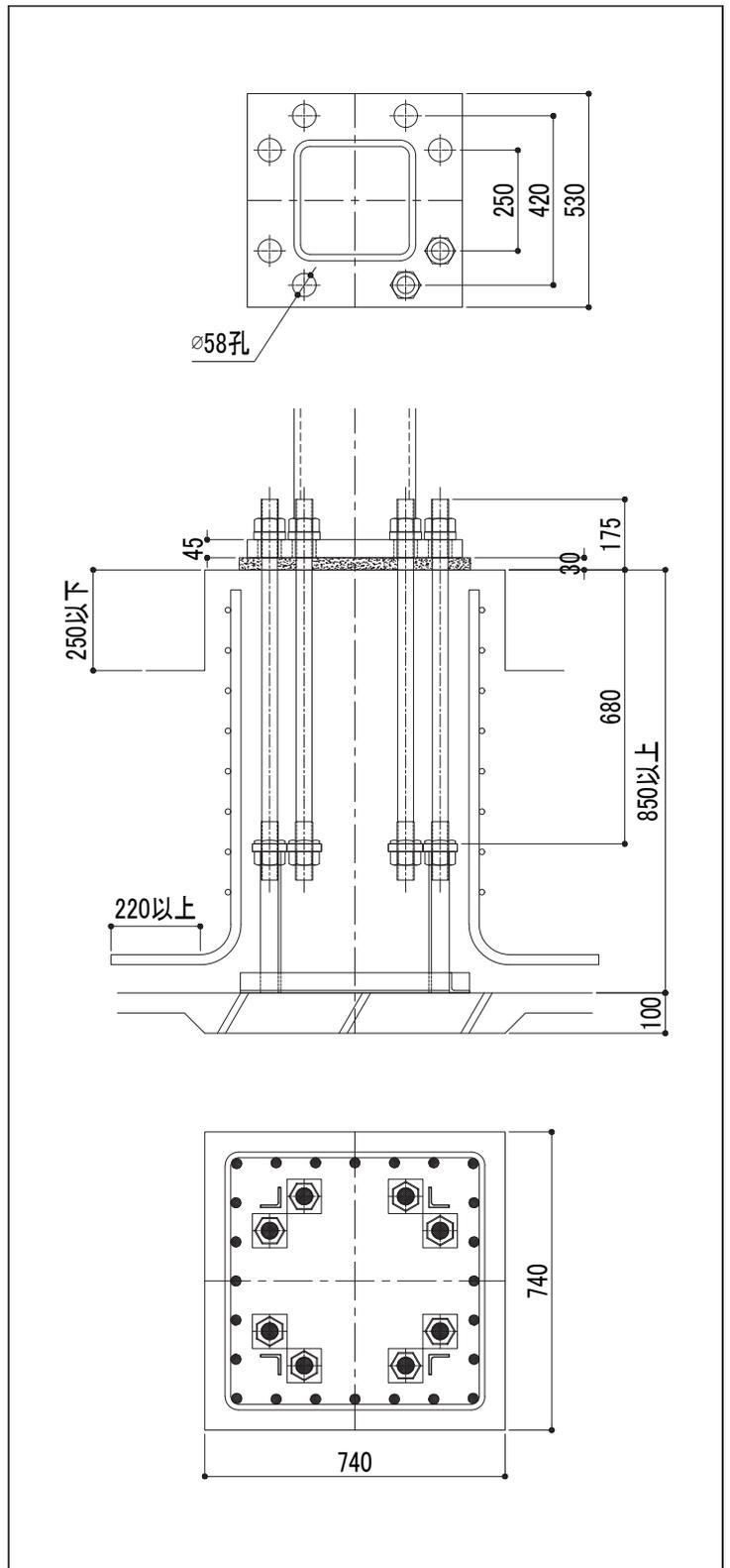
※1：柱形断面の( )内寸法は、最大寸法を示します。

曲げ耐力図



標準形状

(単位:mm)



注意事項

- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。

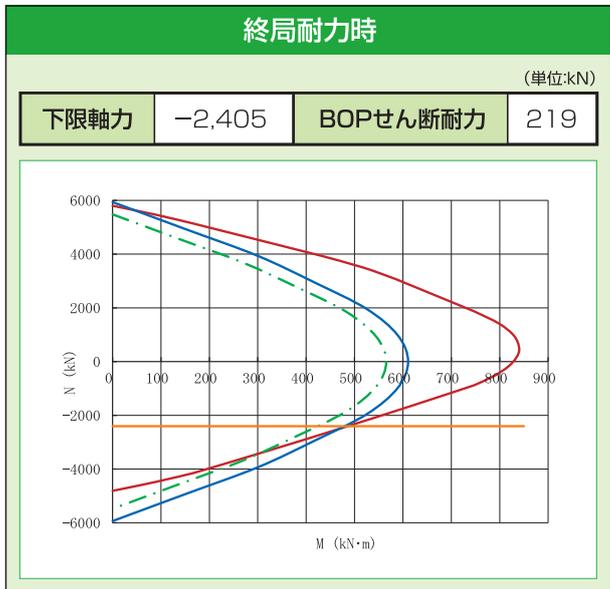
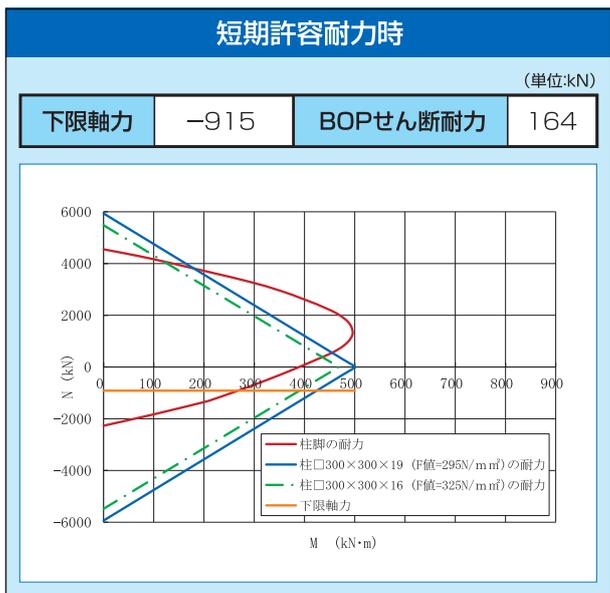
SP151  
SP171  
SP201  
SP251  
SP303  
SP351  
SP401  
SP451  
SP501  
SP551  
SP601  
SP651  
SP701  
SP751  
SP801



鋼管サイズ	□ 300	
適用鋼管	F値=235	t≤19
	F値=275・295	t≤19
	F値=325	t≤16
アンカーボルト	8-M42	
ベースプレート	570×570×50	
柱形断面	770×770 (1120×1120)*1	
主筋	20-D25	
帯筋	D13@100	
最小コンクリート強度	21N/mm <sup>2</sup>	
回転剛性	105,000kN・m/rad	

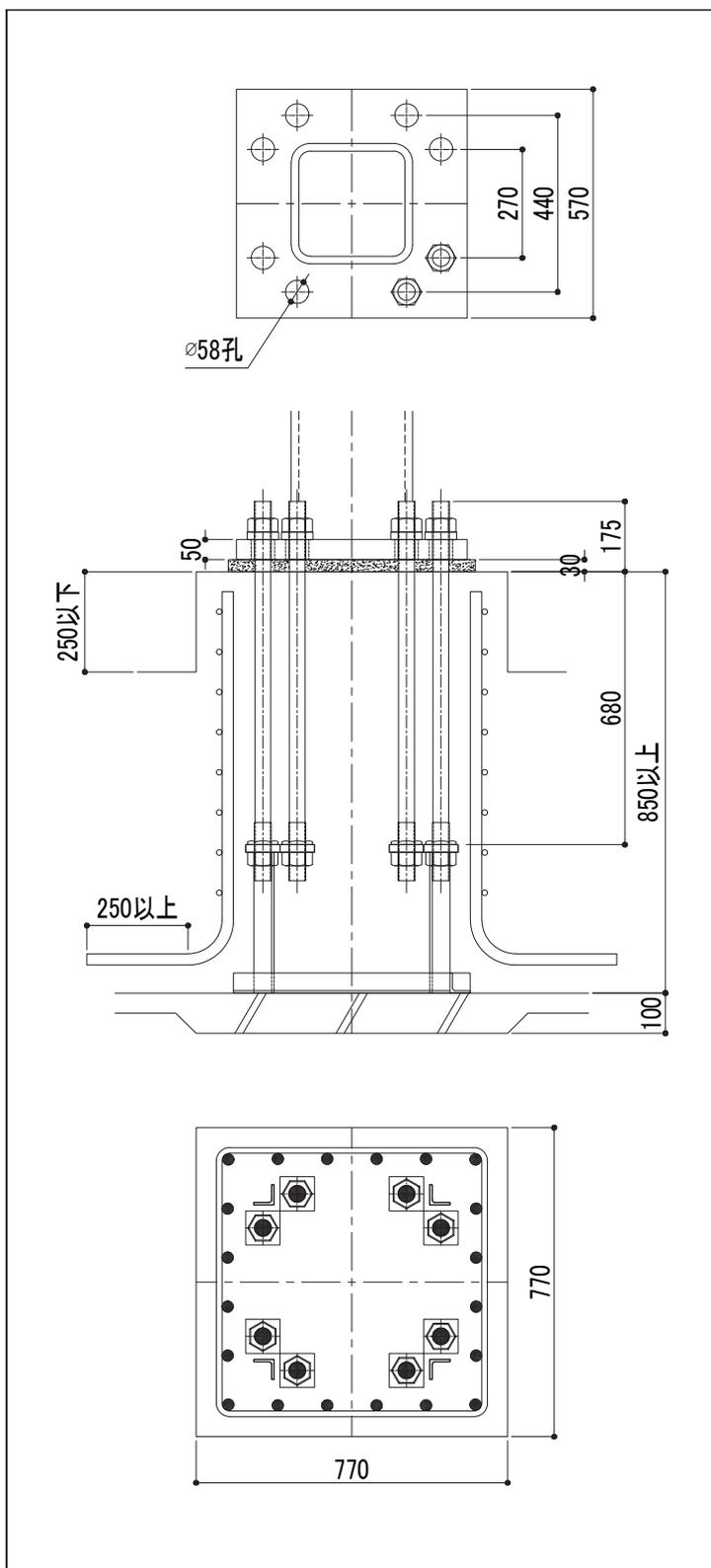
\*1：柱形断面の( )内寸法は、最大寸法を示します。

### 曲げ耐力図



### 標準形状

(単位:mm)



### 注意事項

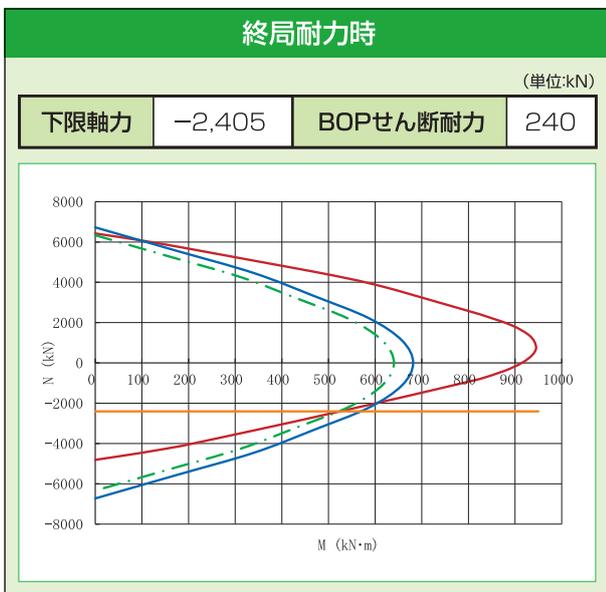
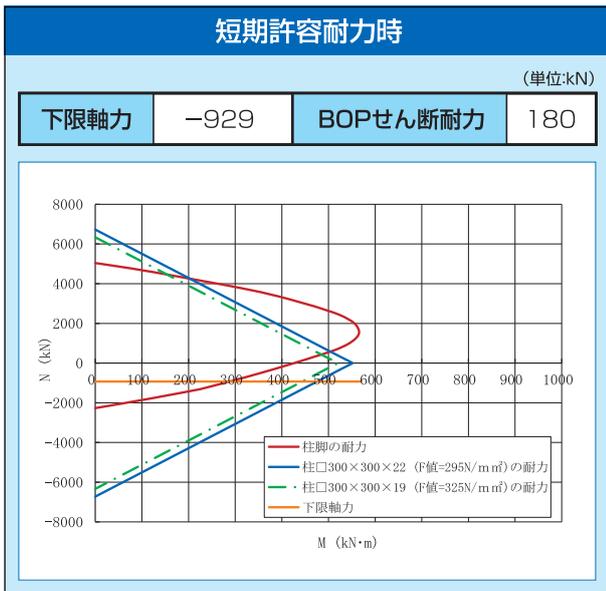
- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。



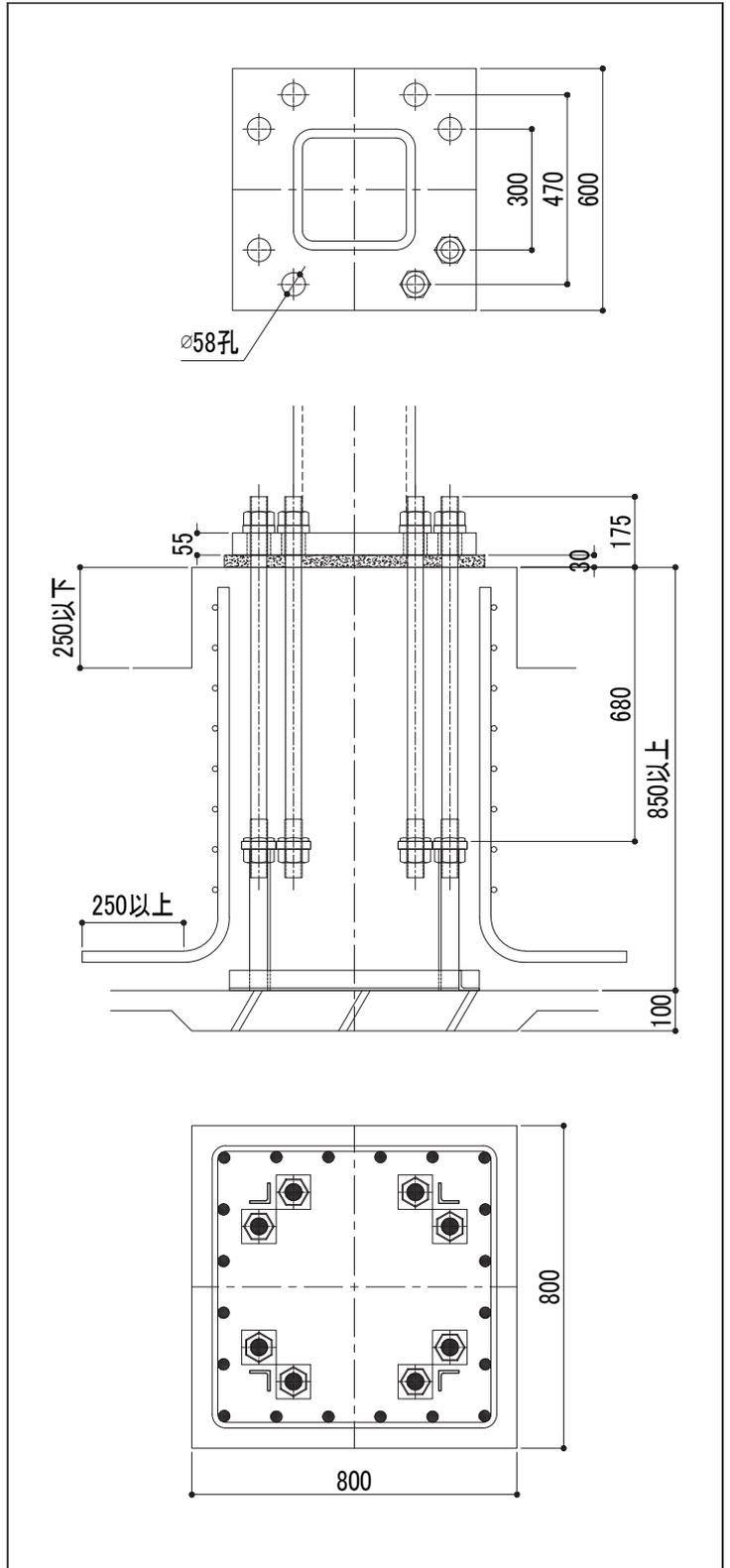
鋼管サイズ	□ 300	
適用鋼管	F値=235	t≤19
	F値=275・295	t≤22
	F値=325	t≤19
アンカーボルト	8-M42	
ベースプレート	600×600×55	
柱形断面	800×800 (1120×1120)*1	
主筋	20-D25	
帯筋	D13@100	
最小コンクリート強度	21N/mm <sup>2</sup>	
回転剛性	117,000kN・m/rad	

\*1：柱形断面の( )内寸法は、最大寸法を示します。

曲げ耐力図



標準形状 (単位:mm)



- 注意事項**
- ・杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
  - ・下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
  - ・柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。

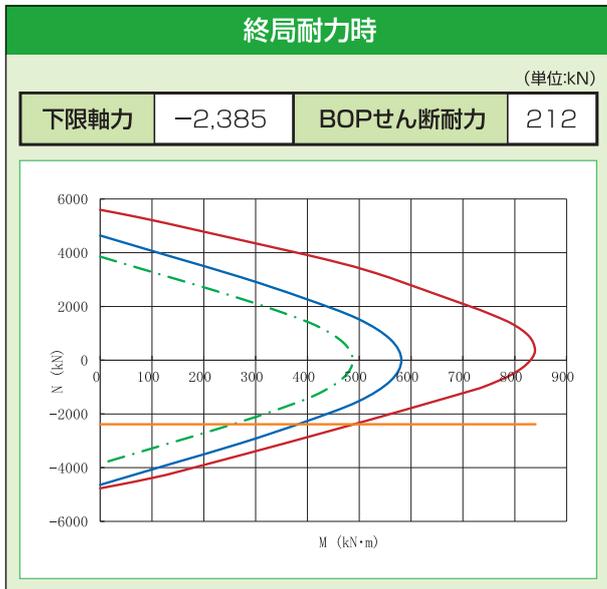
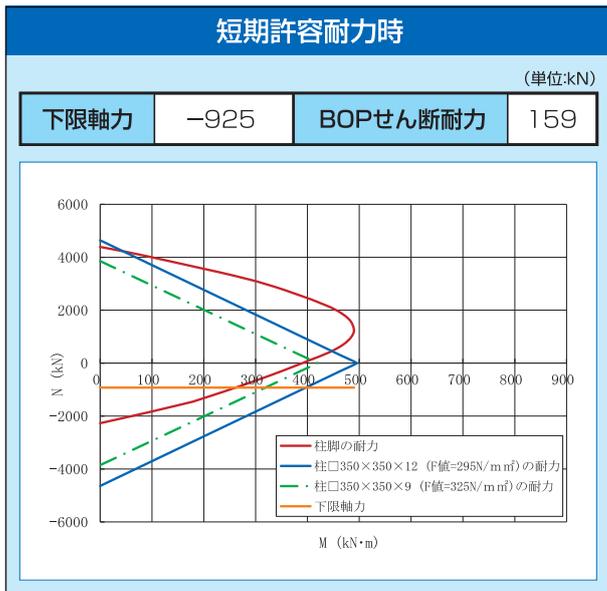
SP151  
SP171  
SP201  
SP251  
SP305  
SP351  
SP401  
SP451  
SP501  
SP551  
SP601  
SP651  
SP701  
SP751  
SP801



鋼管サイズ	□ 350	
適用鋼管	F値=235	t≤12
	F値=275・295	t≤12
	F値=325	t≤9
アンカーボルト	8-M42	
ベースプレート	560×560×40	
柱形断面	780×780 (1070×1070)*1	
主筋	24-D22	
帯筋	D13@100	
最小コンクリート強度	21N/mm <sup>2</sup>	
回転剛性	103,000kN・m/rad	

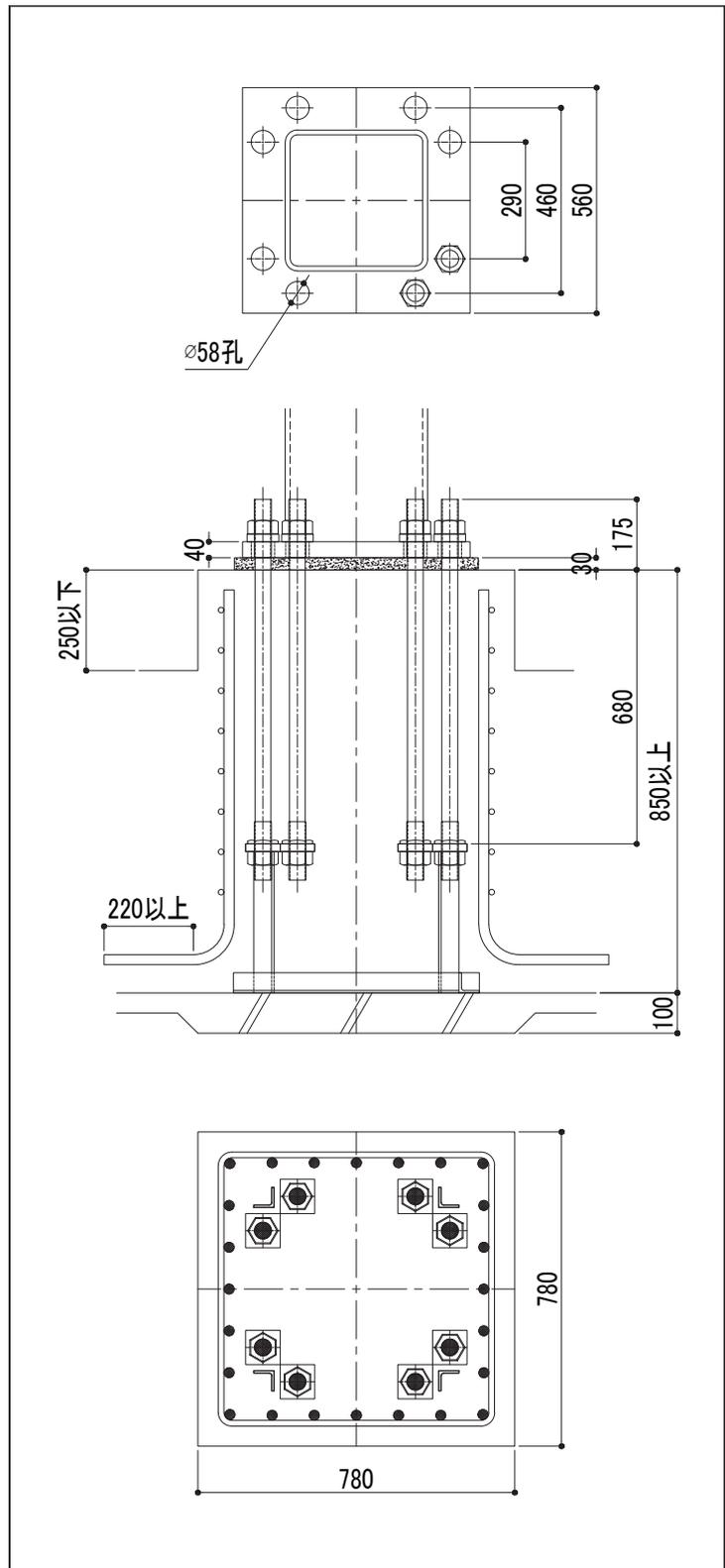
\*1: 柱形断面の( )内寸法は、最大寸法を示します。

### 曲げ耐力図



### 標準形状

(単位:mm)



### 注意事項

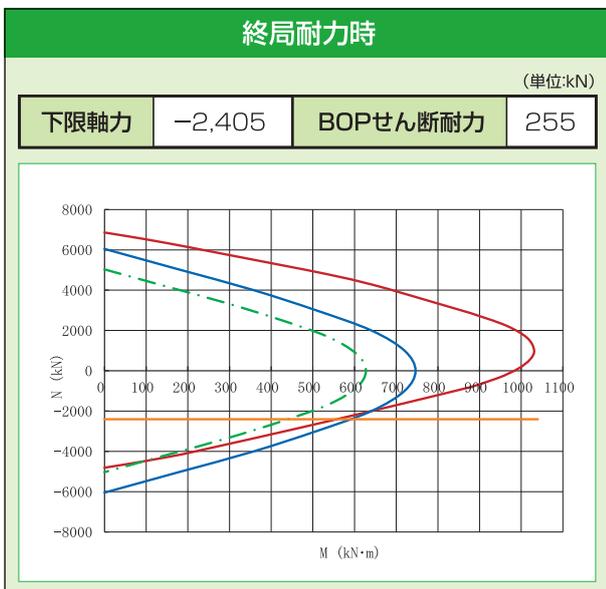
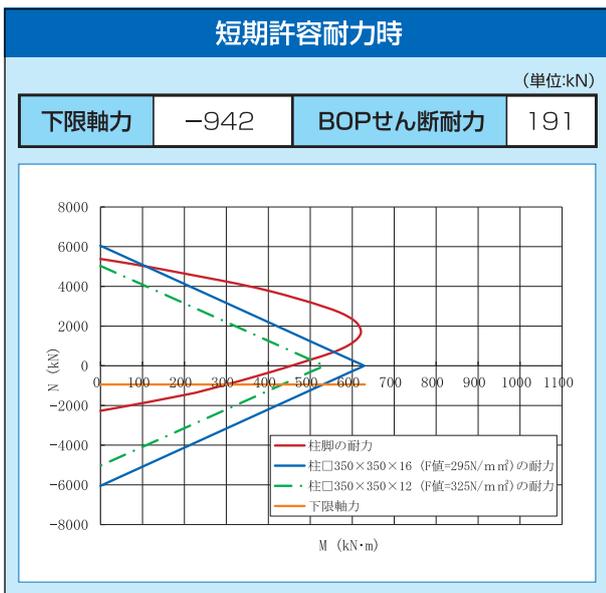
- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。



鋼管サイズ	□ 350	
適用鋼管	F値=235	t≤16
	F値=275・295	t≤16
	F値=325	t≤12
アンカーボルト	8-M42	
ベースプレート	620×620×50	
柱形断面	850×850 (1070×1070)*1	
主筋	24-D22	
帯筋	D13@100	
最小コンクリート強度	21N/mm <sup>2</sup>	
回転剛性	124,000kN・m/rad	

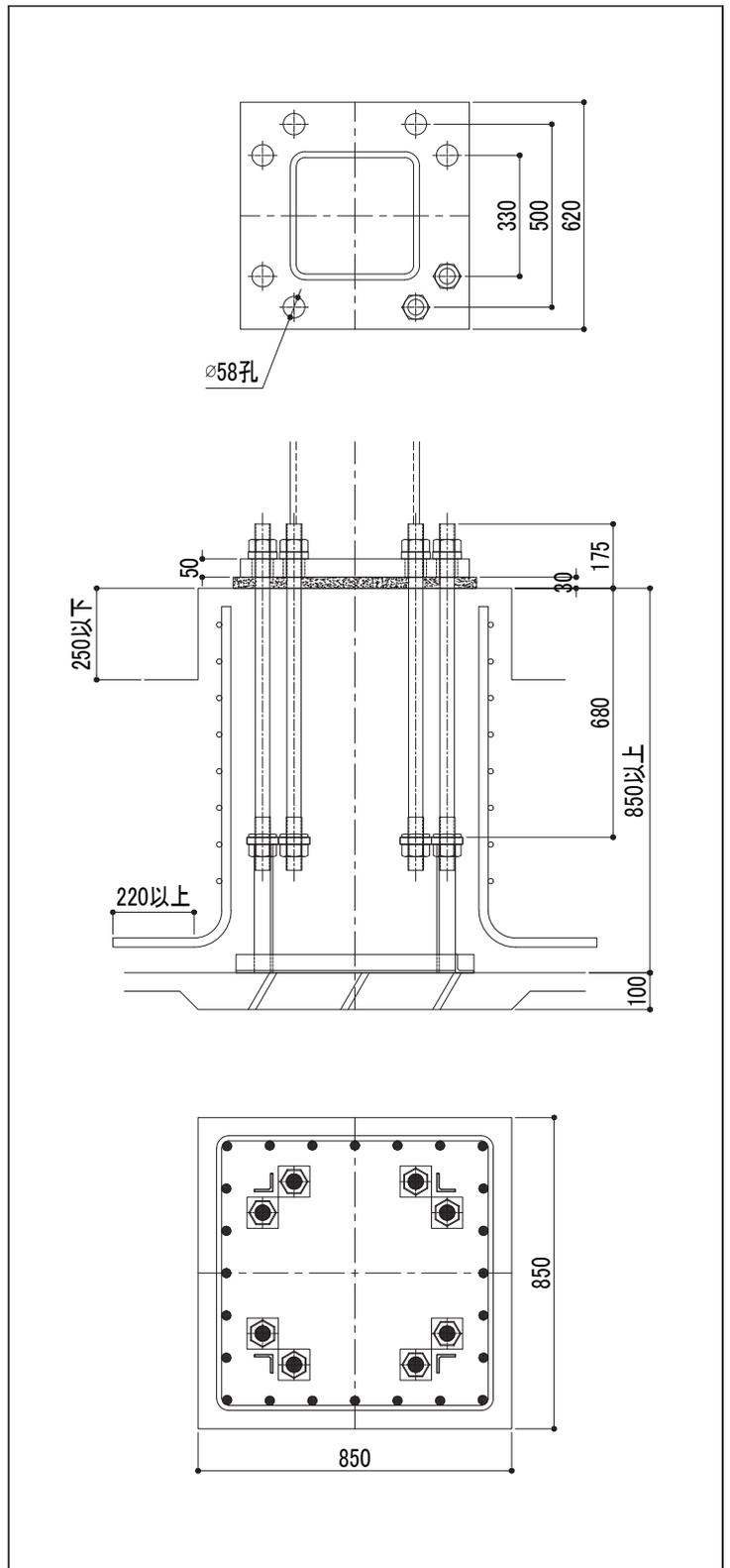
\*1：柱形断面の( )内寸法は、最大寸法を示します。

曲げ耐力図



標準形状

(単位:mm)



注意事項

- ・杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- ・下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- ・柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。

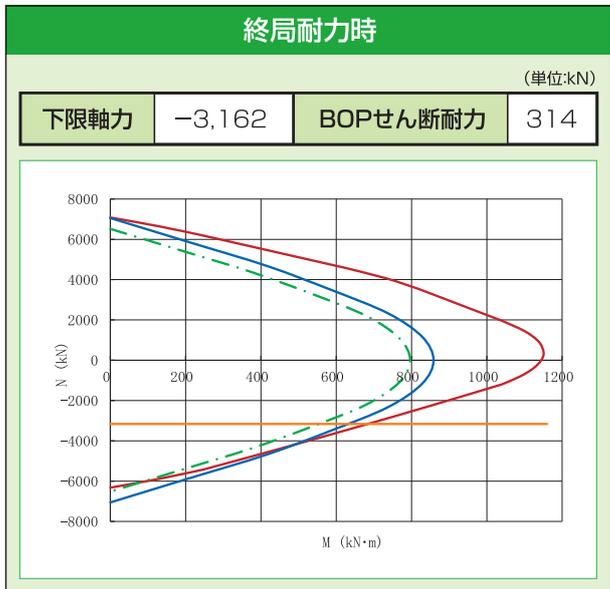
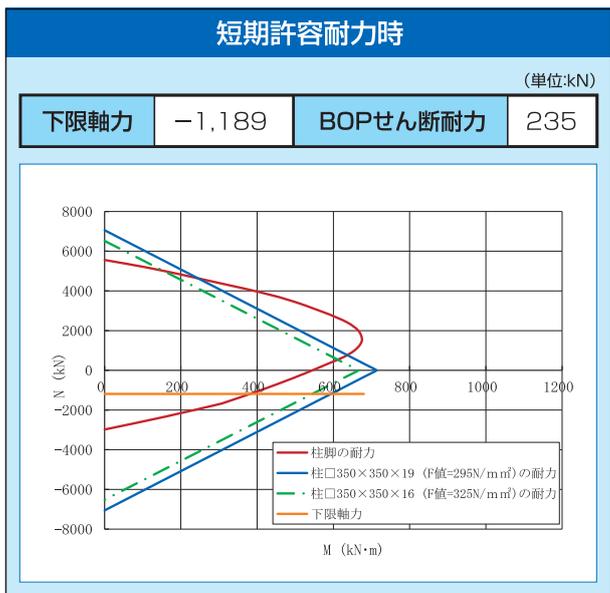
SP151  
SP171  
SP201  
SP251  
SP301  
SP352  
SP401  
SP451  
SP501  
SP551  
SP601  
SP651  
SP701  
SP751  
SP801



鋼管サイズ	□ 350	
適用鋼管	F値=235	t≤19
	F値=275・295	t≤19
	F値=325	t≤16
アンカーボルト	8-M48	
ベースプレート	630×630×50	
柱形断面	830×830 (1230×1230)*1	
主筋	24-D25	
帯筋	D13@100	
最小コンクリート強度	21N/mm <sup>2</sup>	
回転剛性	167,000kN・m/rad	

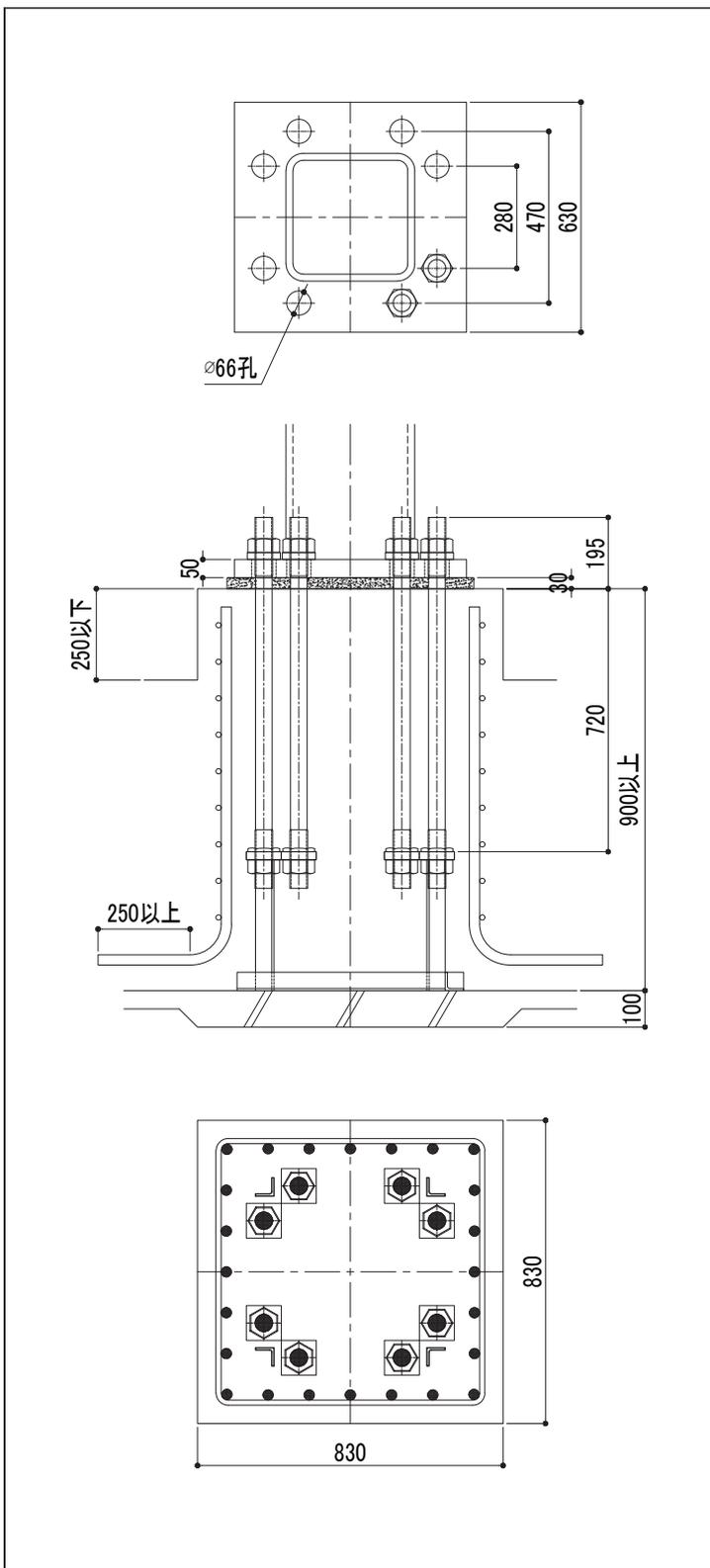
\*1: 柱形断面の( )内寸法は、最大寸法を示します。

### 曲げ耐力図



### 標準形状

(単位:mm)



### 注意事項

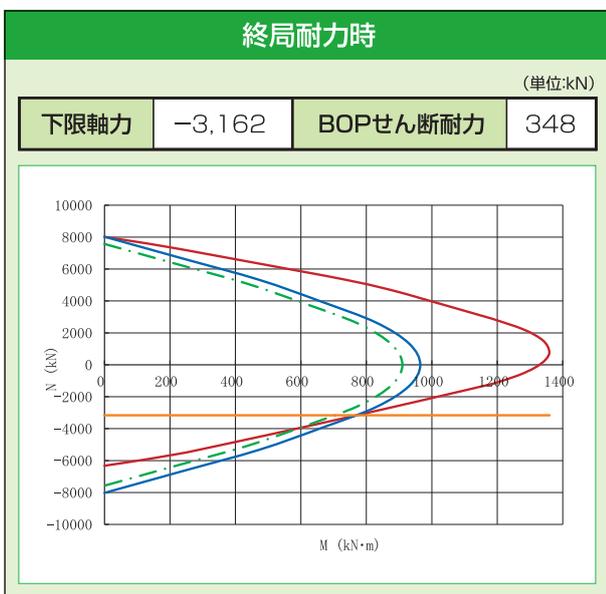
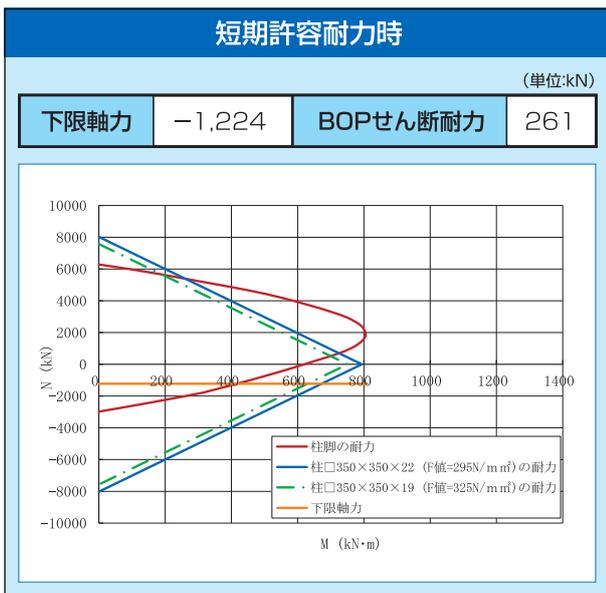
- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。



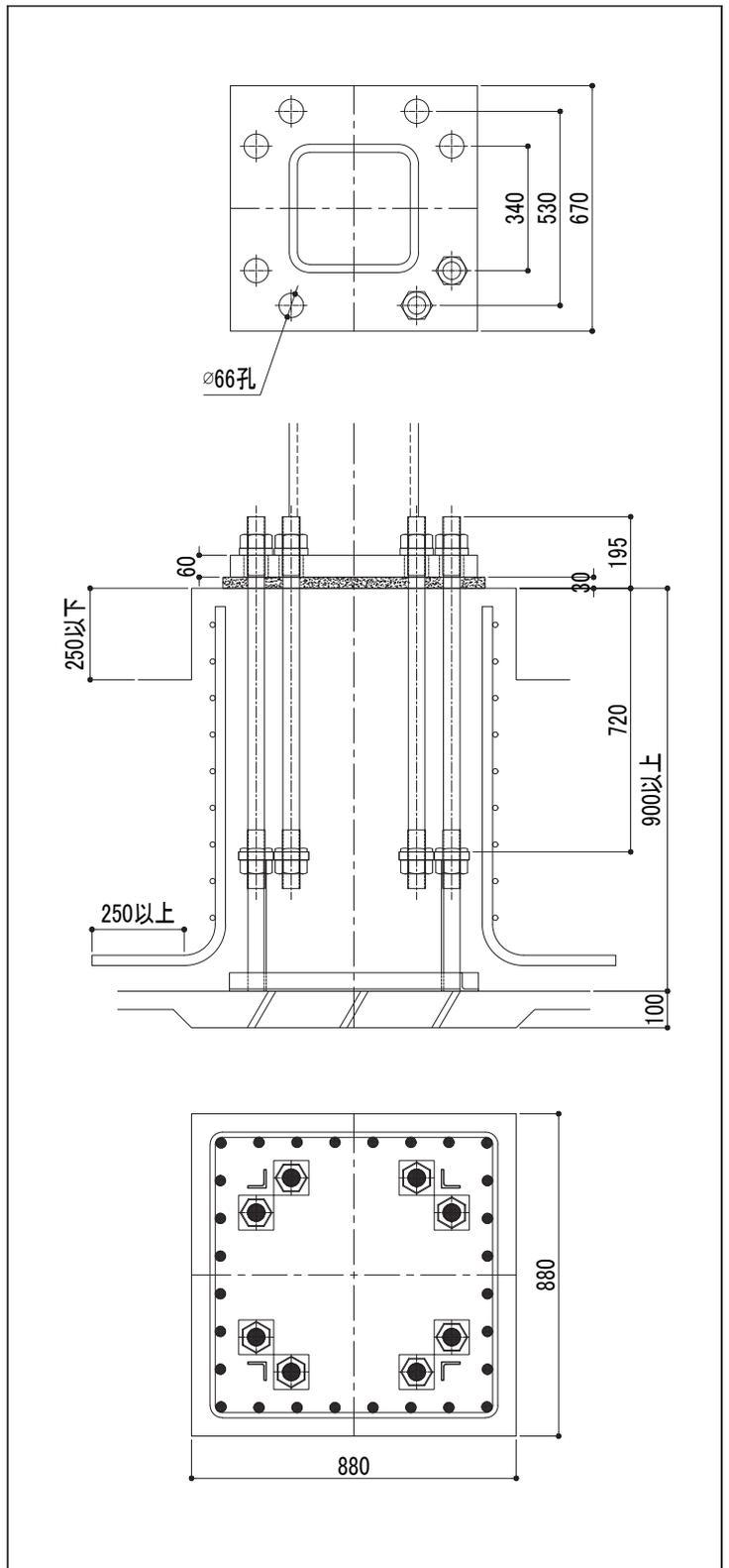
鋼管サイズ	□ 350	
適用鋼管	F値=235	t≤22
	F値=275・295	t≤22
	F値=325	t≤19
アンカーボルト	8-M48	
ベースプレート	670×670×60	
柱形断面	880×880 (1260×1260)*1	
主筋	28-D25	
帯筋	D13@100	
最小コンクリート強度	21N/mm <sup>2</sup>	
回転剛性	179,000kN・m/rad	

\*1：柱形断面の( )内寸法は、最大寸法を示します。

曲げ耐力図



標準形状 (単位:mm)



- 注意事項**
- ・杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
  - ・下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
  - ・柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。

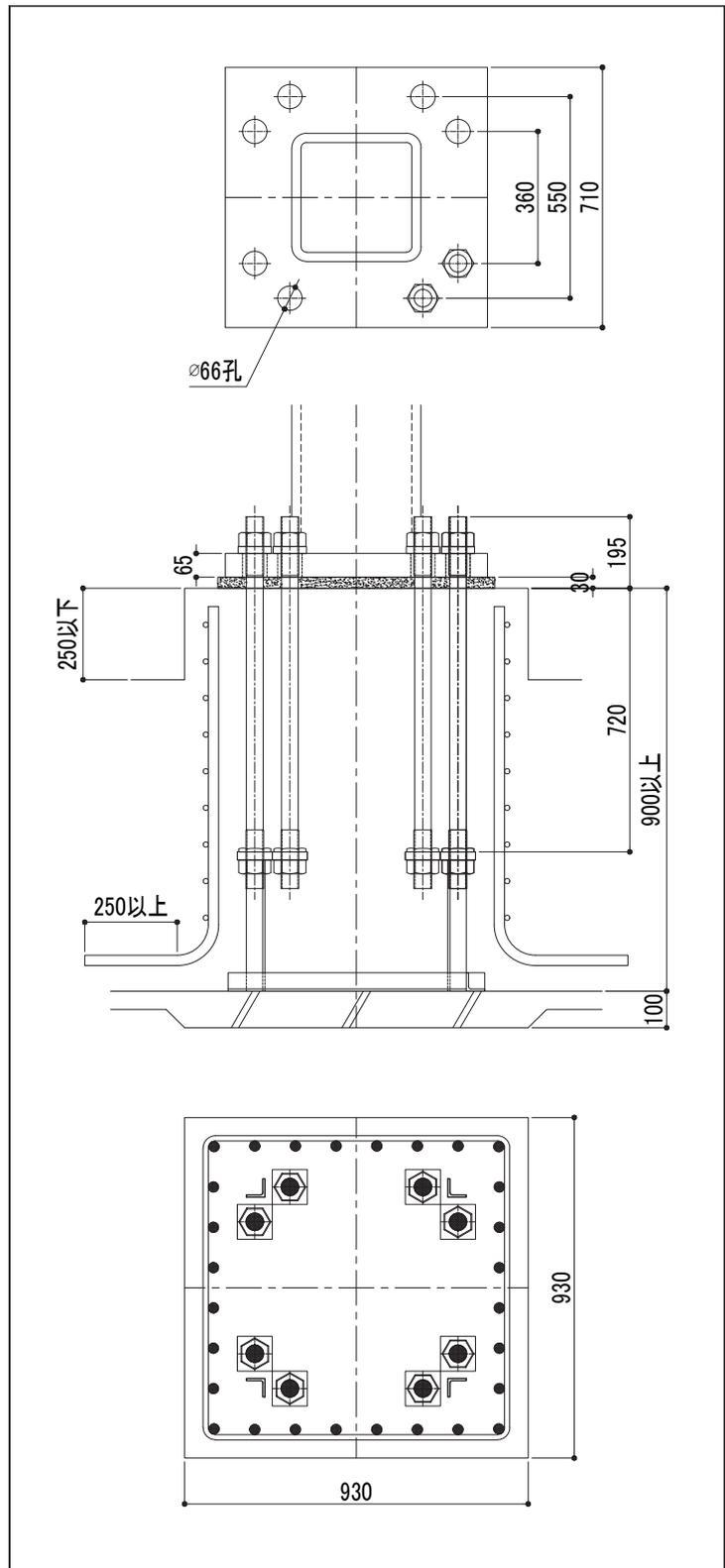


鋼管サイズ	□ 350	
適用鋼管	F値=235	t≤22
	F値=275・295	t≤25
	F値=325	t≤22
アンカーボルト	8-M48	
ベースプレート	710×710×65	
柱形断面	930×930 (1260×1260)*1	
主筋	28-D25	
帯筋	D13@100	
最小コンクリート強度	21N/mm <sup>2</sup>	
回転剛性	216,000kN・m/rad	

\*1: 柱形断面の( )内寸法は、最大寸法を示します。

### 標準形状

(単位:mm)

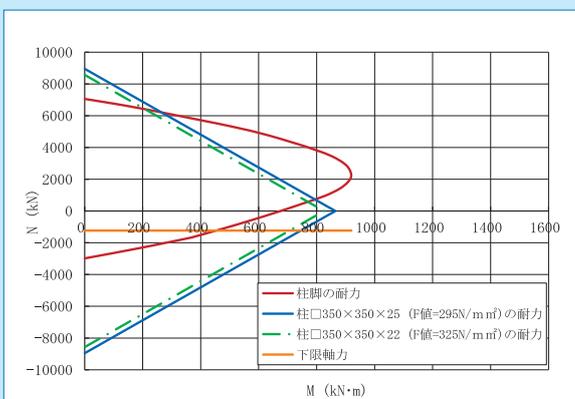


### 曲げ耐力図

#### 短期許容耐力時

(単位:kN)

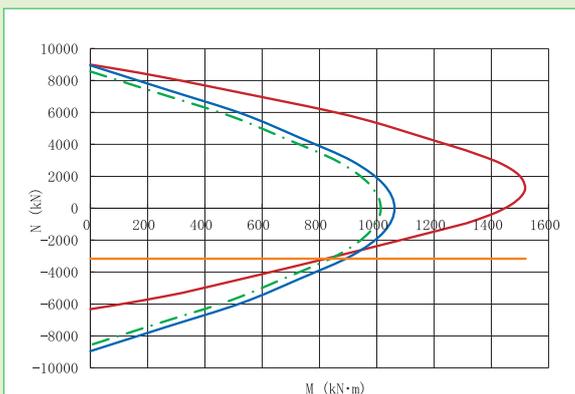
下限軸力	-1,233	BOPせん断耐力	334
------	--------	----------	-----



#### 終局耐力時

(単位:kN)

下限軸力	-3,162	BOPせん断耐力	445
------	--------	----------	-----



### 注意事項

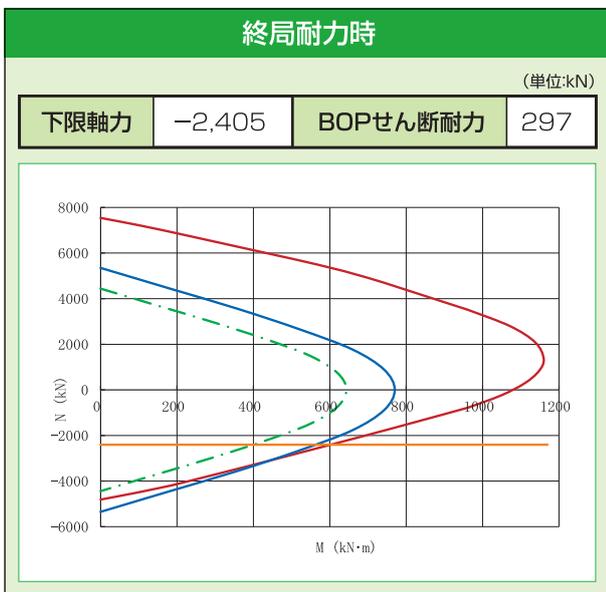
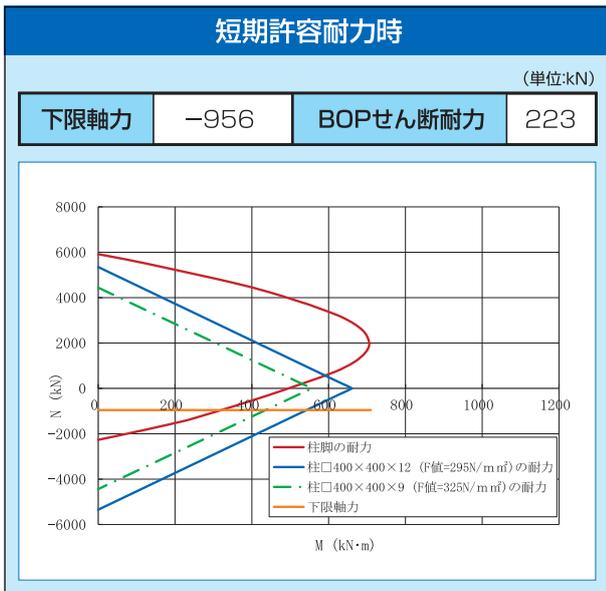
- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。



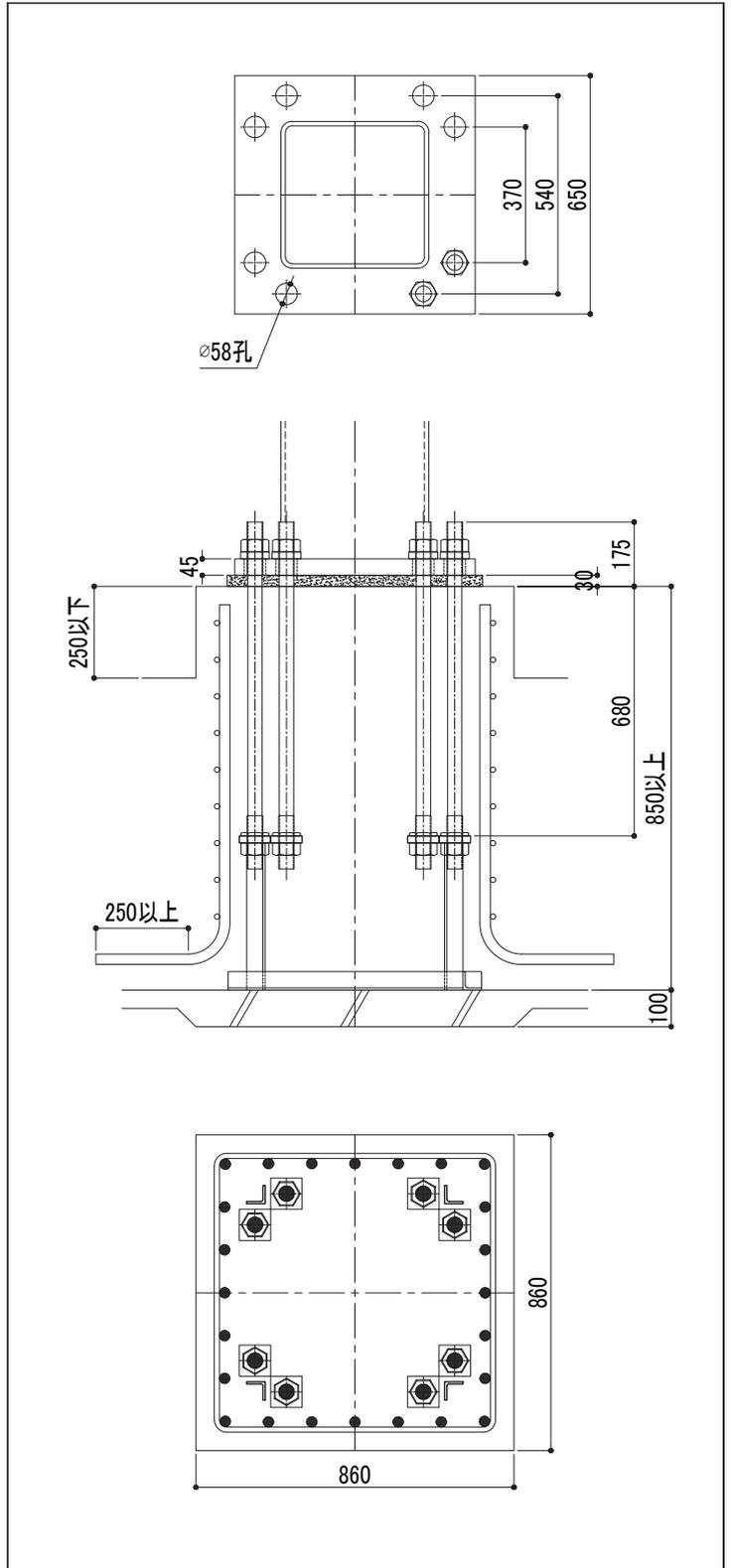
鋼管サイズ	□ 400	
適用鋼管	F値=235	t≤12
	F値=275・295	t≤12
	F値=325	t≤9
アンカーボルト	8-M42	
ベースプレート	650×650×45	
柱形断面	860×860 (1230×1230)※1	
主筋	24-D25	
帯筋	D13@100	
最小コンクリート強度	21N/mm <sup>2</sup>	
回転剛性	143,000kN・m/rad	

※1：柱形断面の( )内寸法は、最大寸法を示します。

曲げ耐力図



標準形状 (単位:mm)



- 注意事項**
- ・杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
  - ・下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
  - ・柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。

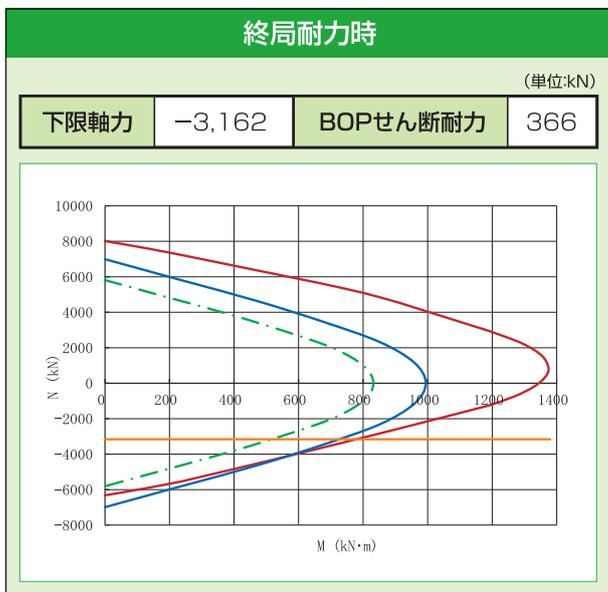
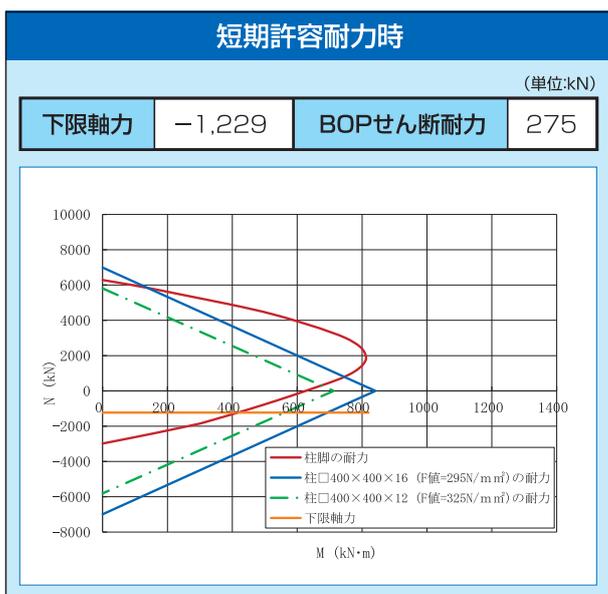
SP151  
SP171  
SP201  
SP251  
SP301  
SP351  
SP401  
SP451  
SP501  
SP551  
SP601  
SP651  
SP701  
SP751  
SP801



鋼管サイズ	□ 400	
適用鋼管	F値=235	t≤16
	F値=275・295	t≤16
	F値=325	t≤12
アンカーボルト	8-M48	
ベースプレート	670×670×50	
柱形断面	880×880 (1230×1230)*1	
主筋	24-D25	
帯筋	D13@100	
最小コンクリート強度	21N/mm <sup>2</sup>	
回転剛性	162,000kN・m/rad	

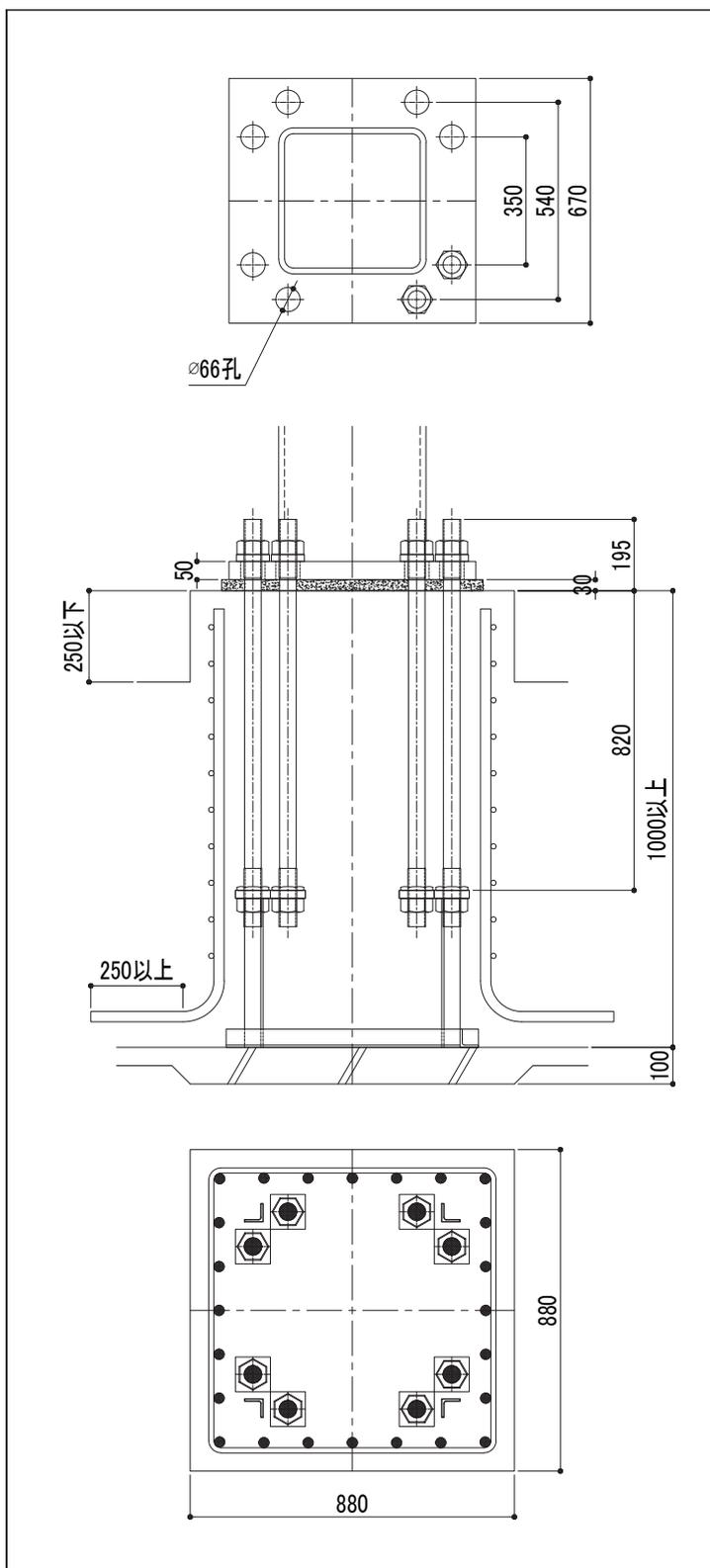
\*1: 柱形断面の( )内寸法は、最大寸法を示します。

### 曲げ耐力図



### 標準形状

(単位:mm)



### 注意事項

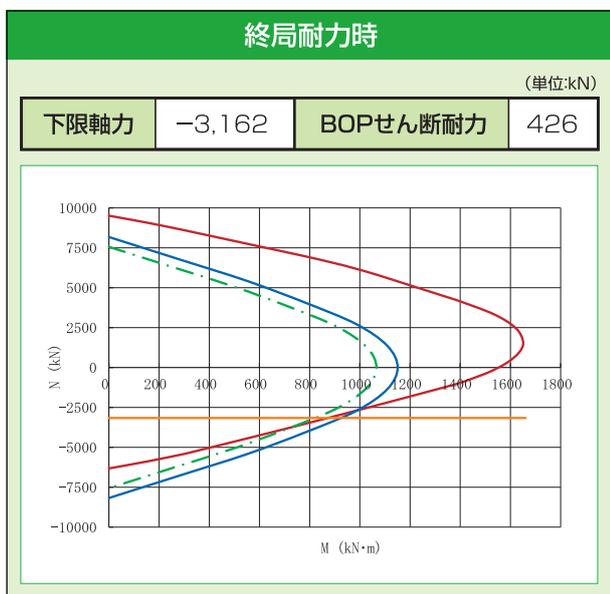
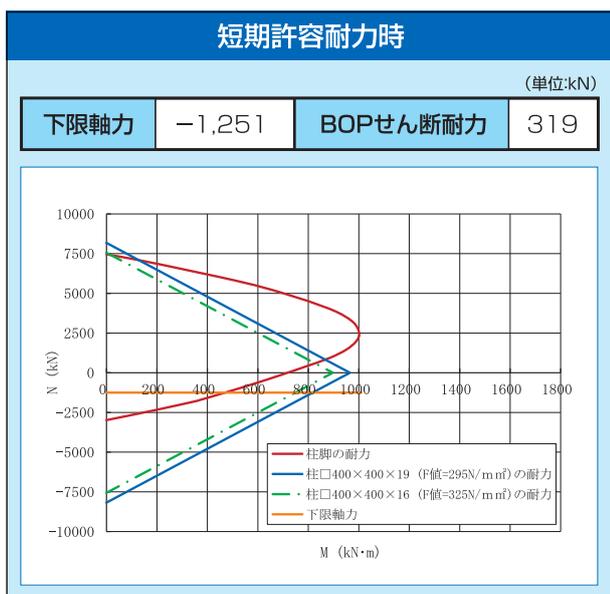
- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。



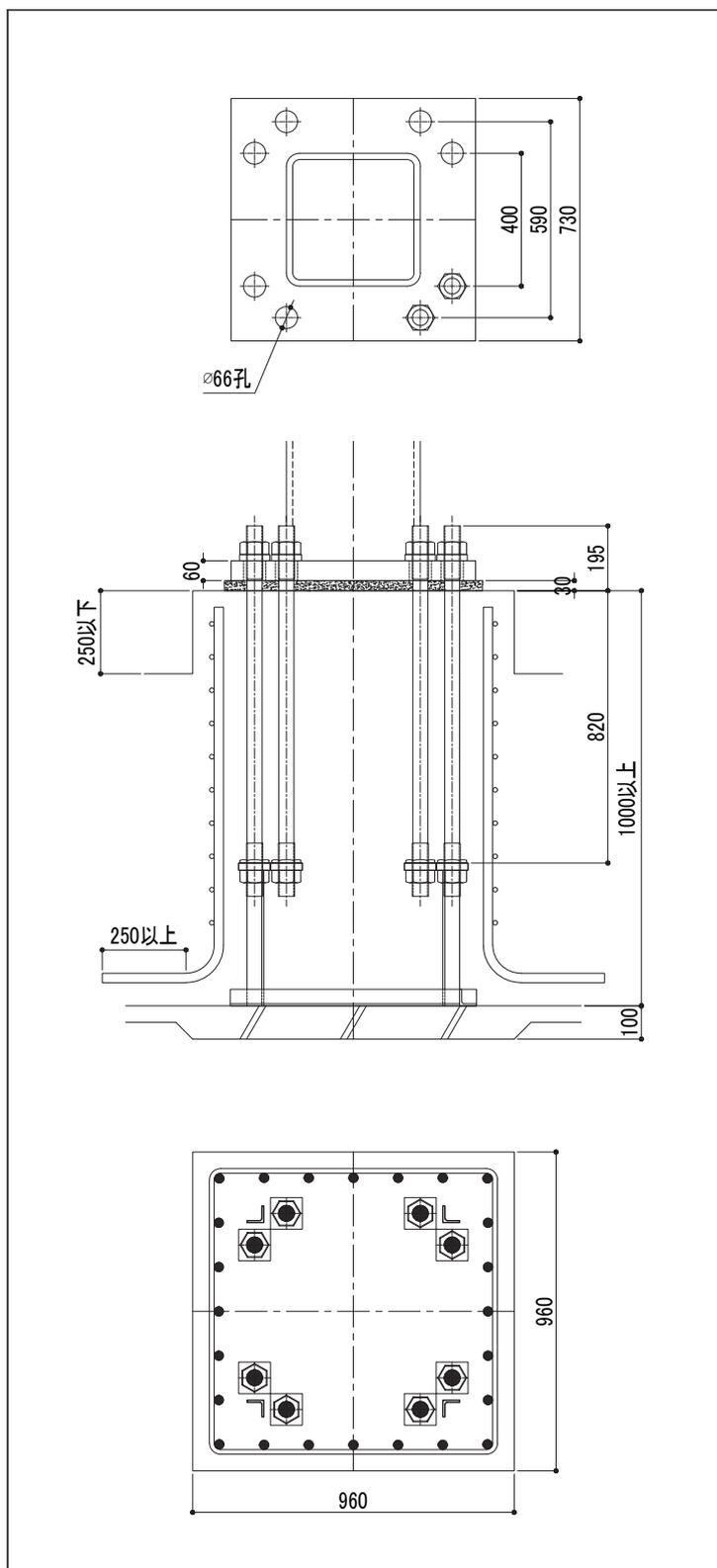
鋼管サイズ	□ 400	
適用鋼管	F値=235	t≤19
	F値=275・295	t≤19
	F値=325	t≤16
アンカーボルト	8-M48	
ベースプレート	730×730×60	
柱形断面	960×960 (1230×1230)※1	
主筋	24-D25	
帯筋	D13@100	
最小コンクリート強度	21N/mm <sup>2</sup>	
回転剛性	193,000kN・m/rad	

※1：柱形断面の( )内寸法は、最大寸法を示します。

曲げ耐力図



標準形状 (単位:mm)



- 注意事項
- ・杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
  - ・下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
  - ・柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。

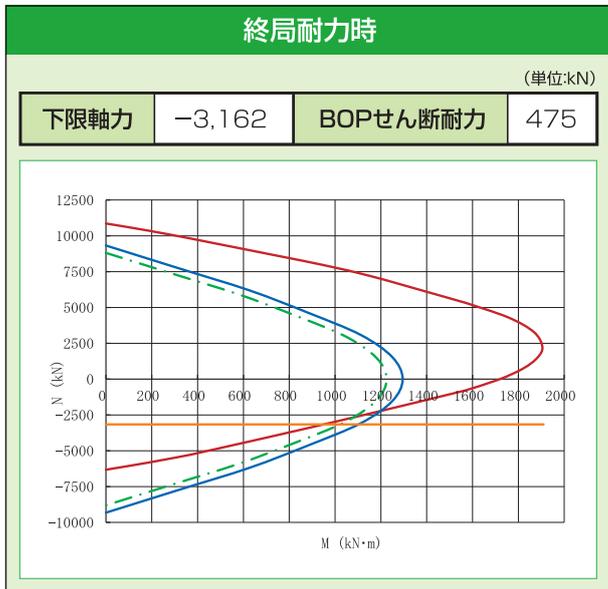
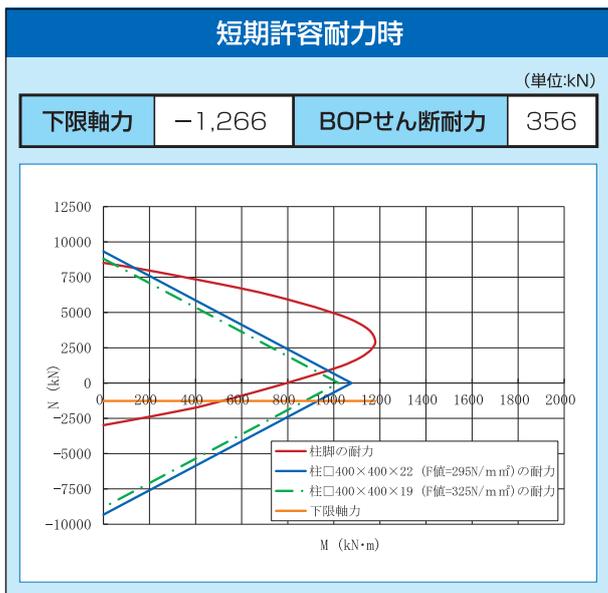
SP151  
SP171  
SP201  
SP251  
SP301  
SP351  
SP403  
SP451  
SP501  
SP551  
SP601  
SP651  
SP701  
SP751  
SP801



鋼管サイズ	□ 400	
適用鋼管	F値=235	t≤22
	F値=275・295	t≤22
	F値=325	t≤19
アンカーボルト	8-M48	
ベースプレート	780×780×70	
柱形断面	1020×1020 (1230×1230)*1	
主筋	24-D25	
帯筋	D13@100	
最小コンクリート強度	21N/mm <sup>2</sup>	
回転剛性	238,000kN・m/rad	

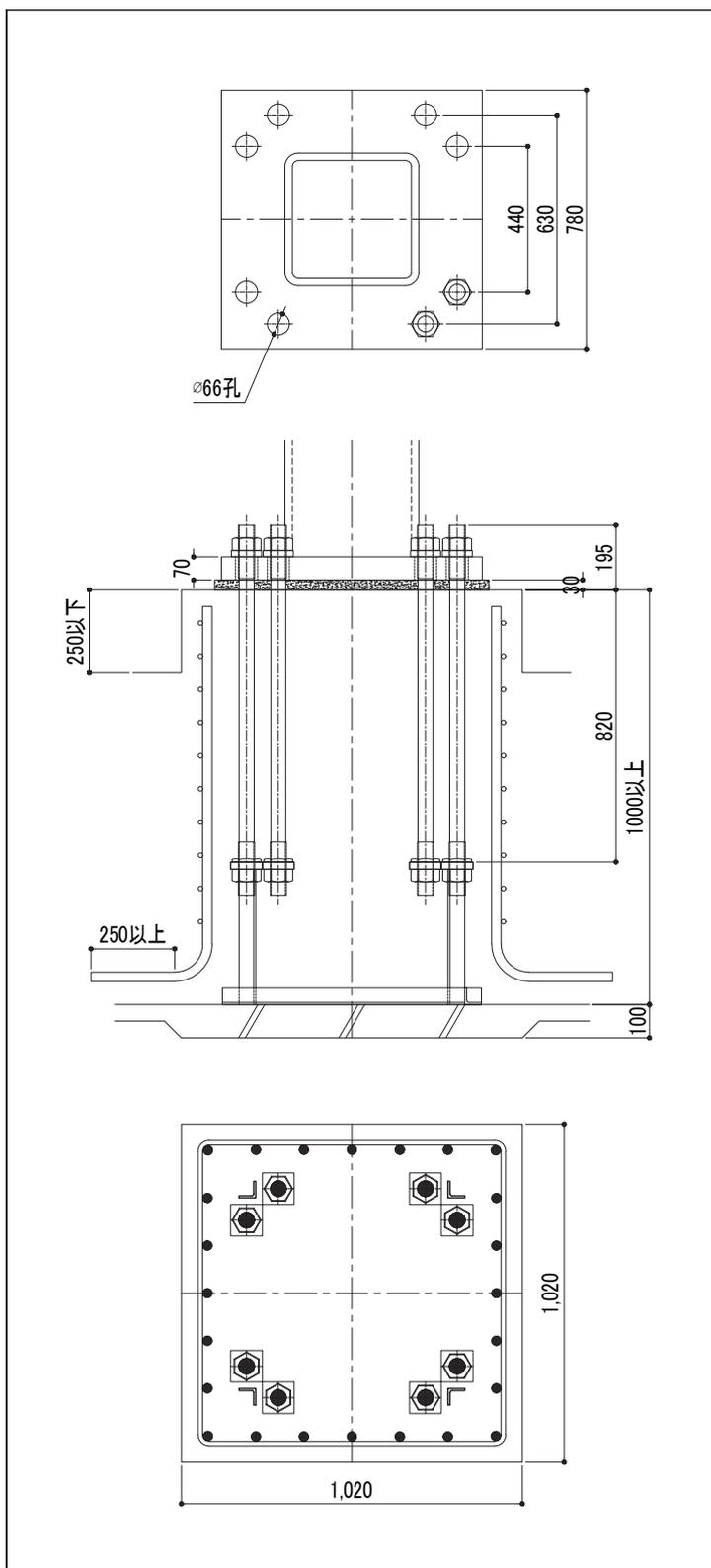
\*1: 柱形断面の( )内寸法は、最大寸法を示します。

### 曲げ耐力図



### 標準形状

(単位:mm)



### 注意事項

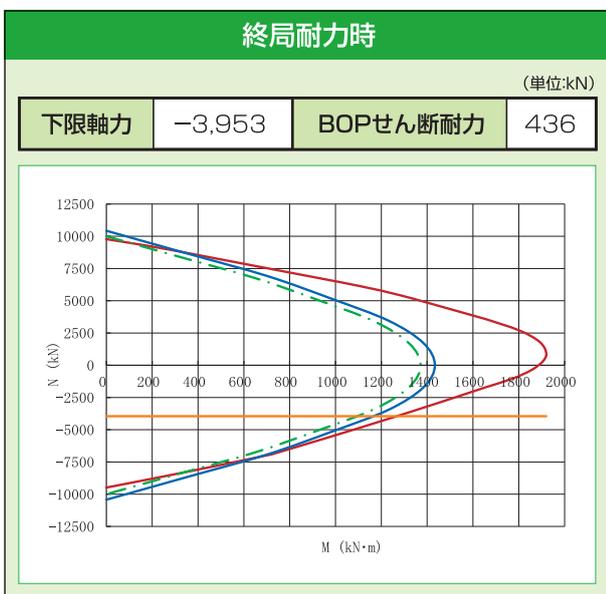
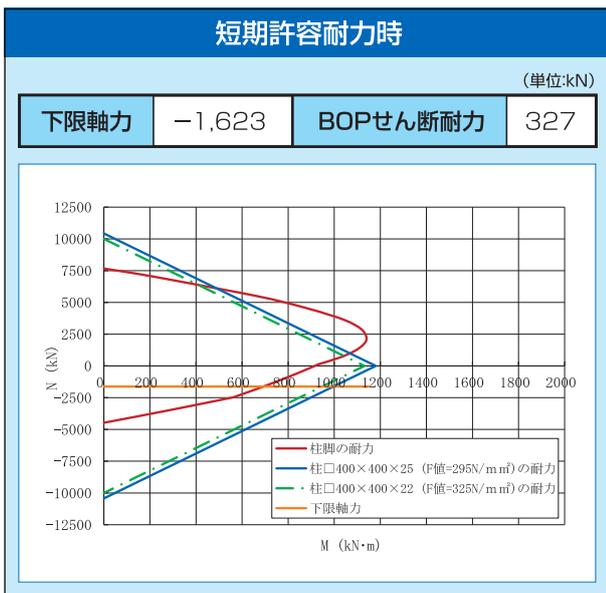
- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。



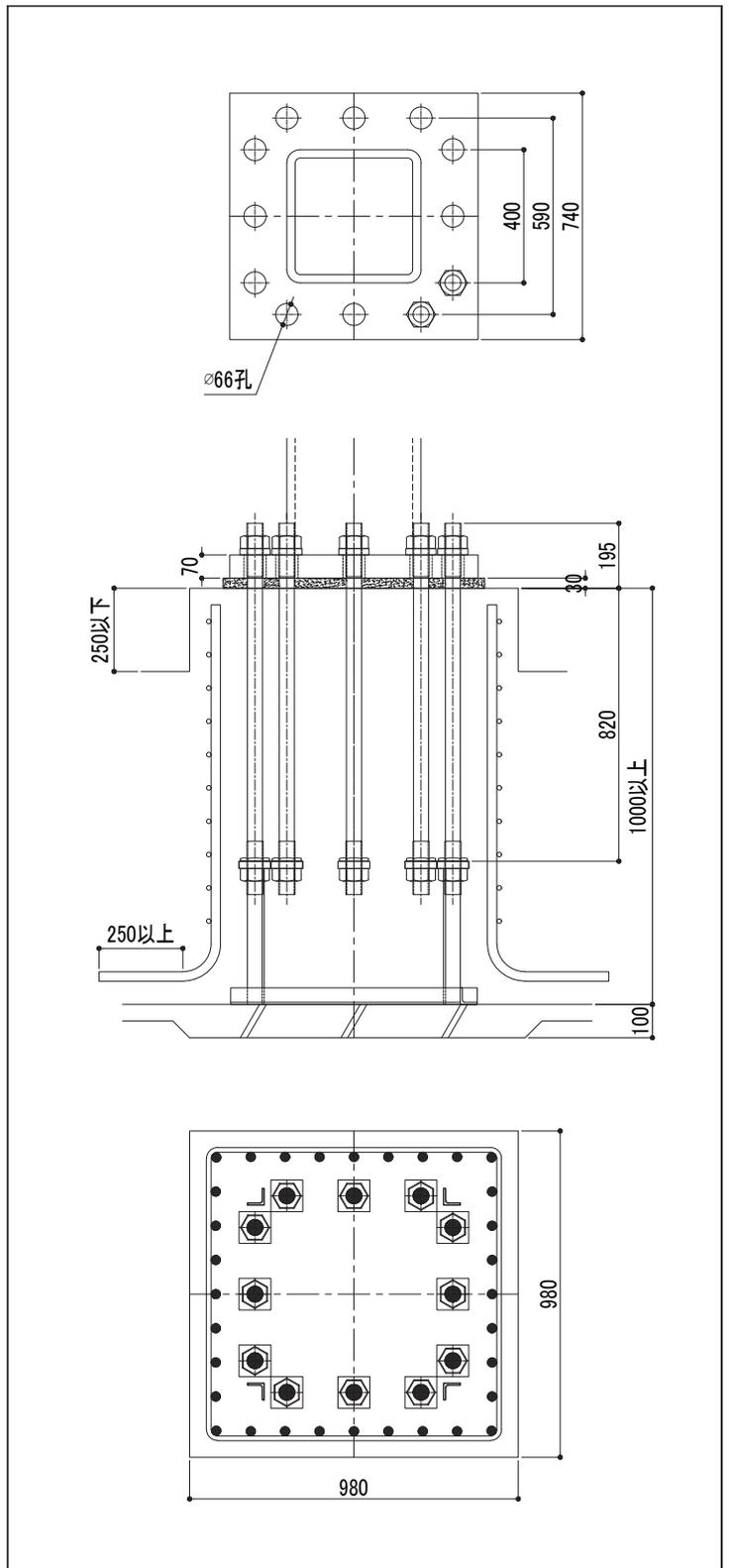
鋼管サイズ	□ 400	
適用鋼管	F値=235	t≤25
	F値=275・295	t≤25
	F値=325	t≤22
アンカーボルト	12-M48	
ベースプレート	740×740×70	
柱形断面	980×980 (1260×1260)※1	
主筋	32-D25	
帯筋	D13@100	
最小コンクリート強度	21N/mm <sup>2</sup>	
回転剛性	268,000kN・m/rad	

※1：柱形断面の( )内寸法は、最大寸法を示します。

曲げ耐力図



標準形状 (単位:mm)



- 注意事項**
- ・杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
  - ・下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
  - ・柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。

SP151  
SP171  
SP201  
SP251  
SP301  
SP351  
SP405  
SP451  
SP501  
SP551  
SP601  
SP651  
SP701  
SP751  
SP801



鋼管サイズ	□ 400	
適用鋼管	F値=235	t≤25
	F値=275・295	t≤25
	F値=325	t≤22
アンカーボルト	8-M56	
ベースプレート	770×770×70	
柱形断面	1020×1020 (1260×1260)*1	
主筋	36-D25	
帯筋	D13@100	
最小コンクリート強度	21N/mm <sup>2</sup>	
回転剛性	295,000kN・m/rad	

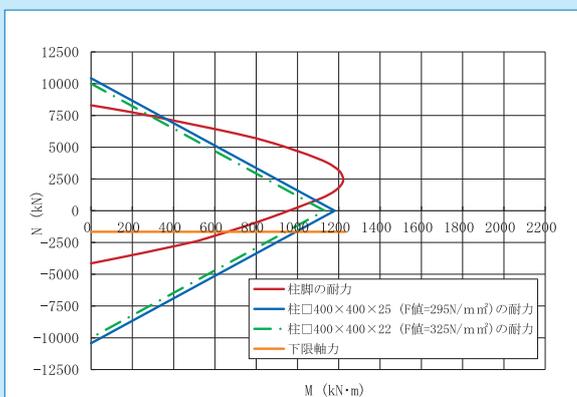
\*1：柱形断面の( )内寸法は、最大寸法を示します。

### 曲げ耐力図

#### 短期許容耐力時

(単位:kN)

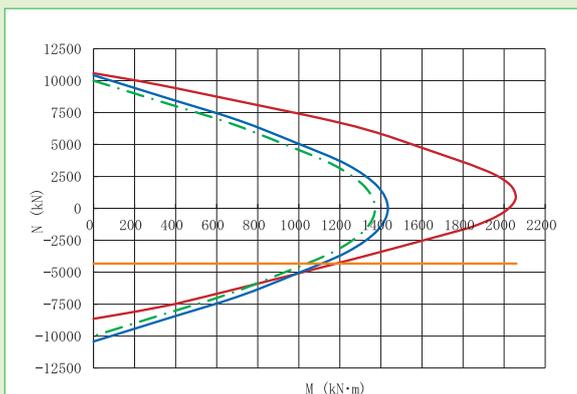
下限軸力	-1,656	BOPせん断耐力	349
------	--------	----------	-----



#### 終局耐力時

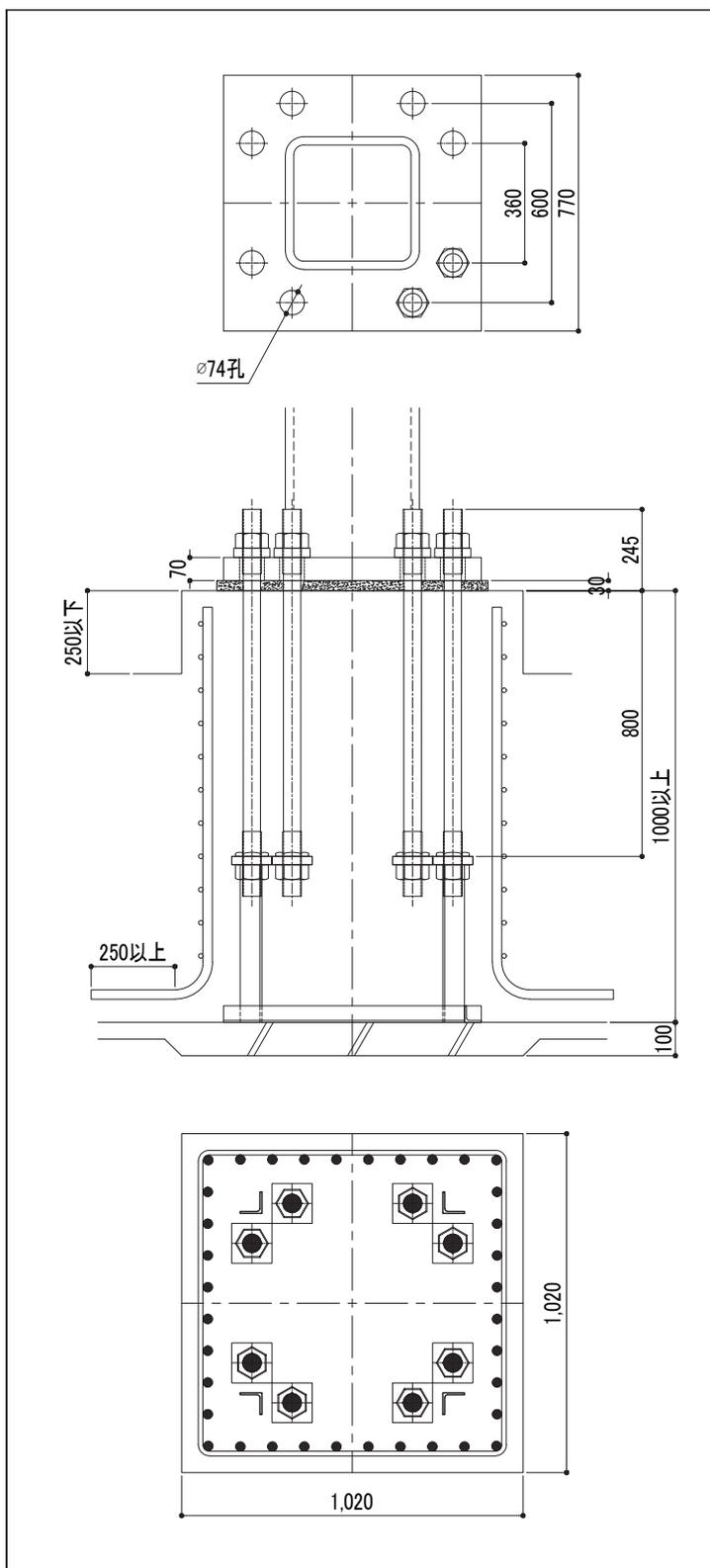
(単位:kN)

下限軸力	-4,325	BOPせん断耐力	465
------	--------	----------	-----



### 標準形状

(単位:mm)



### 注意事項

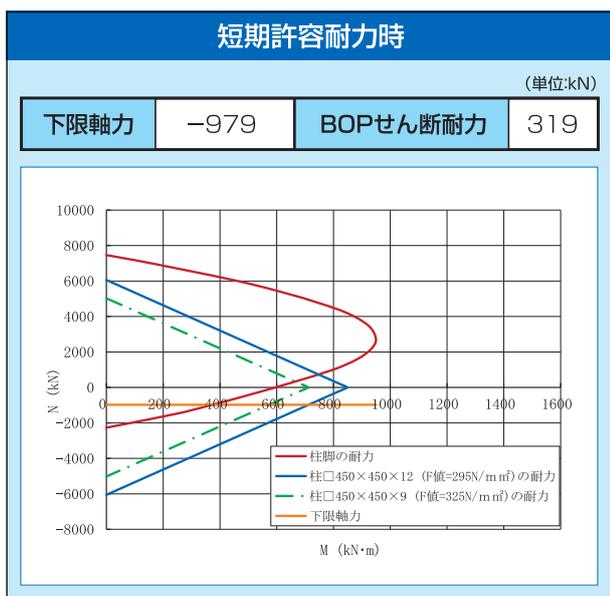
- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。



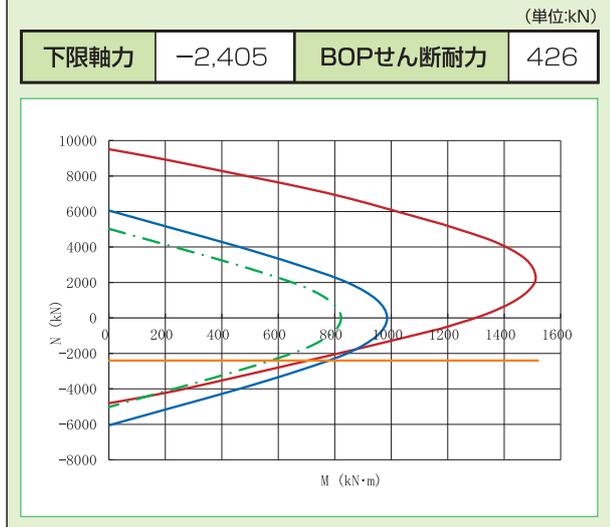
鋼管サイズ	□ 450	
適用鋼管	F値=235	t≤12
	F値=275・295	t≤12
	F値=325	t≤9
アンカーボルト	8-M42	
ベースプレート	730×730×50	
柱形断面	950×950 (1150×1150)※1	
主筋	24-D25	
帯筋	D13@100	
最小コンクリート強度	21N/mm <sup>2</sup>	
回転剛性	182,000kN・m/rad	

※1：柱形断面の( )内寸法は、最大寸法を示します。

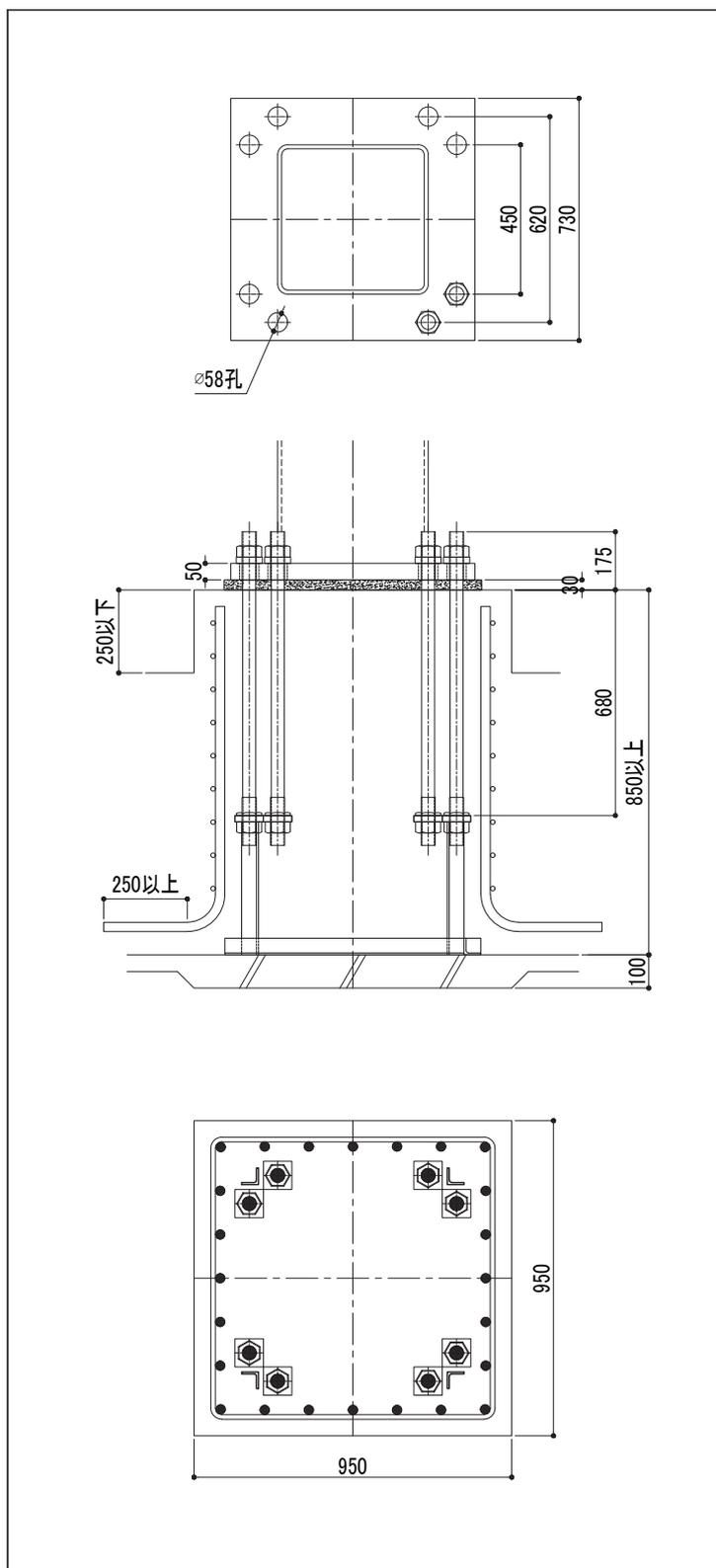
曲げ耐力図



終局耐力時



標準形状 (単位:mm)



注意事項

- ・杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- ・下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- ・柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。

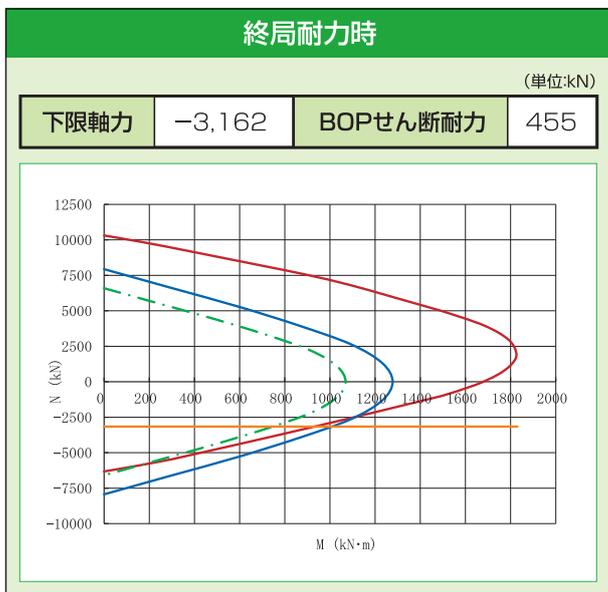
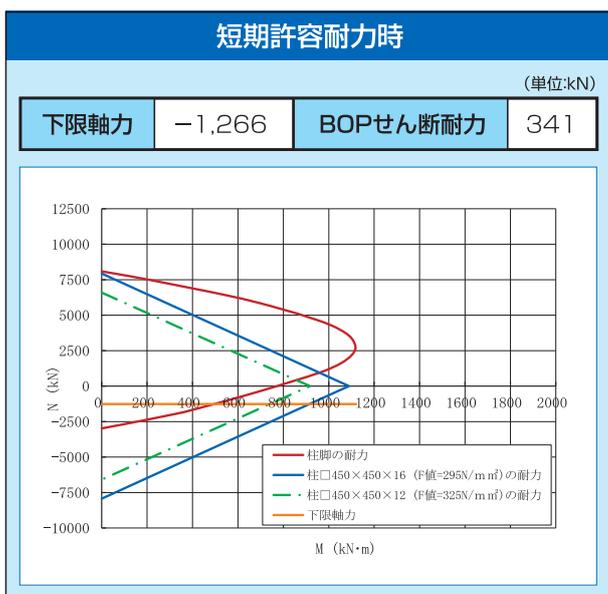
SP151  
SP171  
SP201  
SP251  
SP301  
SP351  
SP401  
SP451  
SP501  
SP551  
SP601  
SP651  
SP701  
SP751  
SP801



鋼管サイズ	□ 450	
適用鋼管	F値=235	t≤16
	F値=275・295	t≤16
	F値=325	t≤12
アンカーボルト	8-M48	
ベースプレート	760×760×55	
柱形断面	990×990 (1260×1260)*1	
主筋	28-D25	
帯筋	D13@100	
最小コンクリート強度	21N/mm <sup>2</sup>	
回転剛性	205,000kN・m/rad	

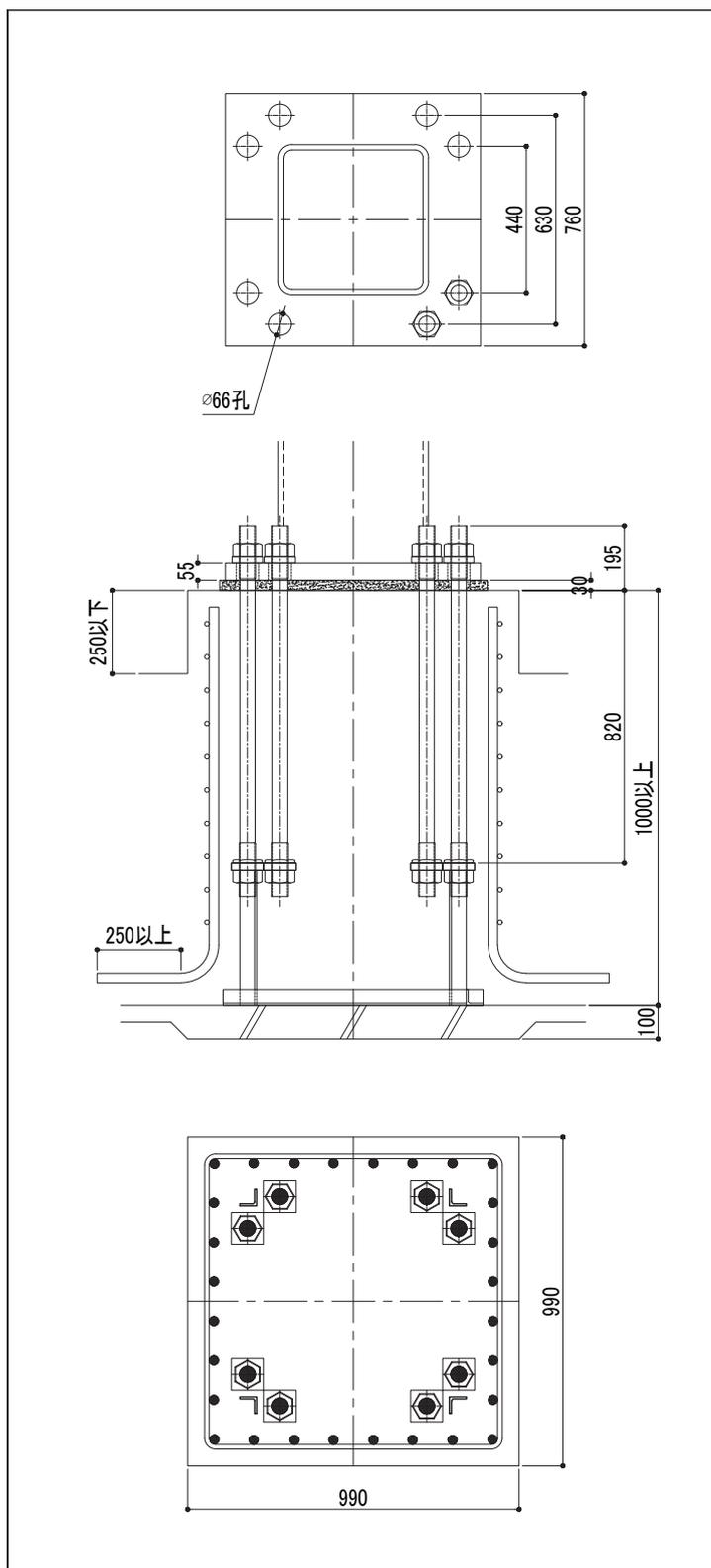
\*1: 柱形断面の( )内寸法は、最大寸法を示します。

### 曲げ耐力図



### 標準形状

(単位:mm)



### 注意事項

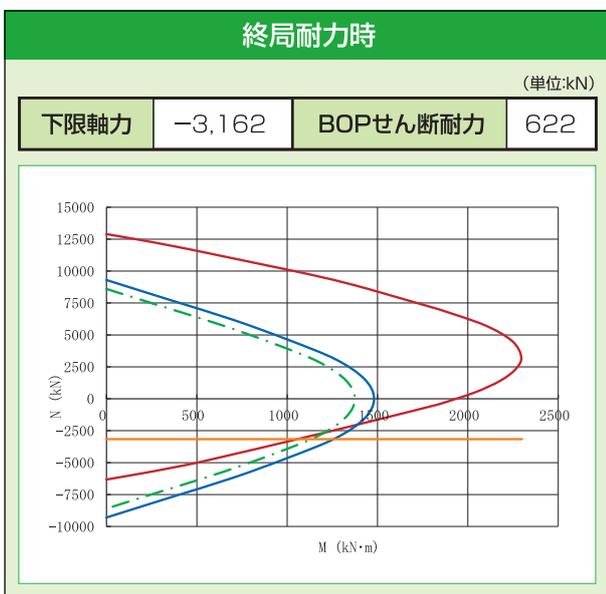
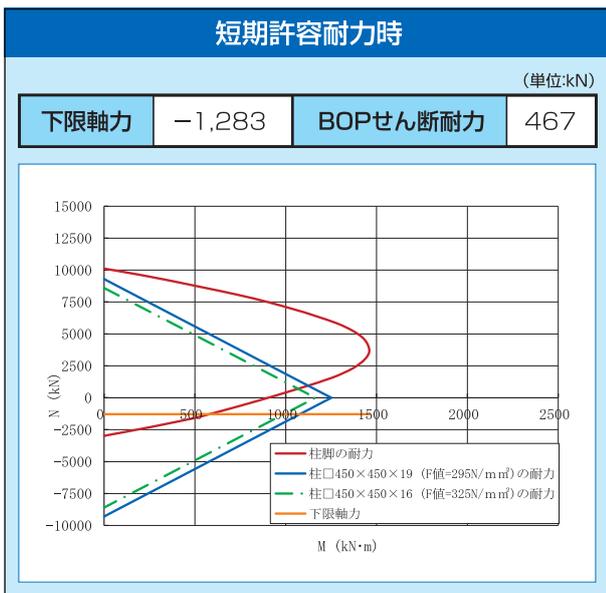
- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。



鋼管サイズ	□ 450	
適用鋼管	F値=235	t≤19
	F値=275・295	t≤19
	F値=325	t≤16
アンカーボルト	8-M48	
ベースプレート	850×850×70	
柱形断面	1100×1100 (1260×1260)*1	
主筋	28-D25	
帯筋	D13@100	
最小コンクリート強度	21N/mm <sup>2</sup>	
回転剛性	297,000kN・m/rad	

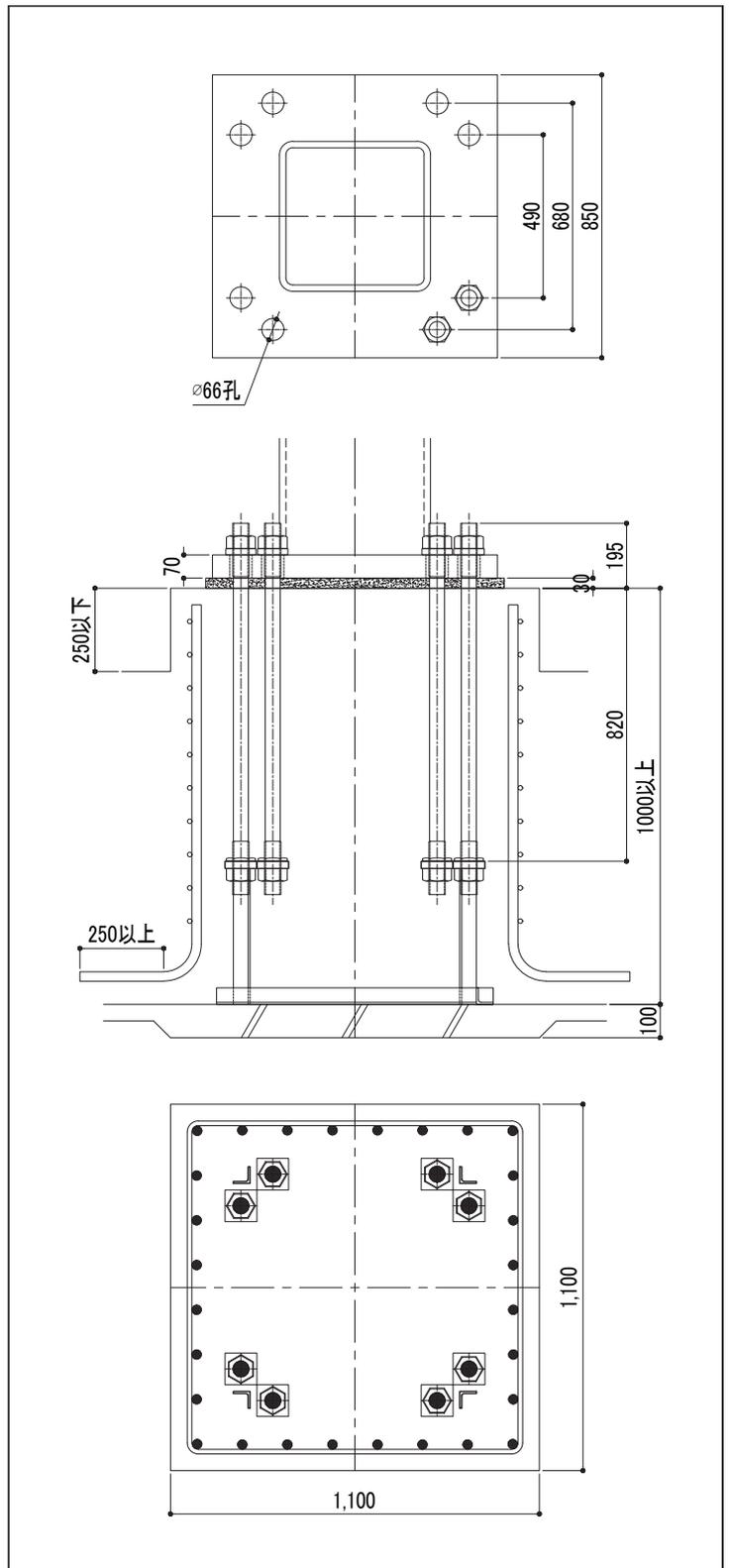
\*1：柱形断面の( )内寸法は、最大寸法を示します。

曲げ耐力図



標準形状

(単位:mm)



注意事項

- ・杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- ・下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- ・柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。

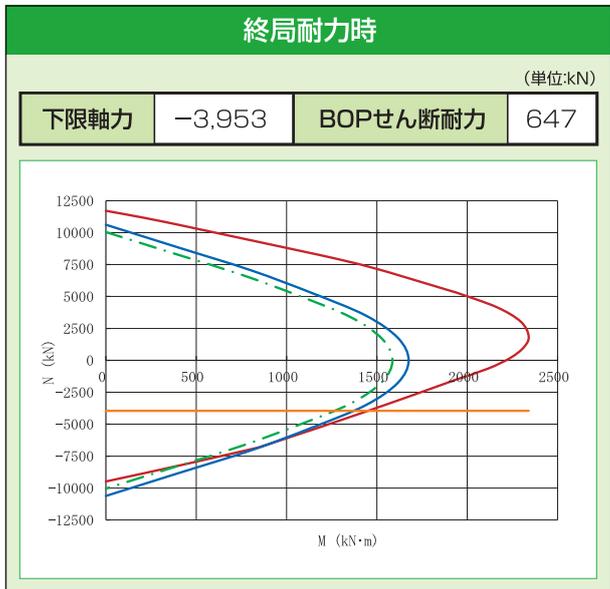
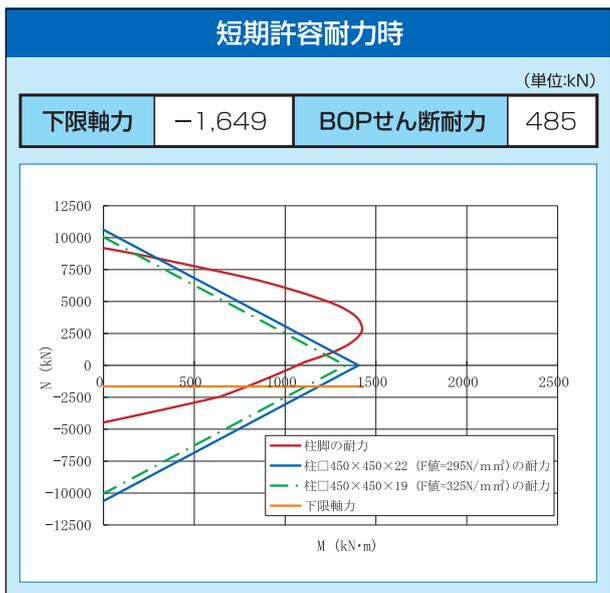
SP151  
SP171  
SP201  
SP251  
SP301  
SP351  
SP401  
SP453  
SP501  
SP551  
SP601  
SP651  
SP701  
SP751  
SP801



鋼管サイズ	□ 450	
適用鋼管	F値=235	t≤22
	F値=275・295	t≤22
	F値=325	t≤19
アンカーボルト	12-M48	
ベースプレート	810×810×70	
柱形断面	1100×1100 (1260×1260)*1	
主筋	32-D25	
帯筋	D13@100	
最小コンクリート強度	21N/mm <sup>2</sup>	
回転剛性	325,000kN・m/rad	

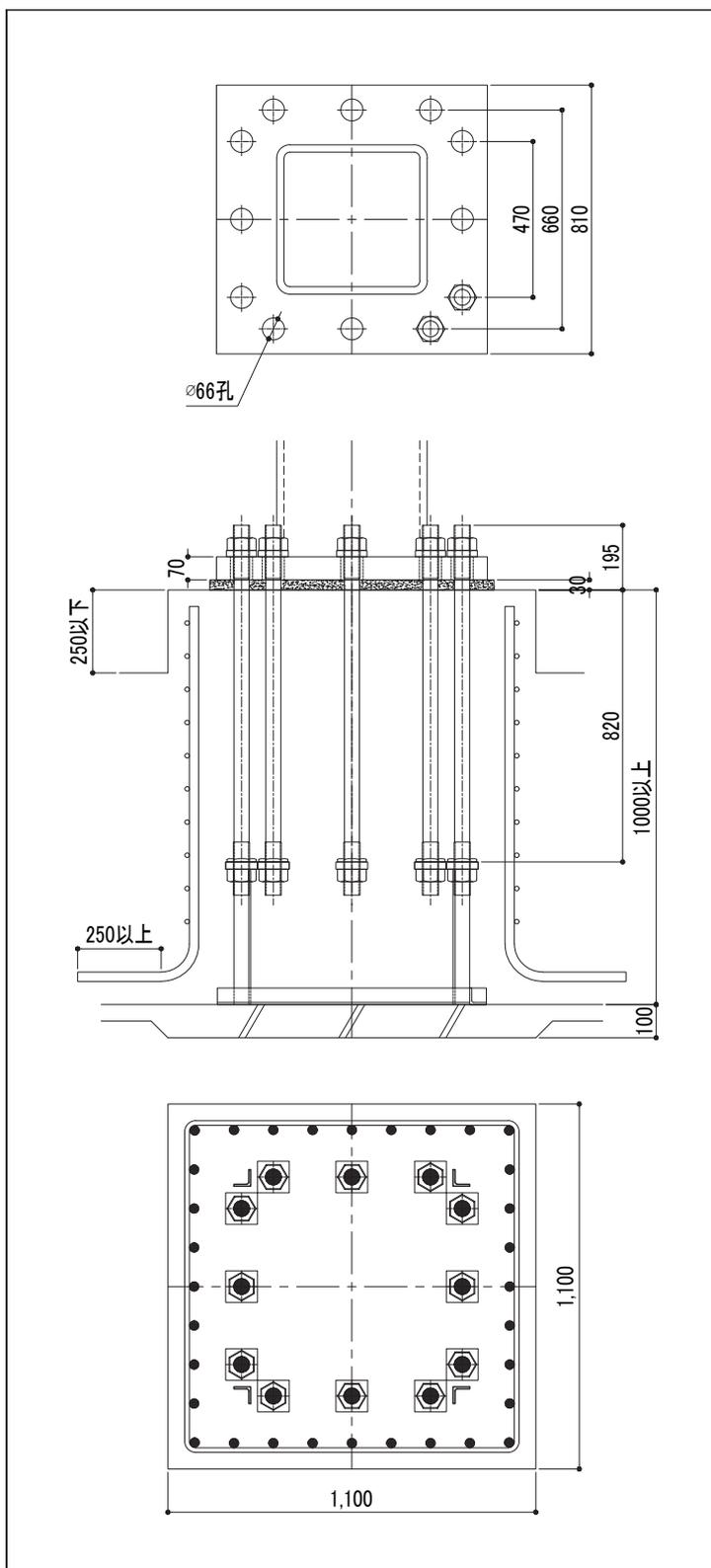
\*1: 柱形断面の( )内寸法は、最大寸法を示します。

### 曲げ耐力図



### 標準形状

(単位:mm)



### 注意事項

- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。



鋼管サイズ	□ 450	
適用鋼管	F値=235	t≤25
	F値=275・295	t≤25
	F値=325	t≤22
アンカーボルト	12-M48	
ベースプレート	880×880×75	
柱形断面	1140×1140 (1260×1260)*1	
主筋	36-D25	
帯筋	D13@100	
最小コンクリート強度	21N/mm <sup>2</sup>	
回転剛性	417,000kN・m/rad	

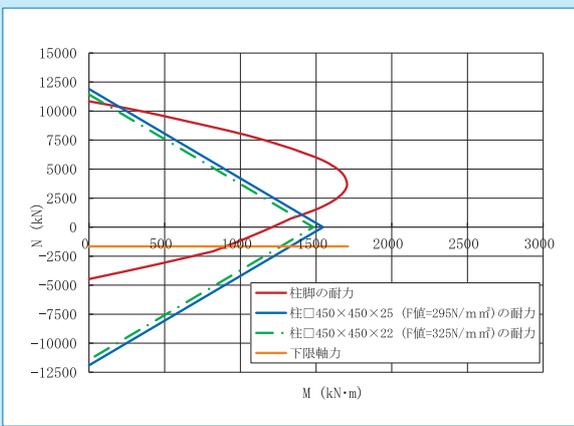
\*1：柱形断面の( )内寸法は、最大寸法を示します。

曲げ耐力図

短期許容耐力時

(単位:kN)

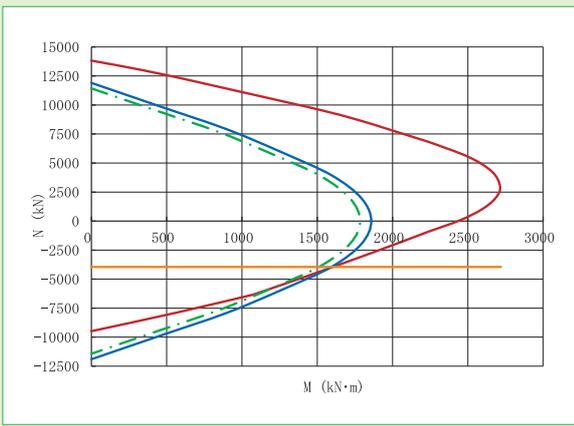
下限軸力	-1,655	BOPせん断耐力	554
------	--------	----------	-----



終局耐力時

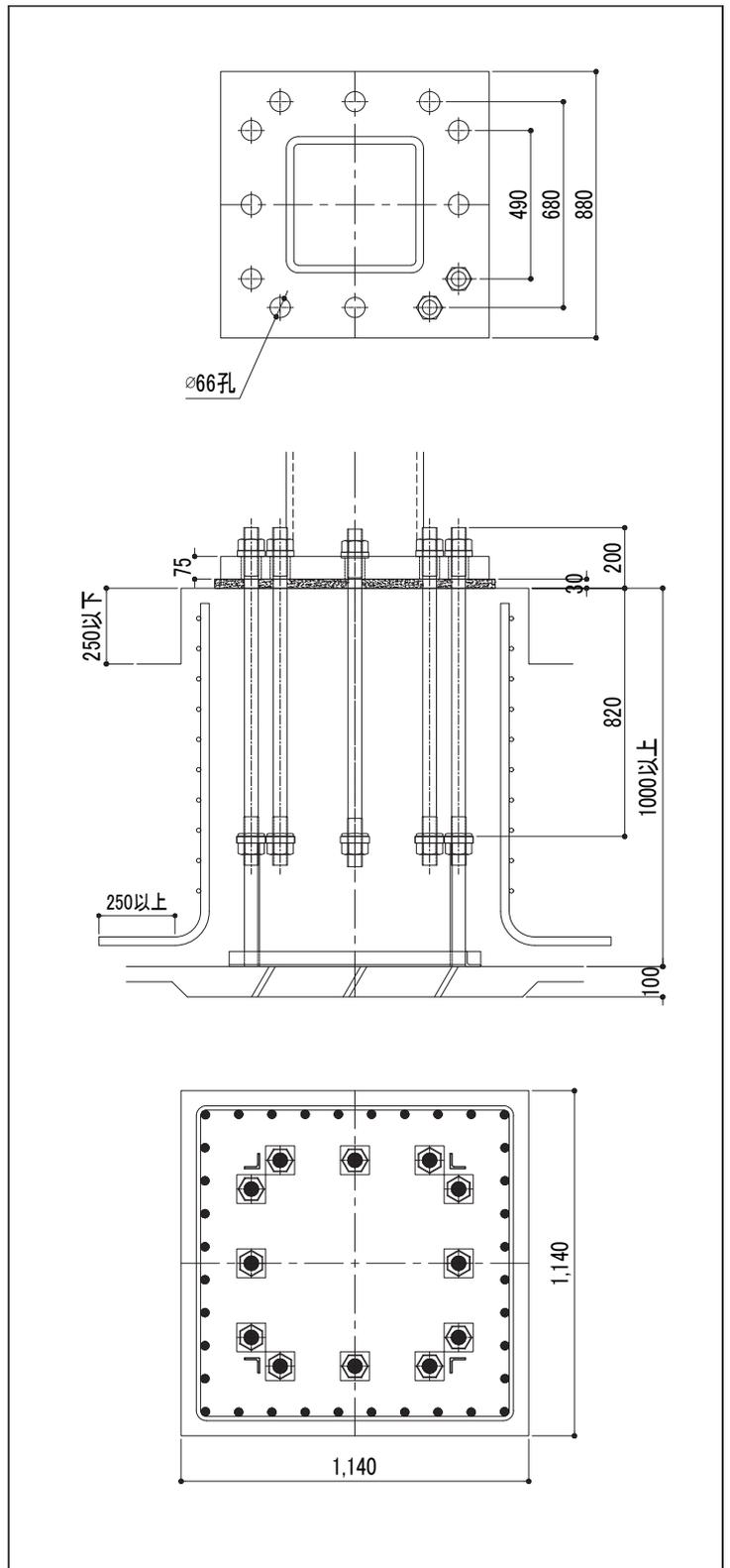
(単位:kN)

下限軸力	-3,953	BOPせん断耐力	738
------	--------	----------	-----



標準形状

(単位:mm)



注意事項

- ・杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- ・下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- ・柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。

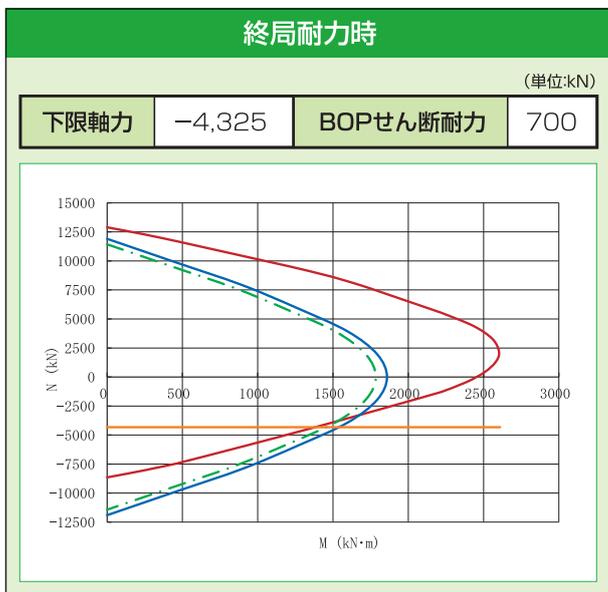
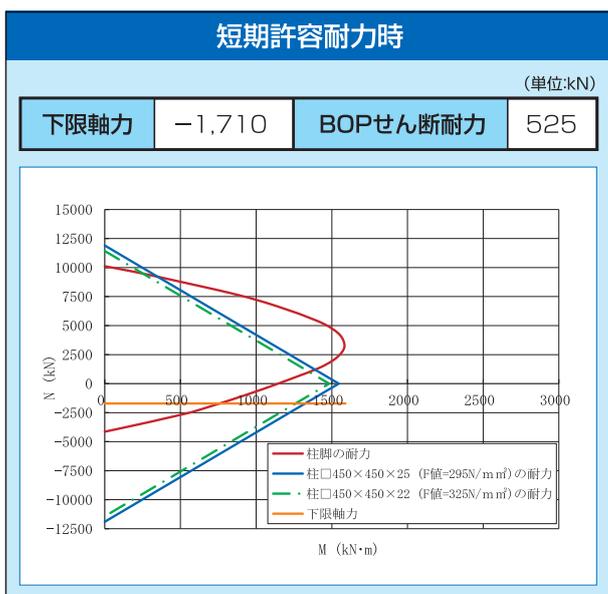
SP151  
SP171  
SP201  
SP251  
SP301  
SP351  
SP401  
SP455  
SP501  
SP551  
SP601  
SP651  
SP701  
SP751  
SP801



鋼管サイズ	□ 450	
適用鋼管	F値=235	t≤25
	F値=275・295	t≤25
	F値=325	t≤22
アンカーボルト	8-M56	
ベースプレート	850×850×70	
柱形断面	1150×1150 (1260×1260)*1	
主筋	36-D25	
帯筋	D13@100	
最小コンクリート強度	21N/mm <sup>2</sup>	
回転剛性	322,000kN・m/rad	

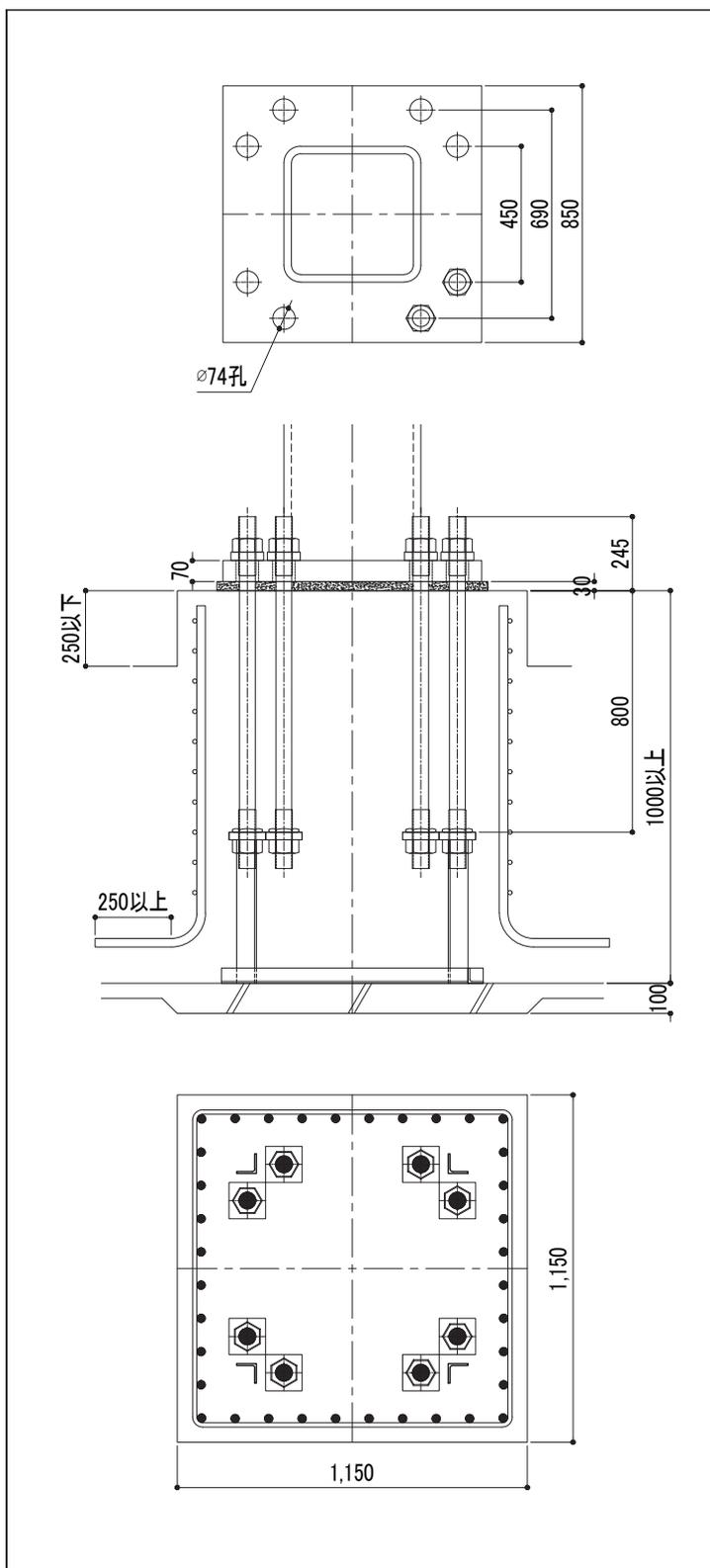
\*1: 柱形断面の( )内寸法は、最大寸法を示します。

### 曲げ耐力図



### 標準形状

(単位:mm)



### 注意事項

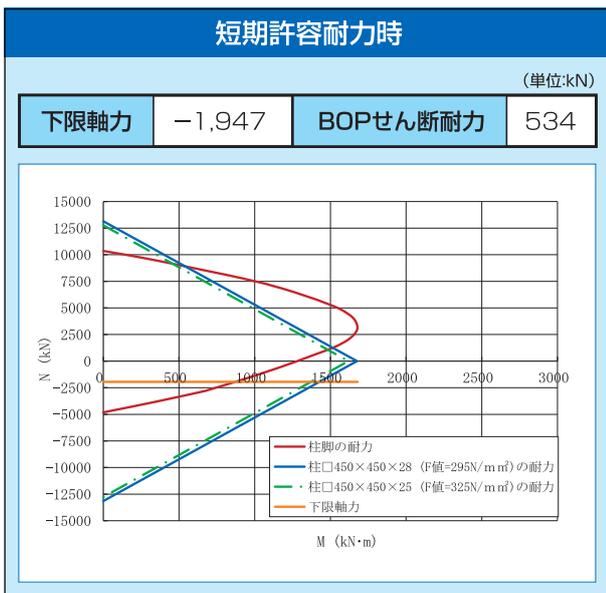
- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。



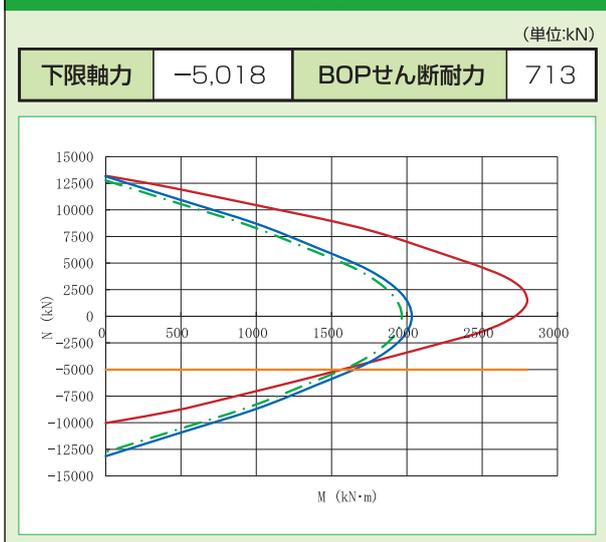
鋼管サイズ	□ 450	
適用鋼管	F値=235	t≤28
	F値=275・295	t≤28
	F値=325	t≤25
アンカーボルト	8-M60	
ベースプレート	860×860×75	
柱形断面	1130×1130 (1260×1260)*1	
主筋	40-D25	
帯筋	D13@100	
最小コンクリート強度	21N/mm <sup>2</sup>	
回転剛性	371,000kN・m/rad	

※1：柱形断面の( )内寸法は、最大寸法を示します。

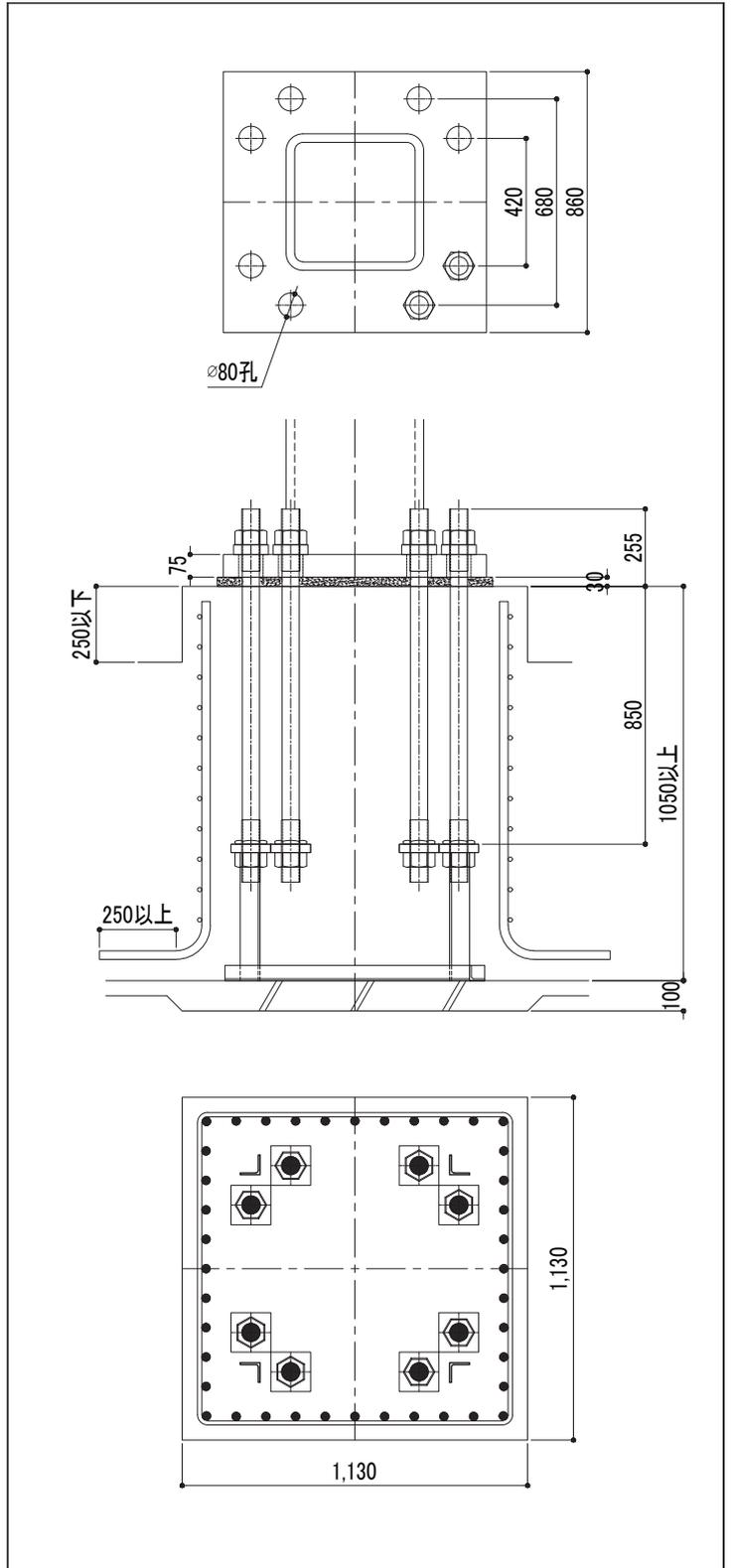
曲げ耐力図



終局耐力時



標準形状 (単位:mm)



- 注意事項**
- ・杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
  - ・下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
  - ・柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。

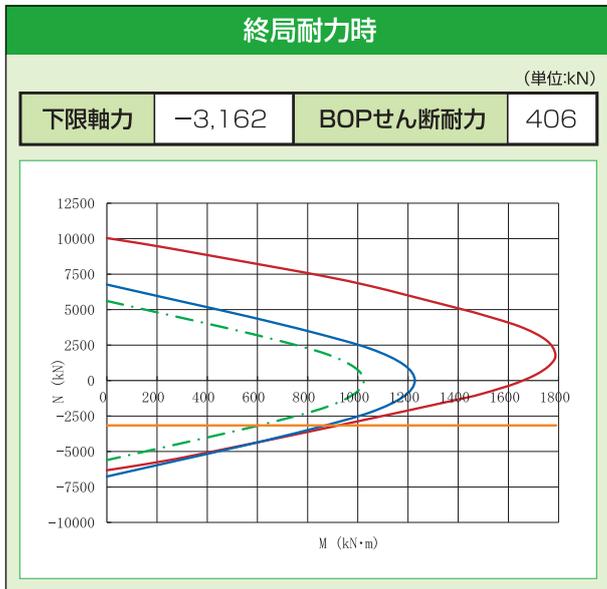
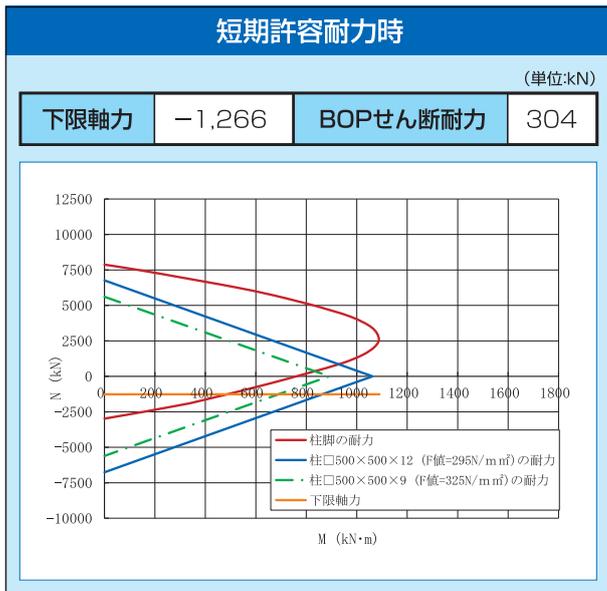
SP151  
SP171  
SP201  
SP251  
SP301  
SP351  
SP401  
SP457  
SP501  
SP551  
SP601  
SP651  
SP701  
SP751  
SP801



鋼管サイズ	□ 500	
適用鋼管	F値=235	t≤12
	F値=275・295	t≤12
	F値=325	t≤9
アンカーボルト	8-M48	
ベースプレート	750×750×50	
柱形断面	970×970 (1260×1260)*1	
主筋	28-D25	
帯筋	D13@100	
最小コンクリート強度	21N/mm <sup>2</sup>	
回転剛性	254,000kN・m/rad	

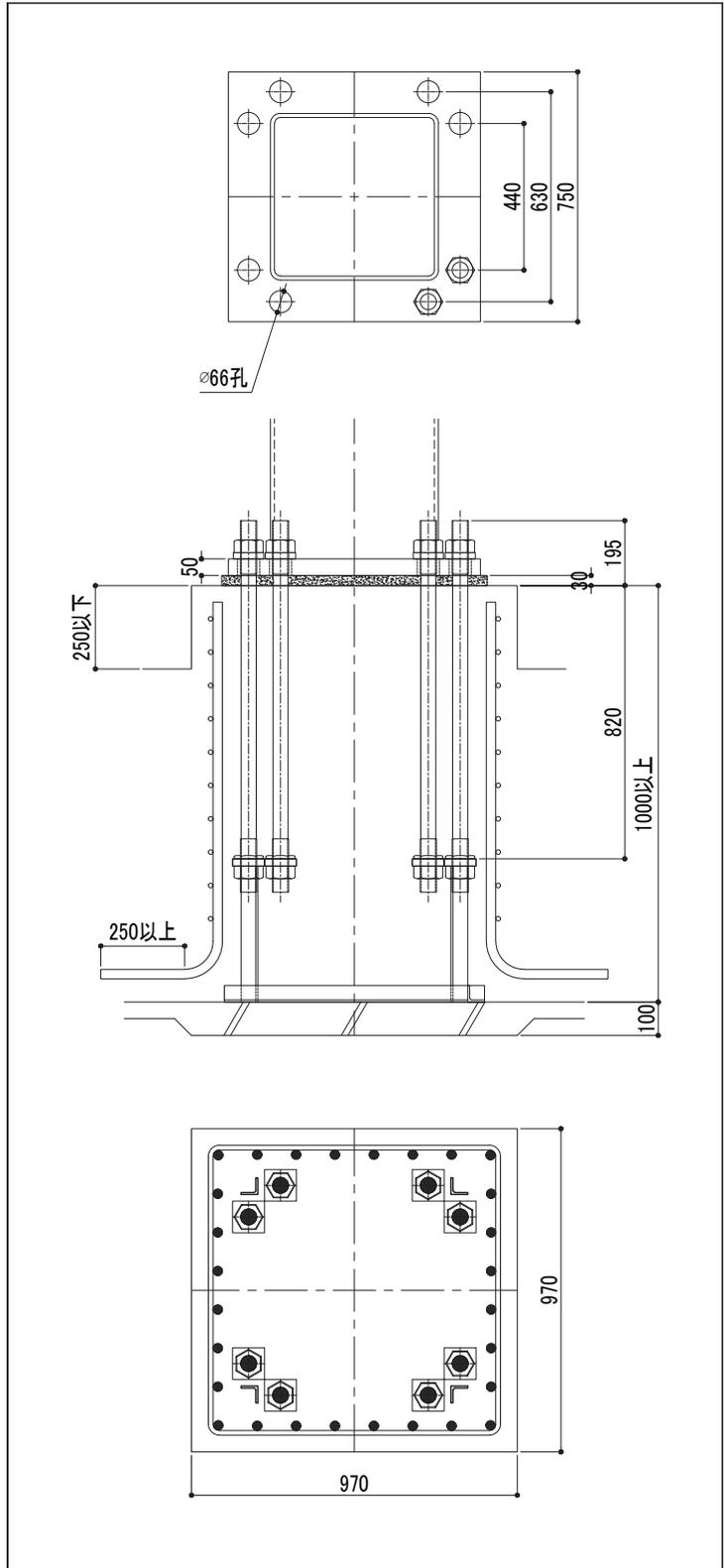
\*1: 柱形断面の( )内寸法は、最大寸法を示します。

### 曲げ耐力図



### 標準形状

(単位:mm)



### 注意事項

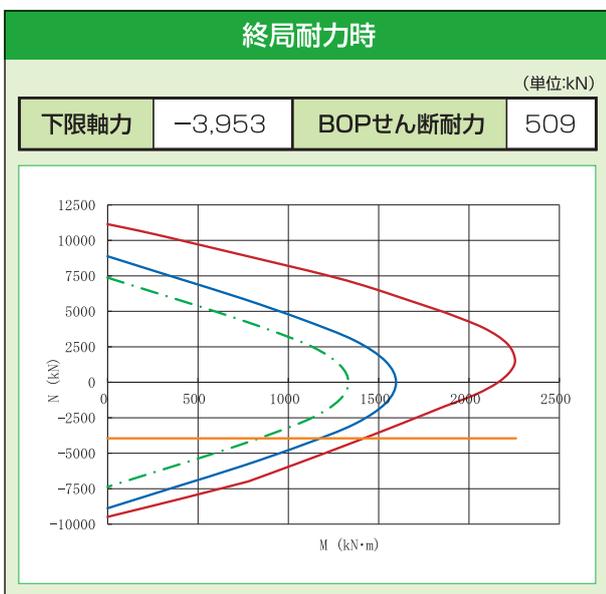
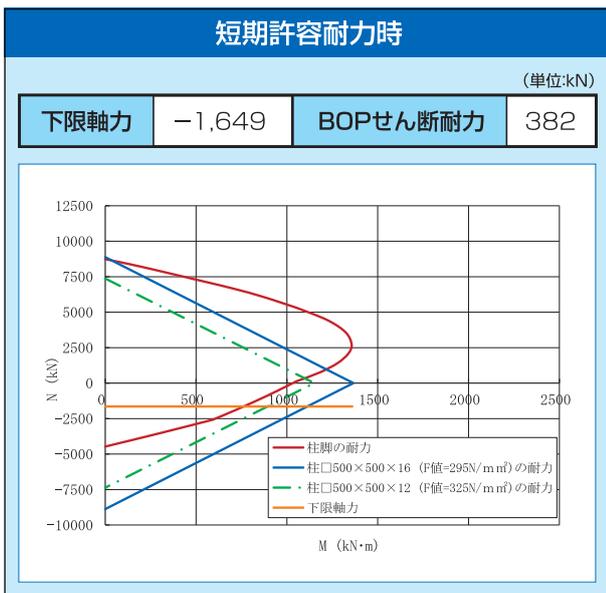
- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。



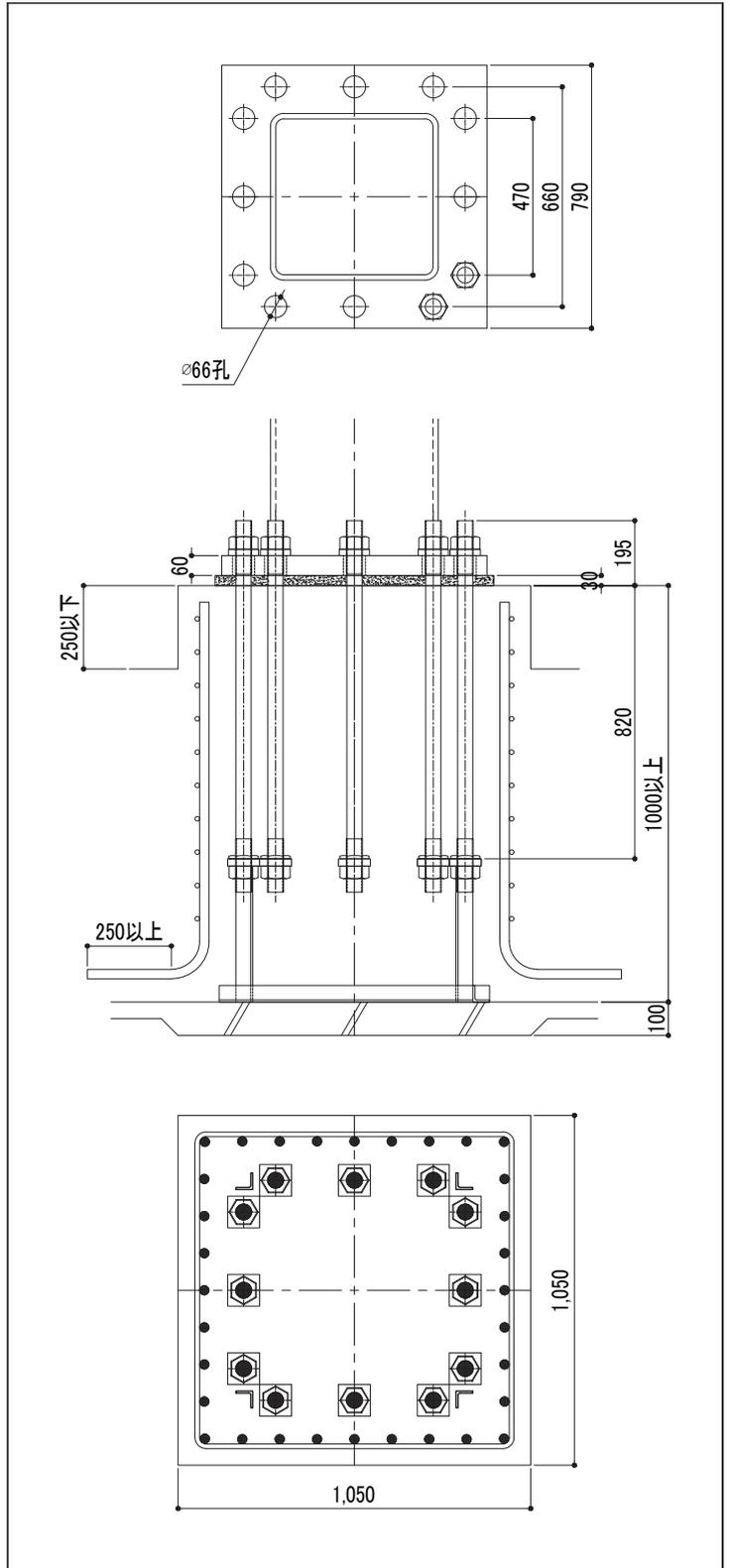
鋼管サイズ	□ 500	
適用鋼管	F値=235	t≤16
	F値=275・295	t≤16
	F値=325	t≤12
アンカーボルト	12-M48	
ベースプレート	790×790×60	
柱形断面	1050×1050 (1260×1260)*1	
主筋	32-D25	
帯筋	D13@100	
最小コンクリート強度	21N/mm <sup>2</sup>	
回転剛性	341,000kN・m/rad	

\*1：柱形断面の( )内寸法は、最大寸法を示します。

曲げ耐力図



標準形状 (単位:mm)



- 注意事項**
- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
  - 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
  - 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。

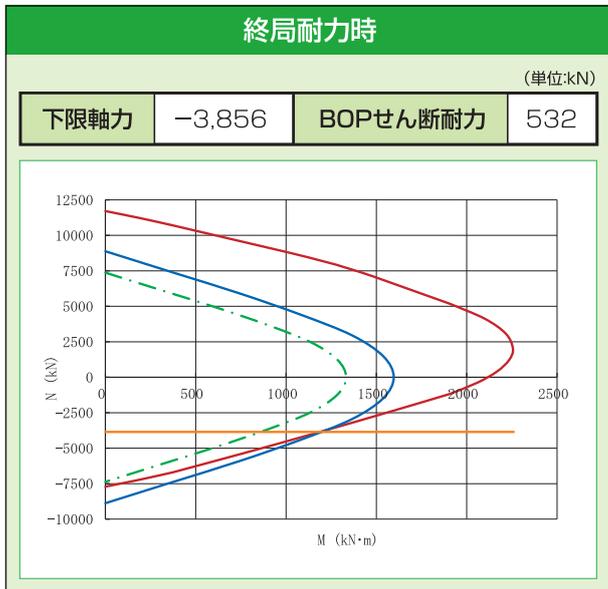
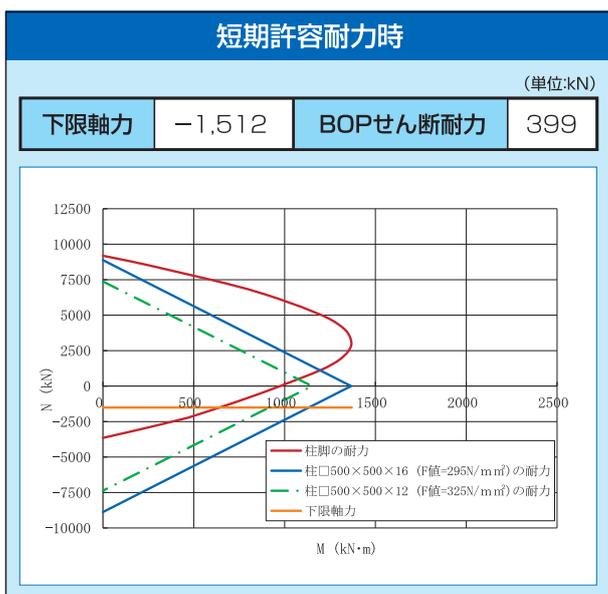
SP151  
SP171  
SP201  
SP251  
SP301  
SP351  
SP401  
SP451  
SP502  
SP551  
SP601  
SP651  
SP701  
SP751  
SP801



鋼管サイズ	□ 500	
適用鋼管	F値=235	t≤16
	F値=275・295	t≤16
	F値=325	t≤12
アンカーボルト	8-M52	
ベースプレート	810×810×55	
柱形断面	1050×1050 (1260×1260)*1	
主筋	32-D25	
帯筋	D13@100	
最小コンクリート強度	21N/mm <sup>2</sup>	
回転剛性	297,000kN・m/rad	

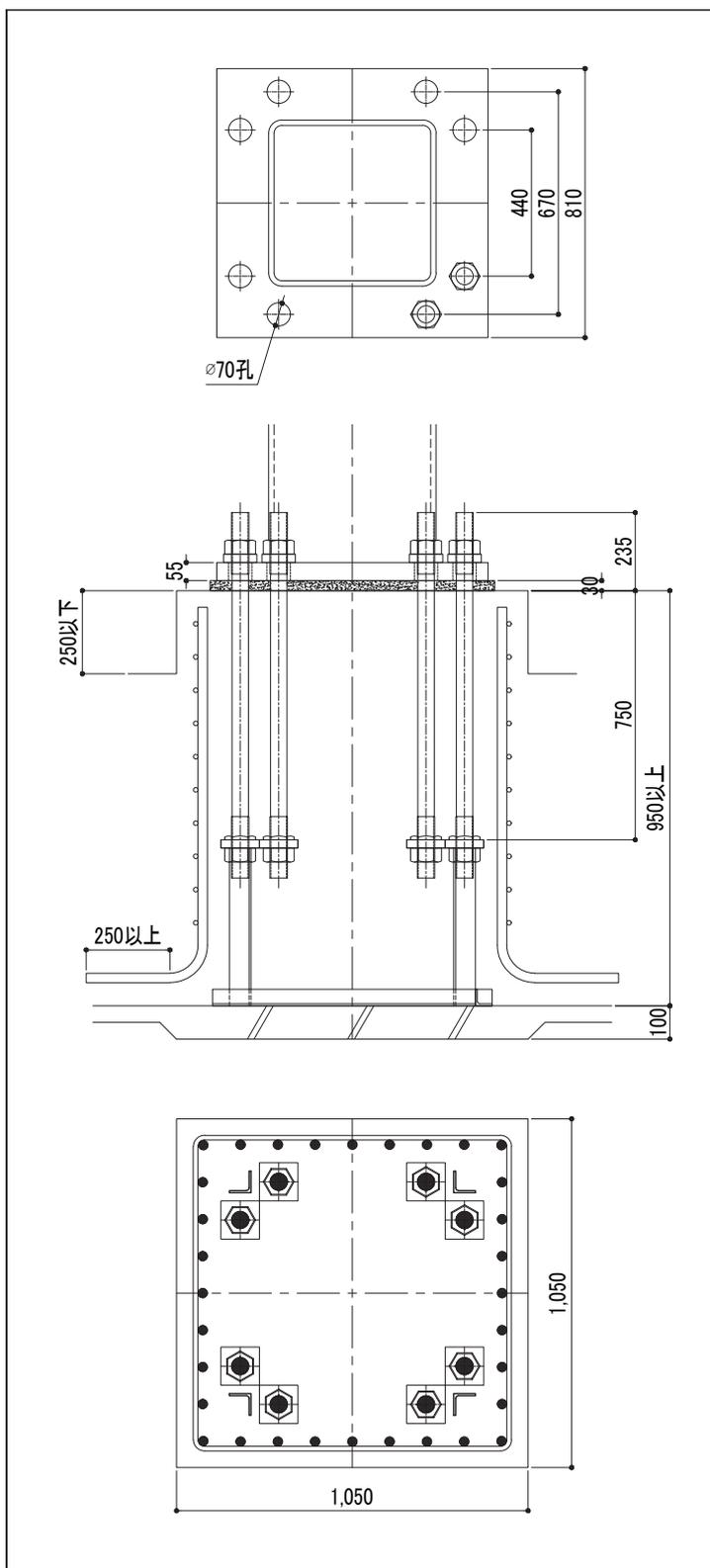
\*1: 柱形断面の( )内寸法は、最大寸法を示します。

### 曲げ耐力図



### 標準形状

(単位:mm)



### 注意事項

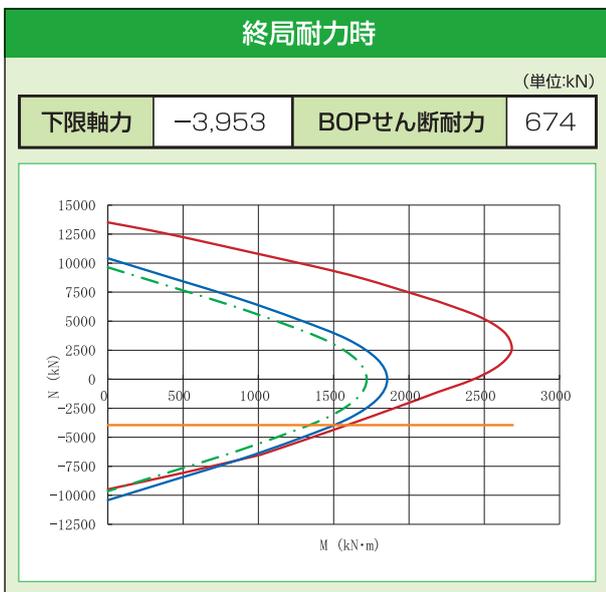
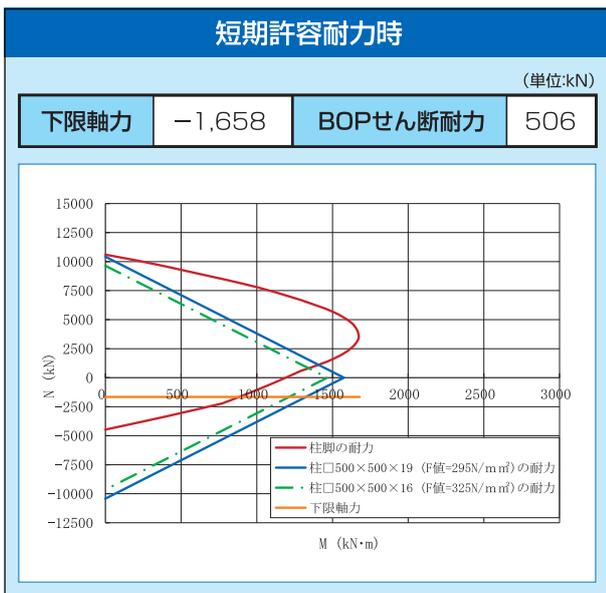
- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。



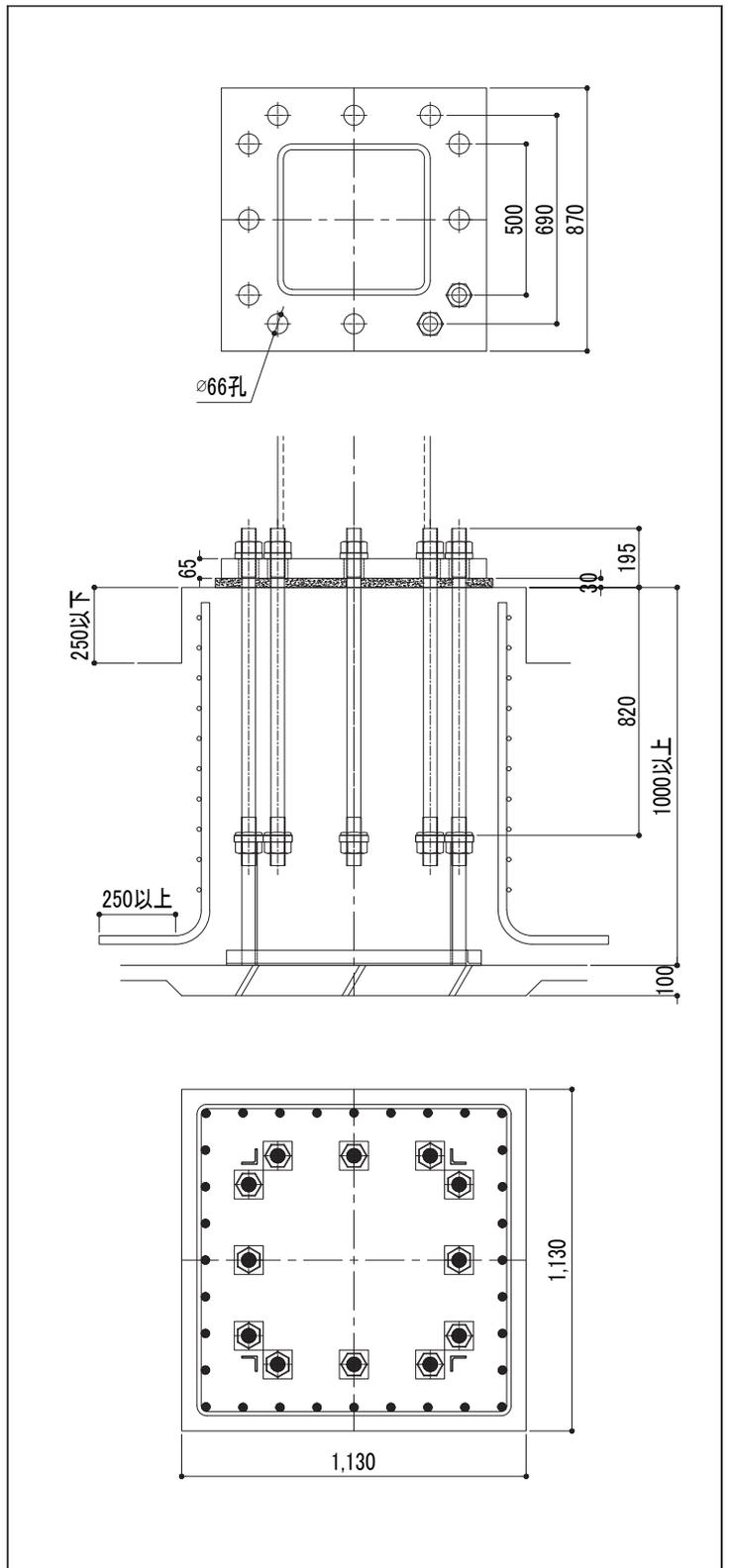
鋼管サイズ	□ 500	
適用鋼管	F値=235	t≤19
	F値=275・295	t≤19
	F値=325	t≤16
アンカーボルト	12-M48	
ベースプレート	870×870×65	
柱形断面	1130×1130 (1260×1260)*1	
主筋	32-D25	
帯筋	D13@100	
最小コンクリート強度	21N/mm <sup>2</sup>	
回転剛性	403,000kN・m/rad	

\*1：柱形断面の( )内寸法は、最大寸法を示します。

曲げ耐力図



標準形状 (単位:mm)



- 注意事項**
- ・杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
  - ・下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
  - ・柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。

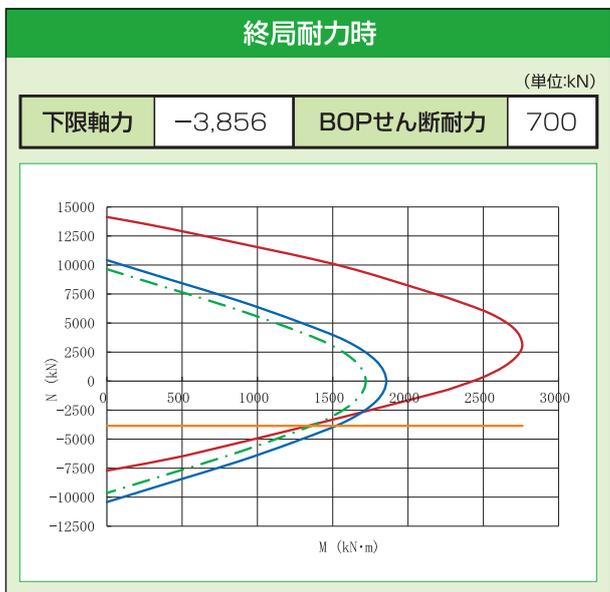
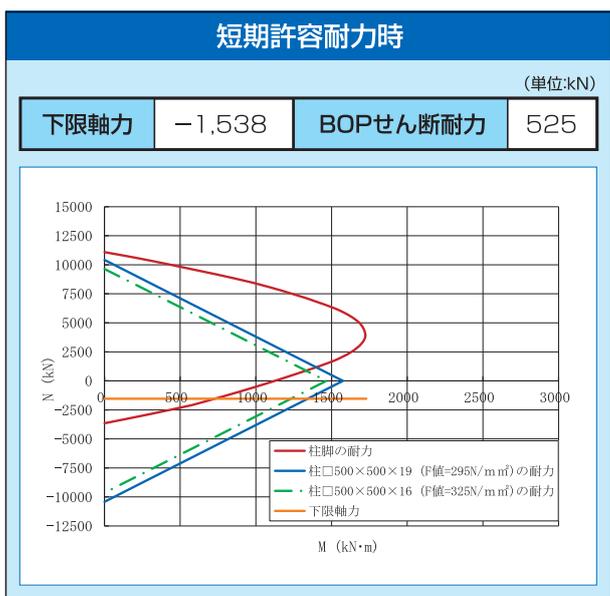
SP151  
SP171  
SP201  
SP251  
SP301  
SP351  
SP401  
SP451  
SP504  
SP551  
SP601  
SP651  
SP701  
SP751  
SP801



鋼管サイズ	□ 500	
適用鋼管	F値=235	t≤19
	F値=275・295	t≤19
	F値=325	t≤16
アンカーボルト	8-M52	
ベースプレート	890×890×70	
柱形断面	1150×1150 (1260×1260)*1	
主筋	36-D25	
帯筋	D13@100	
最小コンクリート強度	21N/mm <sup>2</sup>	
回転剛性	382,000kN・m/rad	

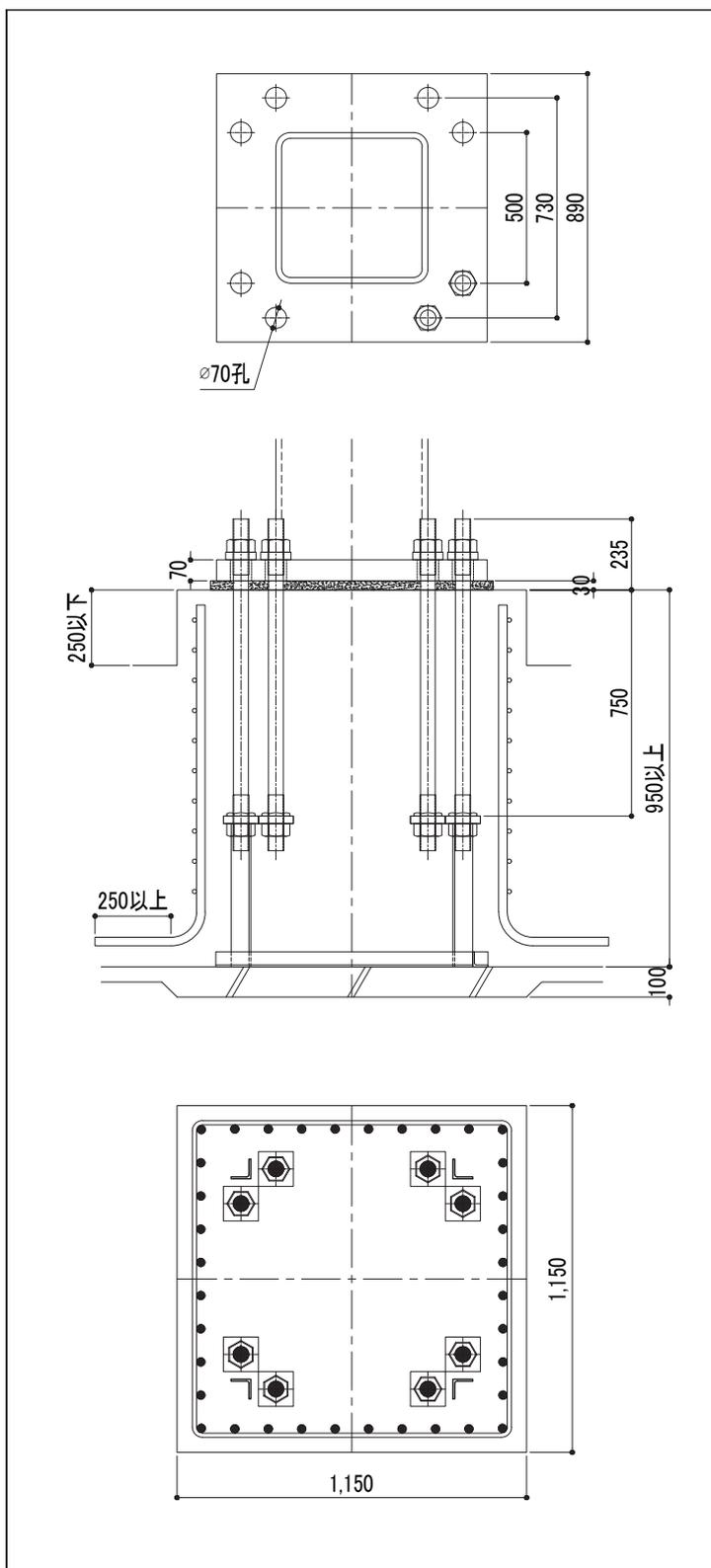
\*1: 柱形断面の( )内寸法は、最大寸法を示します。

### 曲げ耐力図



### 標準形状

(単位:mm)



### 注意事項

- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。



鋼管サイズ	□ 500	
適用鋼管	F値=235	t≤22
	F値=275・295	t≤22
	F値=325	t≤19
アンカーボルト	8-M60	
ベースプレート	880×880×70	
柱形断面	1140×1140 (1600×1600)*1	
主筋	32-D29	
帯筋	D16@100	
最小コンクリート強度	21N/mm <sup>2</sup>	
回転剛性	404,000kN・m/rad	

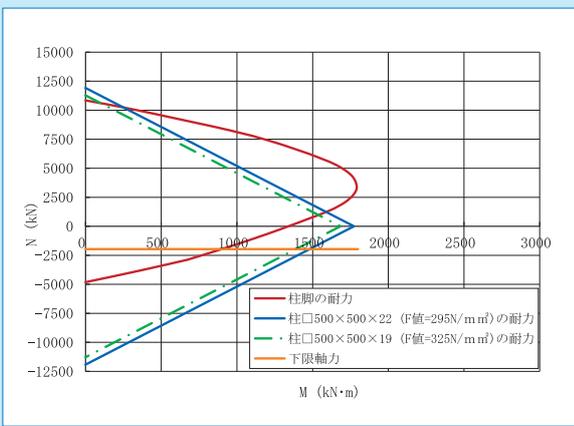
\*1：柱形断面の( )内寸法は、最大寸法を示します。

曲げ耐力図

短期許容耐力時

(単位:kN)

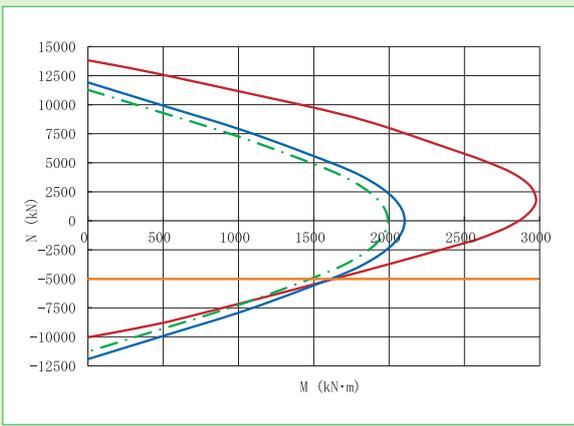
下限軸力	-1,966	BOPせん断耐力	515
------	--------	----------	-----



終局耐力時

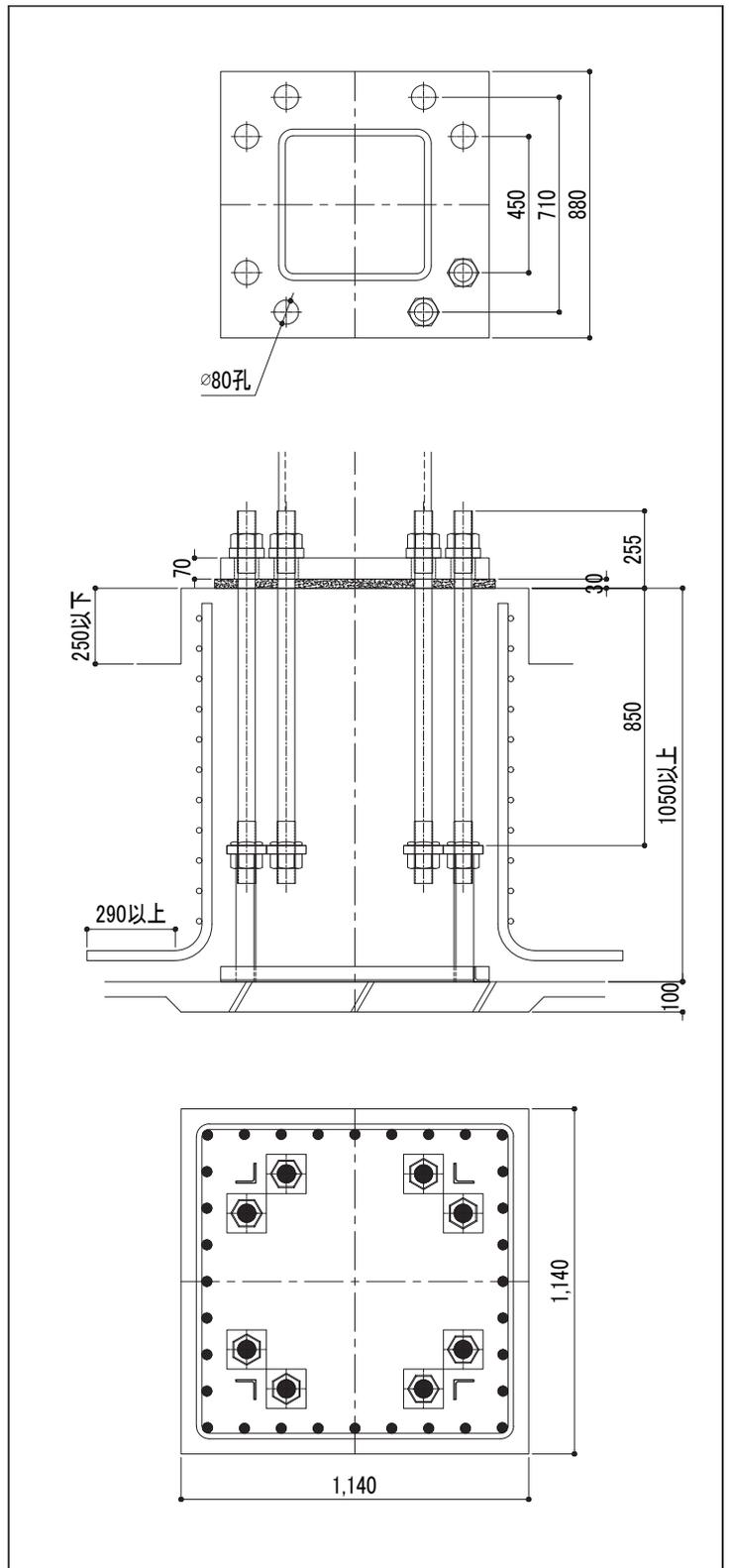
(単位:kN)

下限軸力	-5,018	BOPせん断耐力	687
------	--------	----------	-----



標準形状

(単位:mm)



注意事項

- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。

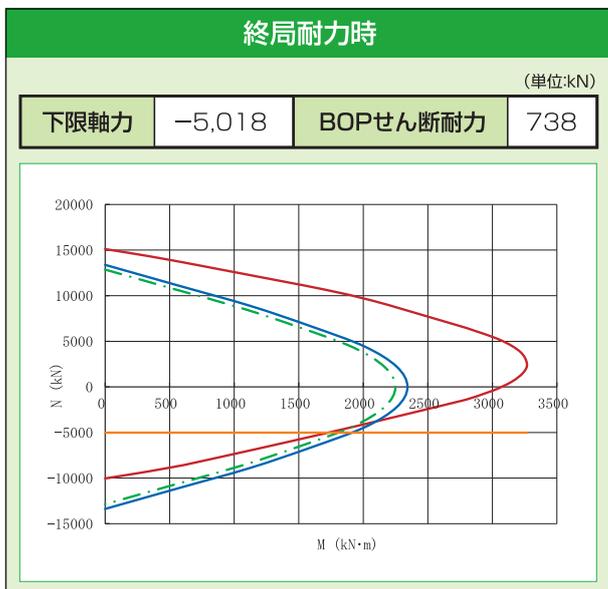
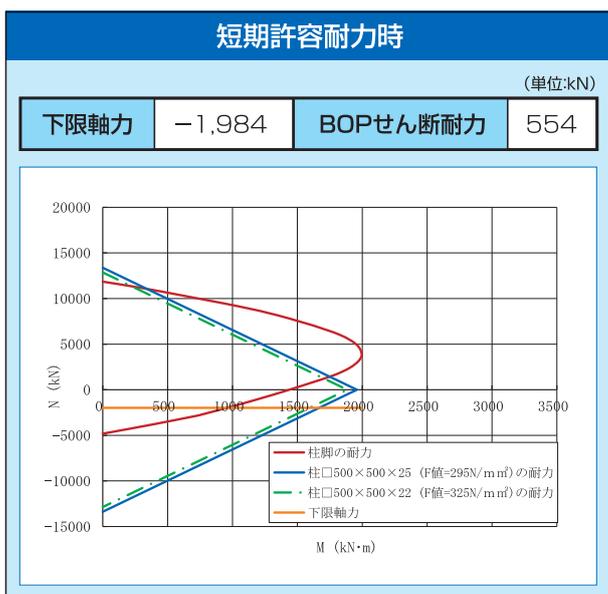
SP151  
SP171  
SP201  
SP251  
SP301  
SP351  
SP401  
SP451  
SP506  
SP551  
SP601  
SP651  
SP701  
SP751  
SP801



鋼管サイズ	□ 500	
適用鋼管	F値=235	t≤25
	F値=275・295	t≤25
	F値=325	t≤22
アンカーボルト	8-M60	
ベースプレート	920×920×75	
柱形断面	1200×1200 (1600×1600)*1	
主筋	32-D29	
帯筋	D16@100	
最小コンクリート強度	21N/mm <sup>2</sup>	
回転剛性	432,000kN・m/rad	

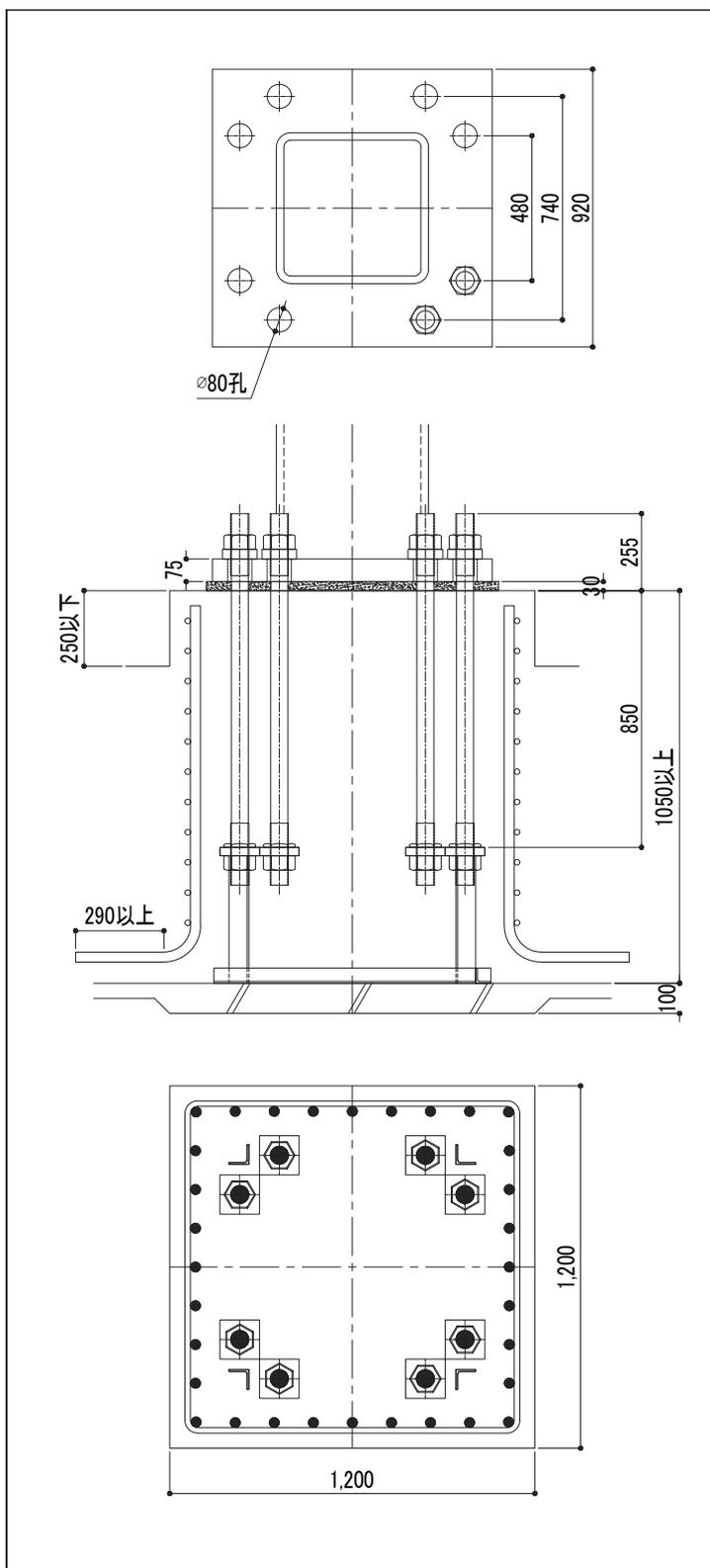
\*1: 柱形断面の( )内寸法は、最大寸法を示します。

### 曲げ耐力図



### 標準形状

(単位:mm)



### 注意事項

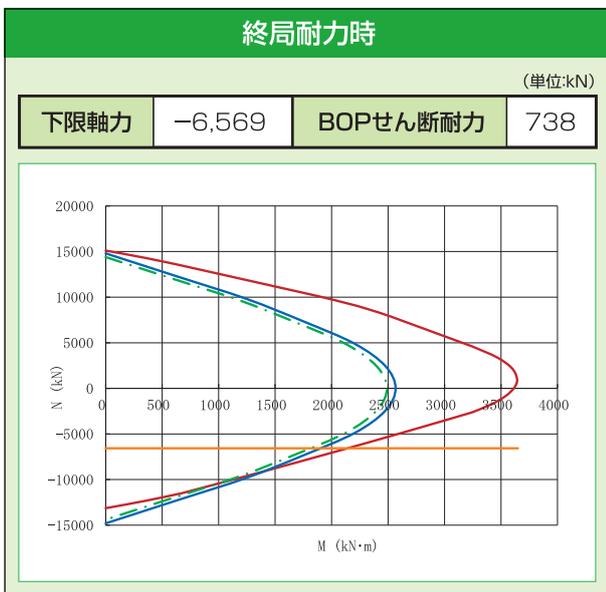
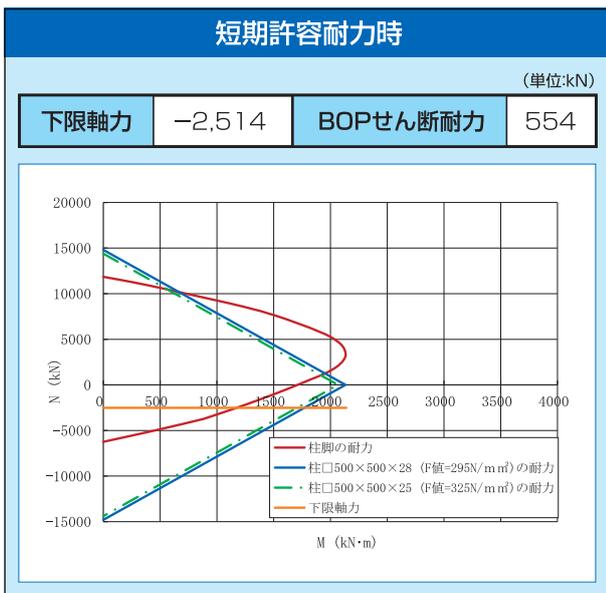
- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。



鋼管サイズ	□ 500	
適用鋼管	F値=235	t≤28
	F値=275・295	t≤28
	F値=325	t≤25
アンカーボルト	8-M68	
ベースプレート	920×920×80	
柱形断面	1220×1220 (1690×1690)*1	
主筋	36-D29	
帯筋	D16@100	
最小コンクリート強度	21N/mm <sup>2</sup>	
回転剛性	527,000kN・m/rad	

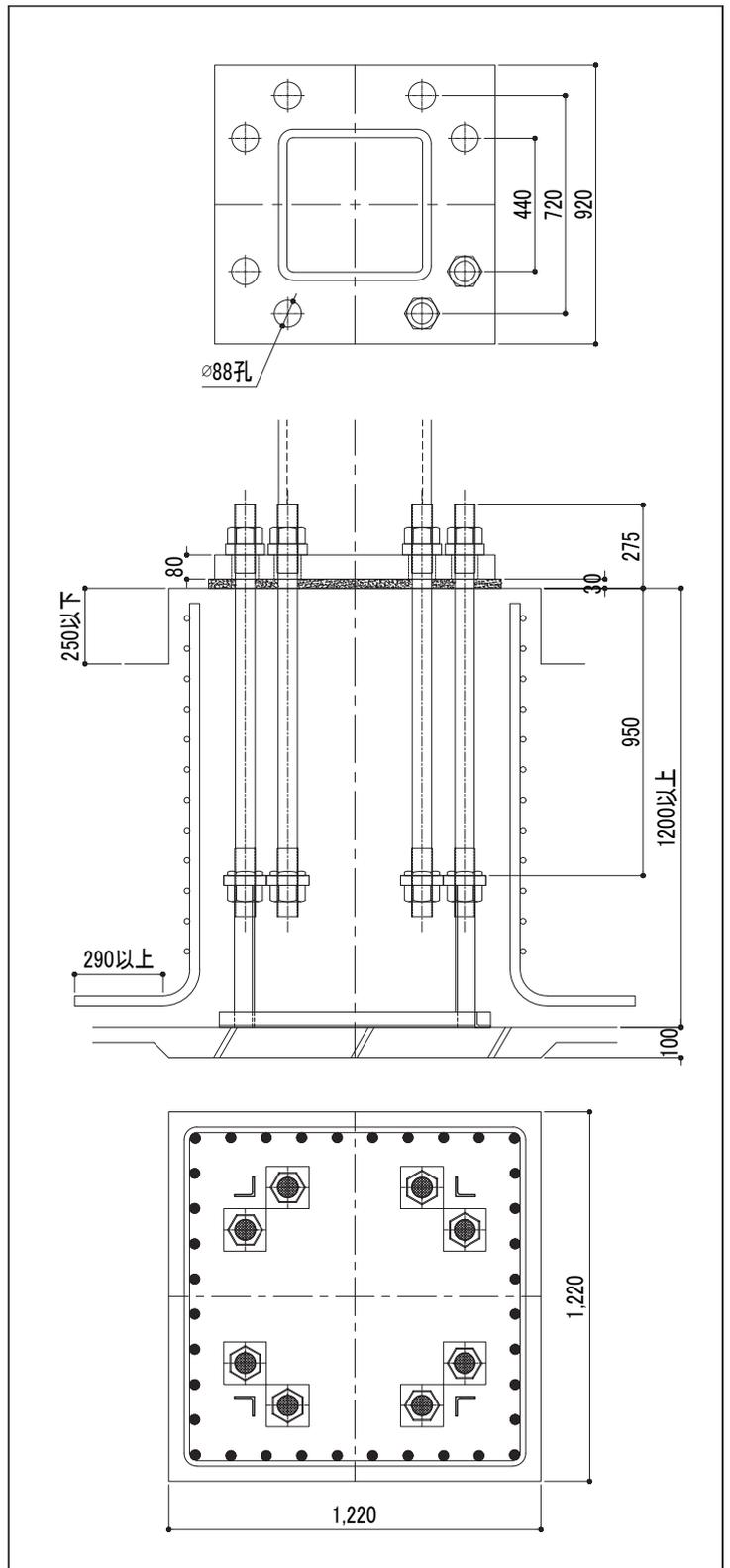
※1：柱形断面の( )内寸法は、最大寸法を示します。

曲げ耐力図



標準形状

(単位:mm)



注意事項

- ・杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- ・下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- ・柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。

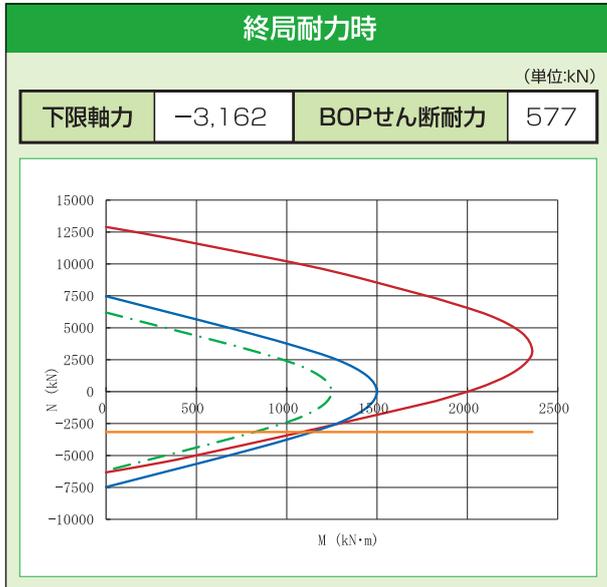
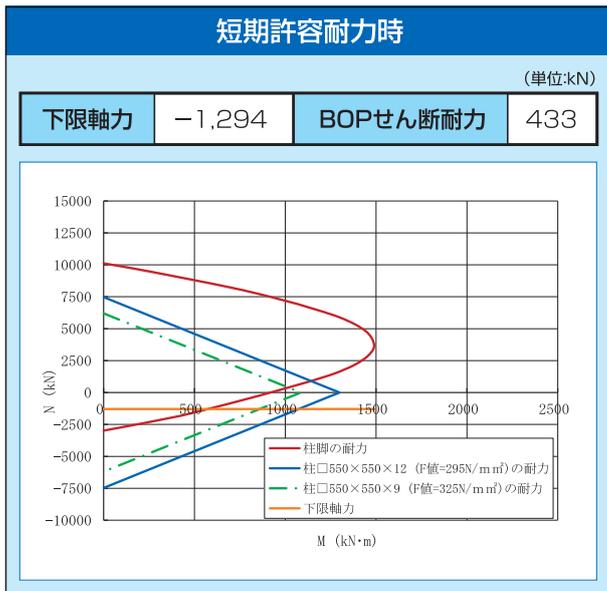
SP151  
SP171  
SP201  
SP251  
SP301  
SP351  
SP401  
SP451  
SP508  
SP551  
SP601  
SP651  
SP701  
SP751  
SP801



鋼管サイズ	□ 550	
適用鋼管	F値=235	t≤12
	F値=275・295	t≤12
	F値=325	t≤9
アンカーボルト	8-M48	
ベースプレート	850×850×55	
柱形断面	1100×1100 (1260×1260)*1	
主筋	28-D25	
帯筋	D13@100	
最小コンクリート強度	21N/mm <sup>2</sup>	
回転剛性	305,000kN・m/rad	

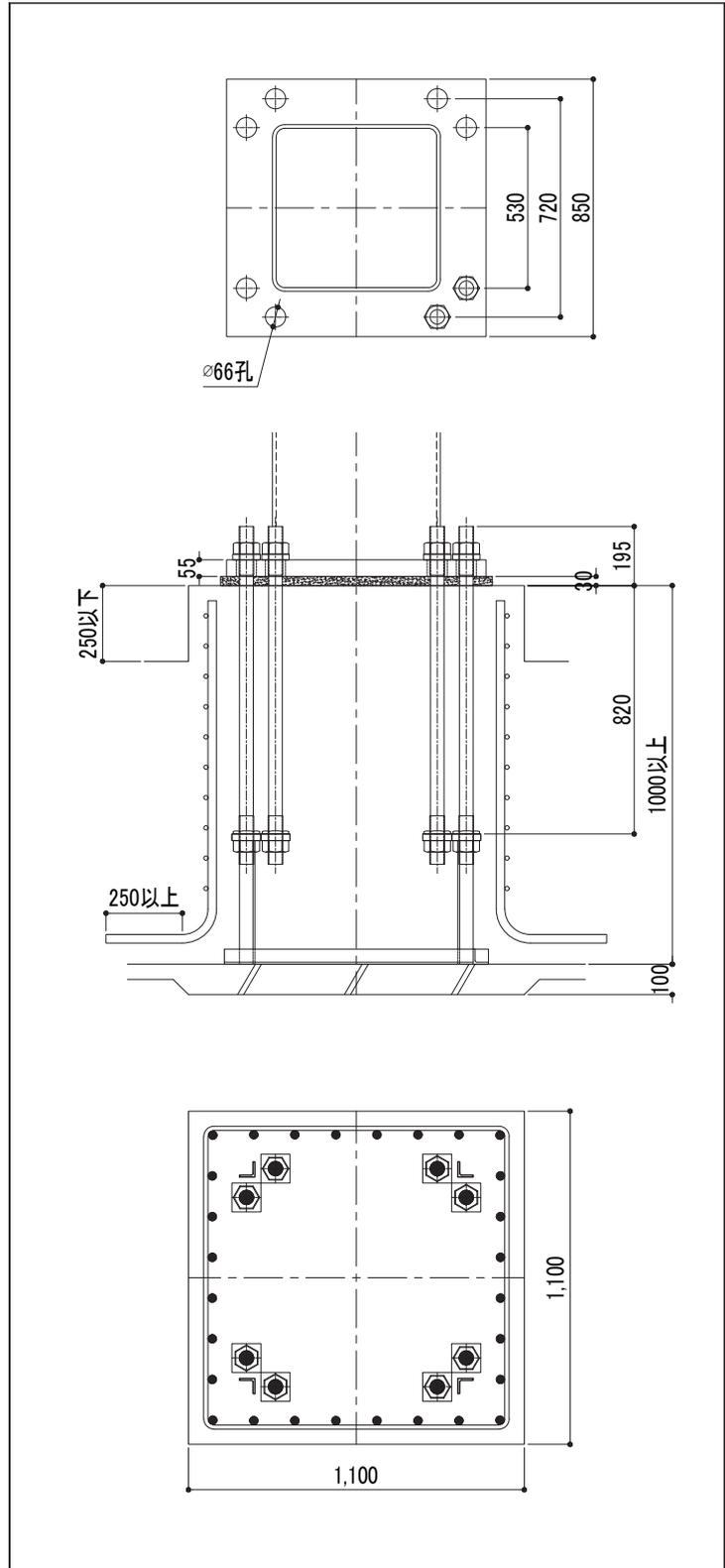
\*1: 柱形断面の( )内寸法は、最大寸法を示します。

### 曲げ耐力図



### 標準形状

(単位:mm)



### 注意事項

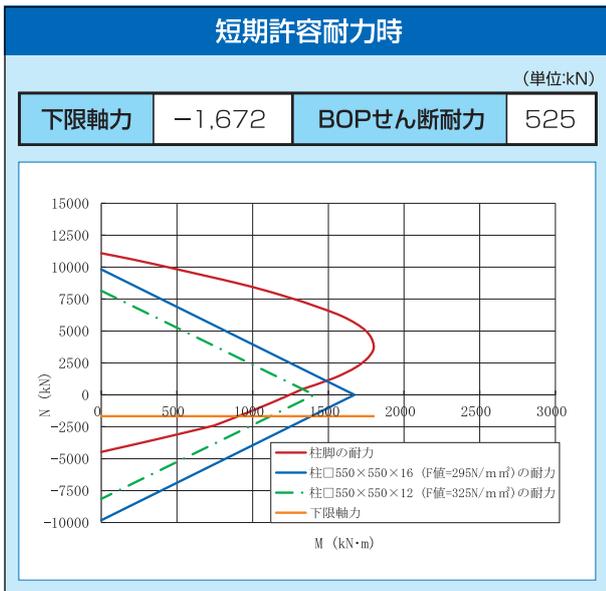
- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。



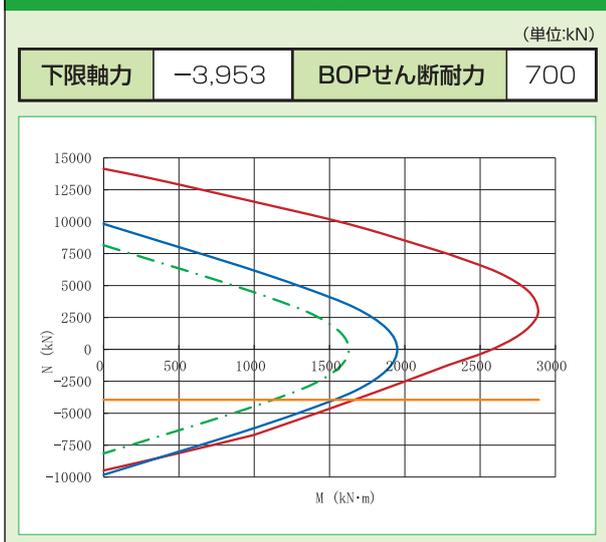
鋼管サイズ	□ 550	
適用鋼管	F値=235	t≤16
	F値=275・295	t≤16
	F値=325	t≤12
アンカーボルト	12-M48	
ベースプレート	890×890×65	
柱形断面	1150×1150 (1260×1260)*1	
主筋	36-D25	
帯筋	D13@100	
最小コンクリート強度	21N/mm <sup>2</sup>	
回転剛性	437,000kN・m/rad	

\*1：柱形断面の( )内寸法は、最大寸法を示します。

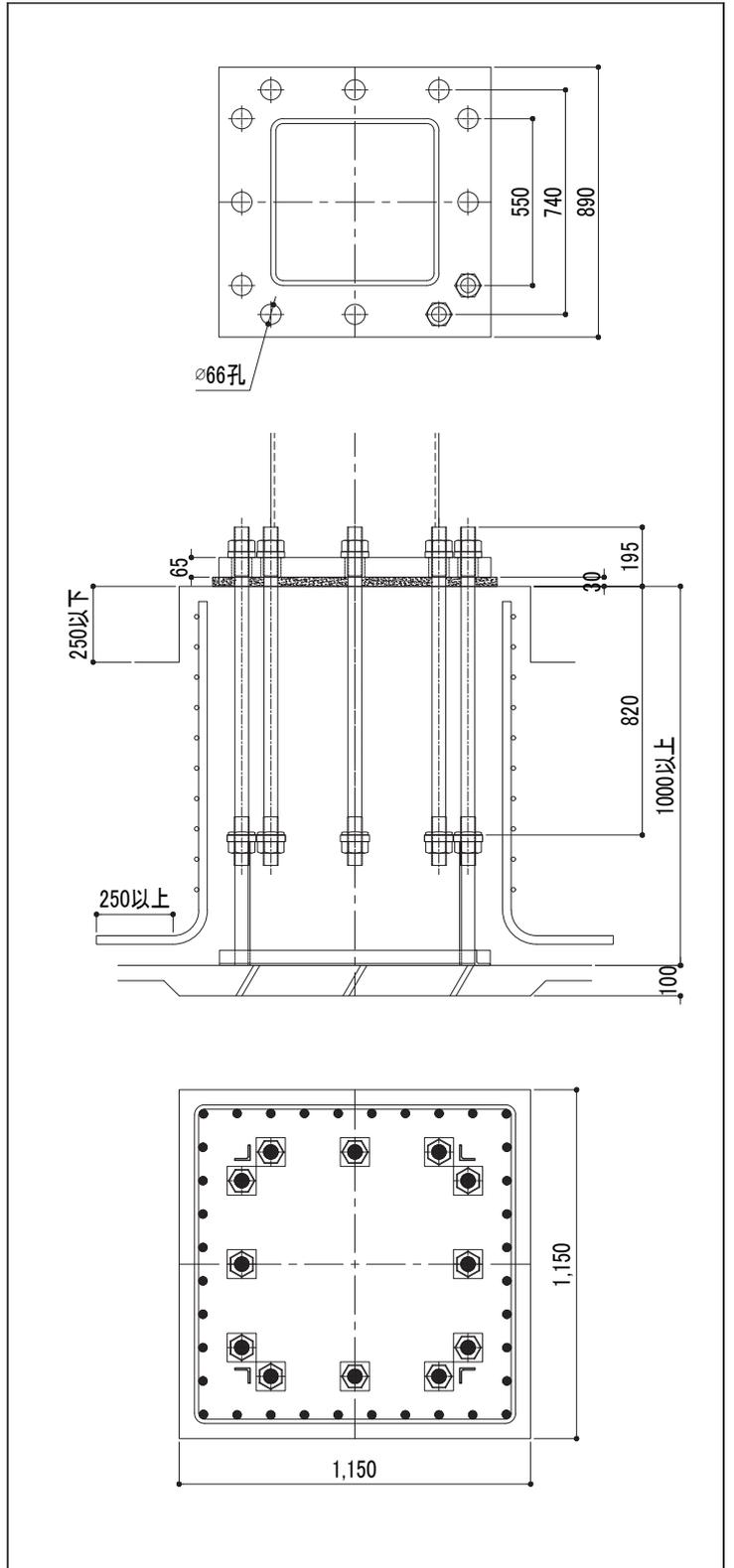
曲げ耐力図



終局耐力時



標準形状 (単位:mm)



注意事項

- ・杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- ・下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- ・柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。

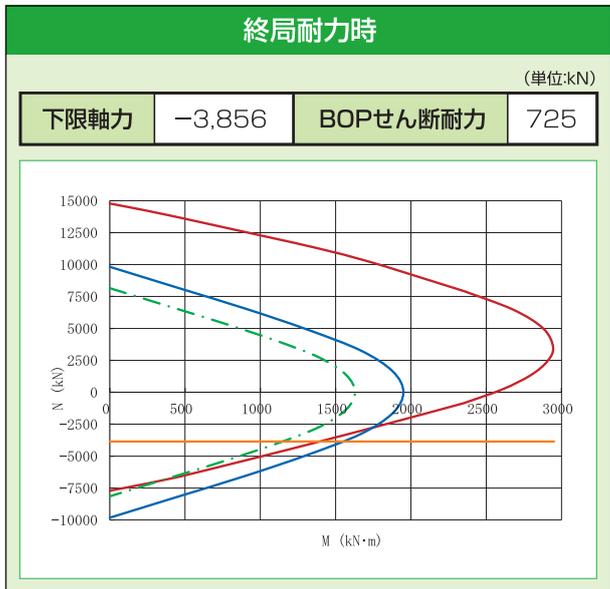
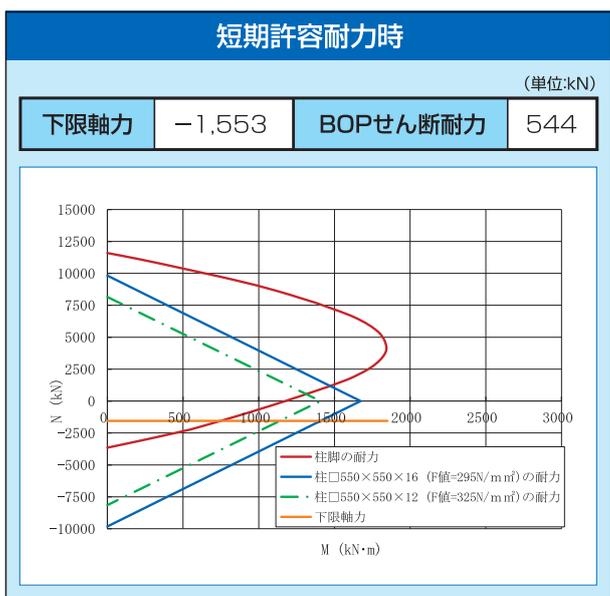
SP151  
SP171  
SP201  
SP251  
SP301  
SP351  
SP401  
SP451  
SP501  
SP552  
SP601  
SP651  
SP701  
SP751  
SP801



鋼管サイズ	□ 550	
適用鋼管	F値=235	t≤16
	F値=275・295	t≤16
	F値=325	t≤12
アンカーボルト	8-M52	
ベースプレート	910×910×65	
柱形断面	1180×1180 (1260×1260)*1	
主筋	36-D25	
帯筋	D13@100	
最小コンクリート強度	21N/mm <sup>2</sup>	
回転剛性	392,000kN・m/rad	

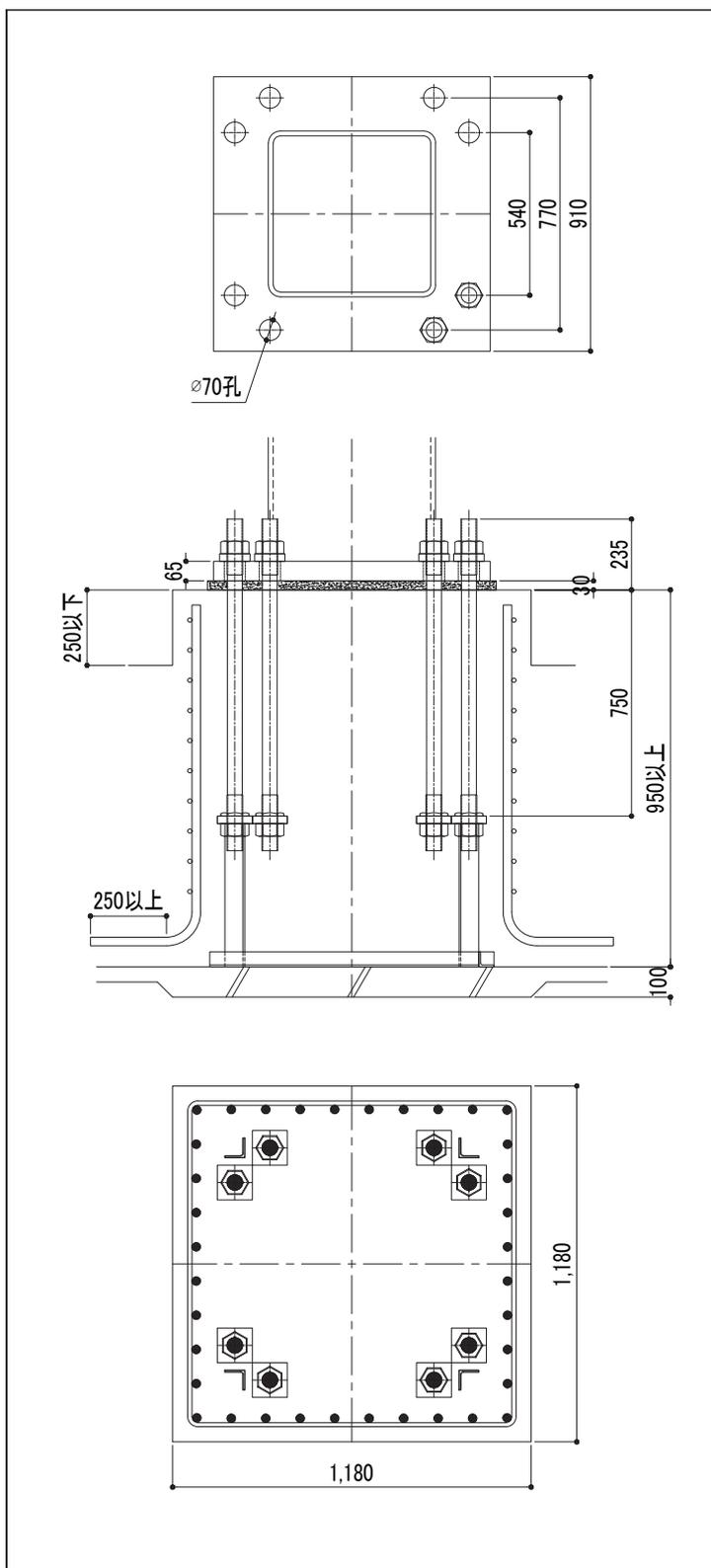
\*1: 柱形断面の( )内寸法は、最大寸法を示します。

### 曲げ耐力図



### 標準形状

(単位:mm)



### 注意事項

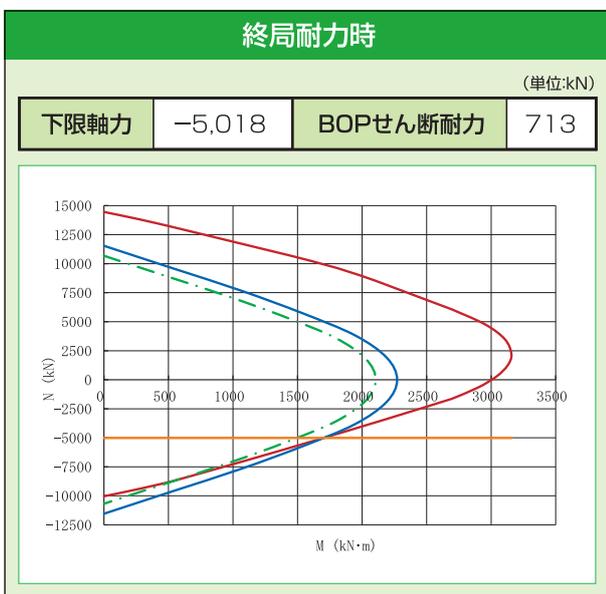
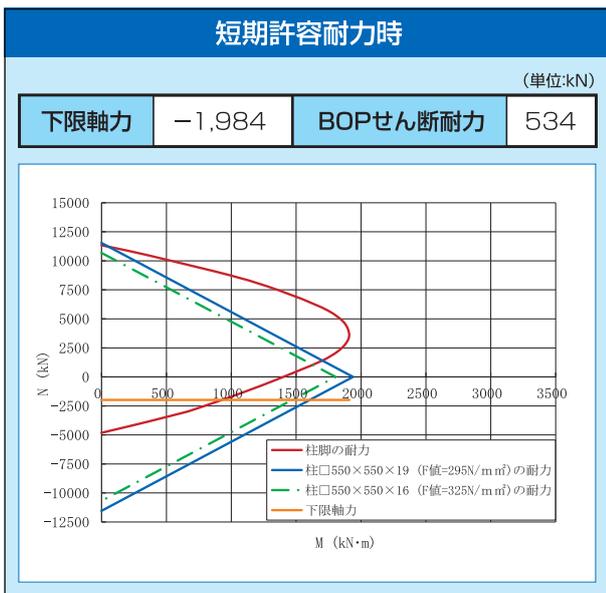
- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。



鋼管サイズ	□ 550	
適用鋼管	F値=235	t≤19
	F値=275・295	t≤19
	F値=325	t≤16
アンカーボルト	8-M60	
ベースプレート	900×900×65	
柱形断面	1170×1170 (1600×1600)*1	
主筋	32-D29	
帯筋	D16@100	
最小コンクリート強度	21N/mm <sup>2</sup>	
回転剛性	433,000kN・m/rad	

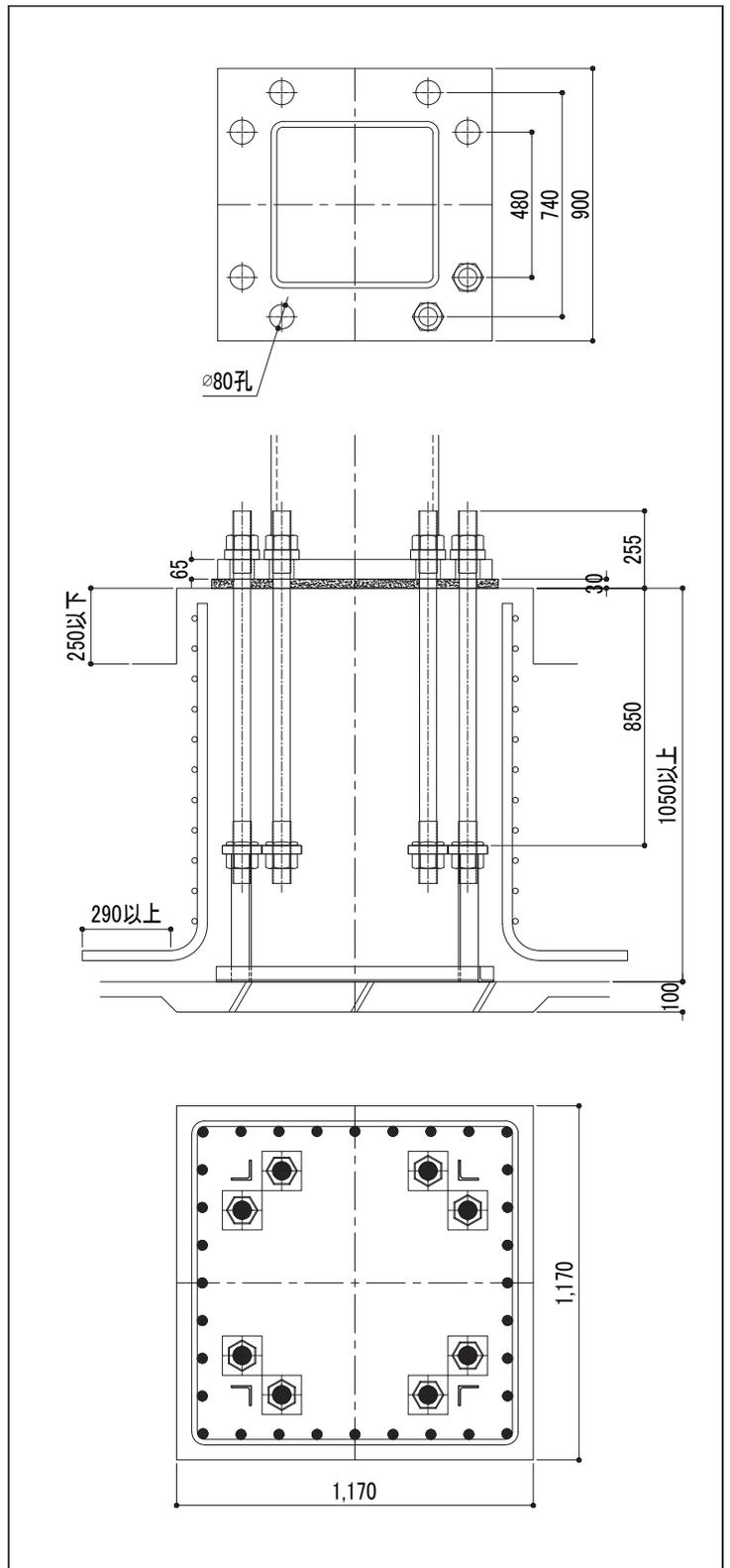
\*1：柱形断面の( )内寸法は、最大寸法を示します。

曲げ耐力図



標準形状

(単位:mm)



注意事項

- ・杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- ・下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- ・柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。

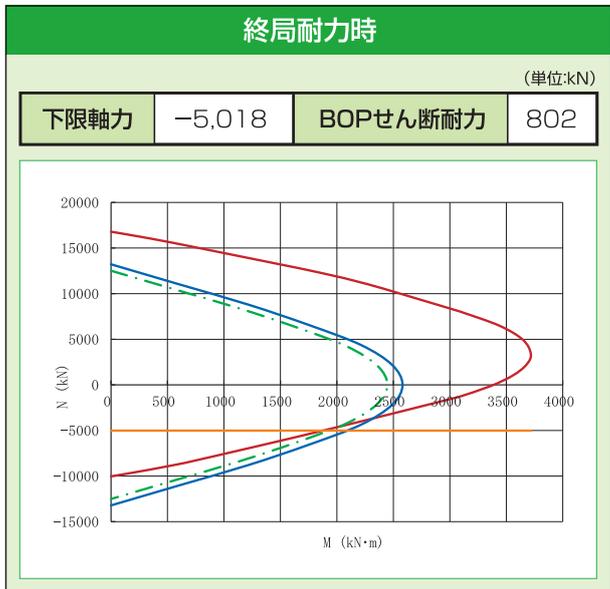
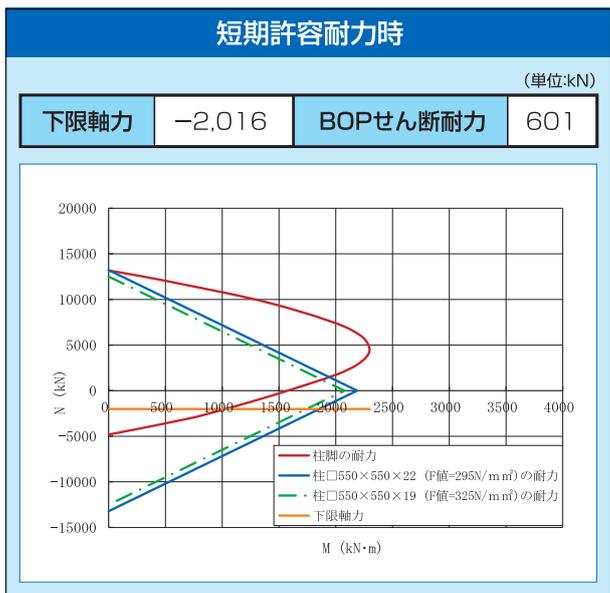
SP151  
SP171  
SP201  
SP251  
SP301  
SP351  
SP401  
SP451  
SP501  
SP554  
SP601  
SP651  
SP701  
SP751  
SP801



鋼管サイズ	□ 550	
適用鋼管	F値=235	t≤22
	F値=275・295	t≤22
	F値=325	t≤19
アンカーボルト	8-M60	
ベースプレート	970×970×75	
柱形断面	1260×1260 (1500×1500)*1	
主筋	32-D29	
帯筋	D16@100	
最小コンクリート強度	21N/mm <sup>2</sup>	
回転剛性	488,000kN・m/rad	

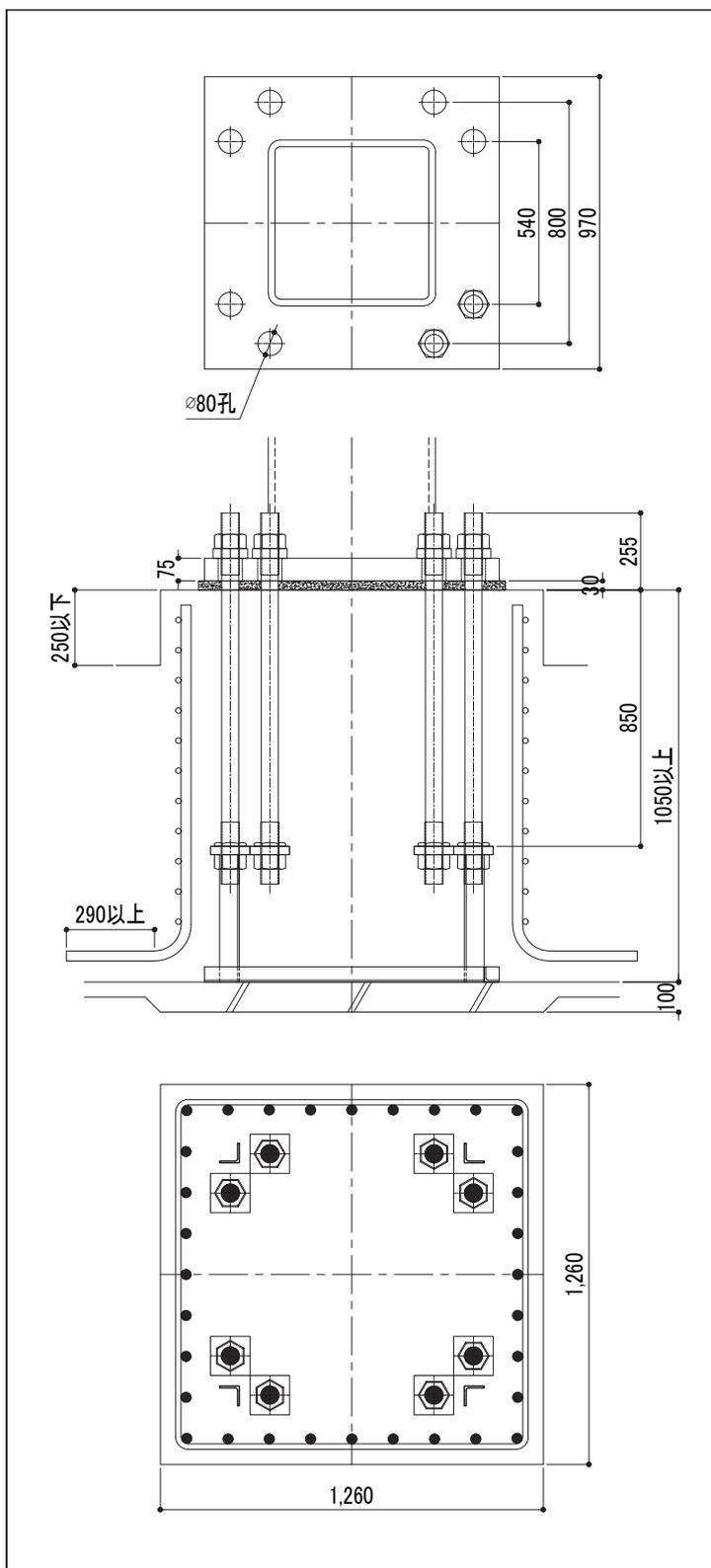
\*1: 柱形断面の( )内寸法は、最大寸法を示します。

### 曲げ耐力図



### 標準形状

(単位:mm)



### 注意事項

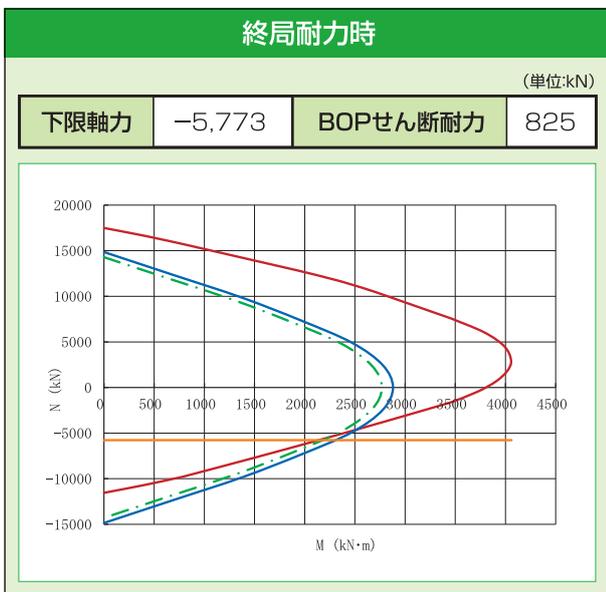
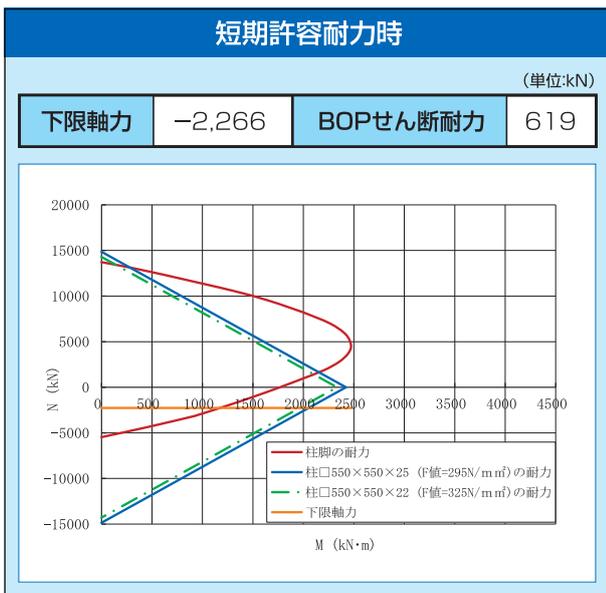
- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。



鋼管サイズ	□ 550	
適用鋼管	F値=235	t≤25
	F値=275・295	t≤25
	F値=325	t≤22
アンカーボルト	8-M64	
ベースプレート	990×990×80	
柱形断面	1280×1280 (1690×1690)*1	
主筋	36-D29	
帯筋	D16@100	
最小コンクリート強度	21N/mm <sup>2</sup>	
回転剛性	581,000kN・m/rad	

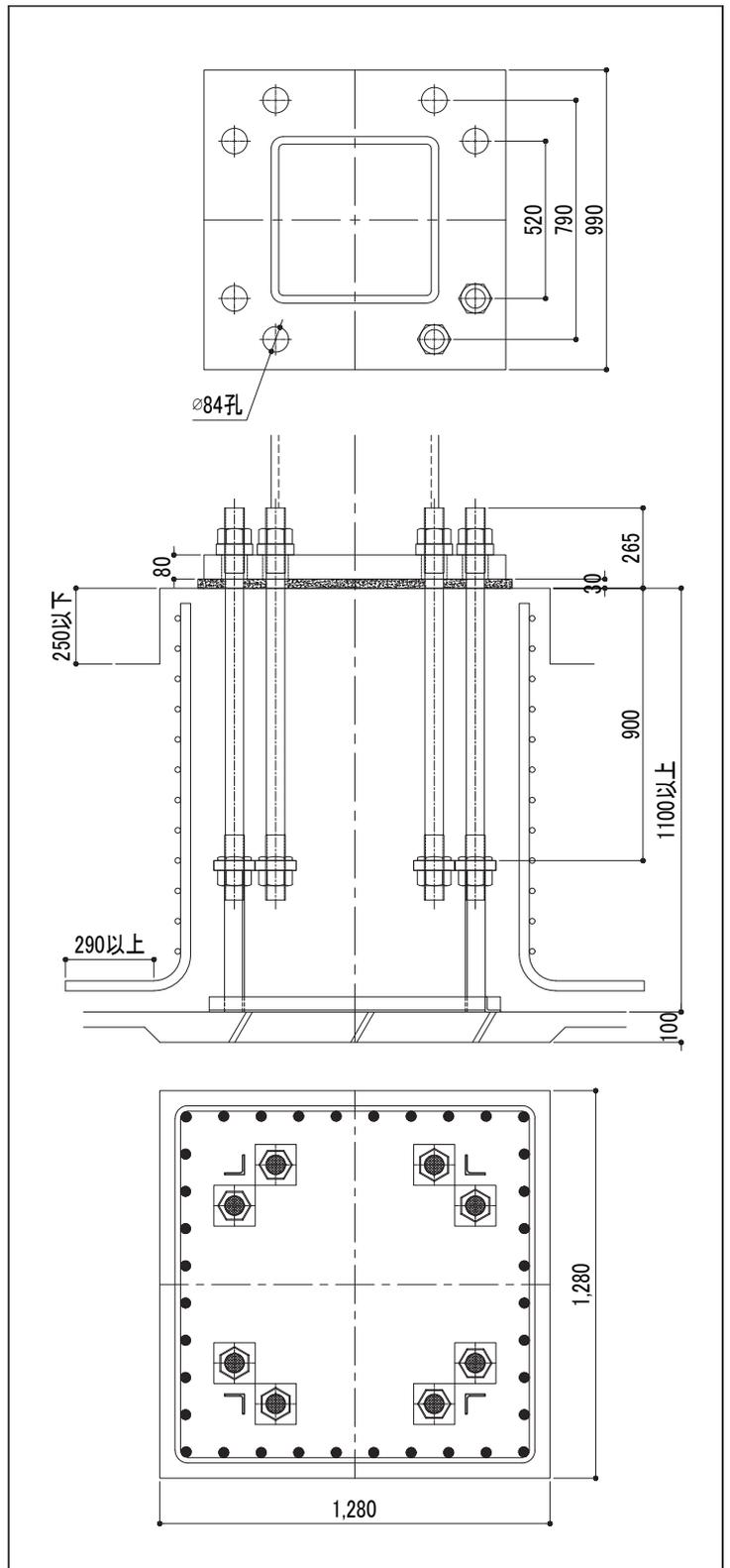
\*1：柱形断面の( )内寸法は、最大寸法を示します。

曲げ耐力図



標準形状

(単位:mm)



注意事項

- ・杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- ・下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- ・柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。

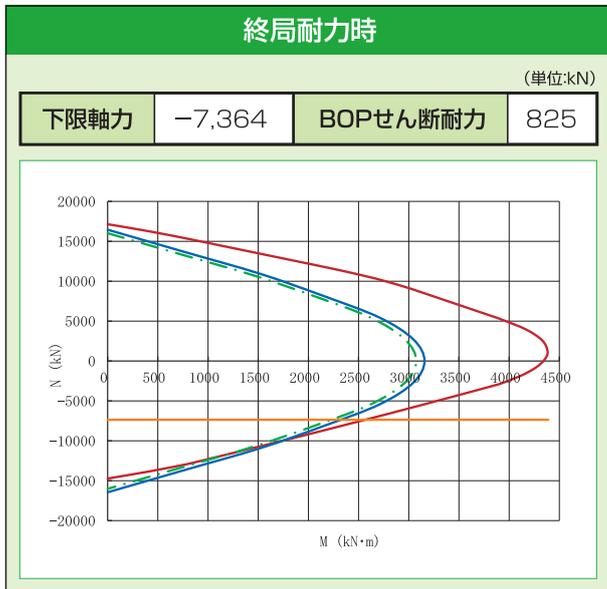
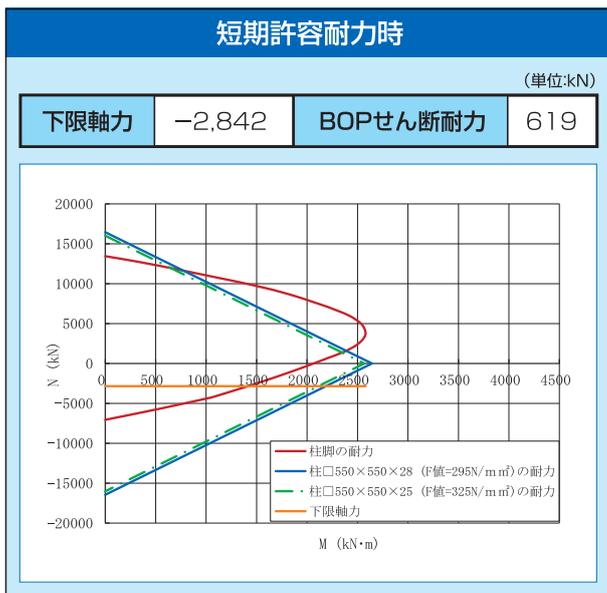
SP151  
SP171  
SP201  
SP251  
SP301  
SP351  
SP401  
SP451  
SP501  
SP556  
SP601  
SP651  
SP701  
SP751  
SP801



鋼管サイズ	□ 550	
適用鋼管	F値=235	t≤28
	F値=275・295	t≤28
	F値=325	t≤25
アンカーボルト	8-M72	
ベースプレート	980×980×80	
柱形断面	1300×1300 (1790×1790)*1	
主筋	40-D29	
帯筋	D16@100	
最小コンクリート強度	21N/mm <sup>2</sup>	
回転剛性	619,000kN・m/rad	

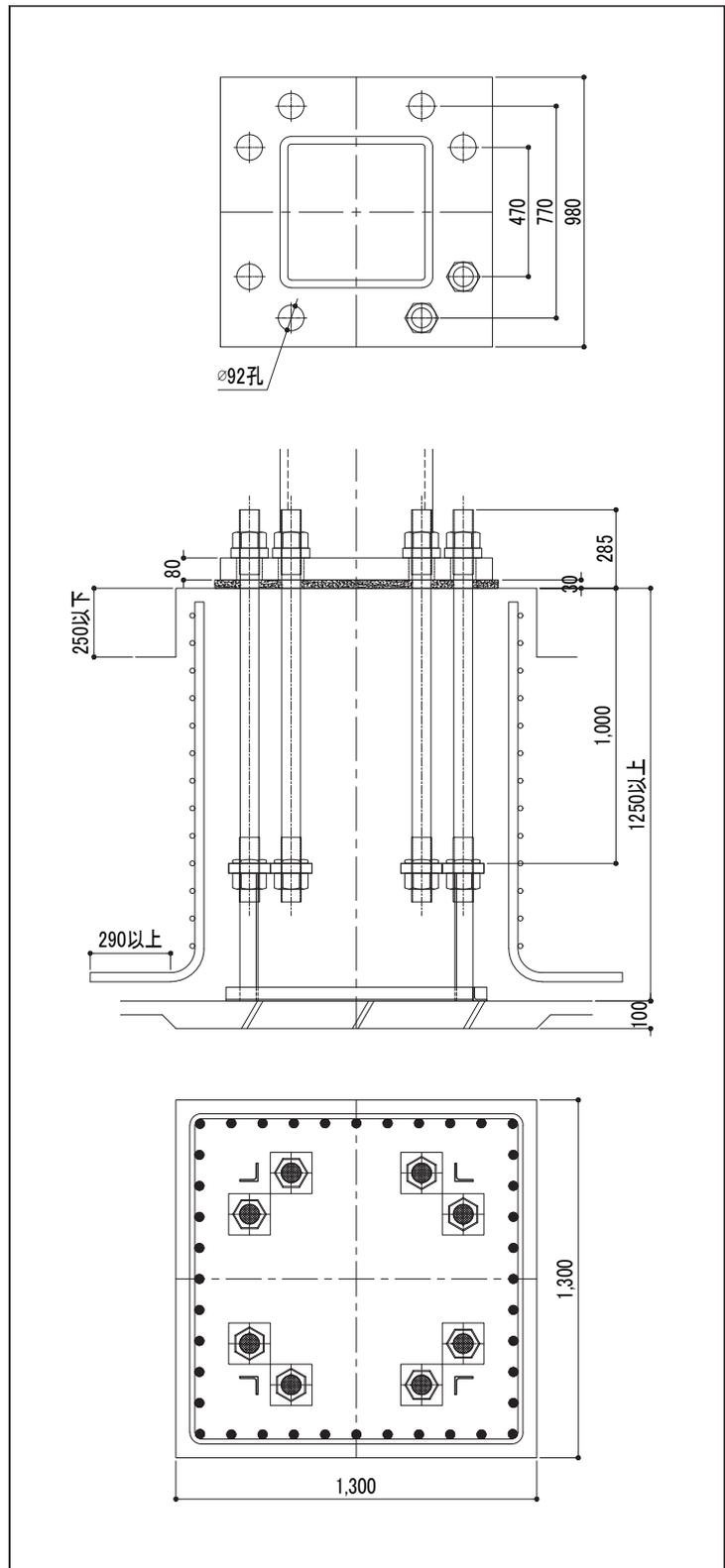
\*1: 柱形断面の( )内寸法は、最大寸法を示します。

### 曲げ耐力図



### 標準形状

(単位:mm)



### 注意事項

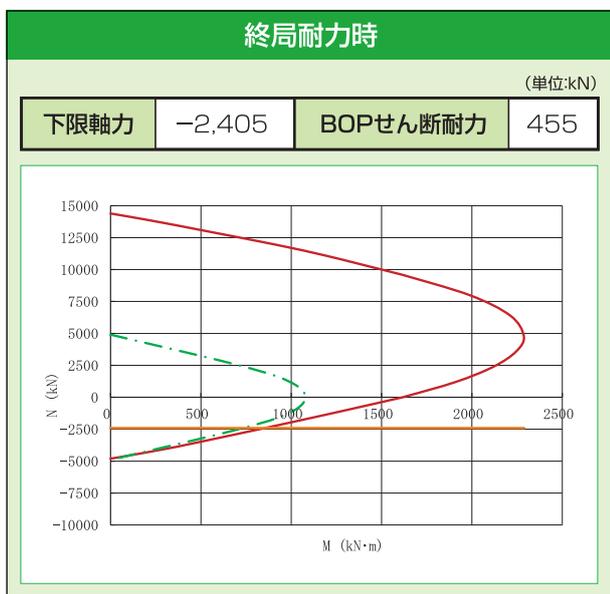
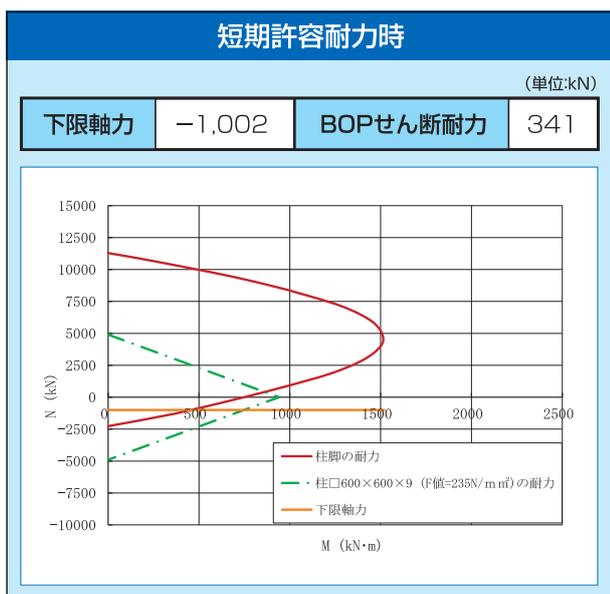
- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。



鋼管サイズ	□ 600	
適用鋼管	F値=235	t≤9
	F値=275	*
	F値=325	*
アンカーボルト	8-M42	
ベースプレート	840×840×45	
柱形断面	1090×1090 (1120×1120)*1	
主筋	20-D25	
帯筋	D16@100	
最小コンクリート強度	★24N/mm <sup>2</sup>	
回転剛性	306,000kN・m/rad	

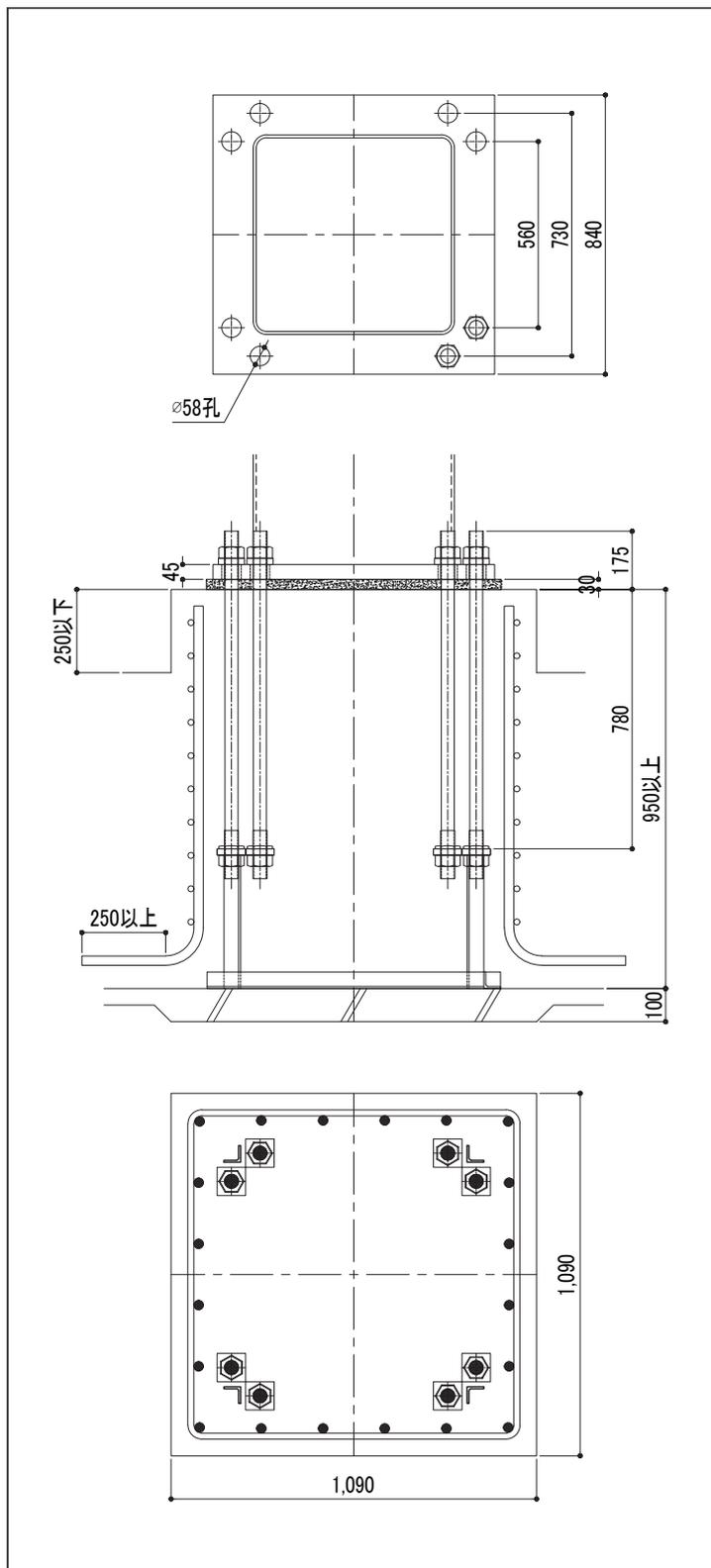
※1：柱形断面の( )内寸法は、最大寸法を示します。

曲げ耐力図



標準形状

(単位:mm)



注意事項

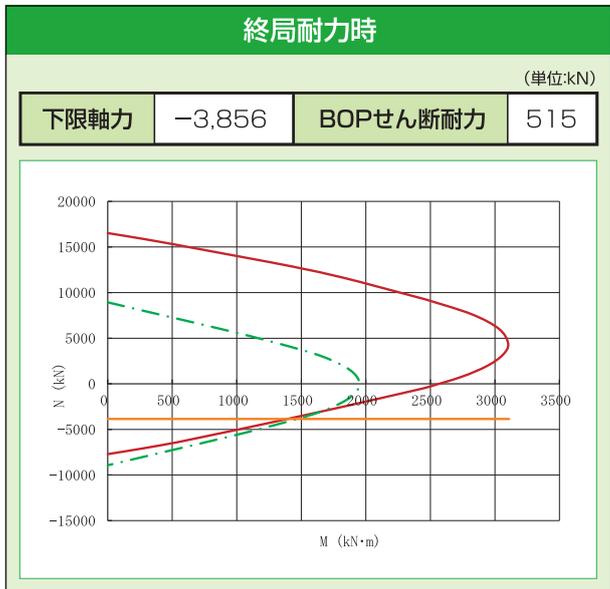
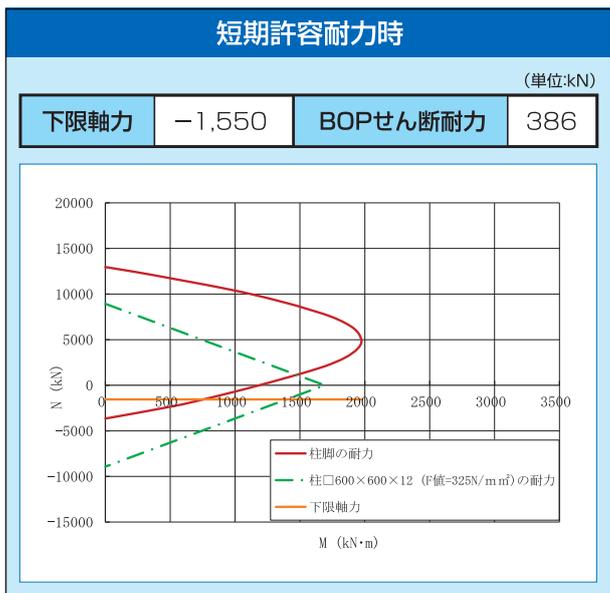
- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。



鋼管サイズ	□ 600	
適用鋼管	F値=235	t≤16
	F値=275	*
	F値=325	t≤12
アンカーボルト	8-M52	
ベースプレート	900×900×55	
柱形断面	1170×1170 (1380×1380)*1	
主筋	24-D29	
帯筋	D16@100	
最小コンクリート強度	★24N/mm <sup>2</sup>	
回転剛性	418,000kN・m/rad	

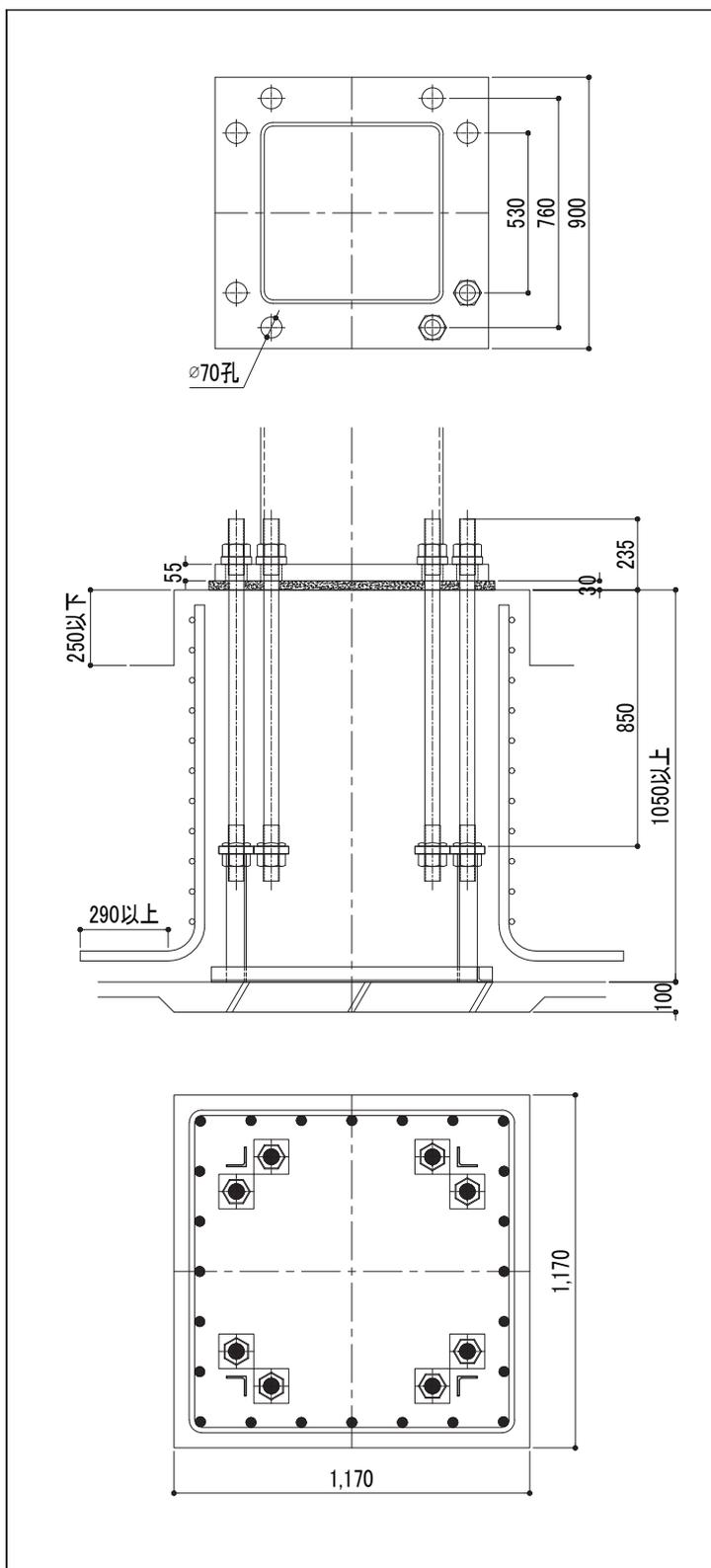
\*1: 柱形断面の( )内寸法は、最大寸法を示します。

### 曲げ耐力図



### 標準形状

(単位:mm)



### 注意事項

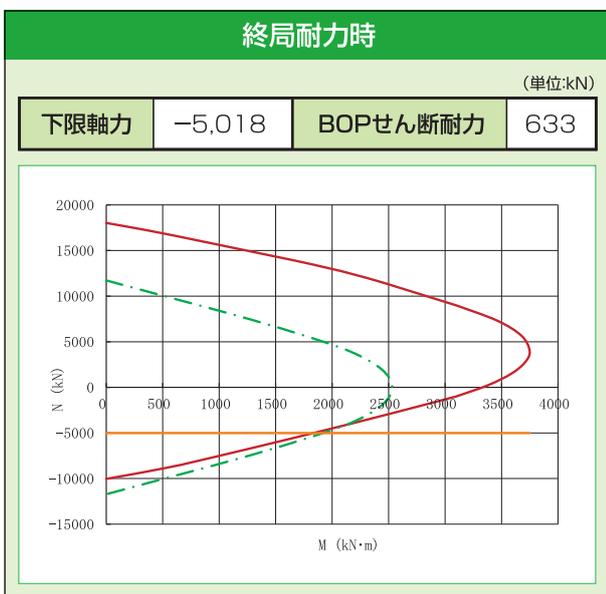
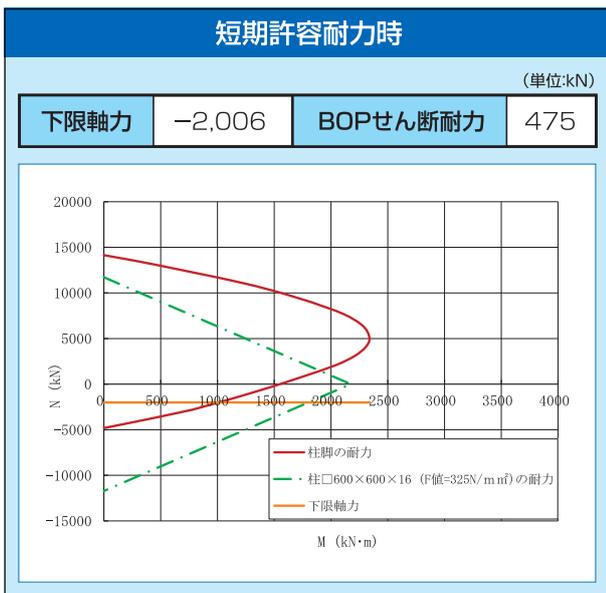
- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。



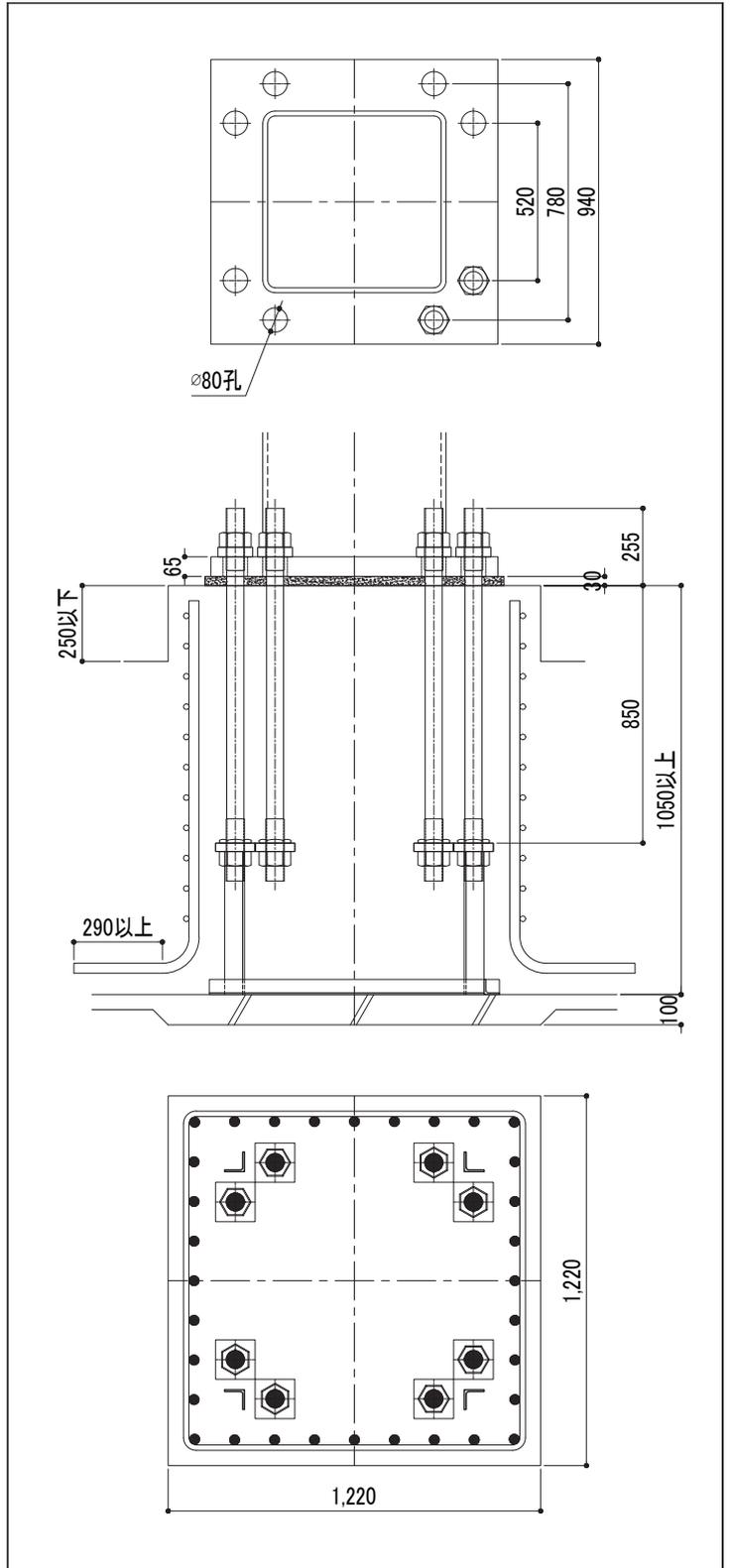
鋼管サイズ	□ 600	
適用鋼管	F値=235	t≤22
	F値=275	t≤16
	F値=325	t≤16
アンカーボルト	8-M60	
ベースプレート	940×940×65	
柱形断面	1220×1220 (1600×1600)*1	
主筋	32-D29	
帯筋	D16@100	
最小コンクリート強度	★24N/mm <sup>2</sup>	
回転剛性	567,000kN・m/rad	

\*1：柱形断面の( )内寸法は、最大寸法を示します。

曲げ耐力図



標準形状 (単位:mm)



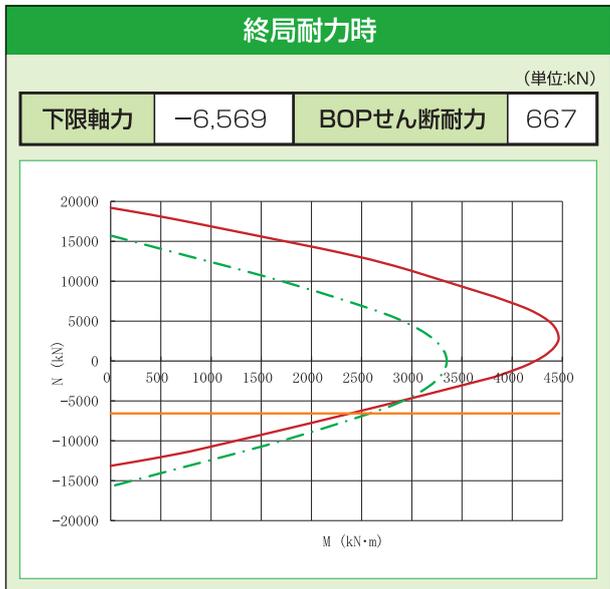
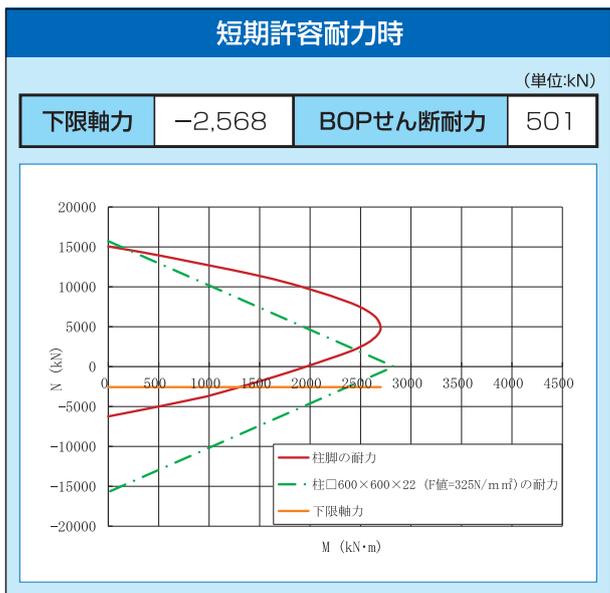
- 注意事項**
- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
  - 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
  - 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。



鋼管サイズ	□ 600	
適用鋼管	F値=235	t≤28
	F値=275	t≤22
	F値=325	t≤22
アンカーボルト	8-M68	
ベースプレート	970×970×70	
柱形断面	1270×1270 (1790×1790)*1	
主筋	40-D29	
帯筋	D16@100	
最小コンクリート強度	★24N/mm <sup>2</sup>	
回転剛性	632,000kN・m/rad	

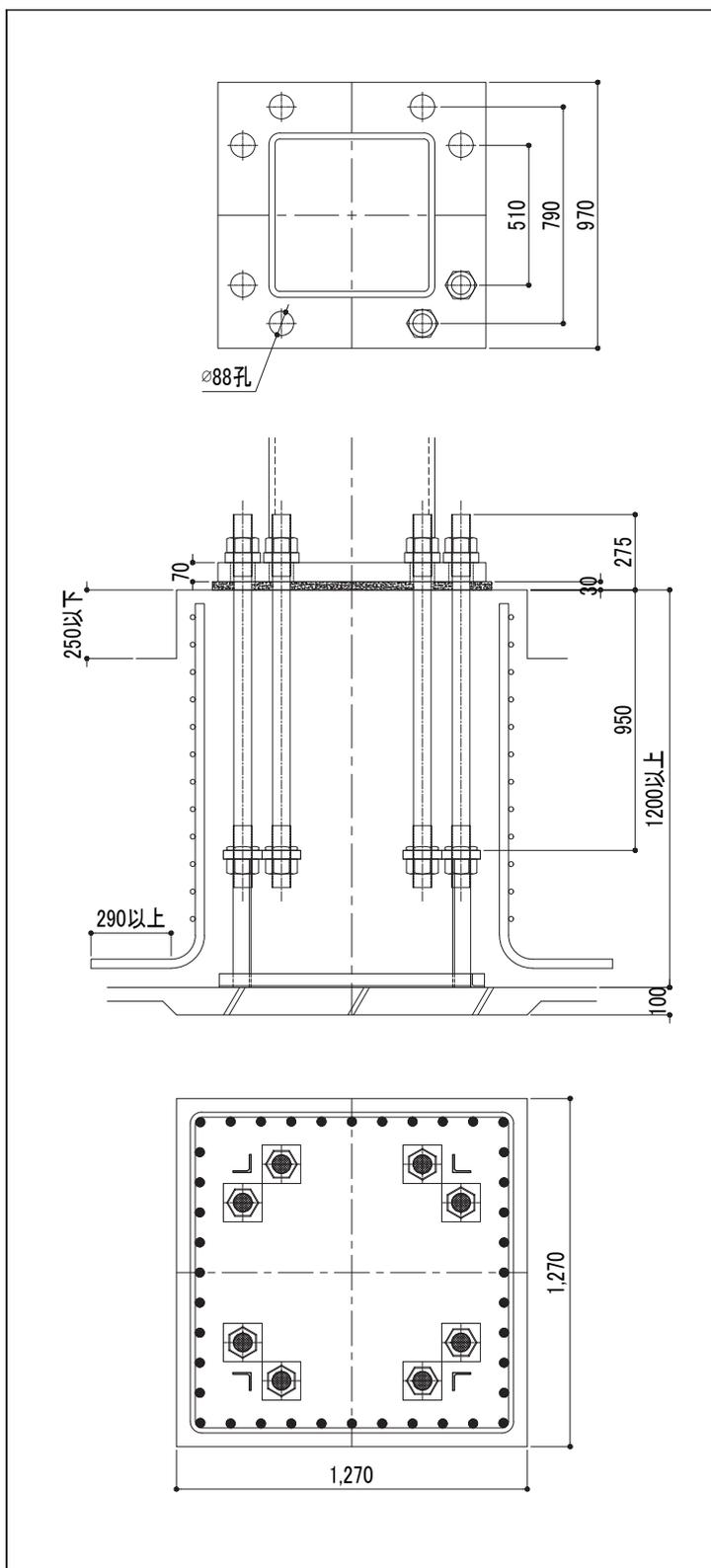
\*1: 柱形断面の( )内寸法は、最大寸法を示します。

### 曲げ耐力図



### 標準形状

(単位:mm)



### 注意事項

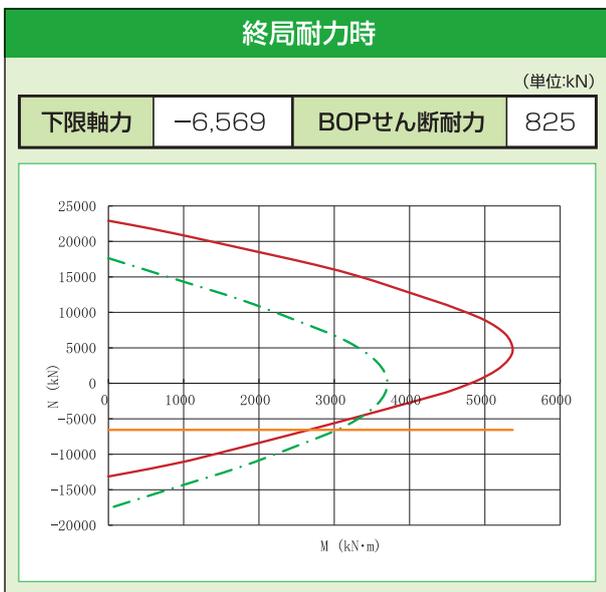
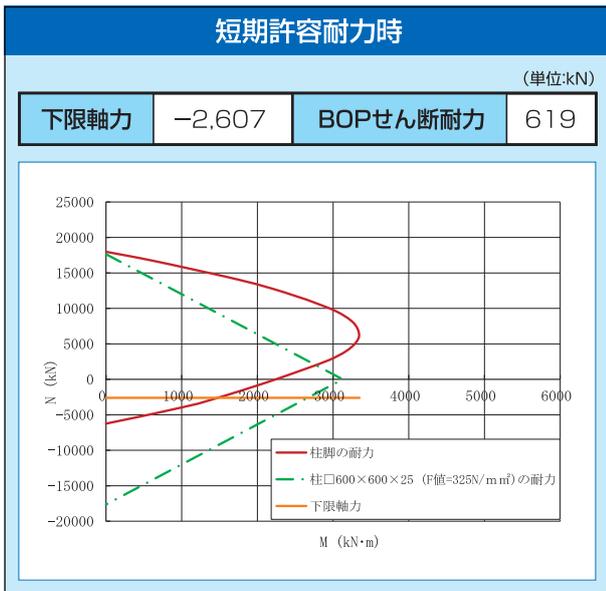
- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。



鋼管サイズ	□ 600	
適用鋼管	F値=235	t≤32
	F値=275	t≤25
	F値=325	t≤25
アンカーボルト	8-M68	
ベースプレート	1060×1060×85	
柱形断面	1370×1370 (1790×1790)*1	
主筋	40-D29	
帯筋	D16@100	
最小コンクリート強度	★24N/mm <sup>2</sup>	
回転剛性	800,000kN・m/rad	

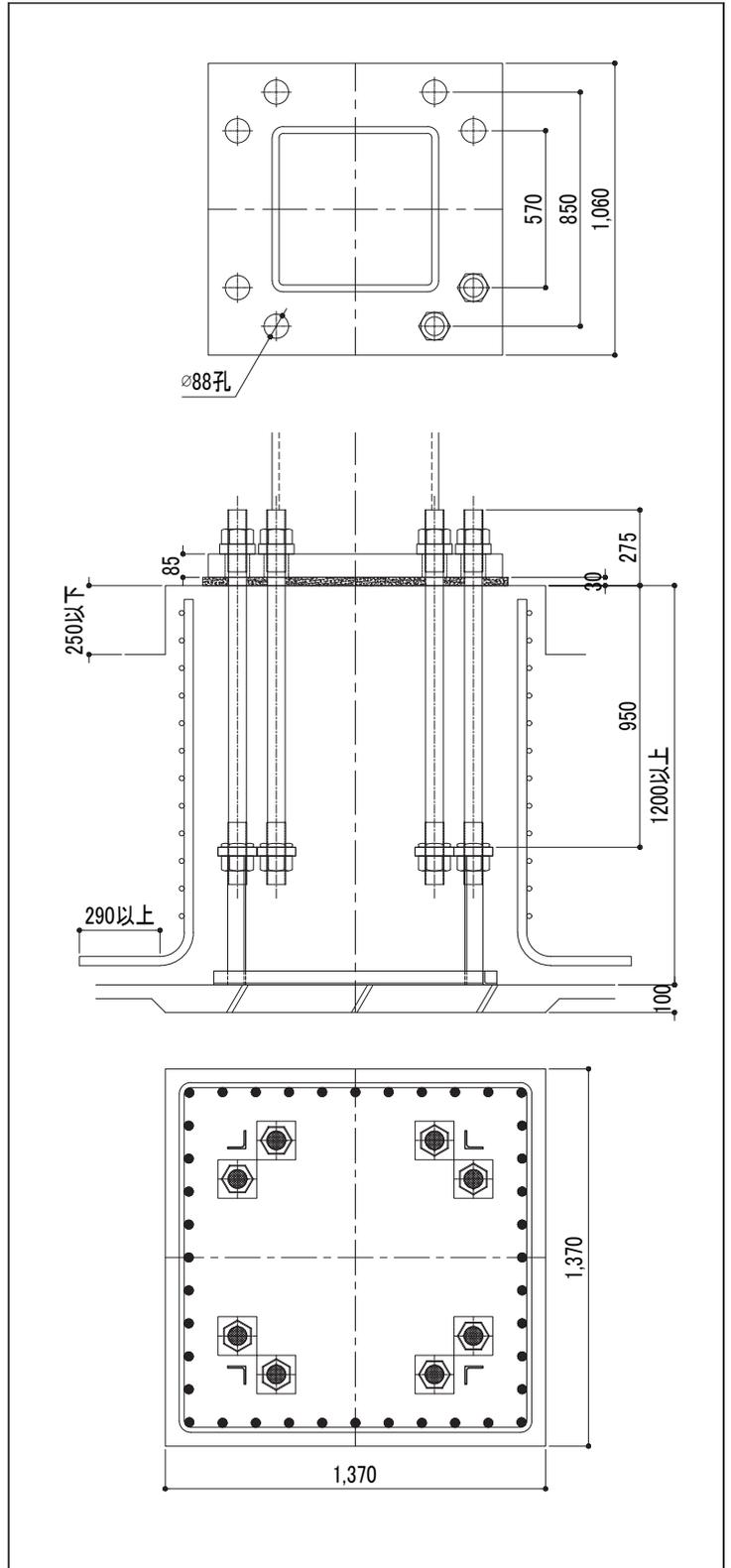
\*1：柱形断面の( )内寸法は、最大寸法を示します。

曲げ耐力図



標準形状

(単位:mm)



注意事項

- ・杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- ・下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- ・柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。

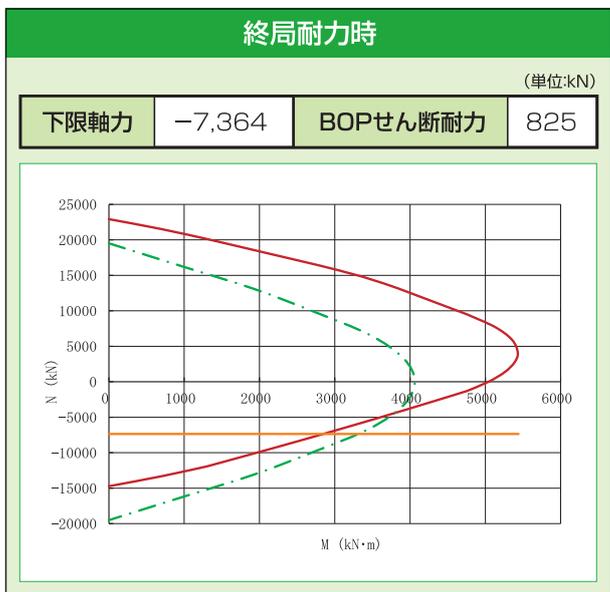
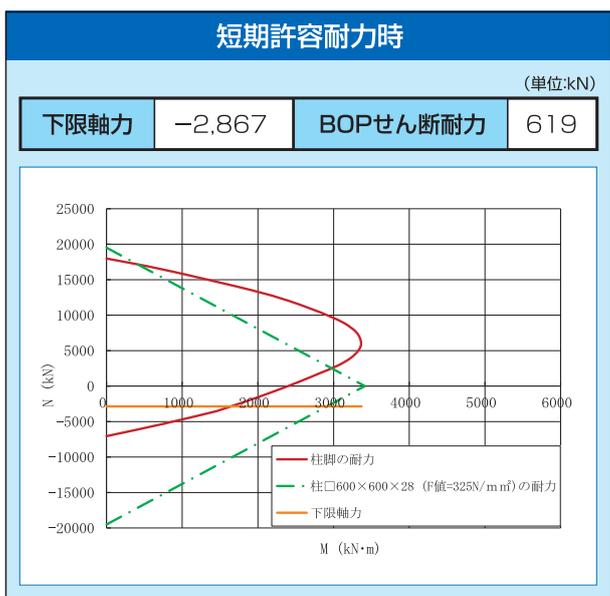
SP151  
SP171  
SP201  
SP251  
SP301  
SP351  
SP401  
SP451  
SP501  
SP551  
SP605  
SP651  
SP701  
SP751  
SP801



鋼管サイズ	□ 600	
適用鋼管	F値=235	t≤38
	F値=275	t≤28
	F値=325	t≤28
アンカーボルト	8-M72	
ベースプレート	1060×1060×95	
柱形断面	1400×1400 (1870×1870)*1	
主筋	44-D29	
帯筋	D16@100	
最小コンクリート強度	★24N/mm <sup>2</sup>	
回転剛性	1,084,000kN・m/rad	

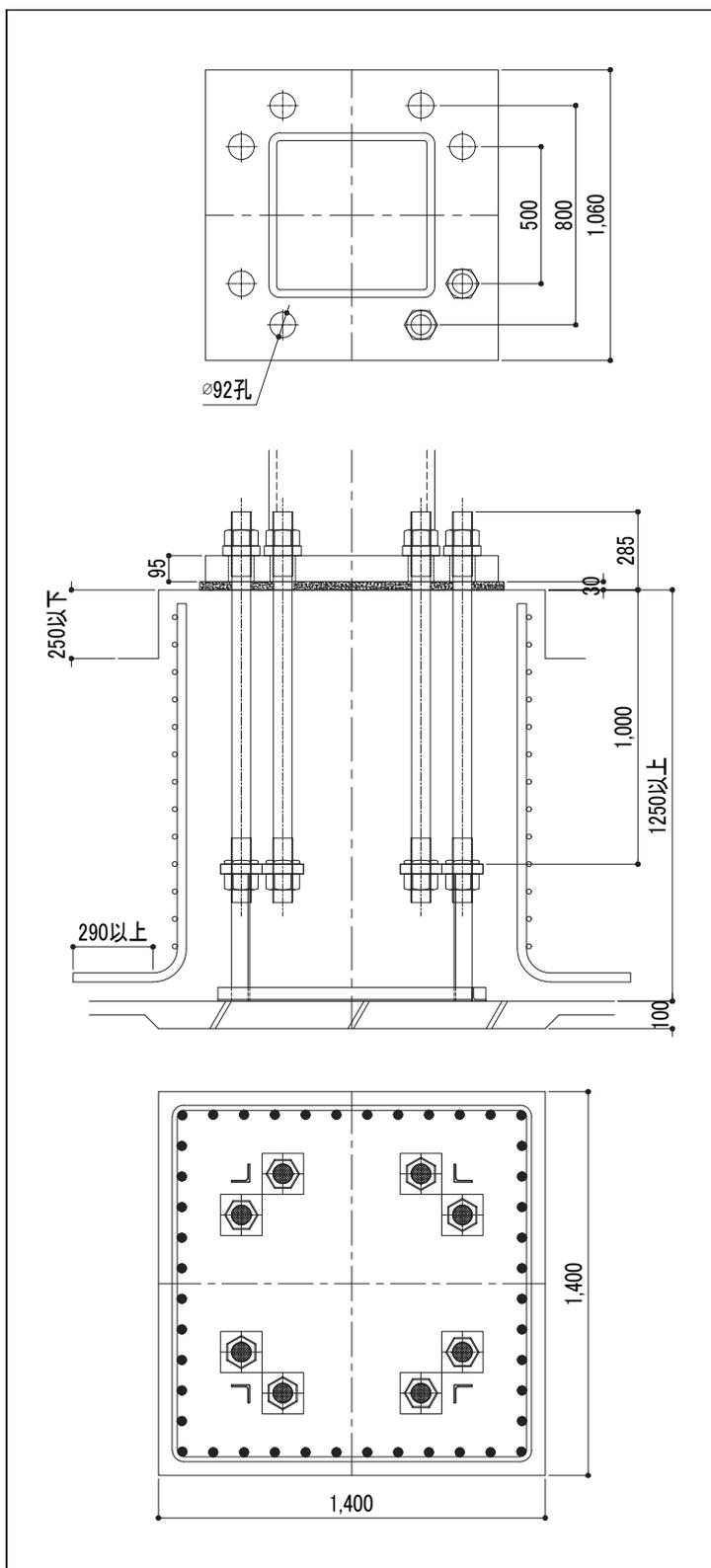
\*1：柱形断面の( )内寸法は、最大寸法を示します。

### 曲げ耐力図



### 標準形状

(単位:mm)



### 注意事項

- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。



鋼管サイズ	□ 650	
適用鋼管	F値=235	t≤12
	F値=275	*
	F値=325	*
アンカーボルト	8-M48	
ベースプレート	930×930×55	
柱形断面	1200×1200 (1260×1260)*1	
主筋	28-D25	
帯筋	D16@100	
最小コンクリート強度	★24N/mm <sup>2</sup>	
回転剛性	482,000kN・m/rad	

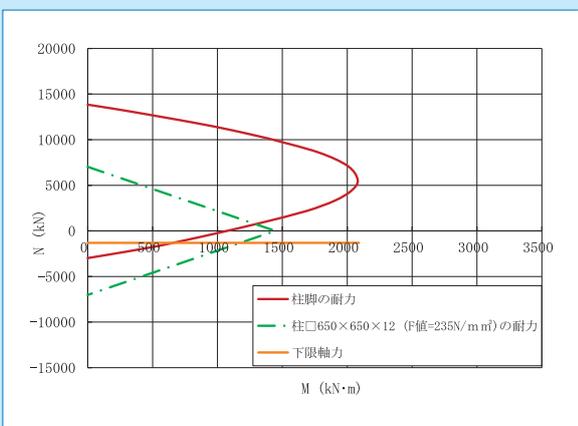
\*1：柱形断面の( )内寸法は、最大寸法を示します。

曲げ耐力図

短期許容耐力時

(単位:kN)

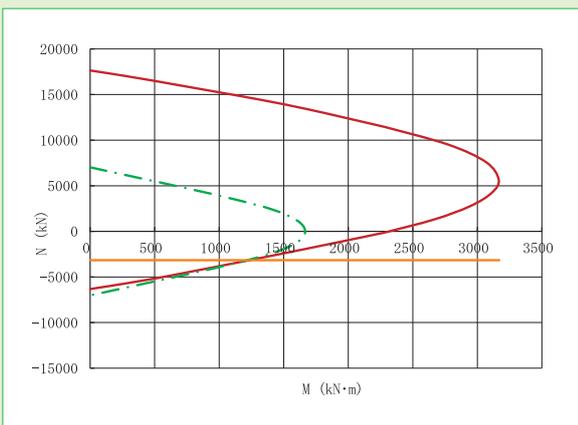
下限軸力	-1,314	BOPせん断耐力	467
------	--------	----------	-----



終局耐力時

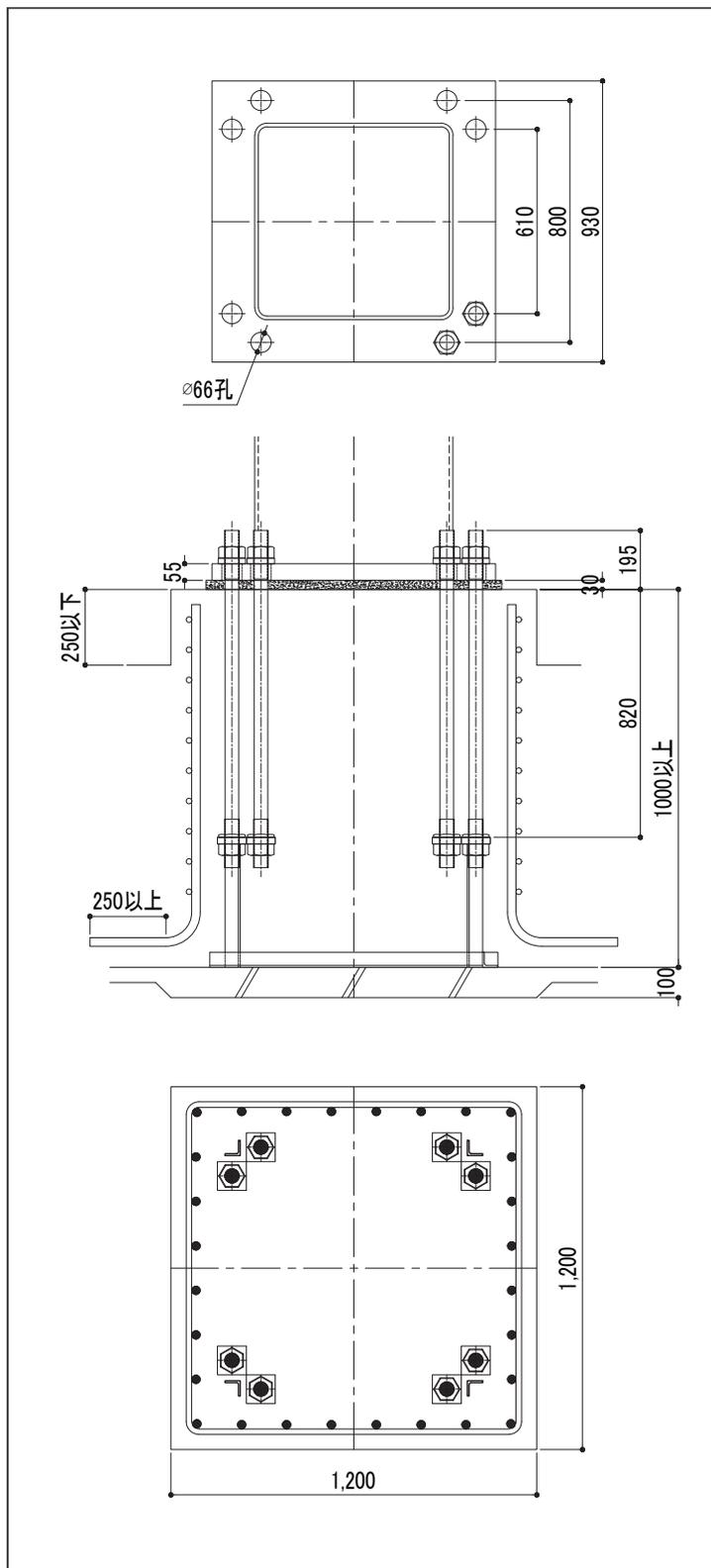
(単位:kN)

下限軸力	-3,162	BOPせん断耐力	622
------	--------	----------	-----



標準形状

(単位:mm)



注意事項

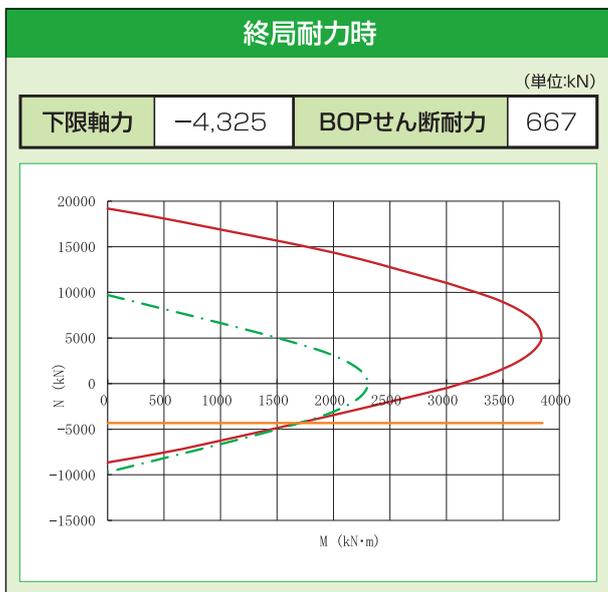
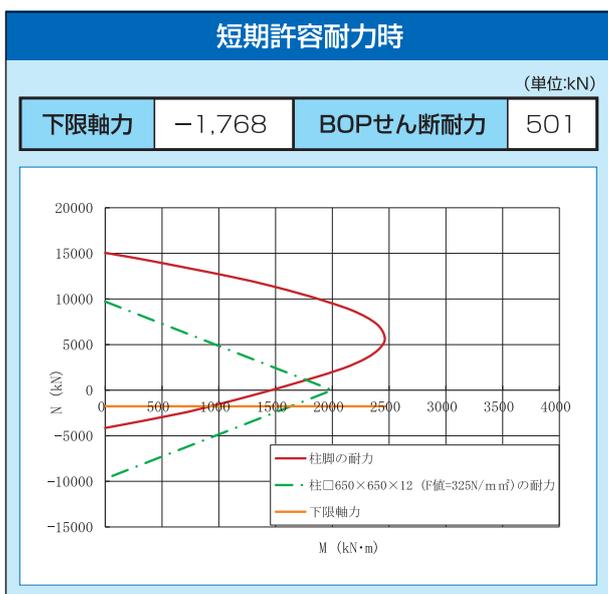
- ・杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- ・下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- ・柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。



鋼管サイズ	□ 650	
適用鋼管	F値=235	t≤16
	F値=275	*
	F値=325	t≤12
アンカーボルト	8-M56	
ベースプレート	970×970×60	
柱形断面	1250×1250 (1490×1490)*1	
主筋	28-D29	
帯筋	D16@100	
最小コンクリート強度	★24N/mm <sup>2</sup>	
回転剛性	548,000kN・m/rad	

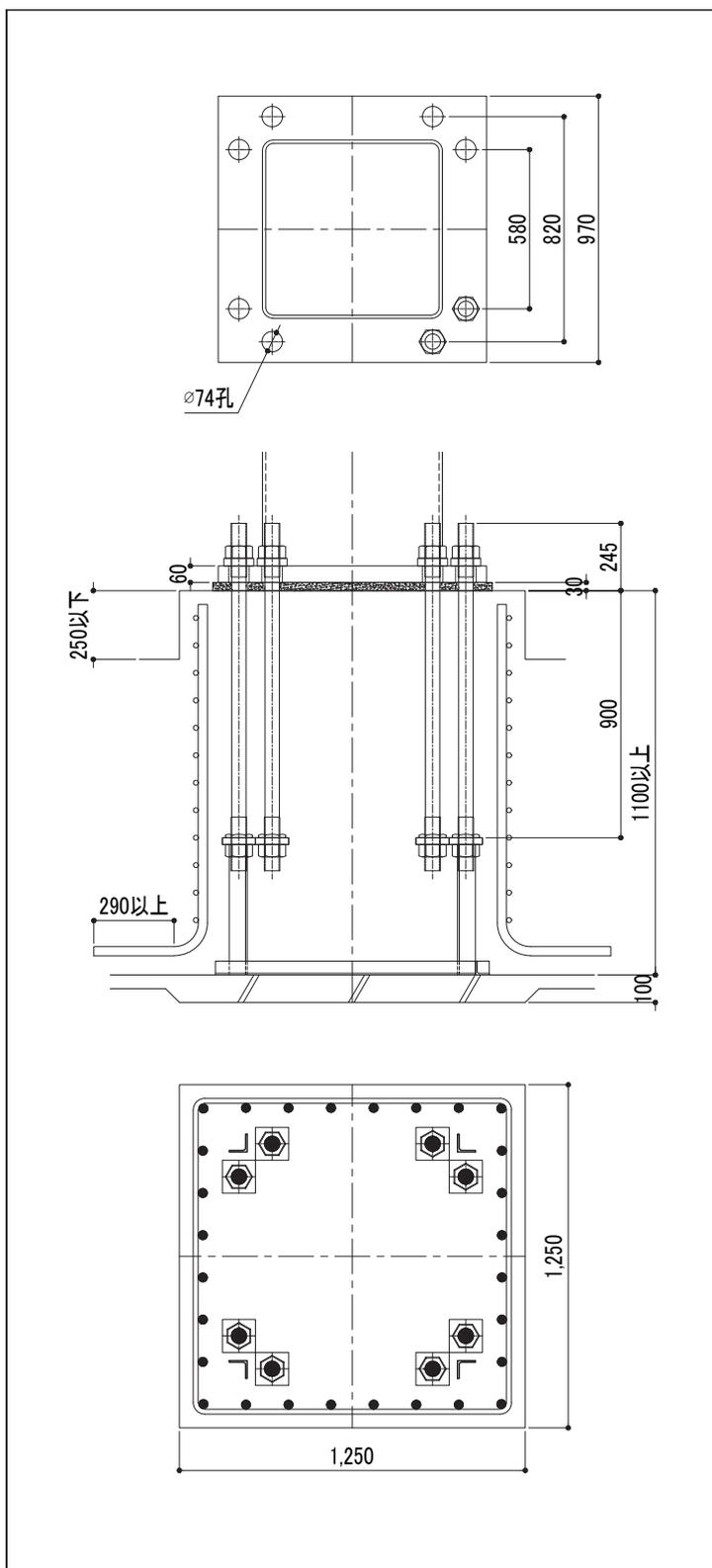
\*1: 柱形断面の( )内寸法は、最大寸法を示します。

### 曲げ耐力図



### 標準形状

(単位:mm)



### 注意事項

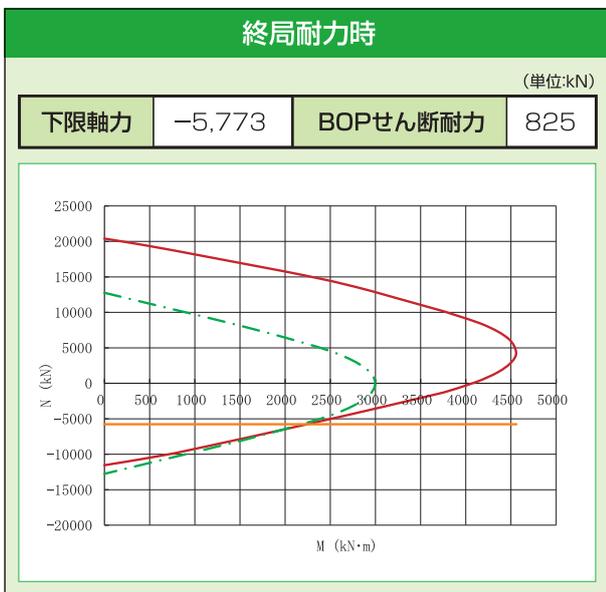
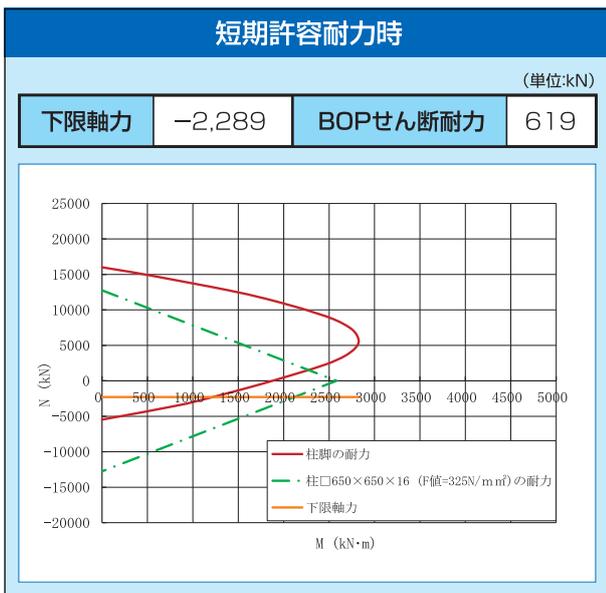
- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。



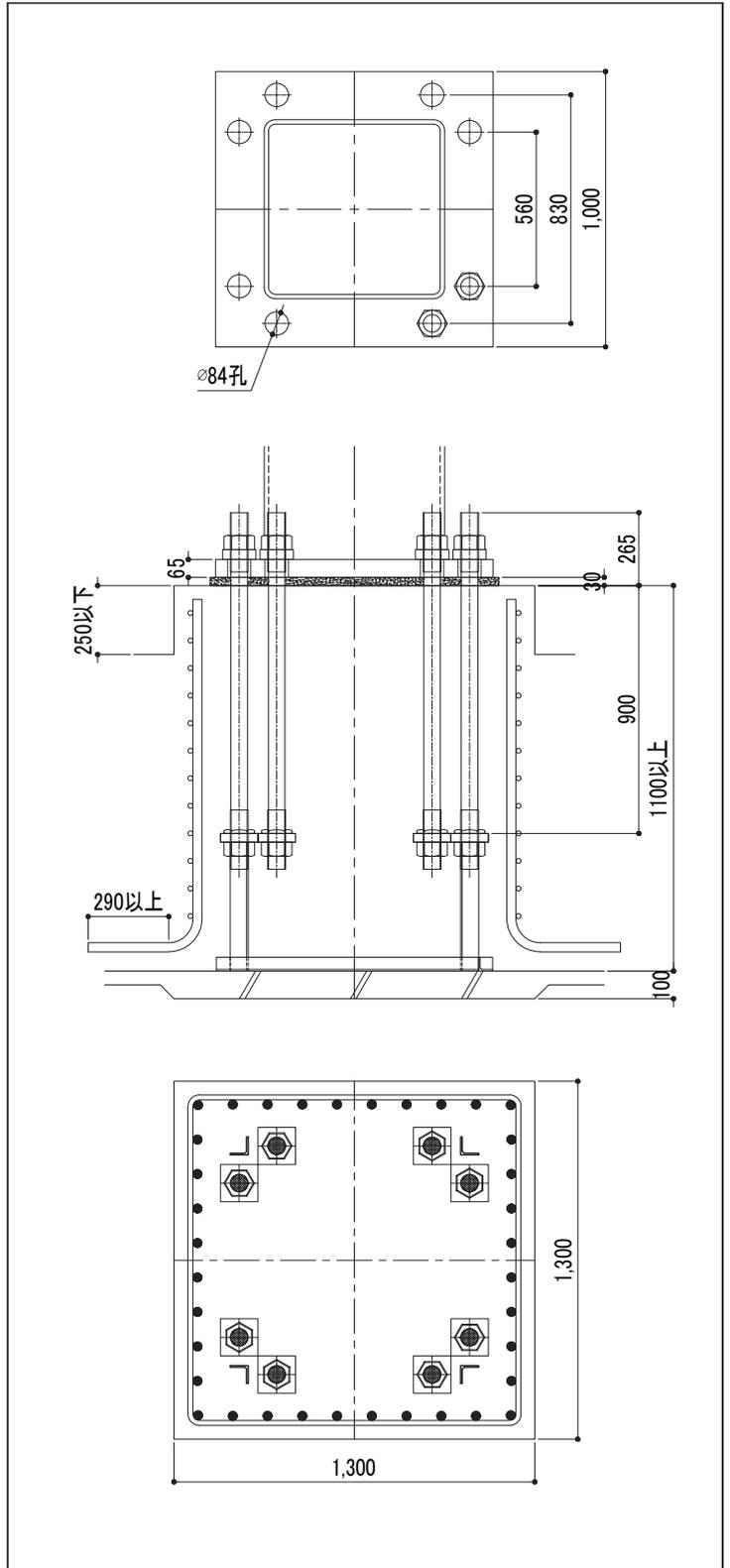
鋼管サイズ	□ 650	
適用鋼管	F値=235	t≤22
	F値=275	t≤16
	F値=325	t≤16
アンカーボルト	8-M64	
ベースプレート	1000×1000×65	
柱形断面	1300×1300 (1690×1690)※1	
主筋	36-D29	
帯筋	D16@100	
最小コンクリート強度	★24N/mm <sup>2</sup>	
回転剛性	704,000kN・m/rad	

※1：柱形断面の( )内寸法は、最大寸法を示します。

曲げ耐力図



標準形状 (単位:mm)



- 注意事項**
- ・杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
  - ・下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
  - ・柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。

SP151  
SP171  
SP201  
SP251  
SP301  
SP351  
SP401  
SP451  
SP501  
SP551  
SP601  
SP653  
SP701  
SP751  
SP801

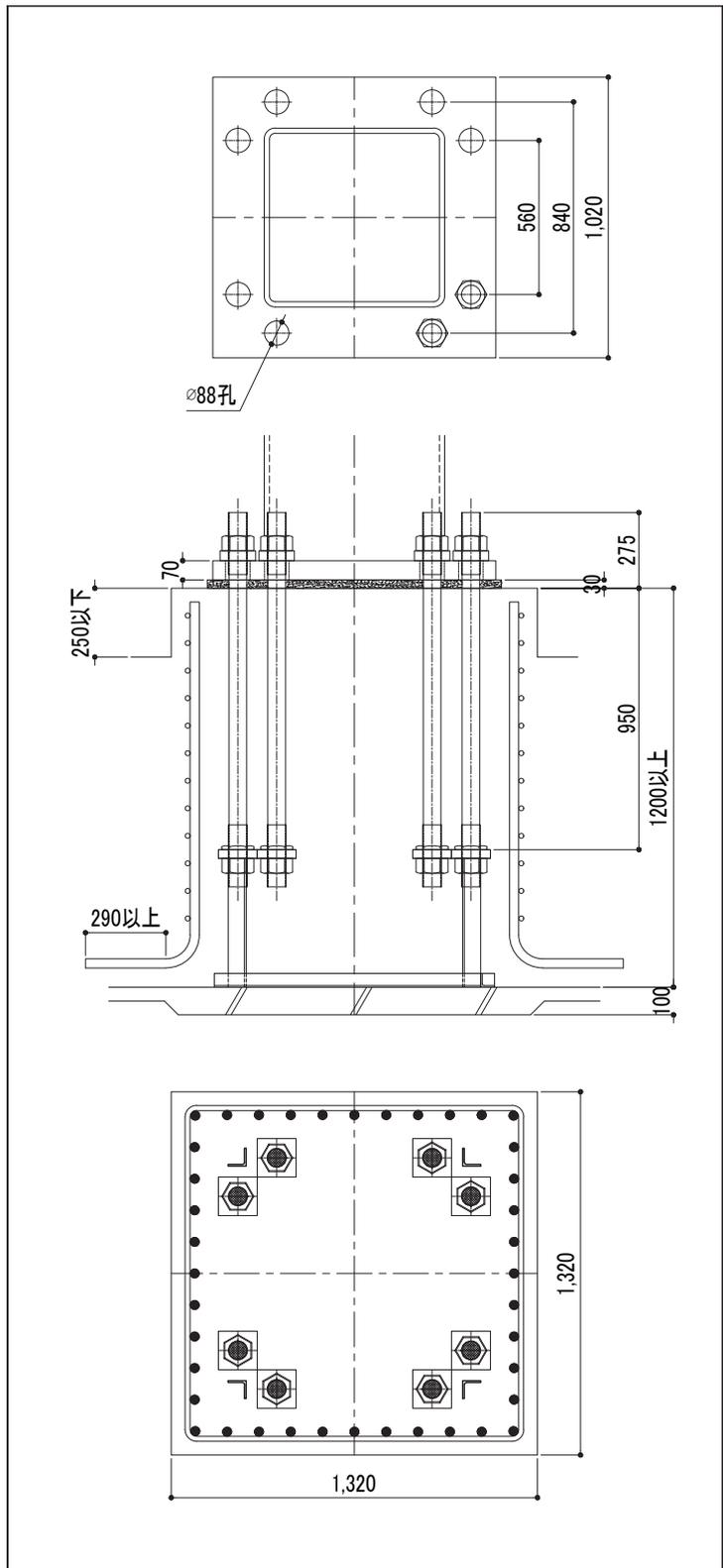


鋼管サイズ	□ 650	
適用鋼管	F値=235	t≤25
	F値=275	t≤19
	F値=325	t≤19
アンカーボルト	8-M68	
ベースプレート	1020×1020×70	
柱形断面	1320×1320 (1790×1790)*1	
主筋	40-D29	
帯筋	D16@100	
最小コンクリート強度	★24N/mm <sup>2</sup>	
回転剛性	764,000kN・m/rad	

\*1: 柱形断面の( )内寸法は、最大寸法を示します。

### 標準形状

(単位:mm)

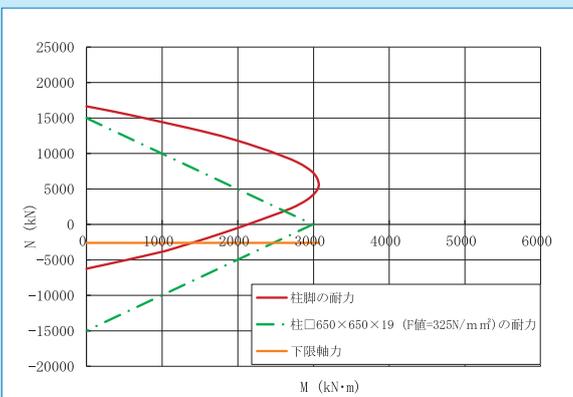


### 曲げ耐力図

#### 短期許容耐力時

(単位:kN)

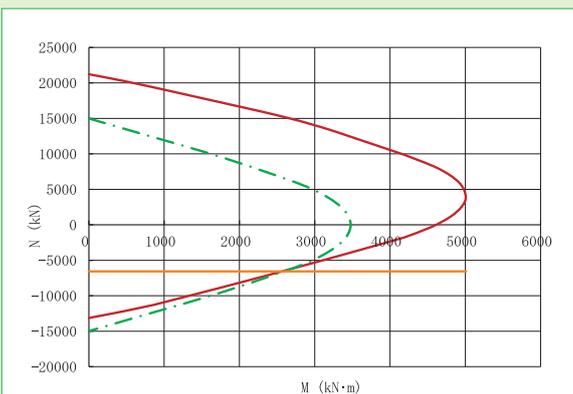
下限軸力	-2,601	BOPせん断耐力	619
------	--------	----------	-----



#### 終局耐力時

(単位:kN)

下限軸力	-6,569	BOPせん断耐力	825
------	--------	----------	-----



### 注意事項

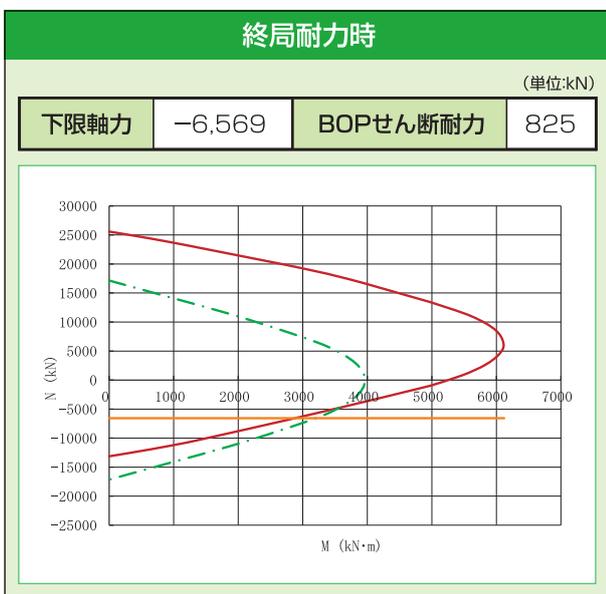
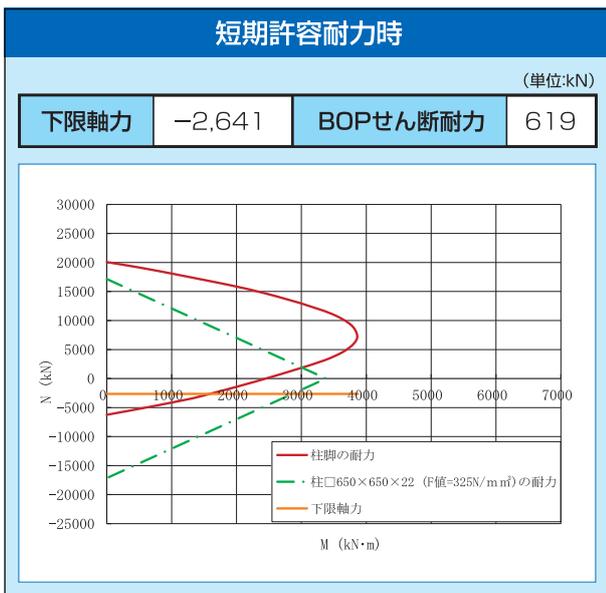
- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。



鋼管サイズ	□ 650	
適用鋼管	F値=235	t≤28
	F値=275	t≤25
	F値=325	t≤22
アンカーボルト	8-M68	
ベースプレート	1120×1120×85	
柱形断面	1450×1450 (1790×1790)*1	
主筋	40-D29	
帯筋	D16@100	
最小コンクリート強度	★24N/mm <sup>2</sup>	
回転剛性	834,000kN・m/rad	

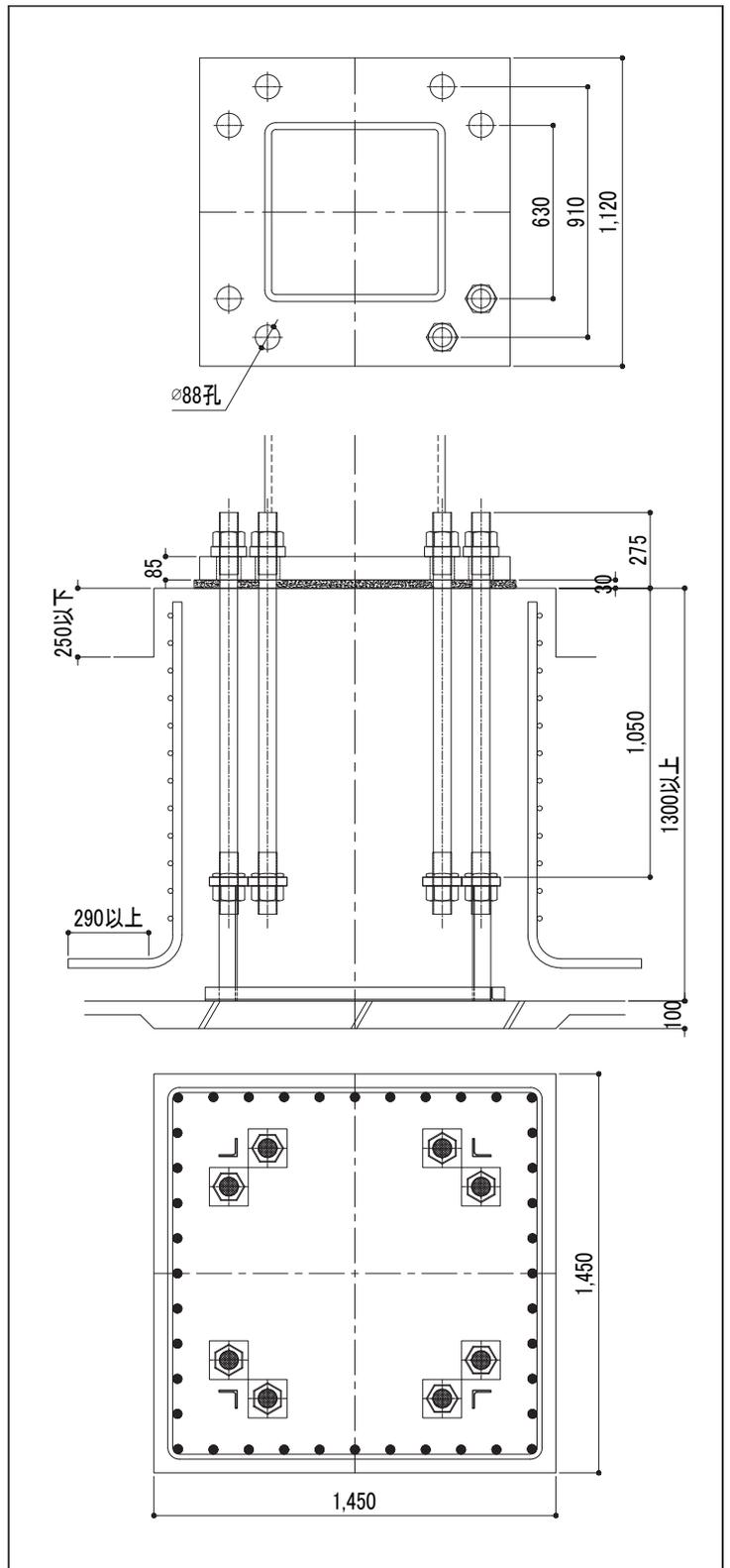
\*1：柱形断面の( )内寸法は、最大寸法を示します。

曲げ耐力図



標準形状

(単位:mm)



注意事項

- ・杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- ・下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- ・柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。

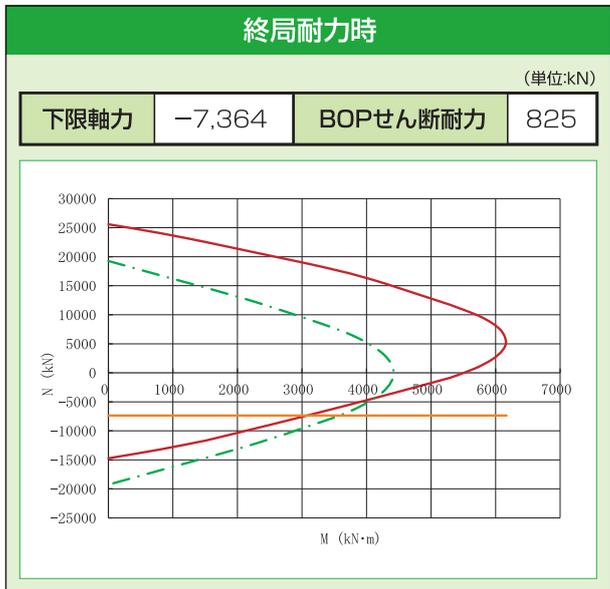
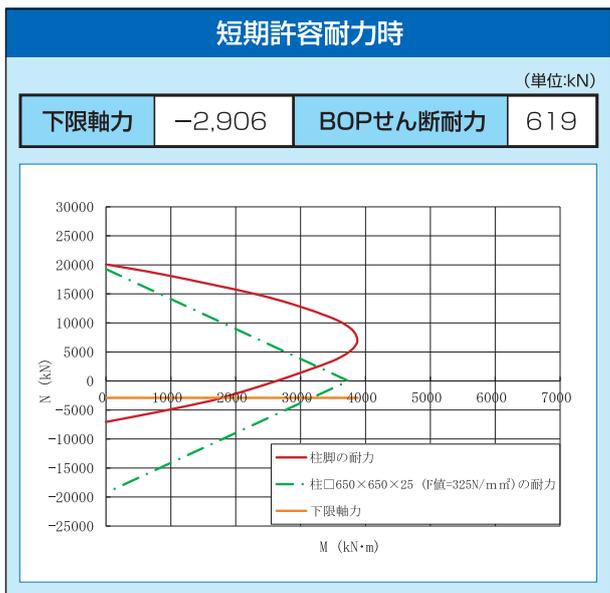
SP151  
SP171  
SP201  
SP251  
SP301  
SP351  
SP401  
SP451  
SP501  
SP551  
SP601  
SP655  
SP701  
SP751  
SP801



鋼管サイズ	□ 650	
適用鋼管	F値=235	t≤32
	F値=275	t≤25
	F値=325	t≤25
アンカーボルト	8-M72	
ベースプレート	1120×1120×95	
柱形断面	1450×1450 (1960×1960)*1	
主筋	48-D29	
帯筋	D16@100	
最小コンクリート強度	★24N/mm <sup>2</sup>	
回転剛性	1,293,000kN・m/rad	

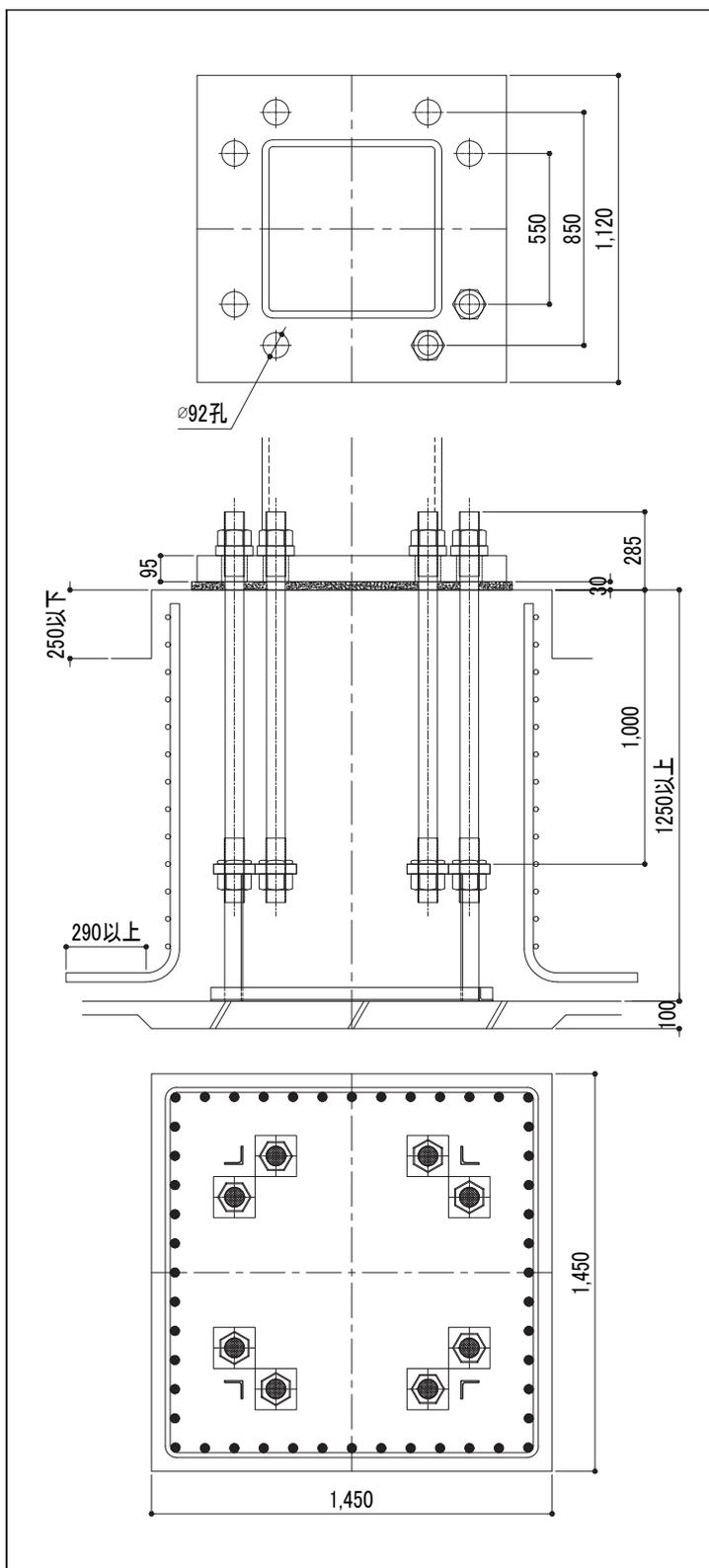
\*1: 柱形断面の( )内寸法は、最大寸法を示します。

### 曲げ耐力図



### 標準形状

(単位:mm)



### 注意事項

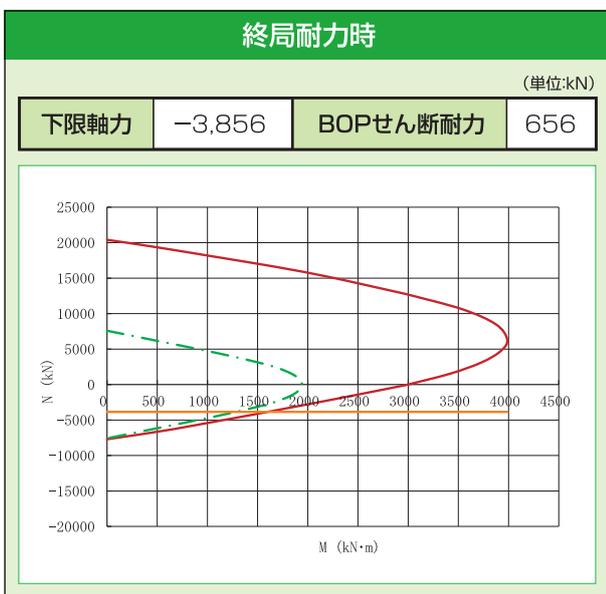
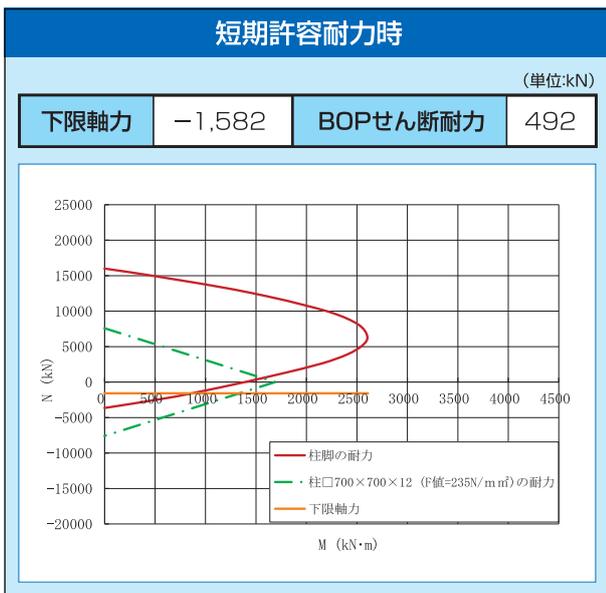
- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。



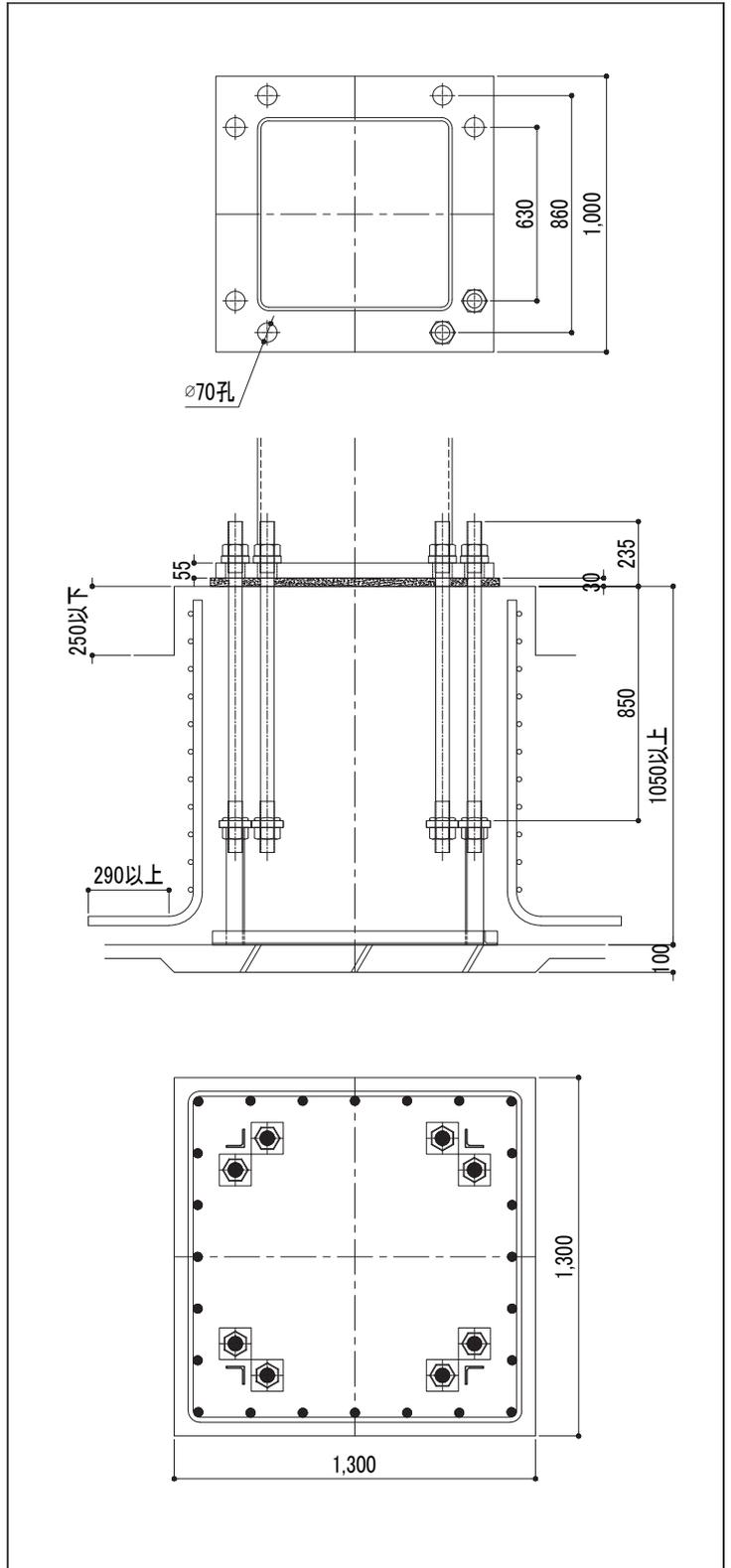
鋼管サイズ	□ 700	
適用鋼管	F値=235	t≤12
	F値=275	*
	F値=325	*
アンカーボルト	8-M52	
ベースプレート	1000×1000×55	
柱形断面	1300×1300 (1380×1380)※1	
主筋	24-D29	
帯筋	D16@100	
最小コンクリート強度	★24N/mm <sup>2</sup>	
回転剛性	593,000kN・m/rad	

※1：柱形断面の( )内寸法は、最大寸法を示します。

曲げ耐力図



標準形状 (単位:mm)



- 注意事項**
- ・杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
  - ・下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
  - ・柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。

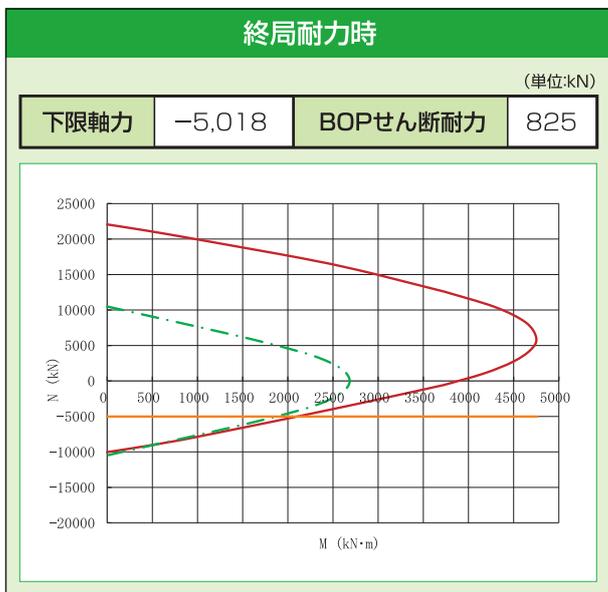
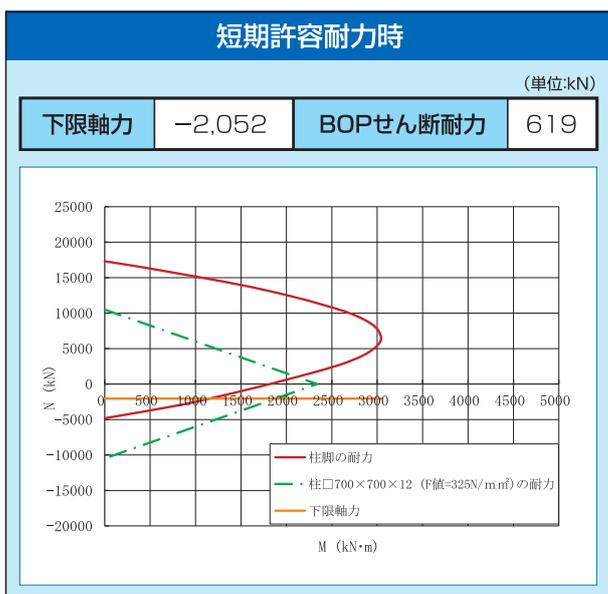
SP151  
SP171  
SP201  
SP251  
SP301  
SP351  
SP401  
SP451  
SP501  
SP551  
SP601  
SP651  
SP701  
SP751  
SP801



鋼管サイズ	□ 700	
適用鋼管	F値=235	t≤16
	F値=275	*
	F値=325	t≤12
アンカーボルト	8-M60	
ベースプレート	1040×1040×65	
柱形断面	1350×1350 (1600×1600)*1	
主筋	32-D29	
帯筋	D16@100	
最小コンクリート強度	★24N/mm <sup>2</sup>	
回転剛性	793,000kN・m/rad	

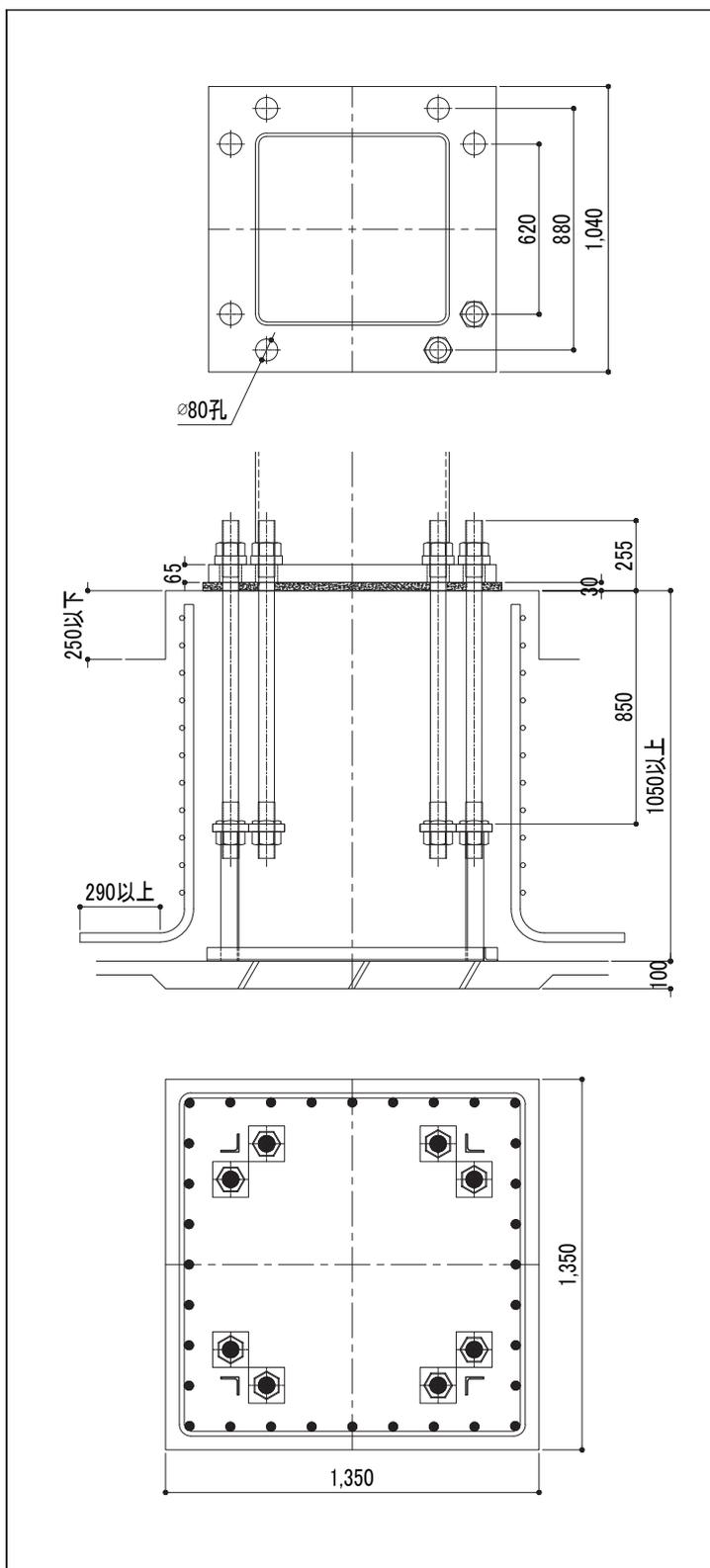
\*1: 柱形断面の( )内寸法は、最大寸法を示します。

### 曲げ耐力図



### 標準形状

(単位:mm)



### 注意事項

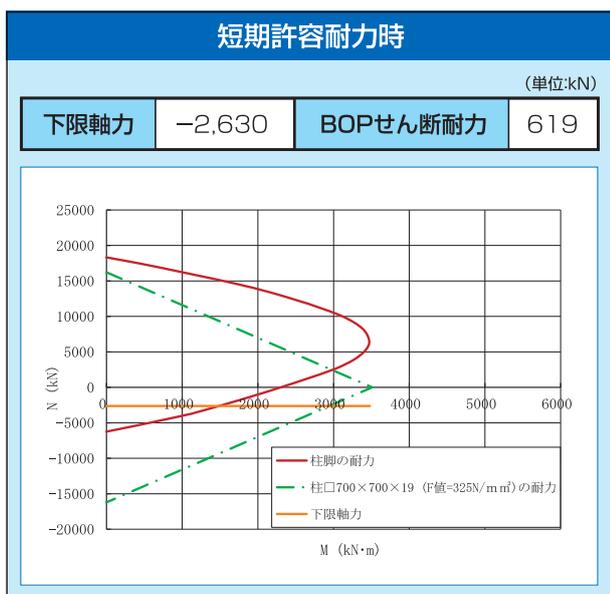
- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。



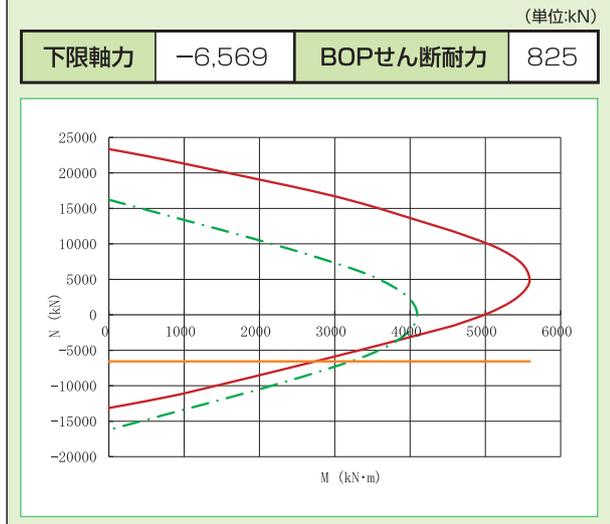
鋼管サイズ	□ 700	
適用鋼管	F値=235	t≤22
	F値=275	t≤19
	F値=325	t≤19
アンカーボルト	8-M68	
ベースプレート	1070×1070×70	
柱形断面	1420×1420 (1870×1870)*1	
主筋	44-D29	
帯筋	D16@100	
最小コンクリート強度	★24N/mm <sup>2</sup>	
回転剛性	846,000kN・m/rad	

\*1：柱形断面の( )内寸法は、最大寸法を示します。

曲げ耐力図

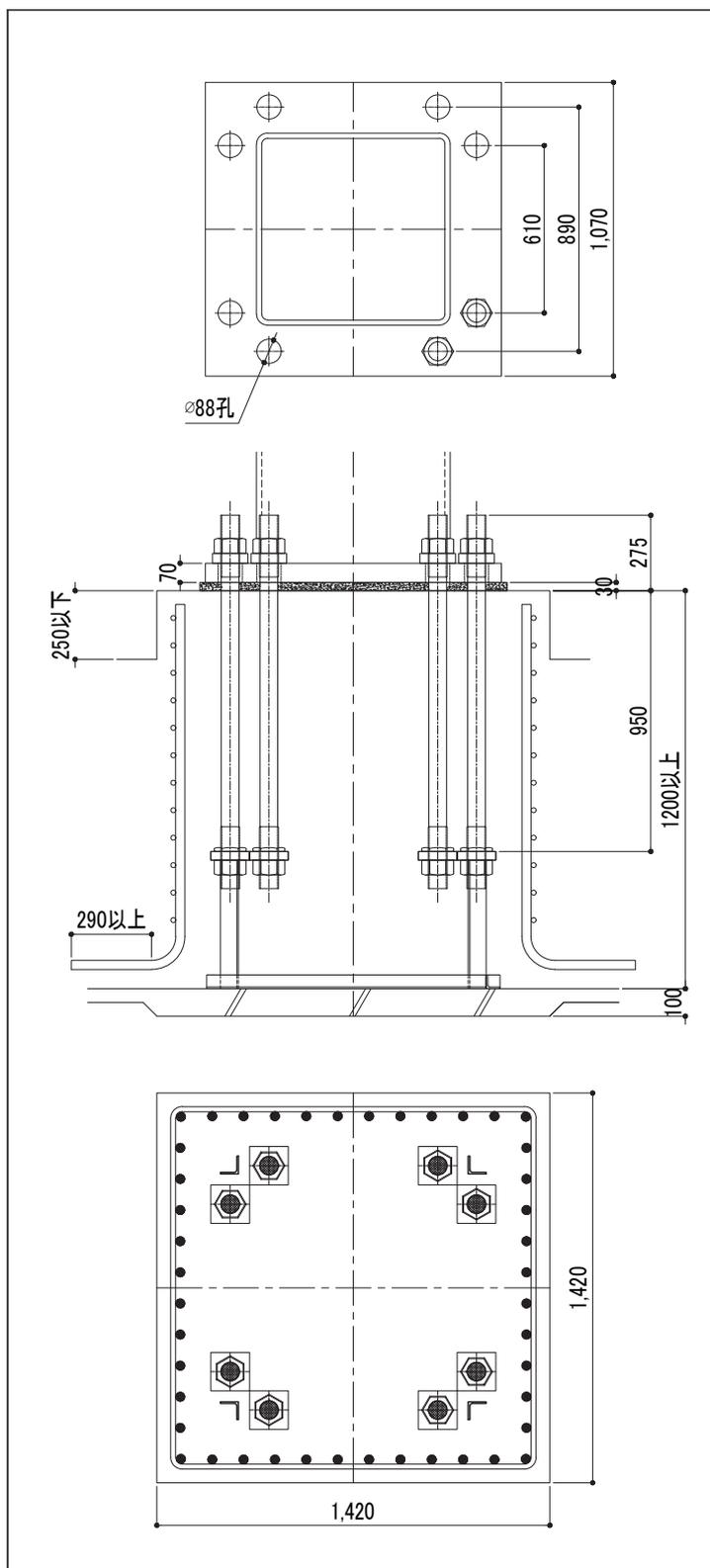


終局耐力時



標準形状

(単位:mm)



注意事項

- ・杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- ・下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- ・柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。

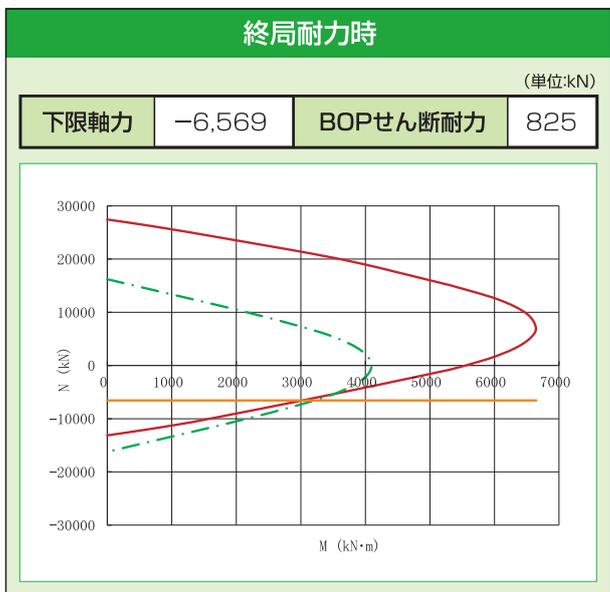
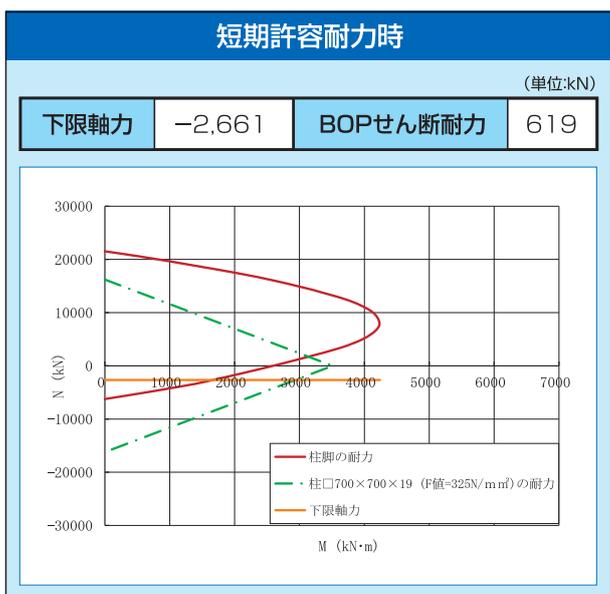
SP151  
SP171  
SP201  
SP251  
SP301  
SP351  
SP401  
SP451  
SP501  
SP551  
SP601  
SP651  
SP703  
SP751  
SP801



鋼管サイズ	□ 700	
適用鋼管	F値=235	t≤25
	F値=275	t≤19
	F値=325	t≤19
アンカーボルト	8-M68	
ベースプレート	1160×1160×85	
柱形断面	1500×1500 (1870×1870)*1	
主筋	44-D29	
帯筋	D16@100	
最小コンクリート強度	★24N/mm <sup>2</sup>	
回転剛性	1,054,000kN・m/rad	

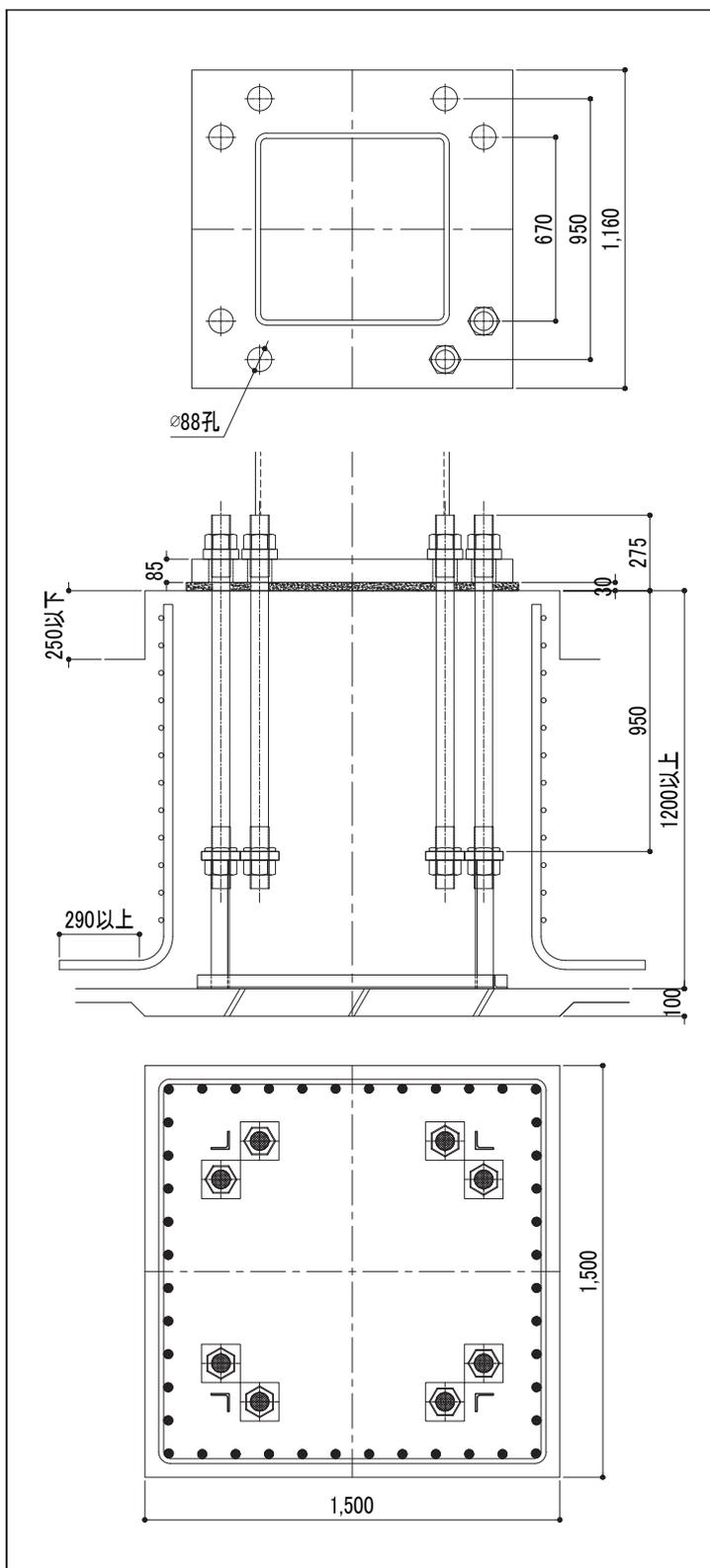
\*1: 柱形断面の( )内寸法は、最大寸法を示します。

### 曲げ耐力図



### 標準形状

(単位:mm)



### 注意事項

- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。

SP151

SP171

SP201

SP251

SP301

SP351

SP401

SP451

SP501

SP551

SP601

SP651

SP704

SP751

SP801



鋼管サイズ	□ 700	
適用鋼管	F値=235	t≤32
	F値=275	t≤25
	F値=325	t≤25
アンカーボルト	8-M76	
ベースプレート	1170×1170×90	
柱形断面	1570×1570 (1960×1960)※1	
主筋	48-D29	
帯筋	D16@100	
最小コンクリート強度	★24N/mm <sup>2</sup>	
回転剛性	1,284,000 kN・m/rad	

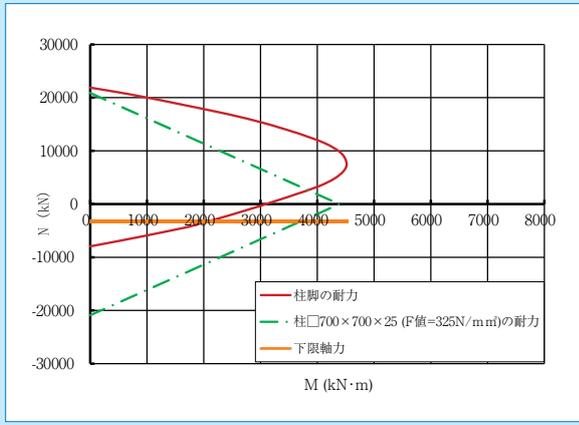
※1：柱形断面の( )内寸法は、最大寸法を示します。

曲げ耐力図

短期許容耐力時

(単位:kN)

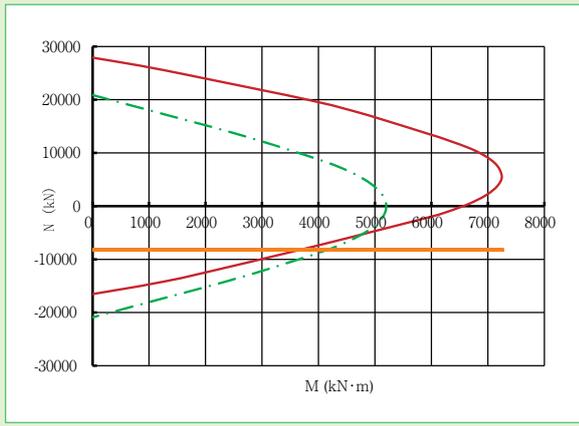
下限軸力	-3,299	BOPせん断耐力	619
------	--------	----------	-----



終局耐力時

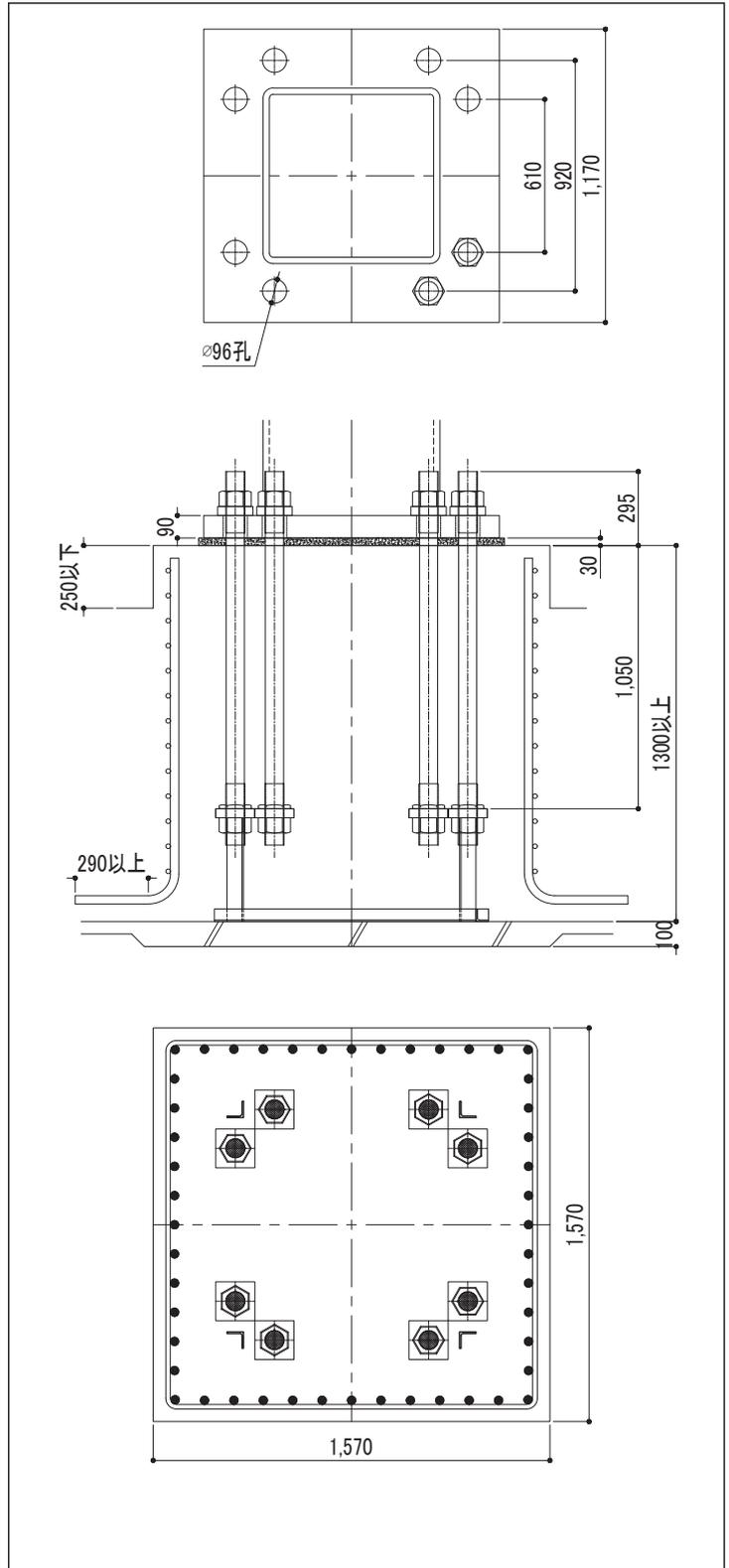
(単位:kN)

下限軸力	-8,262	BOPせん断耐力	825
------	--------	----------	-----



標準形状

(単位:mm)



注意事項

- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。

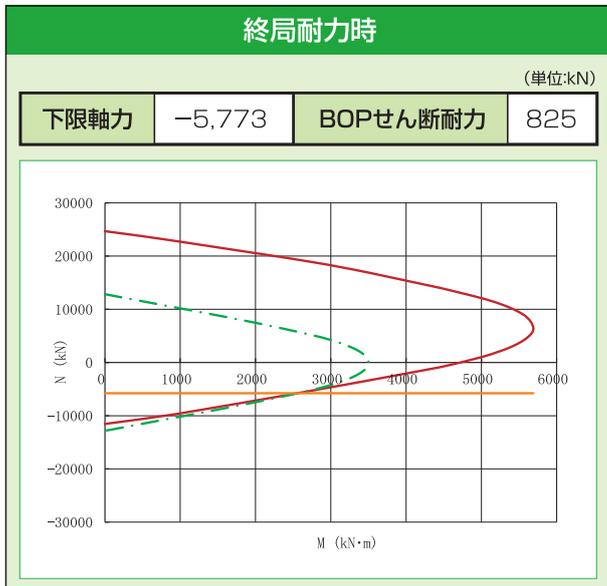
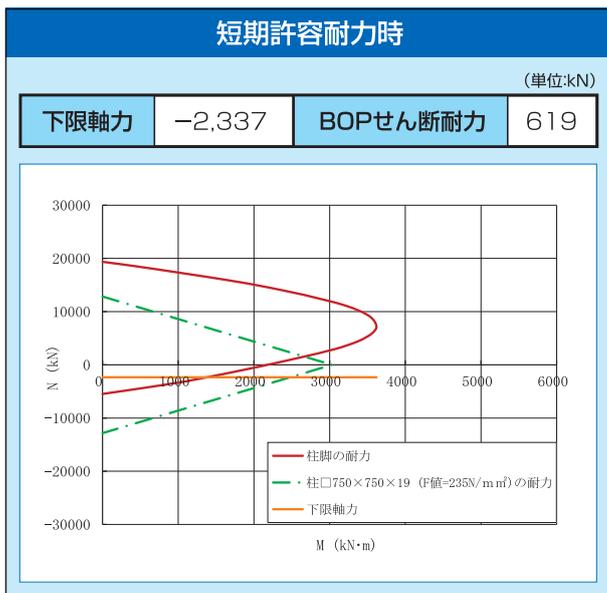
SP151  
SP171  
SP201  
SP251  
SP301  
SP351  
SP401  
SP451  
SP501  
SP551  
SP601  
SP651  
SP705  
SP751  
SP801



鋼管サイズ	□ 750	
適用鋼管	F値=235	t≤19
	F値=275	*
	F値=325	*
アンカーボルト	8-M64	
ベースプレート	1100×1100×65	
柱形断面	1420×1420 (1690×1690)*1	
主筋	36-D29	
帯筋	D16@100	
最小コンクリート強度	★24N/mm <sup>2</sup>	
回転剛性	850,000kN・m/rad	

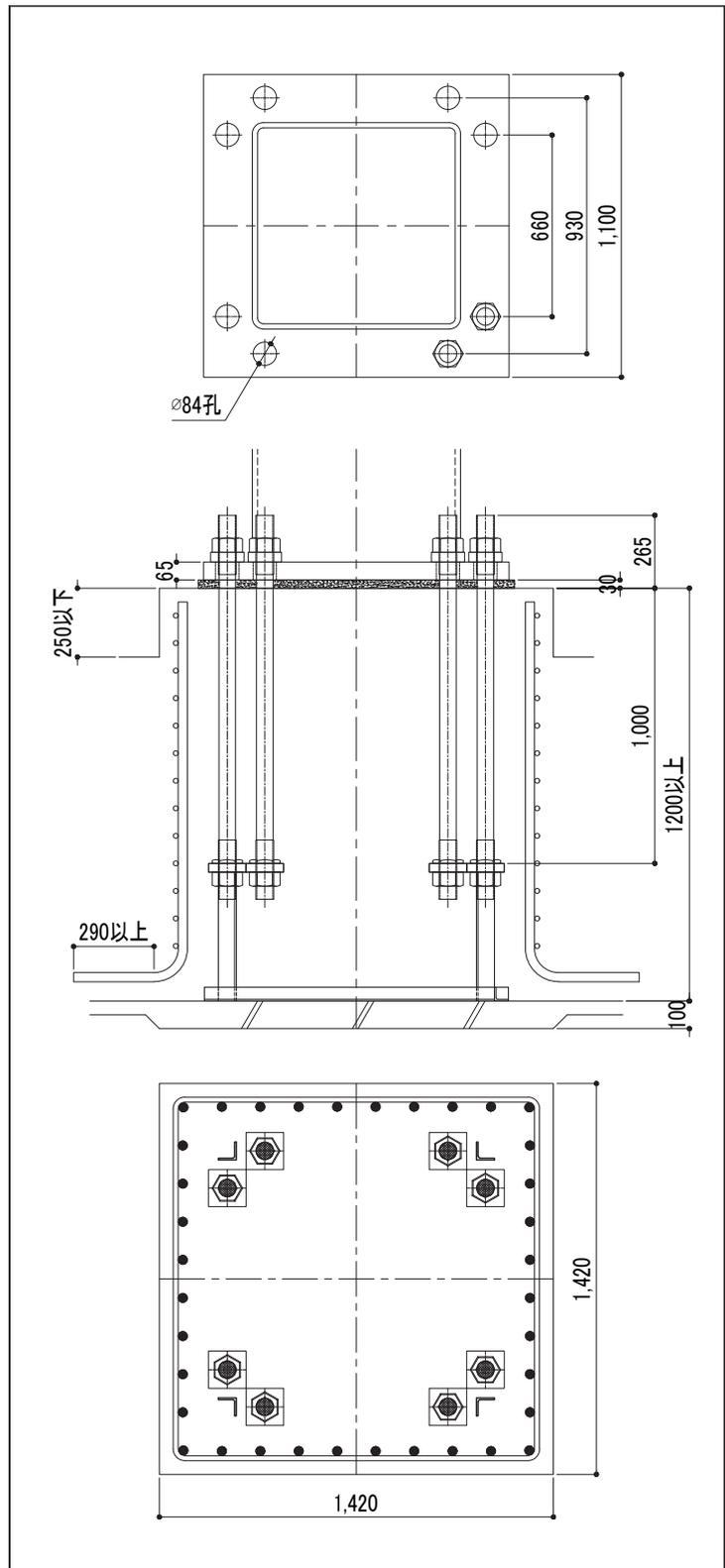
\*1: 柱形断面の( )内寸法は、最大寸法を示します。

### 曲げ耐力図



### 標準形状

(単位:mm)



### 注意事項

- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。

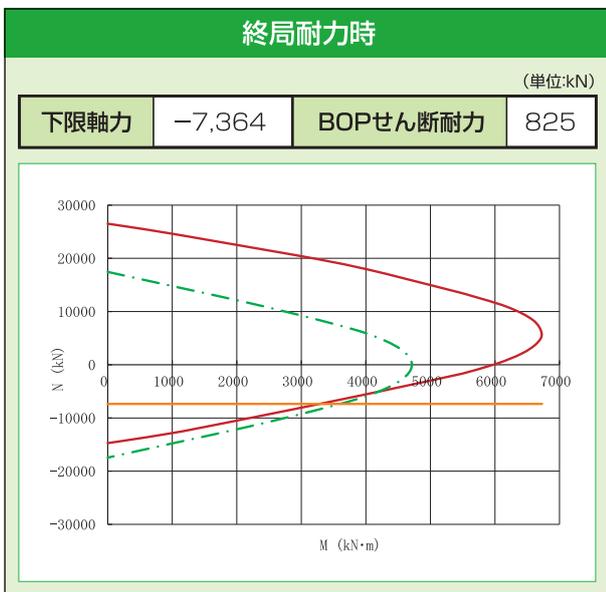
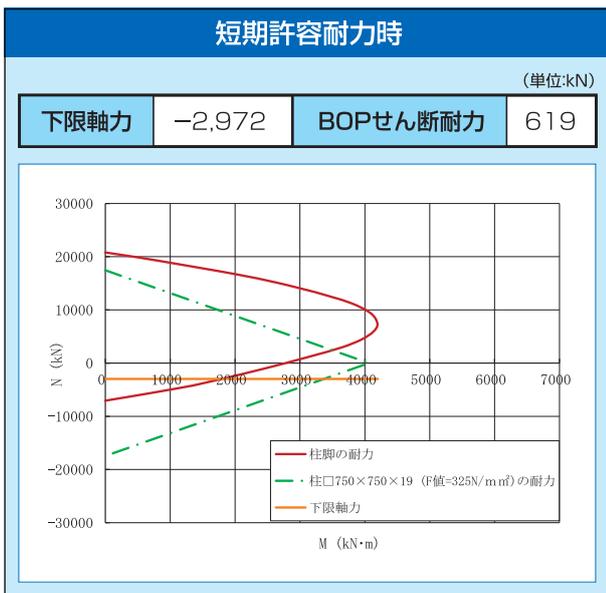
SP151 ~ SP171 ~ SP201 ~ SP251 ~ SP301 ~ SP351 ~ SP401 ~ SP451 ~ SP501 ~ SP551 ~ SP601 ~ SP651 ~ SP701 ~ SP751 ~ SP801 ~



鋼管サイズ	□ 750	
適用鋼管	F値=235	t≤25
	F値=275	t≤19
	F値=325	t≤19
アンカーボルト	8-M72	
ベースプレート	1140×1140×70	
柱形断面	1520×1520 (1960×1960)*1	
主筋	48-D29	
帯筋	D16@100	
最小コンクリート強度	★24N/mm <sup>2</sup>	
回転剛性	991,000kN・m/rad	

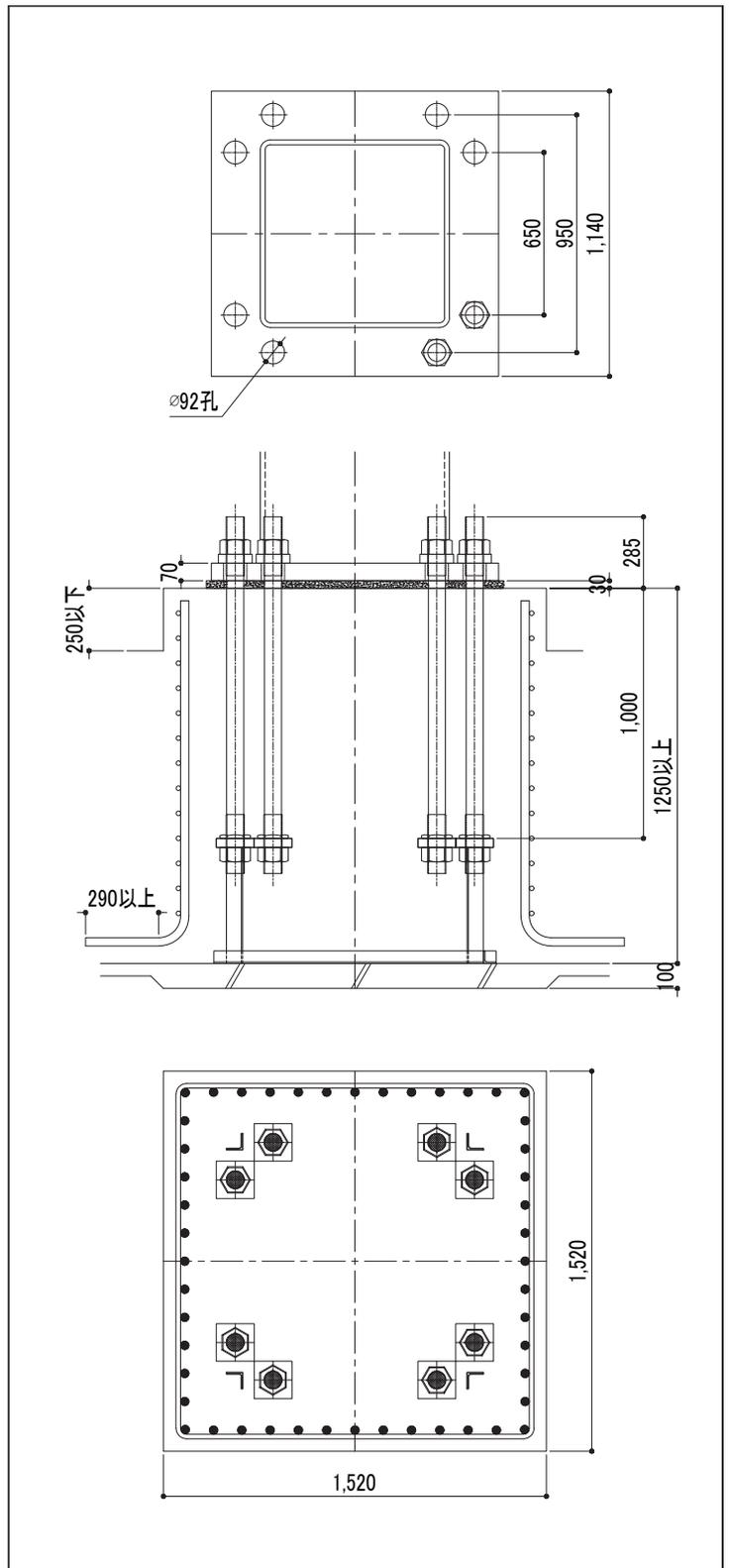
\*1：柱形断面の( )内寸法は、最大寸法を示します。

曲げ耐力図



標準形状

(単位:mm)



注意事項

- ・杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- ・下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- ・柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。

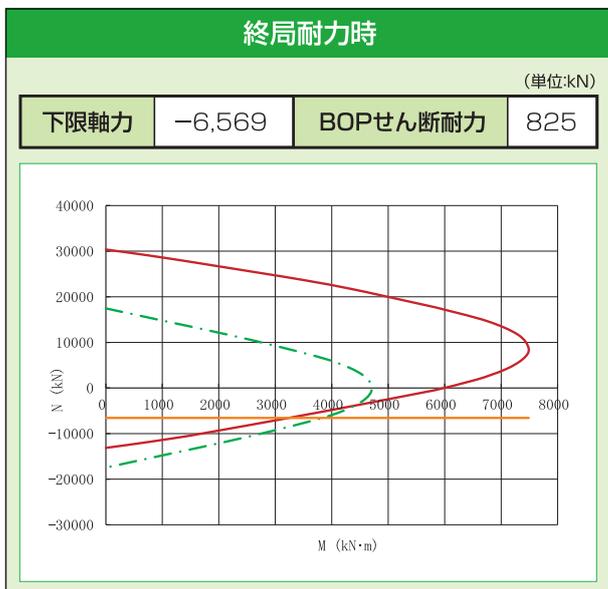
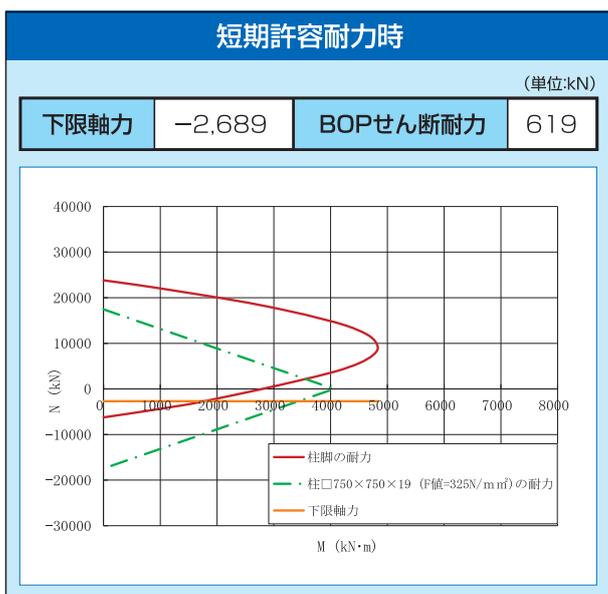
SP151 ~ SP171 ~ SP201 ~ SP251 ~ SP301 ~ SP351 ~ SP401 ~ SP451 ~ SP501 ~ SP551 ~ SP601 ~ SP651 ~ SP701 ~ SP752 ~ SP801



鋼管サイズ	□ 750	
適用鋼管	F値=235	t≤25
	F値=275	t≤19
	F値=325	t≤19
アンカーボルト	8-M68	
ベースプレート	1220×1220×85	
柱形断面	1580×1580 (1960×1960)*1	
主筋	48-D29	
帯筋	D16@100	
最小コンクリート強度	★24N/mm <sup>2</sup>	
回転剛性	1,042,000kN・m/rad	

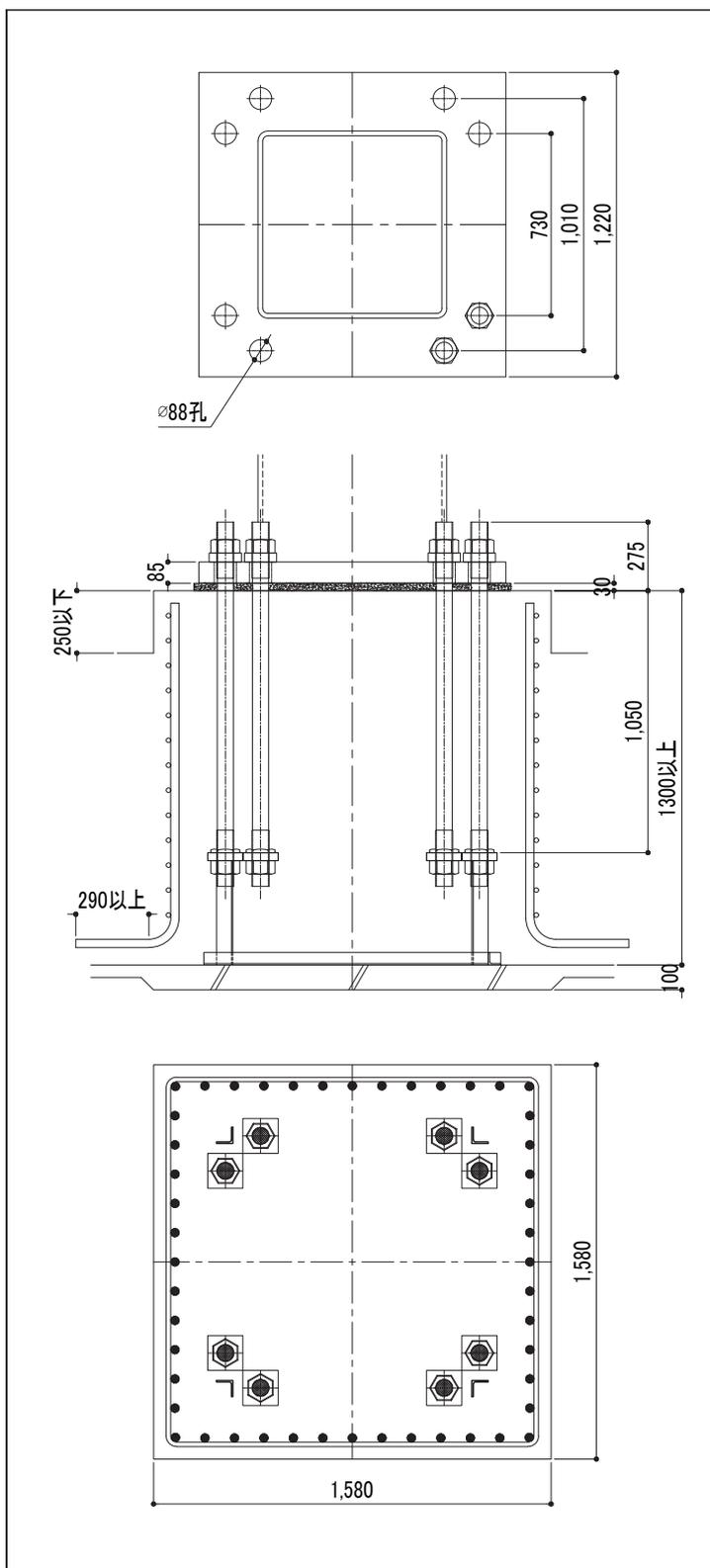
\*1：柱形断面の( )内寸法は、最大寸法を示します。

### 曲げ耐力図



### 標準形状

(単位:mm)



### 注意事項

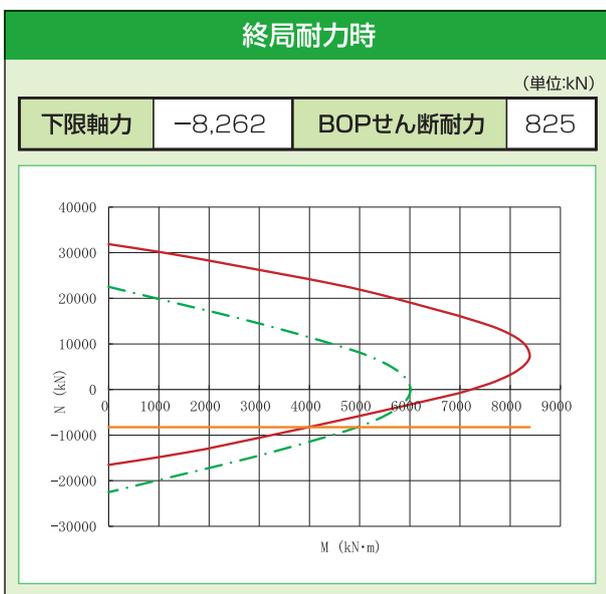
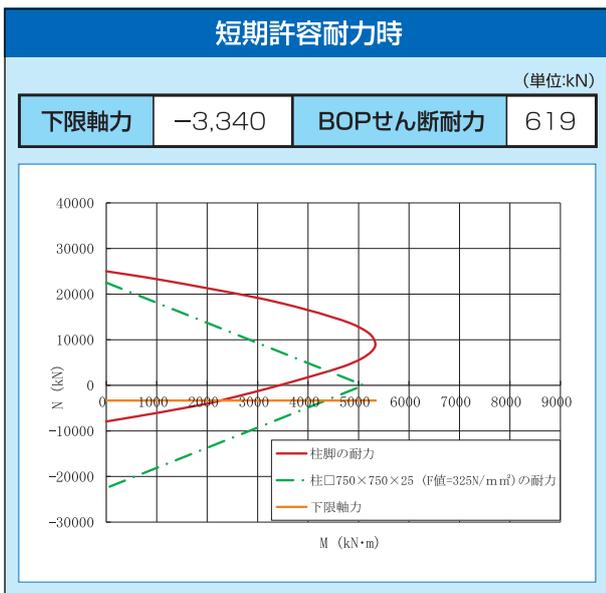
- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。



鋼管サイズ	□ 750	
適用鋼管	F値=235	t≤28
	F値=275	t≤25
	F値=325	t≤25
アンカーボルト	8-M76	
ベースプレート	1250×1250×100	
柱形断面	1700×1700 (1980×1980)*1	
主筋	56-D29	
帯筋	D16@100	
最小コンクリート強度	★24N/mm <sup>2</sup>	
回転剛性	1,640,000kN・m/rad	

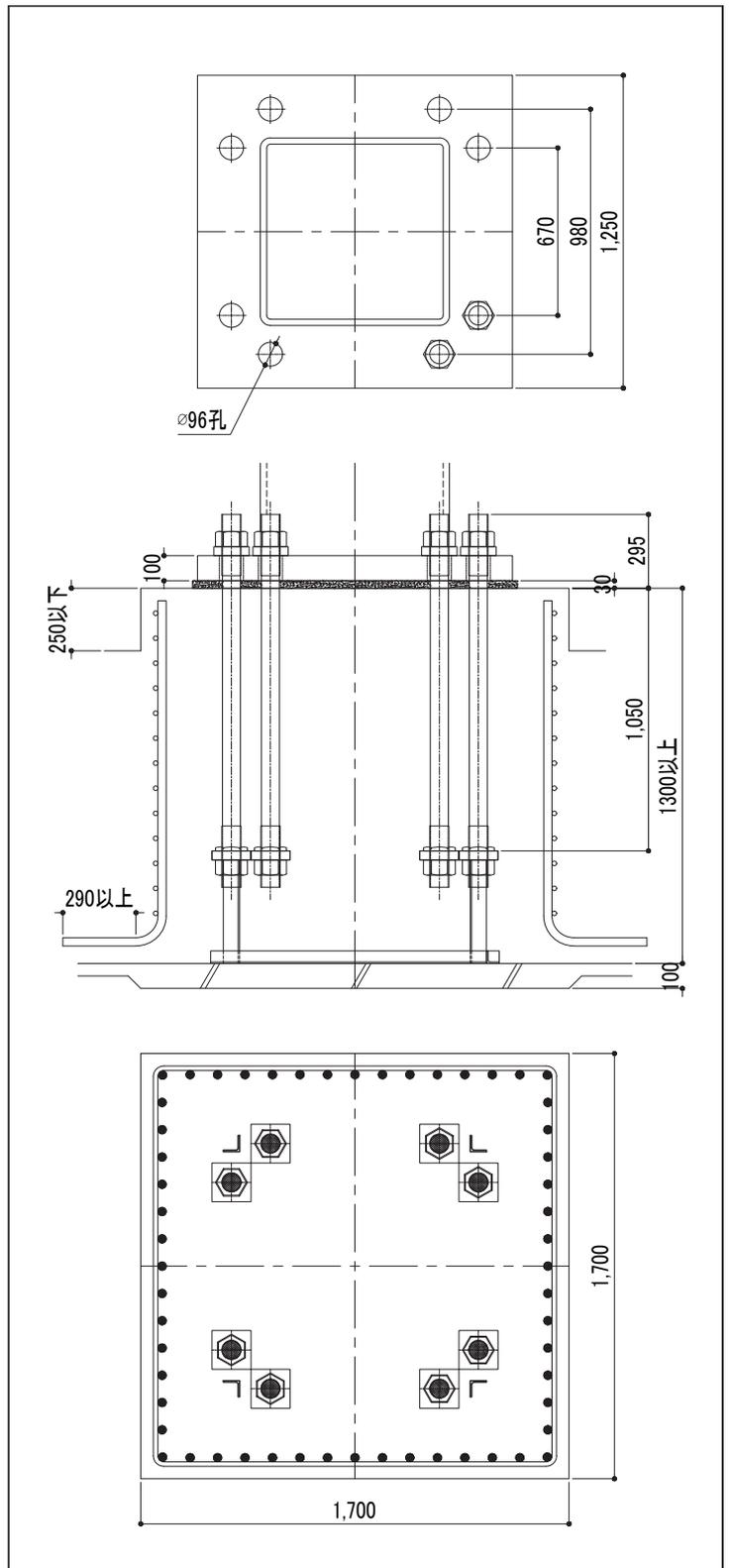
\*1：柱形断面の( )内寸法は、最大寸法を示します。

曲げ耐力図



標準形状

(単位:mm)



注意事項

- ・杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- ・下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- ・柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。

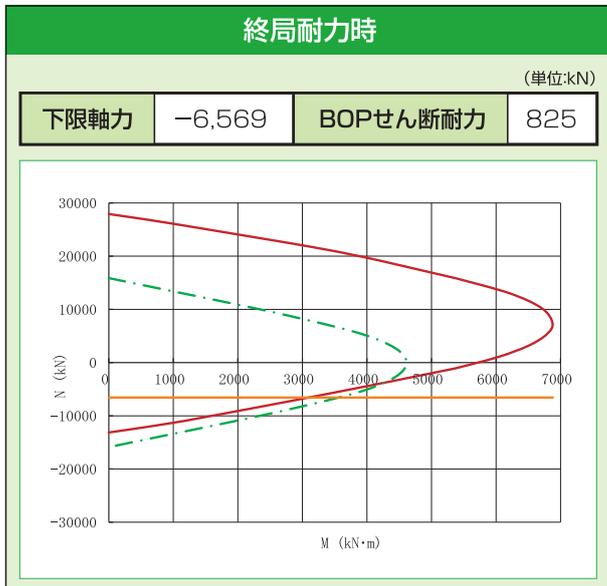
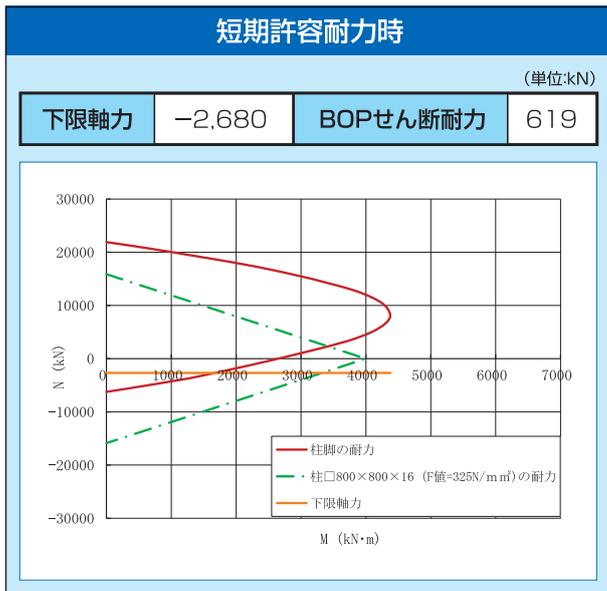
SP151  
SP171  
SP201  
SP251  
SP301  
SP351  
SP401  
SP451  
SP501  
SP551  
SP601  
SP651  
SP701  
SP754  
SP801



鋼管サイズ	□ 800	
適用鋼管	F値=235	t≤19
	F値=275	t≤16
	F値=325	t≤16
アンカーボルト	8-M68	
ベースプレート	1170×1170×70	
柱形断面	1500×1500 (1870×1870)*1	
主筋	44-D29	
帯筋	D16@100	
最小コンクリート強度	★24N/mm <sup>2</sup>	
回転剛性	1,031,000kN・m/rad	

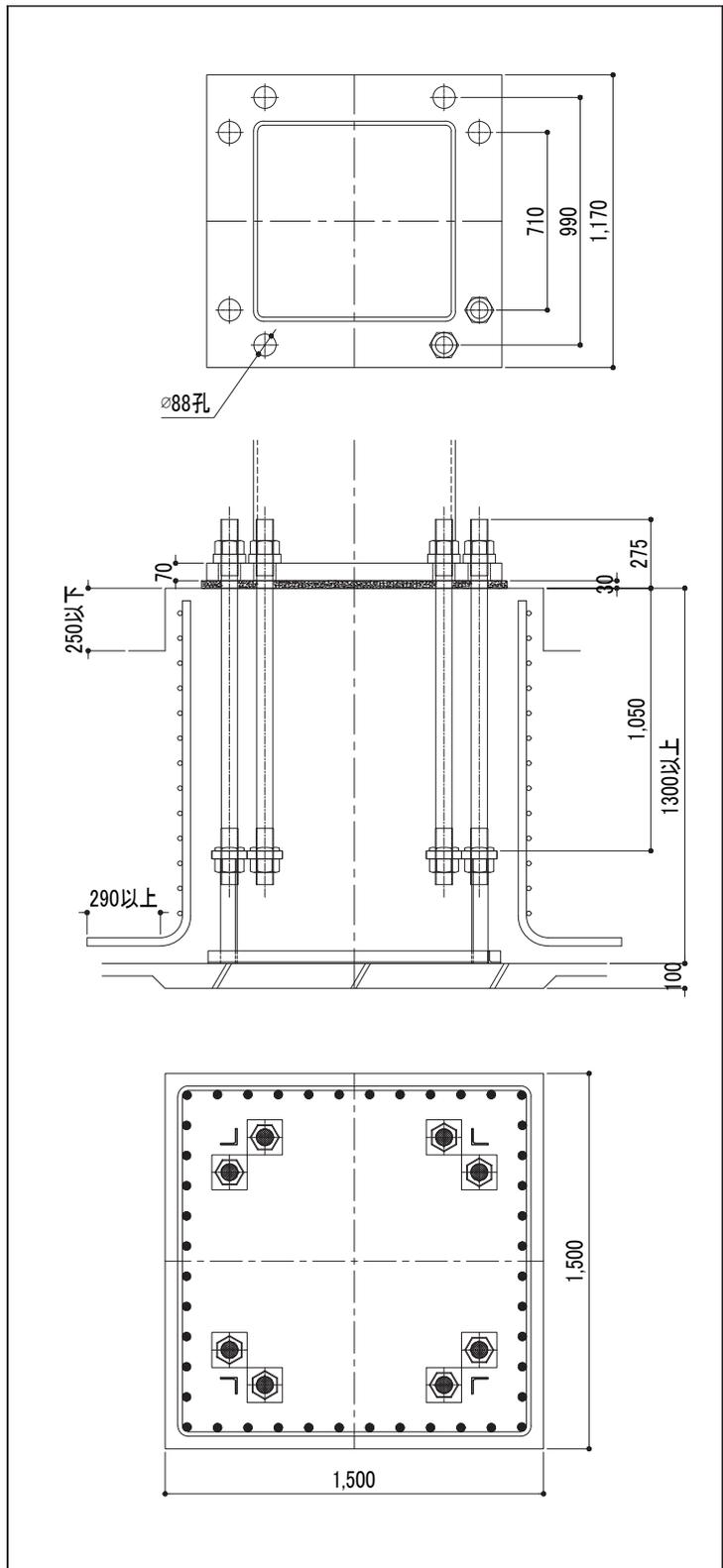
\*1: 柱形断面の( )内寸法は、最大寸法を示します。

### 曲げ耐力図



### 標準形状

(単位:mm)



### 注意事項

- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。

SP151 ~ SP171 ~ SP201 ~ SP251 ~ SP301 ~ SP351 ~ SP401 ~ SP451 ~ SP501 ~ SP551 ~ SP601 ~ SP651 ~ SP701 ~ SP751 ~ SP801



鋼管サイズ	□ 800	
適用鋼管	F値=235	t≤25
	F値=275	t≤19
	F値=325	t≤19
アンカーボルト	8-M76	
ベースプレート	1200×1200×75	
柱形断面	1620×1620 (1980×1980)*1	
主筋	52-D29	
帯筋	D16@100	
最小コンクリート強度	★24N/mm <sup>2</sup>	
回転剛性	1,293,000kN・m/rad	

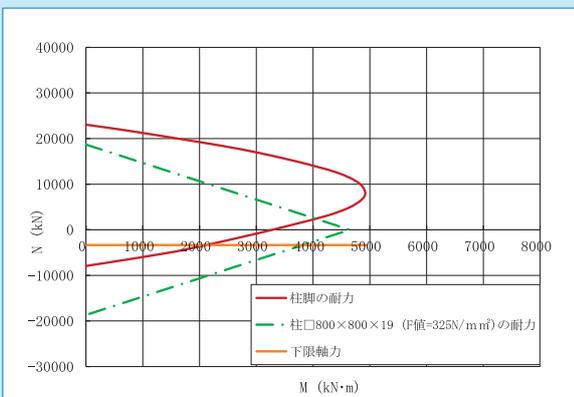
※1：柱形断面の( )内寸法は、最大寸法を示します。

曲げ耐力図

短期許容耐力時

(単位:kN)

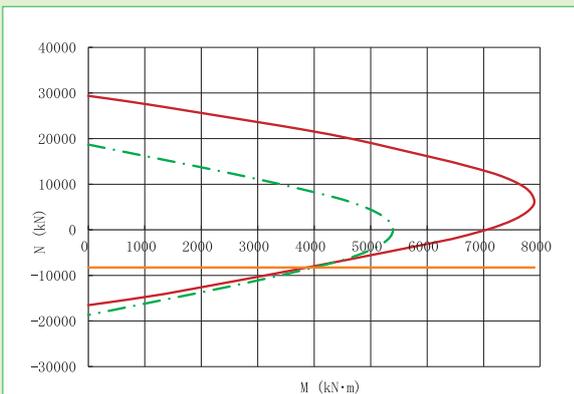
下限軸力	-3,353	BOPせん断耐力	619
------	--------	----------	-----



終局耐力時

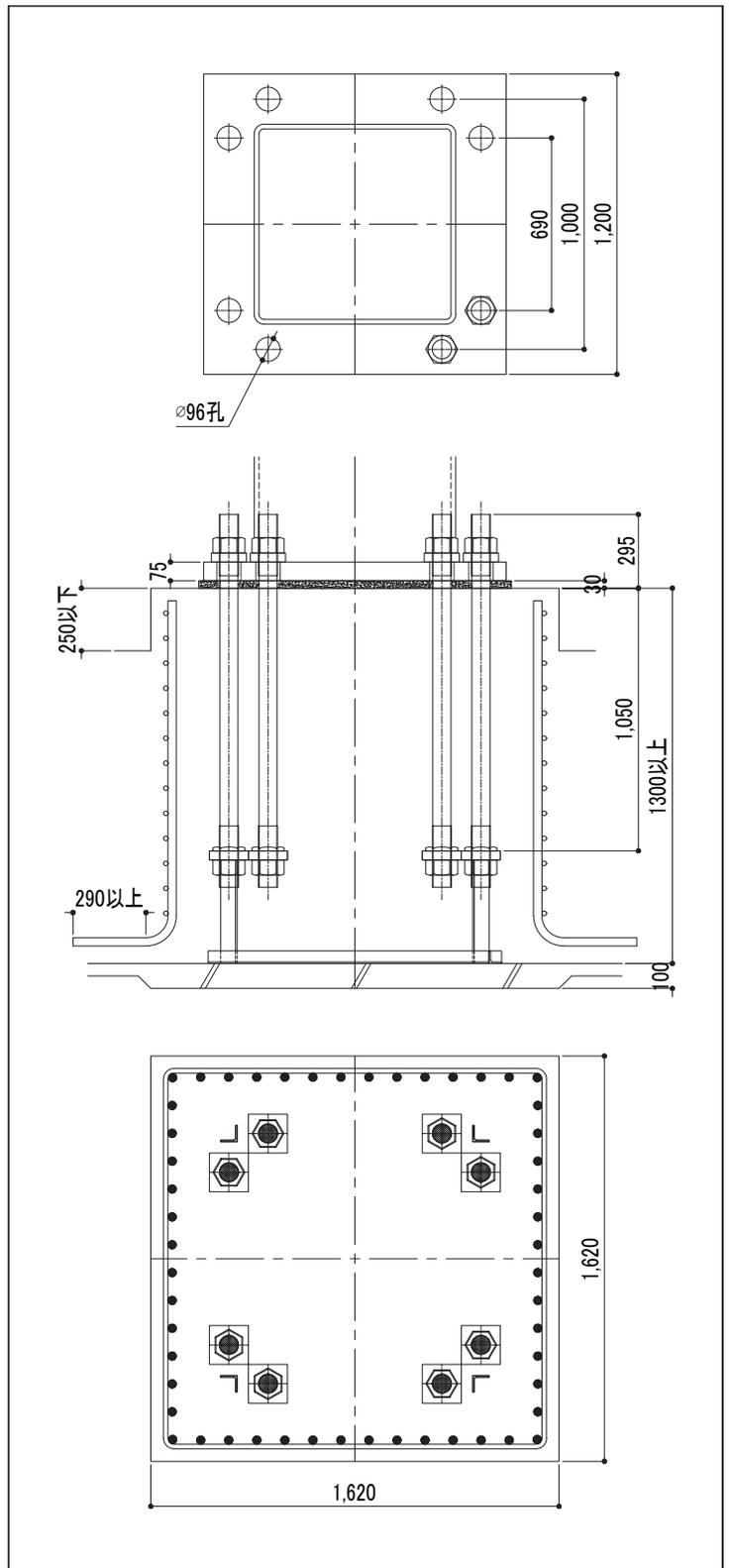
(単位:kN)

下限軸力	-8,262	BOPせん断耐力	825
------	--------	----------	-----



標準形状

(単位:mm)



注意事項

- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。

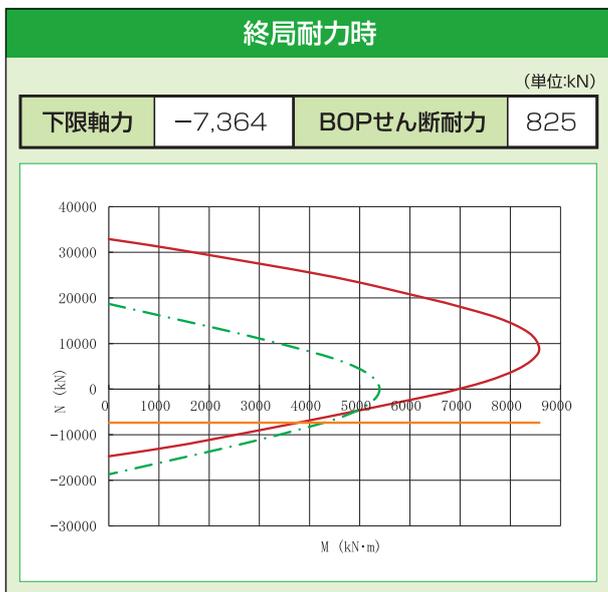
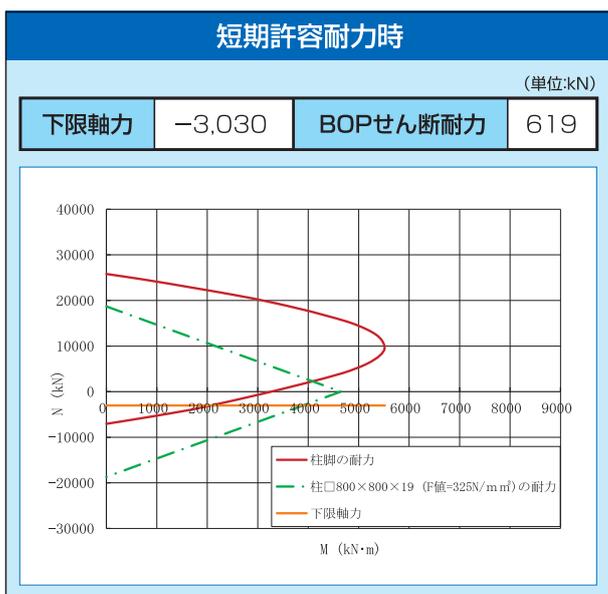
SP151  
SP171  
SP201  
SP251  
SP301  
SP351  
SP401  
SP451  
SP501  
SP551  
SP601  
SP651  
SP701  
SP751  
SP802



鋼管サイズ	□ 800	
適用鋼管	F値=235	t≤25
	F値=275	t≤19
	F値=325	t≤19
アンカーボルト	8-M72	
ベースプレート	1270×1270×85	
柱形断面	1640×1640 (1980×1980)*1	
主筋	52-D29	
帯筋	D16@100	
最小コンクリート強度	★24N/mm <sup>2</sup>	
回転剛性	1,295,000kN・m/rad	

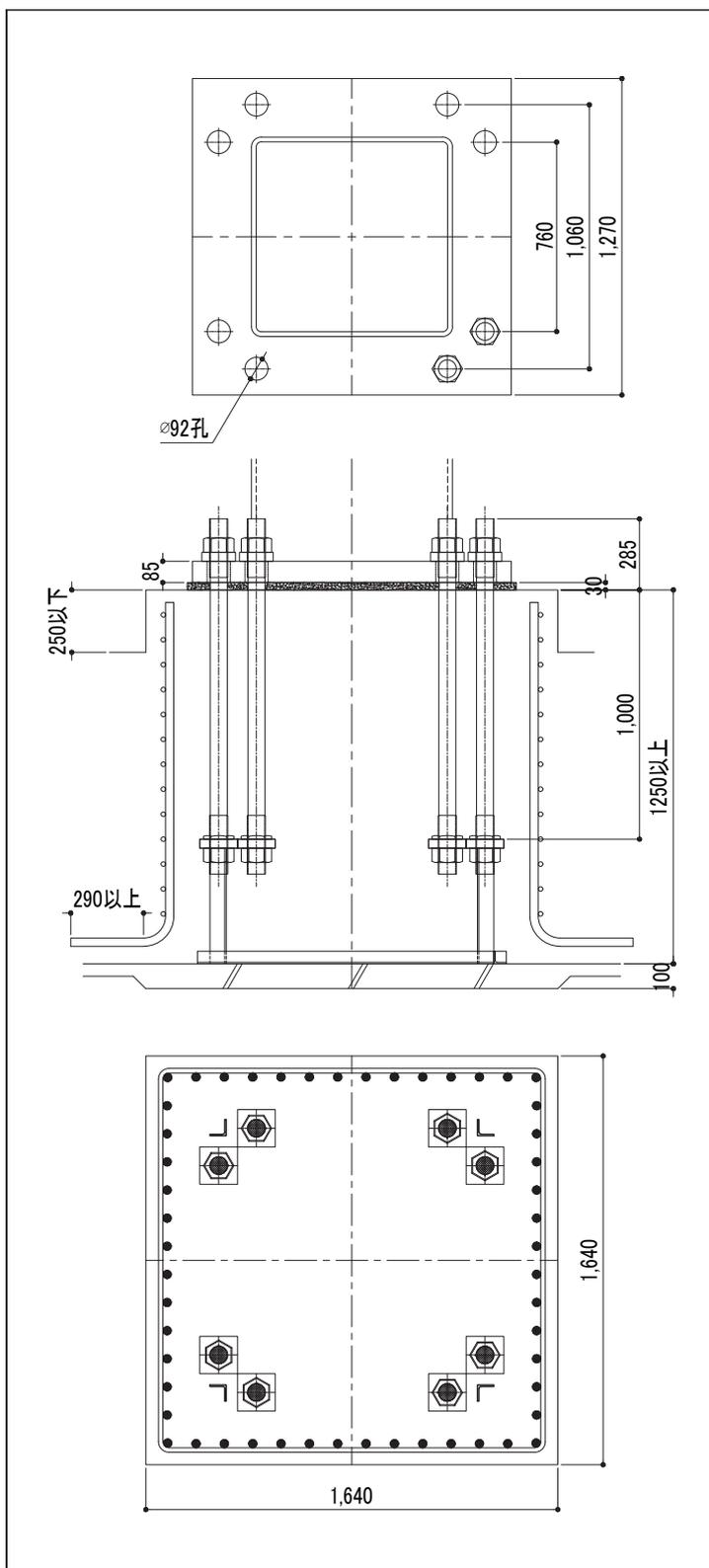
\*1: 柱形断面の( )内寸法は、最大寸法を示します。

### 曲げ耐力図



### 標準形状

(単位:mm)



### 注意事項

- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。



鋼管サイズ	□ 800	
適用鋼管	F値=235	t≤28
	F値=275	t≤22
	F値=325	t≤22
アンカーボルト	8-M76	
ベースプレート	1300×1300×100	
柱形断面	1720×1720 (1980×1980)*1	
主筋	56-D29	
帯筋	D16@100	
最小コンクリート強度	★24N/mm <sup>2</sup>	
回転剛性	1,875,000kN・m/rad	

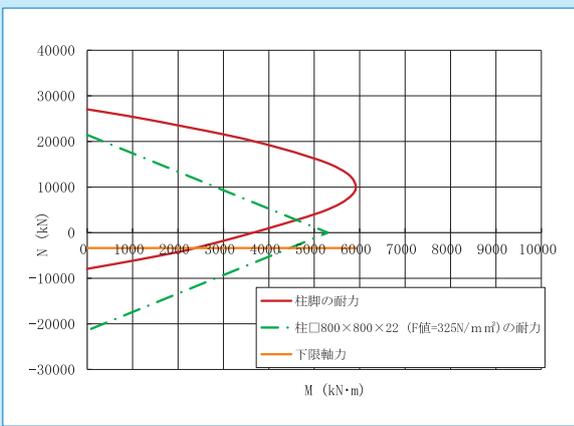
\*1：柱形断面の( )内寸法は、最大寸法を示します。

曲げ耐力図

短期許容耐力時

(単位:kN)

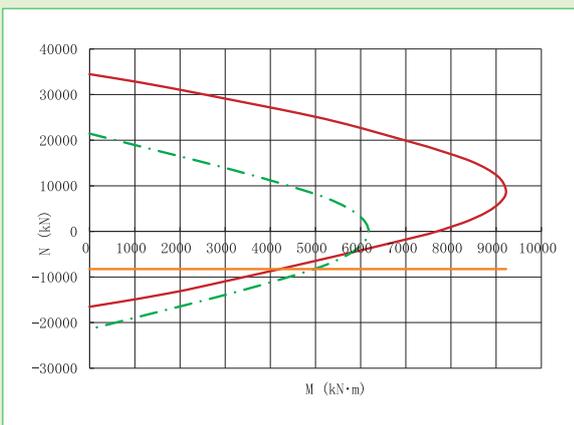
下限軸力	-3,371	BOPせん断耐力	619
------	--------	----------	-----



終局耐力時

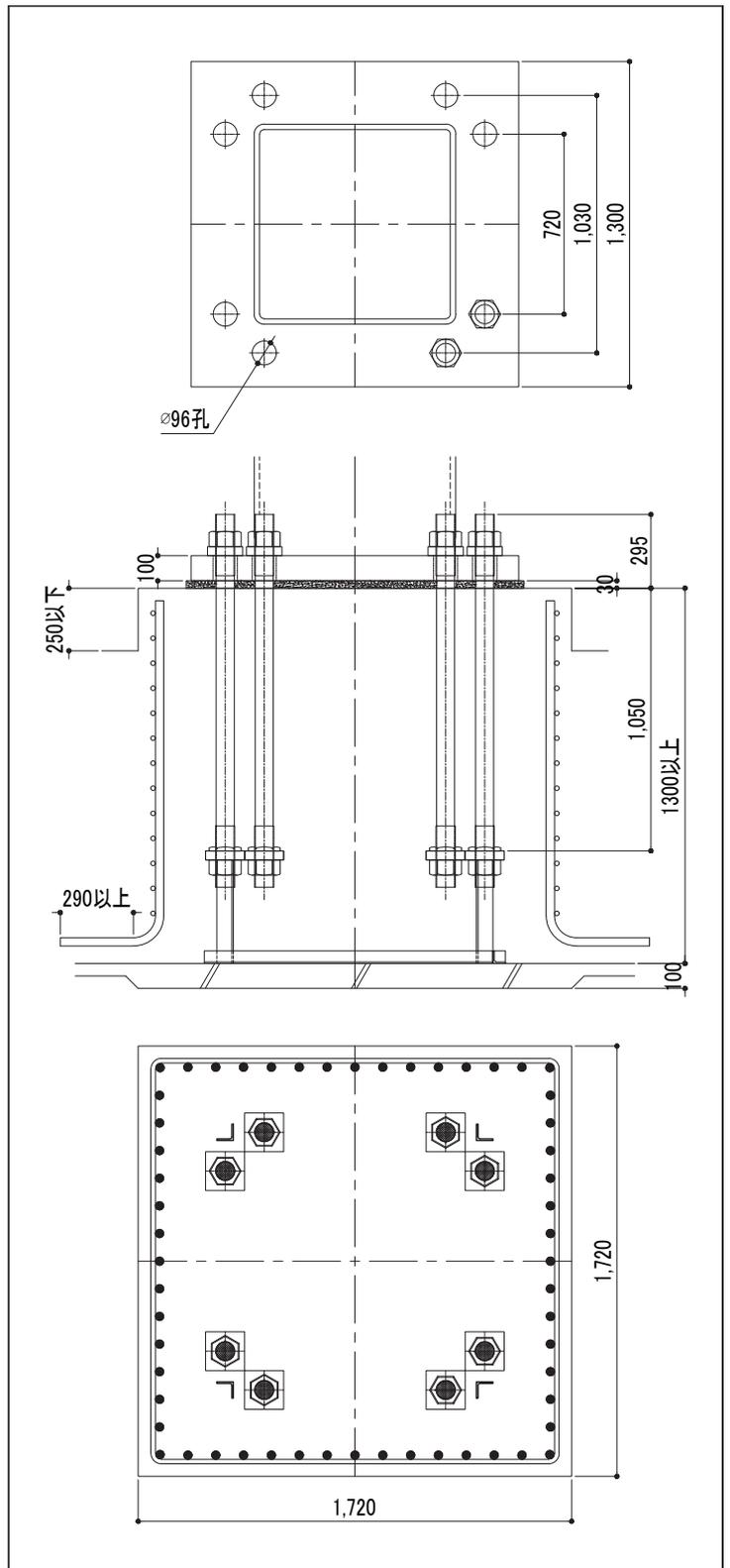
(単位:kN)

下限軸力	-8,262	BOPせん断耐力	825
------	--------	----------	-----



標準形状

(単位:mm)



注意事項

- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。

SP151  
SP171  
SP201  
SP251  
SP301  
SP351  
SP401  
SP451  
SP501  
SP551  
SP601  
SP651  
SP701  
SP751  
SP804

# SP-Gシリーズ 回転剛性一覧表

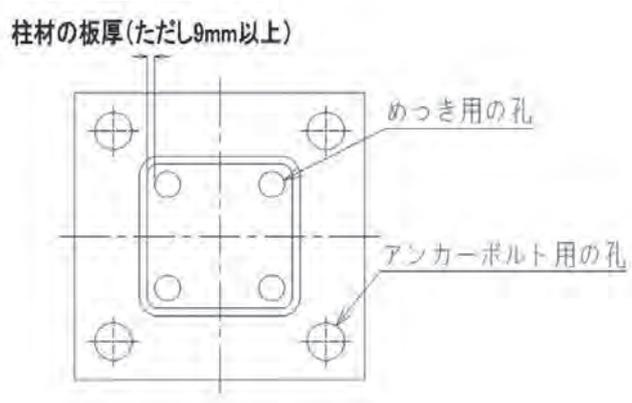
溶融亜鉛めっき対応品 [ベースプレートにめっき施工用の貫通孔を加工した柱脚]

保有耐力接合タイプ							
柱脚記号	回転剛性	柱脚記号	回転剛性	柱脚記号	回転剛性	柱脚記号	回転剛性
	kN・m/rad		kN・m/rad		kN・m/rad		kN・m/rad
SP151G	8,000	SP401G	129,000	SP551G	274,000	SP703G	761,000
SP152G	16,000	SP402G	145,000	SP552G	393,000	SP704G	949,000
SP171G	16,000	SP403G	174,000	SP553G	353,000	SP705G	1,156,000
SP172G	25,000	SP404G	214,000	SP554G	389,000	SP751G	765,000
SP201G	24,000	SP405G	241,000	SP555G	439,000	SP752G	892,000
SP202G	32,000	SP406G	265,000	SP556G	523,000	SP753G	938,000
SP203G	33,000	SP451G	163,000	SP557G	557,000	SP754G	1,476,000
SP251G	34,000	SP452G	184,000	SP601G	275,000	SP801G	928,000
SP252G	39,000	SP453G	267,000	SP602G	376,000	SP802G	1,164,000
SP253G	48,000	SP454G	292,000	SP603G	511,000	SP803G	1,165,000
SP254G	57,000	SP455G	376,000	SP604G	569,000	SP804G	1,687,000
SP301G	50,000	SP456G	290,000	SP605G	720,000		
SP302G	67,000	SP457G	334,000	SP606G	976,000		
SP303G	77,000	SP501G	228,000	SP651G	434,000		
SP304G	94,000	SP502G	307,000	SP652G	494,000		
SP305G	105,000	SP503G	267,000	SP653G	633,000		
SP351G	93,000	SP504G	363,000	SP654G	688,000		
SP352G	112,000	SP505G	344,000	SP655G	750,000		
SP353G	151,000	SP506G	363,000	SP656G	1,164,000		
SP354G	161,000	SP507G	389,000	SP701G	534,000		
SP355G	195,000	SP508G	475,000	SP702G	714,000		

- 角形鋼管用柱脚のベースプレートにめっき施工用貫通孔をあける事で、ベースプレートと柱材を接合した状態でめっき施工が可能です。
- 上記一覧表の通り、ベースプレートにめっき施工用貫通孔を加工した場合、標準型式のSP（ベースプレートにめっき施工用貫通孔無し）の回転剛性に比べ 10%剛性が低下します。
- 孔加工を追加した柱脚の型式は、標準型式の末尾に G がついたものとなります。（例：SP301G）  
孔加工を追加した柱脚（G タイプ）の仕様は、回転剛性を除き全て標準型式の仕様と同じです。  
（寸法、柱形の仕様、曲げ耐力、せん断耐力などの仕様は、全て標準型式と同じです。）

## SP-G シリーズ めっき施工用貫通孔の位置と孔径一覧表

柱サイズ	めっき用の孔径 (mm)	柱サイズ	めっき用の孔径 (mm)
□ 150	25	□ 500	80
□ 175	30	□ 550	90
□ 200	35	□ 600	100
□ 250	40	□ 650	105
□ 300	45	□ 700	115
□ 350	55	□ 750	125
□ 400	65	□ 800	135
□ 450	70		



- めっき施工用貫通孔の位置と孔径  
めっき施工用貫通孔の位置は角形鋼管柱の四隅の 4 か所とし、柱材内面と孔の端部は柱材板厚の隙間をあけます。ただし、隙間は 9 mm 以上とします。

※めっき後のベースプレート裏面の摩擦係数 (0.4 以上) を確保するため、ベースプレート裏面はリン酸処理またはブラスト処理等を行うようにしてください。



技術で「信頼」を創り出す

ISK

# アイエスケー株式会社

## 本社 (ISベース事業部)

〒550-0001 大阪市西区土佐堀1-4-11  
金鳥土佐堀ビル2F

TEL.06-6449-0881 FAX.06-6449-0877

## 東京支店 (ISベース事業部)

〒105-0004 東京都港区新橋2-13-6  
新橋862ビル3F

TEL.03-6205-4144 FAX.03-5251-5226

URL <https://www.isbase.jp>  
E-mail [info@isbase.jp](mailto:info@isbase.jp)

## 中島工場

〒555-0041 大阪市西淀川区中島2-4-140  
TEL.06-6475-0163 FAX.06-6475-0190

## 泉佐野工場

〒598-0071 泉佐野市鶴原3-12-52  
TEL.072-462-6571 FAX.072-462-6572

## 渋川工場

〒377-0061 群馬県渋川市北橘町下箱田626-18  
TEL.027-289-8225 FAX.027-289-8227